

DIGITAL NEWS 05~07

KIUR.F.C.

1970.01.01 - 2008.03.01

DIGITAL NEWS 05~07

目次

2005・01・15 (土)	
新三役の発表	2
2005・02・02 (水)	
旧三役御礼の言葉・新三役決意の言葉	3
2005・04・10 (日)	
大阪市立大学	5
2005・04・17 (日)	
関西学院大学	9
2005・04・23 (土)	
京大医学部	13
2005・05・01 (日)	
立命館大学	16
2005・05・04 (水)	
時計台クラブ	19
2005・05・08 (日)	
慶應義塾大学	21
2005・05・15 (日)	
佛教大学	24
2005・05・22 (日)	
大阪学院大	27
2005・05・29 (日)	
帝塚山大学	30
2005・06・04 (土)	
摂南大学	34
2005・06・12 (日)	
成城大学	38
2005・06・19 (日)	
防衛大学校	41
防衛大学B	44
2005・08・17 (水)	
名古屋大学	48
2005・08・18 (木)	
北海道大学	51
2005・08・19 (金)	
一橋大学	54
2005・08・20 (土)	
成蹊大学	57
2005・08・21 (日)	
武蔵工業大学	60
2005・08・22 (月)	
明治学院大学	63
2005・08・23 (火)	
立教大学	66

2005・09・11 (日)	
同志社大学	69
2005・09・23 (金)	
摂南大学	73
2005・09・25 (日)	
神戸大学	77
2005・10・02 (日)	
関西大学	80
2005・10・09 (日)	
大阪経済大学	83
2005・10・15 (土)	
大阪府立大学	87
2005・10・23 (日)	
神戸大学	90
2005・10・30 (日)	
大阪教育大学	93
2005・11・06 (日)	
花園大学	96
2005・11・13 (日)	
関西学院大学	100
2005・11・20 (日)	
大阪産業大学	104
2005・11・26 (土)	
大阪学院大学	107
2005・12・04 (日)	
甲南大学	110
2005・12・11 (日)	
京大医学部	113
2005・12・18 (日)	
九州大学B	117
九州大学	120
2005・12・23 (金)	
東京大学	123
東京大学B	126
2005・12・24 (土)	
市口監督挨拶	130
2006・03・30 (木)	
春のスケジュール	131
新キャプテン挨拶 主将 北原広大	131
役員一覧・新3役の紹介	131
監督就任挨拶 監督 湯谷 博(S47)	132
ご挨拶 会長 和田 文男(S38)	132
2006・04・15 (土)	
大阪大学	134

2006・04・23 (日)	
関西学院大学	139
2006・04・30 (日)	
慶應義塾大学	143
2006・05・08 (月)	
立命館大学	147
2006・05・13 (土)	
大阪市立大学	151
2006・05・21 (日)	
摂南大学	154
2006・05・28 (日)	
大阪経済大学	159
2006・05・31 (水)	
春シーズンの試合結果と今後のスケジュール	162
コーチ陣あいさつ	162
新入部員あいさつ	163
2006・06・04 (日)	
防衛大学校	165
2006・06・11 (日)	
大阪府立大学	168
2006・06・18 (日)	
成城大学	171
2006・08・01 (火)	
春シーズン回顧	175
マネジャー陣から 1	175
マネジャー陣から 2	175
部員の声	176
夏合宿予定	177
春シーズン結果	178
2006・08・17 (木)	
名古屋大学	180
2006・08・18 (金)	
北海道大学	183
2006・08・19 (土)	
成蹊大学	186
京大OB	188
2006・08・20 (日)	
名古屋商科大学	191
2006・08・21 (月)	
防衛大学校	194
2006・08・23 (水)	
東京農業大学	197
2006・09・02 (土)	
同志社大学	200

2006・09・23 (土)	
大阪経済大学	205
2006・09・30 (土)	
大阪産業大学	209
2006・10・04 (水)	
部員の戦力分析	213
ウェイト器具増強の御礼	214
秋シーズンの結果と今後のスケジュール	214
2006・10・08 (日)	
花園大学	216
2006・10・15 (日)	
大阪府立大学	220
2006・10・22 (日)	
大阪教育大学	223
2006・10・29 (日)	
神戸大学	227
2006・11・05 (日)	
甲南大学	231
2006・11・11 (土)	
同志社大学 (練習試合)	235
2006・11・19 (日)	
大阪大学	239
2006・11・26 (日)	
摂南大学	243
2006・12・03 (日)	
関西大学	247
2006・12・10 (日)	
神戸大学医学部	251
2006・12・16 (土)	
九州大学B	254
九州大学	259
2006・12・23 (土)	
東京大学	263
東京大学B	266
2007・02・18 (日)	
新年度の三役	270
秋の定期戦結果	270
今シーズンを振り返って 湯谷博監督	270
東大定期戦 (12月23日、宝ヶ池) 27-31 ●	271
九大定期戦 (12月16日、九大貝塚) 19-14 ○	271
2007・04・01 (日)	
神戸大学	272
2007・04・14 (土)	
関西学院大学	275

2007・04・22 (日)	
慶應義塾大学	279
2007・04・29 (日)	
京都工芸繊維大学	283
チーム強化状況報告：湯谷監督	286
宇治グラウンドの芝生化計画進む！	288
2007・05・06 (日)	
大阪大学	289
2007・05・13 (日)	
大阪教育大学	292
2007・06・03 (日)	
立命館大学	295
2007・06・09 (土)	
大阪府立大学	299
2007・06・16 (土)	
防衛大学校	302
防衛大学校B	304
2007・06・17 (日)	
名古屋大学	308
2007・07・30 (月)	
春シーズンの結果	311
春シーズンの総括：湯谷監督	312
2007・08・17 (金)	
北海道大学	314
北海道大学B	316
2007・08・18 (土)	
成城大学	318
2007・08・19 (日)	
学習院大学	321
2007・08・20 (月)	
愛知大学	324
2007・08・21 (火)	
東海大学F	327
東海大学D	329
2007・08・22 (水)	
東京農業大学	332
仙台大学	334
2007・08・23 (木)	
国士舘大学	337
2007・09・02 (日)	
同志社大学	340
2007・09・09 (日)	
三菱東京UFJ	343

2007・09・21（金）	
見えなかった ドロップ・ゴール！	347
9月2日定期戦 vs.同志社大学 の結果	347
現役部員より - 今シーズンの展望・決意	347
芝生化とシーズン展望 / 監督・湯谷博	348
待望の宇治グラウンド開きを開催！	349
2007・09・23（日）	
摂南大学	350
2007・09・30（日）	
関西大学	354
2007・10・06（土）	
大阪経済大学	357
2007・10・14（日）	
京大医学部	361
2007・10・21（日）	
花園大学	364
2007・10・28（日）	
大阪産業大学	368
2007・11・03（土）	
同志社大学（練習試合）	372
2007・11・04（日）	
大阪大学	376
2007・11・10（土）	
関西大学（練習試合）	380
2007・11・18（日）	
神戸大学	384
2007・11・24（土）	
甲南大学	388
2007・12・02（日）	
大阪教育大学	392
2007・12・09（日）	
時計台クラブ	396
2007・12・16（日）	
九州大学B	399
九州大学	402
2007・12・23（日）	
東京大学	406
東京大学B	410
2007・12・31（月）	
今年度Bリーグの概況（遠藤）	413
秋の公式戦結果	414
リーグ戦を振り返って 森田暢謙 バックスリーダー	416
リーグ戦を振り返って 足立圭祐 フォワードリーダー	416
リーグ戦を振り返って 飯島佳英 主将	417

リーグ戦総括 湯谷博 監督	418
2008・03・01 (土)	
新三役紹介	420
卒業生挨拶	420

1970・01・01（木）

2005・01・15 (土)

新三役の発表

OB各位

極寒の候ではございますが、皆様にはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。常日頃よりのご支援、誠にありがとうございます。

早速ではございますが、本日後6時より、京大会館にて納会が行われ、新三役の発表がございましたのでお知らせいたします。

平成17年度新三役は以下の通りです。

◎主 将：竹内 広悟（六甲学院・F L ・経済）

◎副主将：岩津 宇洸（京都成章・W T B ・工化）

◎主 務：板垣 雅久（旭川東・P r o ・経済）

なお、新体制の活動開始日や役割分担等につきましては、春摘由紀子から追ってお知らせがございますので、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、1年間、OBの皆様方には大変お世話になり、本当にありがとうございました。私事ではございますが、他大学の学生であるにもかかわらず、

4年間、伝統ある京都大学体育会ラグビー部で過ごさせていただいたこと、数々の貴重な体験をさせていただけたことに、感謝の気持ちでいっぱいでございます。略儀ながら、書中をもちまして一言御礼申し上げます。

時節柄、お身体ご自愛下さい。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

MG；西村さおり・吉松菜穂子

2005・02・02（水）

旧三役御礼の言葉・新三役決意の言葉

OB各位

立春の候、いよいよ御清祥のこととお喜び申し上げます。

はや2005年度竹内組のオフ練習もスタートいたしまして、春の本格始動に向けてテストの合間を縫い、体を馴らしております。

さて、例年は旧三役御礼の言葉・新三役決意の言葉をOB通信にて皆様にお送りいたしておりましたが、現在OB通信とデジタルニュース間にて整理・統合を巡り調整が行われておりますゆえ、

今年度はデジタルニュースにて配信させていただきます。

旧年中の皆様のご支援に感謝いたしますとともに、

今後とも変わらぬご声援の程、宜しくお願い申し上げます。

MG・春摘由紀子

【平成16年度】

・松下慎二郎 主将（北野 SO）

一年間応援いただきありがとうございました。うまくいかなかったりいろいろ苦悩

したり大変なこともありましたが、今までの人生で最も充実した一年間でした。これほどまでラグビーと向き合い、ラグビーに浸ることが出来たのも、支えてくれた多くの方々のおかげであると、感謝の気持ちでいっぱいです。これからは自分も自分がしてもらったように現役の後輩達が存分にラグビーを満喫できるように力になっていこうと思います。本当に一年間ありがとうございました。

・渡辺建 副将（膳所 HO）

昨年は様々な御指導、御支援ありがとうございました。一年間僕らがやってこれた

のもOBの皆様のお陰です。

試合のことを考えると、昨年の試合は結果的にも内容的にも、納得することも楽し

むこともできないものばかりであったと思います。しかし、今年のチームは僕らの年

より格段にいい試合をし、結果も満足のいくものにしてくれると信じています。

僕も

OBになって現役のプレイヤーをサポートしていきたいとおもいますので、今年も去年

と同様、それ以上のサポートをお願い致します。

本当に一年間ありがとうございました。

・市村和大 主務（旭川東 LO）

この一年間は非常に充実していました。主務兼プレーヤーとして、多くのことを

学び、考えさせられました。後輩の手本となるには及びませんでしたが、最後の一年間、彼ら個性豊かな後輩たちとラグビーができて本当に良かったです。

昨年度は総じて不本意な結果に終わりましたが、後輩たちには是非この悔しさを

バネに彼らが目指すところのAリーグ昇格に向けて協力し頑張ってもらいたいと思います。お世話になった方々、今までご支援・ご指導・ご協力ありがとうございました。

【平成17年度】

・竹内広悟 主将 (六甲 FL)

平成17年度キャプテンになりました竹内広悟です。

歴史ある京大ラグビー部のキャプテンという大役につけたことを非常にうれしく思っています。今年はAリーグ昇格を目指し努力していこうと思っています。去年1年を振り返ってみると、結果はBリーグ9位と良い結果を残すことはできませんでしたが、松下主将のもと本当にいいチームでプレーさせていただきました。個人的にはリーグ戦途中での怪我もあり、プレーでも精神面でもラグビー部を引っ張っていくことができず、完全燃焼できたとは言い切れません。

その分今年にかかる思いは非常に熱いものがあります。今年は責任感ある4回生が

そろい、3回生以下はプレーの面でも4回生に劣りません。いいメンバーが揃っており、おもしろいラグビーができるのではないかと思います。Aリーグ昇格を建前とせず、必ず達成できるように頑張っていきたいと思っています。

・岩津宇洸 副将 (京都成章 WTB)

今年は全員が去年よりも上のレベルのプレーができるように、基礎から段階を踏んでいき、全員でステップアップしていこうと思っています。Aリーグ復帰を目指しますので応援よろしくお願いします。

・板垣雅久 主務 (旭川東 Pro)

こんにちは、新しく主務を務めさせて頂くことになった、四回生PRの板垣雅久です。

ラグビー部は、ただ今、試験期間中ということで週二回の軽めの練習とウエイトトレーニングを行っています。今年、特にこの春は、このウエイトに力を入れていきます。昨年を振り返ってみると、自分たちのラグビーをするために必要なパワー・体重が不足していたからです。もちろん、パワー・体重で他のチームを上まわるとは難しいかもしれませんが、この不足は解消しなければなりません。

特にフロントローは、当たれるか、走れるか、泥臭いプレーができるかでチームを

大きく左右するので、僕個人としても強くならなければなりません。

今年の秋にはAリーグとの入れ替え戦に出場し勝てるよう、そして、最後に部歌が

歌えるよう、主務としてチームを向上させていくとともに、プレイヤーとしても体を張ってチームを引っ張って行きたいと思っています。

今後ともご声援のほど、宜しくお願いいたします。

2005・04・10(日)

大阪市立大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.1)

発行日 2005年4月10日

初戦初勝利☆

[試合結果]-----

2005/4/10(日) レフリー：西村純

練習試合 対 大阪市立大学 13：0 K.O 30分×2

先蹴：大阪市立大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	47 - 14	大阪市立大学
前/後		前/後
3/ 4	T	1/ 1
3/ 3	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
21/26	計	7/ 7
3/ 2	P	3/ 1
0/ 1	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

[前半]

- 1 稲垣 貴行(2) 砺波
(4) 旭川東
2 山田 真也(2) 六甲
(4) 仙台第三
3 松林 拓磨(3) 旭丘
4 古賀 純隆(4) 栄光学園
天王寺
5 油田 澄 (3) 茨木
(3) 六甲
6 飯島 佳英(2) 明和
7 竹内 広悟(4) 六甲
8 足立 圭佑(2) 六甲
9 志野 敬久(3) 西大和学園
10 寺木 悠人(3) 札幌南
11 新林 佑介(3) 高槻
12 藤代 昌彦(4) 灘
13 前田 賢謙(3) 六甲
14 岩津 宇洸(4) 京都成章
15 小林 晋 (2) 海城

[後半]

(前)

(後)

- 近江 拓 (4) 仙台第三 板垣 雅久
近江 拓
稲垣 貴行(2) 砺波
小笠原 奨悟(2)
松林 拓磨(3) 旭丘 柳本 大介
與吾 栄三(2) ラ・サール
Laugier Sylvain (留) フランス
油田 澄 (3) 茨木
下原 良輔(2) 旭丘
広木 拓(4) 同志社国際

<試合経過>

6分 京大 京大陣10m左の市大ラインアウトはじき、京大6がキャッチ。

モールを形成した後、右に9-10-13-14と大きく展開。

14がライン際を30m独走し、ゴール前で12にパス。

12藤代中央にトライ。

[15c-O]

10分 京大 4古賀→柳本 (一時交代)

15分 市大 京大陣ゴール前右のラインアウトからモールを形成。

そのままプッシュし右隅で7がおさえてトライ。

[13C-O]

19分 市大 戦術交代：9→0

22分 京大 市大陣10m左ラックから、9-13-14と右に展開し、

14岩津がディフェンスを突破、右中間にトライ。

[15c-O]

22分 市大 負傷交代：15→20

29分 京大 市大陣ゴール前右隅から市大が蹴ったボールを京大14が市大陣22m右中にて

キャッチ、左についた12にパスし、12藤代インゴール回りこんで左中間にトライ。

[15c-O]

HALF TIME (21-7)

2分 京大 負傷交代(一時)：5松林→小笠原

15分 市大 ハーフウェイ右の京大モールをターンオーバー。左に12-20-11と

まわし、11左中間にトライ。

[13c-O]

16分 京大 ハーフウェイ中央ラックから右に9-10-15とまわし、15がキックした

ボールを市大陣22m右で14岩津がキャッチ。キックして自ら追い、

インゴール回りこんで右中間にトライ。

[9c-O]

24分 京大 市大陣10m左モールから、9-10-14-15と右に展開した後、

14-10と内返し、10寺木ポスト右にトライ。

[9c-X]

28分 京大 市大陣10m中央のスクラムから、9-10-13-14と左につなぎ、

市大陣22m左隅から14岩津がキック。自ら追いインゴール回りこんで

中央にトライ。

[9c-O]

29分 京大 市大陣10m外で14岩津が市大のパスをインターセプト。

そのまま走りこんで中央にトライ。

[9c-O]

NO SIDE (47-14)

スコアラー：春摘由紀子

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今年は、FWの強化を目標に掲げ、FWの単独の練習(当たり、走る、モールを組む、リメイク等)を徹底的に行ってきた。その結果の出た試合となった。まだ、ゴール前で、確実にモルトライを取りきる力はないが、去年と違うFWがうまれつつある。BKSもスピード練習を多く取り入れ、FWの作ったスペースを個人技であるが、得点に結

び付けている。ただ、縦系統のプレーも取り入れる必要性を感じた。

・岡市 光司 コーチ

FWに関しては、3月から走って当たるということに取り組んできて、そのうち当たるというところでは、相手に圧力をかけることが出来ていたと思う。ただ、順目に走り込むということに今年は取り組んでいるので、そこのところをもっと意識する必要があると思う。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL 主将

気温が高く、体力を奪われる天候だったがなんとか勝つことができた。アタック、ディフェンスを問わず前にでる姿勢が見れてよかった。特にモールでは前進できた。ただ、外に振ったとき、振られたときが弱いのが課題だ。また、FWでトライをとれなかったので相手陣22メートル以内でFWが勝負していけるようにしたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB 副将

今年度の初戦に勝つことができて嬉しい。全員が課題をもって試合に臨んでいたのが良かった。特に、前田は持ち味を出せていたし、いいプレーができていたと思う。ボックスは新しい課題がみつかったので今週の練習でまた一步成長していきたいと思う。

・油田 澄 (3回生 茨木) NO.8 LO

個人的には、まったく走れずDFもろくに出来なく、いい試合とは言えませんでしたが、ただモールが押せたのは大きな収穫だったと思います。これから試合が続くので一つずつ課題を克服していきたいです。

・山田真也 (2回生 六甲) HO

個人としては京大デビュー戦だったからかなり緊張したけれど課題だったラインアウトは安定させることができたと思う。しかしスクラムはまとまってくむことができなかったのがこれからの課題だ。タックルやあたりもする機会にあまり恵まれなかったので次は頑張りたい。チームとしてはFWはモールが練習通りに行っていたと思う。リメイクが練習通りいかず崩されたのは次回の課題だと思う。BKはよくわからないがよくゲインしていてよかったと思う。

・前田 賢謙 (3回生 六甲) CTB

深いパス、前にでるタックルなど練習でしていることが自分のフィットネス不足などで満足にできなかった。次の関学戦厳しい戦いにはなるだろうが自分なりの目標を達成できるようにしたい。

・小林 晋 (2回生 海城) FB・WTB

勝ててよかった。練習でやってたことを100%発揮できなかったし、課題はあると思うが、一つずつ課題を克服して次の試合にのぞみたい。

 ☆次週の予定☆

4月17日(日) 14:00 K.O.

定期戦vs関西学院大学@宇治グラウンド

となっております。
ご声援よろしく申し上げます。

MG:T.T

2005・04・17 (日)

関西学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.2)

発行日 2005年4月17日

春の成果が見えてきた一戦★

[試合結果]-----

2005/4/17 (日) レフリー：横山 孝司

定期戦 対 関西学院大学 14 : 0 K.O 40分 × 2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	12 - 44	関西学院大学
前/後		前/後
1/ 1	T	4/ 4
0/ 1	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 7	計	22/22
9/ 6	P	5/ 3
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 山田 真也 (2) 六甲
- 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 油田 澄 (3) 茨木
- 飯島 佳英 (2) 明和
- ⑦ 竹内 広悟 (4) 六甲
- 足立 圭佑 (2) 六甲
- 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 新林 佑介 (3) 高槻
- 藤代 昌彦 (4) 灘
- 前田 賢謙 (3) 六甲
- 岩津 宇洸 (4) 京都成章
- 小林 晋 (2) 海城
- 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 近江 拓 (4) 仙台第三
- 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- ⑨ 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 下原 良輔 (2) 旭丘
- 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 広木 拓 (4) 同志社国際

【関西学院大学】

- 奥田 育也 (4) 関西学院
- 山本 紘永 (2) 関西学院
- 門谷 直樹 (2) 報徳
- 大石 啓太 (3) 東海大仰星
- 松尾 遼輔 (3) 東福岡
- 新井 泰信 (2) 関西学院
- 有馬 克全 (2) 関西学院
- 菱川 勝彦 (2) 関西学院
- 境 貴史 (2) 大分舞鶴
- 岡島 圭甫 (3) 関西学院
- 南野 弘貴 (2) 関西学院
- 下田 紘朗 (2) 関西学院
- 鈴木 健斗 (2) 桐蔭学園
- 大黒 元之 (4) 摂陵
- 西尾 風太郎 (2) 啓光学園
- 木戸 修司 (3) 土佐塾
- 尾崎 亮一 (4) 関西学院
- 石黒 航 (2) 関西学院
- 伊藤 雄介 (4) 明石清水
- 小原 哲郎 (2) 関西学院
- 佐藤 優輝 (2) 大分舞鶴

<試合経過>

- 7分 関学 京大陣22m外右における関学ラインアウトよりモール形成。9-10-13-11と左に展開。11走り抜けて左隅にトライ。
[11c-X]
- 9分 京大 関学陣22m外左における京大のラインアウトよりモール形成。9-10-13-14と右に展開。14岩津がDFを突破し、右隅にトライ。
[15c-X]
- 16分 関学 京大陣22m右における関学のラインアウトモールより、9-10-14と左にまわし、14がDFの空いた所をついて中央にトライ。
[11c-O]
- 22分 関学 京大陣ゴール前左における関学ラインアウトモールをそのまま押し込みインゴールで8が押さえてトライ。
[15c-X]
- 30分 関学 京大陣ゴール前右におけるラインアウトモールをそのまま押し込み、右中間に2がおさえてトライ。
[11c-X]
- HALF TIME (5-22)
- 0分 京大 戦術交代：1稲垣→17近江
- 0分 関学 戦術交代：6→19、8→16、9→20、10→21
- 5分 京大 負傷交代：11新林→22広木(出血一時)
- 6分 京大 4古賀→18小笠原 (コンタクト一時)
- 8分 京大 ハーフウェイライン左隅付近にて京大14がターンオーバー。ライン際をキックして前進。後、11がキャッチ、さらにキックして進み、インゴール中央に転がったボールを12藤代が押さえてトライ。
[12c-O]
- 15分 関学 京大陣22m右外の関学モールから20-19とパスし、19がDFの隙間をぬけて中央にトライ。
[11c-X]
- 19分 関学 京大陣ゴール前右、関学ラインアウトからモール形成。そのまま押し込みインゴールで19が押さえてトライ。
[11c-X]
- 23分 京大 負傷交代：11新林→22広木 (出血一時)
- 28分 関学 京大陣22m右外、関学ラインアウトからモール形成。ドライブしながら押し、2が左中間にトライ。
[11c-X]
- 34分 関学 京大陣22m左外、関学がラインアウトモールをずらしながら押し込みインゴールで2が押さえてトライ。
[11c-O]
- 38分 京大 戦術交代：6飯島→19與吾
NO SIDE (12-44)
スコアラー：春摘由紀子

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

前に出るディフェンスが最後まで途切れず、その分点差が昨年ほど開かなかった。しかし、相手トライの8個中5個までがラインアウト

モールであったことは、昨年の課題と変わっていないことを真摯に捉えておく必要がある。接点での弱さも然りである。その中で、昨年とは違う勢いを感じさせたのが収穫である。

- ・岡市 光司 コーチ
接点で当り負けないこと、ディフェンスで前に出ることではできていた。スクラム、ラインアウトのセットプレーが不安定であったこと。また、押し込んでくるモールへの対応などを今後の課題として取り組み、今日のような相手には勝てるようになってほしい。
- ・竹内 広悟 主将(4回生 六甲) FL
去年一昨年と百点とられたが今年は44-12と点差的には縮まった。しかし、ディフェンスでは前にでていたもののモールで5つのトライを献上し、またスクラムでもプレッシャーをかけられセットプレーに課題が残った。また、反則の多さも気になる。以上の点を改善したい。
- ・岩津 宇光 副将(4回生 京都成章) WTB・FB
今日の試合では全員の気持ちがかもったディフェンスに、チームが一つになっていると感じられた。オフェンス面では力負けしてるように見えたと実際は技術的な部分がほとんどで、これから練習していきたい。今日の試合はいい経験になった。負けて悔しいってゆうのが一番だがチームのみんなが本当に頼もしく思えて楽しいラグビーができた。
- ・坂本 忠(4回生 ラ・サール) SH
今日は個人的にはチームの足をひっぱってたのですが、チームとしてはみんな前に出て低いタックルができてたのがよかったです。その反面反省点もいろいろ見つかって今後それらが克服できたらもっとよいチームができると思います。
- ・藤代 昌彦(4回生 灘) FB・CTB
ディフェンスは前に出ることができていたと思う。オフェンスでももっと前に出れるようにこれから練習していきます。
- ・松林 拓磨(3回生 旭丘) Pro
結果としては、セットプレーが安定せず力負けした形になったが、課題が見えたという意味では、とても有意義な試合だった。課題を一つ一つクリアし、秋のリーグ戦につなげたい。
- ・飯島 佳英(2回生 明和) FL
80分走りきるスタミナがなかったので、もっとスタミナつけます。Aリーグの相手と戦えて得たものをこれからの練習に生かしていきたい。

☆次週の予定☆

4月23日(土) 14:00 K.O.
練習試合 vs 京大医学部@宇治グラウンド
となっております。
ご声援よろしくお願いたします。

また、関学のメンバーは後日配信させていただきます。

MG：田中崇恵

2005・04・23 (土)

京大医学部

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.3)

発行日 2005年4月23日

課題の見える一戦☆

[試合結果]-----

2005/4/23 (土) レフリー：内藤彰治

練習試合 対 京大医学部 14 : 0 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	26	-	7	京大医学部
前/後				前/後
2/ 2		T		1/ 0
1/ 2		G		1/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
12/14		計		7/ 0
0/ 2		P		5/ 2
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 柳本 大介 (3) 六甲
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 竹内 広悟 (4) 六甲
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 北原 広大 (3) 福岡
- 11 新林 佑介 (3) 高槻
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- 13 広木 拓 (4) 同志社
- 14 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 15 小林 晋 (2) 海城

<試合経過>

5分 京医 京大陣ゴール前左における京医のラインアウトからモール形成。そのまま押し込み、インゴールで8が押さえてトライ。

[1 4 c - O]

14分 京大 京医陣ゴール前左中間における京大ラックから、9の浮かせたパスを7竹内が飛び込んで左中間にトライ。

[1 5 c - O]

29分 京大 京医陣10m中央京大ラックから8足立がピックアップ、DFの間を突破し

そのまま走りきって中央にトライ。

[15 c - X]

HALF TIME (12 - 7)

0分 京医 戦術交代：16→9

1分 京大 負傷交代（一時）：10北原→小濱

20分 京大 京医陣10m中央における京大スクラムから9-10-12とまわし、
12木村が密集からハンドオフして抜け出し、フェイクでDFをかわして
インゴール回りこんで中央にトライ。

[15 c - O]

21分 京大 戦術交代：9志野→小濱

31分 京大 京医陣22m左における京大ラインアウトよりモール形成。小濱-10-
11とまわし、11新林がDFの隙間をついて中央にトライ。

[15 c - O]

NO SIDE (26 - 7)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

医学部大会の取り決めを使用して、今日の試合のスクラムは高校ルールとなった。従って、圧力のないスクラムを利用して、スクラムサイドで、NO. 8が持ち出して、モールを組み、それを押し込むような試合運びを指示した。ラインアウトモールで先行され、また時々BKSのディフェンスも不安定になる等が見られたが、全体としては落ち着いた安心して見られる試合となった。ただ相手ゴール前のモールを取りきれないことが課題として残った。

・竹内 広悟 主将（4回・六甲）FL

初めてのBチーム主体のゲームとなったが、足立、ヨゴを中心にみんなにサイド突破をはかる気持ちがみれたのは収穫だ。こちらがラインアウトモールでとりきれなかった一方でモールドライを許したこと、またディフェンスでは前に出続けることができなかったのが課題だ。

・岩津 宇光 副将（4回・京都成章）WTB

オフェンス面、ディフェンス面ともいいプレーが出せていた。特にディフェンスで、15番にラインブレイクを何度もされながらもトライまでもっていかさなかつたことは大きい。課題として「前に出ること」はまだまだなのでこれから練習で身につけていってほしい。接戦で勝ったことは成長の証だと思う。

・板垣 雅久 （4回・旭川東）Pro・HO

今日の試合では思い切ったプレーができず、判断力のなさを痛感しました。日々の練習を試合と思って、一つ一つのプレーをしっかりとできるように練習したいと思います。

・北原 広大 （3回・福岡）CTB・SO

久しぶりの試合&久しぶりのスタンドで緊張しました。試合中、特に意識したのが、ディフェンスの出足だったがもっと出れたはずだった。あと、キックを効果的に使えたシーンがあったのでそれはよかった

と思う。

- ・木村 肇 (2回・旭丘) C T B

久しぶりの試合で楽しかったです。ノックオンごめんなさい。

肉離れもしっかり治ったようなので今後頑張ります。

- ・足立 圭佑 (2回生・六甲) NO.8

実際、力の強さは京大FWの方が上で、と言うよりポイントでの相手FWのプレッシャーがほとんど無くて、ポイントで疲れることはなかったし、もっともっと順目に走らないとダメだと思います。今日のような相手だったら、FWが圧倒してしまってゲームを京大が支配するようになっていかないとダメだと思います。FWがもっと走っていると、BKがミスったとき、また攻撃のリズムを立て直すこともできたと思います。FWの皆さん頑張らましょー！そしてENJOY RUGBY!!

☆次週の予定☆

5月1日(日) 14:00 K.O.

定期戦vs立命館大学@宇治グラウンド

となっております。

引き続き、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG:田中崇恵

2005・05・01 (日)

立命館大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.4)

発行日 2005年5月1日

堅いDFで健闘★

[試合結果]-----

2005/5/1 (日) レフリー：西村純

定期戦 対 立命館大学 14：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	12 - 31	立命館大学
前/後		前/後
1/ 1	T	3/ 2
0/ 1	G	2/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 7	計	19/12
0/ 0	P	0/ 0
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 2 山田 真也 (2) 六甲
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 飯島 佳英 (2) 明和
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 10 北原 広大 (3) 福岡
- 11 新林 佑介 (3) 高槻
- 12 藤代 昌彦 (4) 灘
- 13 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 14 小林 晋 (2) 海城
- ⑮ 岩津 宇光 (4) 京都成章
- 16 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 17 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 18 宮田 隆治 (M2) 熊本
- 19 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 20 木村 肇 (2) 旭丘
- 21 前田 賢謙 (3) 六甲
- 22 広木 拓 (4) 同志社国際

【立命館大学】

- ① 吉村 尚人 (4) 熊本西
- 2 河合 大 (4) 立命館宇治
- 3 高薮 秀人 (4) 熊本西
- 4 井口 隆路 (4) 京都成章
- 5 宮本 祐介 (4) 東福岡
- 6 草下 岳 (4) 立命館宇治
- 7 服部 浩祐希 (4) 啓光学園
- 8 前田 和重 (4) 立命館宇治
- 9 松岡 慎吾 (4) 大分舞鶴
- 10 森田 茂希 (4) 啓光学園
- 11 榎 直史 (4) 報徳学園
- 12 稲田 諒介 (4) 山口大津
- ⑬ 魚留 聡 (4) 鳴尾
- 14 林 良隆 (4) 大阪桐蔭
- 15 田中 章資 (2) 報徳学園
- 16 山下 太 (4) 立命館慶祥
- 17 松田 延之 (3) 立命館宇治
- 18 近藤 洋 (3) 明石清水
- 19 金崎 健 (3) 星陵
- 20 山下 晃平 (3) 国学院久我山
- 21 坂尻 慎 (3) 立命館宇治
- 22 大谷 知厚 (4) 報徳学園

<試合経過>

- 4分 立命 負傷：12 (一時)
- 6分 立命 負傷交代：6→19 (出血一時)
- 11分 立命 負傷交代：12→22
- 17分 京大 立命陣ゴール前における京大スクラムから8-9-15とまわし、15岩津がDFをかわしてゴール右にトライ。
[15c-x]
- 19分 立命 京大陣10m右における立命のラックから9-10-13とまわし、13がDF振り切ってそのまま走りこみ中央にトライ。
[10c-O]
- 29分 立命 京大陣22m左における立命のラックから9-10-22とまわし22のパスミスにより取りこぼしたボールを4がインゴール左中間で押さえトライ。
[10c-O]
- 35分 立命 京大陣22m左中における立命のラックから10-5-15-11とまわし、11がフェイクして再び15にパスしDFの隙間を抜け左中間にトライ。
[10c-x]
HALF TIME (5-19)
- 0分 立命 戦術交代：4→18、5→19
- 6分 立命 戦術交代：9→20
- 7分 立命 京大陣22m中央における立命館モールをゴール前まで進め、モールから7が出した20が受け取り右隅へトライ。
[10c-x]
- 25分 立命 負傷交代：18→4 (出血一時)
- 29分 京大 立命陣22m内右中における京大モールから9-10-13とつなぎ13寺木がDFを振り払い中央にトライ。
[14c-O]
- 31分 立命 京大陣10m外中央における立命ラックから20-6-11とまわし、11がそのまま走りぬぎインゴール回りこんで中央にトライ。
[10c-O]
- 32分 京大 負傷交代：4古賀→17小笠原 (出血一時)
NO SIDE (12-31)
スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

昨年13トライを取られ、その10対103の試合がシーズン最後まで尾を引いた形になったが、今年は、少しずつ前進しているチームを感じる試合となった。しかし、前に出るディフェンスは評価できるものの、昨年と同じ、セットを崩される、あるいは、相手の攻撃をなかなかターンオーバー出来ずに継続される試合展開に今後の課題を残した。

・岡市 光司 コーチ

大きな相手に対してディフェンスでは前に出たのタックルができていたし、アタックにおいてもモールを押しこんだり、サイドをつくことが出来た。それに続くセカンドプレーヤーがもう少し速く、有効に働きかけることができれば、善戦から勝利へと脱皮することができると思う。

・岩津 宇光 副将 (4回生 京都成章)

前に出るディフェンスで相手のでかいフォワードを止めることができたので手応えを感じた。オフenseではモールは押せたがモールドライは取れなかったので次の慶應戦ではぜひ一本取りたい。ただ立命館の選手と比べるとサイズの違いがまだまだあるので体をでかくすることにもっと力を注がないといけないと思う。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園)

課題である前に出るディフェンスやモール攻撃ができ始めたように見えるが、ターンオーバーは少ないし、モールで得点できず、相手のフォワードもなかなか巻き込めなかった。これらの課題をクリアすれば善戦以上のものができるようになると思うので、ひとつひとつ克服していきたい。

・松林 拓磨 (3回生 旭丘)

去年は歯がたたなかったモールで前進できたのは大きな成果だったと思う。しかし、相変わらずセットプレーは安定せず、個人的にも前に出るディフェンスができなかったなど、課題は多かった。練習に集中し、次の試合をさらに内容のあるものにしたい。

・寺木 悠人 (3回生 札幌南)

セットからは前に出てディフェンスできてるせいで比較的和めれているが、キックなどばらけた時のコミュニケーションができていないので大幅なゲインを許している。そのへん練習すべきだと思う。今日は確かに善戦だったけど、負けは負け。たまには金星をあげたい。

・足立 圭佑 (2回生 六甲)

試合楽しかったです。個人的には、まだまだフィットネスが足りないし、あたるときの姿勢が高く、しっかりとしたプレーができなかったです。無限体力の強靱なFWになれるよう頑張ります。

☆次週の予定☆

5月8日(日)

定期戦 vs 慶應@鶴見緑地 13:30K.O.

引き続きご声援の程、よろしくお願い致します。

MG:田中崇恵

2005・05・04 (水)

時計台クラブ

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.5)

発行日 2005年5月5日

[試合結果]-----

2005/5/4 (水) レフリー：西村純

練習試合 対 時計台クラブ 13：0 K.O 20分×2

先蹴：時計台クラブ AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	12	-	12	時計台クラブ
前/後				前/後
1/1		T		1/1
1/0		G		1/0
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
7/5		計		7/5
1/0		P		3/0
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 2 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 今井 英之 (1) 清真
- 5 柳本 大介 (3) 六甲
- 6 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 7 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 8 小笠原 奨悟(2) 天王寺
- 9 木内 悠介 (1) 天王寺
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 小林 晋 (2) 海城
- 12 森田 暢謙 (1) 天王寺
- 13 木村 肇 (2) 旭丘
- 14 西本 健哉 (1) 明治学園
- 15 下原 良輔 (2) 旭丘
- 16 足立 圭佑 (2) 六甲

<試合経過>

16分 京大 時計台陣10m中央で11小林がインターセプトしそのまま独走。ポール左にトライ。

[12c-O]

20分 時計台 ハーフウェイライン左における時計台ラックから21-17-2とまわし、2がDFをかわして左中間にトライ。

[20c-O]

HALF TIME (7-7)

11分 京大 戦術交代：5 柳本→16 足立

15分 京大 時計台陣22m左における京大ラックから9-10-11とまわし、11小林
がDF突破インゴール回りこんで中央にトライ。

[12c-x]

20分 時計台 ハーフウェイ付近で戸境内15がパスを受け取り、フェイクでかわしDFを
振り切ってそのまま走りこみ中央にトライ。

[15c-x]

NO SIDE (12 - 12)

スコアラー:田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今年は今のところ新入部員が6名と少ないが、今日の試合で一人ひとりが素晴らしい素質を持っていることがわかった。

夏合宿までにはもう少し新入部員を増やすと共に、今日の6人をじっくりと育てたい。

・今井 英之 (一回生 清真)

しばらく試合をしてなかったので、疲れたけど楽しかったです。まずは、スタミナをつけて頑張っていきたいです。

・大脇 克也 (一回生 旭丘)

今日は久しぶりに試合をやったけど体も動かず、役に立たなかったのですが楽しかったです。もっと力をつけて、筋力もつけて、動けて、走れるスタンドになりたいです。

・木内 悠介 (一回生 天王寺)

ゲームを壊した場面があったが、いいリズムが作れた場面もあったので、それを大事にして成長したいと思います。

・西本 健哉 (一回生 明治学園)

先輩がしっかりフォローをしてくれて、ミスを恐れずのびのび試合が出来て楽しめた。

・丹羽 政雄 (一回生 旭丘)

怪我しなくてよかったです。ありがとうございました。

ラグビーは◎

・森田 暢謙 (一回生 天王寺)

久しぶりの試合でバテバテだったけど楽しかったです。

☆今週の予定☆

5月8日(日) 13:30キックオフ

定期戦 vs. 慶應義塾大学

@鶴見緑地G

アクセス→ 地下鉄 長堀鶴見緑地線「鶴見緑地」駅下車 徒歩約5分

※神奈川の鶴見ではなく、大阪の鶴見となります。ご注意ください。

ご声援のほど、宜しくお願い申し上げます。

MG: 田中崇恵

2005・05・08 (日)

慶應義塾大学

KIU DIGITAL NEWS (No.6)

発行日 2005年5月8日

[試合結果]-----

2005/5/8 (日) レフリー：小島光明

定期戦 対 慶應義塾大学 13：30 K.O 40分×2

先蹴：慶應義塾大学 AT.鶴見緑地G

<試合結果>

京都大学	24 - 28	慶應義塾大学
前/後		前/後
1/3	T	1/3
1/1	G	1/3
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/17	計	7/21
4/4	P	5/1
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 2 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英 (2) 明和
- 7 竹内 広悟 (4) 六甲
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 北原 広大 (3) 福岡
- 11 新林 佑介 (3) 高槻
- 12 藤代 昌彦 (4) 灘
- 13 前田 賢謙 (3) 六甲
- 14 小林 晋 (2) 海城
- 15 岩津 宇洸 (4) 京都成章
- 16 近江 拓 (4) 仙台第三
- 17 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 18 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 19 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 20 広木 拓 (4) 同志社国際
- 21 下原 良輔 (2) 旭丘
- 22 宮田 隆治 (M2) 熊本

【慶應義塾大学】

- 1 下田 翔平 (2) 慶應
- 2 柳澤 秀彦 (1) 慶應
- 3 菅野 友晴 (2) 慶應
- 4 小坂 謙太郎 (2) 慶應
- 5 飯泉 英二郎 (1) 慶應
- 6 渡辺 達也 (2) 磐城
- 7 大口 哲広 (1) 国学院久我山
- 8 高木 翔平 (4) 慶應
- 9 野澤 明央 (4) 慶應
- 10 川崎 大造 (1) 明和
- 11 長田 佑太 (1) 茗溪学園
- 12 真鍋 祐嗣 (4) 慶應志木
- 13 権正 浩之 (3) 慶應
- 14 明山 哲 (2) 啓光学園
- 15 出雲 隆佑 (1) 秋田
- 16 高桑 邦治 (4) 慶應
- 17 丸田 邦雄 (4) 駒場東邦
- 18 占部 智久 (4) 白陵
- 19 加賀 直弥 (1) 慶應
- 20 内田 健太 (4) 茗溪学園
- 21 本間 公人 (1) 慶應
- 22 吉田 晃之 (3) 慶應

<試合経過>

3分 慶應 京大陣 2.2m外右のラックから9-10とまわし、再びゴール前でラック

形成。そこから9が持ち出し右中間にトライ。

[1 1 c - O]

25分 慶應 負傷交代：2→16（出血一時）

30分 京大 負傷交代：9→19（出血一時）

38分 京大 慶應陣10m右のラインアウトよりモール形成。そのままモールで22m外まで押し進め、9-10-12-15と左に展開し、15岩津がDFをかわしインゴール回り込んで左中間にトライ。

[1 4 c - O]

HALF TIME (7 - 7)

0分 京大 戦術交代：9坂本→19小濱

0分 慶應 戦術交代：1→16、6→19、9→20、10→22、

4分 京大 慶應陣ゴール前右におけるラックから19-15とパスし、15がDFをかわして11にパス。そのまま11新林がポール左に走りこんでトライ。

[1 4 c - O]

10分 慶應 負傷交代：8→18（コンタクト一時）

11分 京大 負傷交代：6飯島→18與吾（出血一時）

16分 慶應 京大陣22m外左のラインアウトからモール形成。そのままゴール前まで進めたとこでラックを形成し、4が持ち出して左中間にトライ。

[1 1 c - O]

20分 京大 慶應陣22m外右におけるラインアウトからモール形成。そのままゴール前まで押し、19がブラインドをついて抜け出しインゴール回りこんで右中間にトライ。

[1 4 c - X]

25分 慶應 京大陣ゴール前右ラインアウトよりモール形成。そのまま押し背番号不明が押さえてトライ。

[1 1 c - O]

28分 慶應 負傷交代：4→18（コンタクト一時）

29分 慶應 京大陣ゴール前左のラインアウトからモール形成。そのまま押し背番号不明が押さえてトライ。

[1 1 c - O]

30分 京大 戦術交代：1稲垣→16近江、14小林→21下原

32分 京大 負傷交代：11新林→20広木

32分 京大 京大陣22m内中央の慶應ラックからターンオーバーしたボールが15岩津にまわり、そのままライン際を独走し右中間にトライ。

[2 1 c - X]

NO SIDE (24 - 28)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

トライ数は4個ずつ、コンバート差で負ける悔しい結果となった。しかし、中身を見ると、ペナルティーから、ラインアウトモールでトライを2つ取られて、逆転を許すと云う、従来と同じパターンを繰り返す、過去と同じ結果ととなり、今後の課題を残した。

・岡市 光司 コーチ

これまで個人、チームとも確実にステップアップしてきているが、あの時間帯で2T（逆転T含む）とられたことを真摯に受け止めてよりいっそうの努力をし、更なるステップアップを目指してほしい。

- ・竹内 広悟 主将（4回生 六甲）FL
勝てる試合を落とし非常にくやしい。勝ちに対する執念の差がでた。しかし、競った試合で緊張感がありとても楽しかった。フォワードについてはモールでは前進できたが得点能力のなさを痛感した。ラックからの球の出がスムーズにいかなかったのも気になる。改善して次回もっと楽しい試合をしたい。
- ・岩津 宇光 副将（4回生 京都成章）FB・WTB
勝てた試合を落としてしまった。しかしオフェンス、ディフェンスともに確実にレベルが上がっていることを実感している。さらにいいラグビーができるように、努力し続けます。
- ・板垣 雅久 （4回生 旭川東）Pro・Ho
負けはしましたが、久しぶりに公式戦に出場できて楽しかったです。しかし、まだまだ課題が多いので、もっともっとうまくなりたい。
- ・稲垣 貴行 （2回生 砺波）Pro
モールでは負けてなかったように思う。スクラムでは相手が疲れていたからか、ちゃんと耐えれたが、はじめの当りがダメだったので改善していきたい。
- ・小林 晋 （2回生 海城）WTB・FB
実力的に考えて、ディフェンスの時間が長くオフェンスに時間をかけられなかったと思う。当たり負けしてなかったことでターンオーバーの数や、キックによるミスを少なくして、このような負け方がないようにしたい。
ほかにはキックケアなど今まであまり練習してなかったところが課題として見つかったので、これからの練習で改善したい。

☆次週の予定☆

5月15日（日） 練習試合vs佛教大学@宇治 14:00キックオフ

となっております。

引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG:田中崇恵

2005・05・15(日)

佛教大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.7)

発行日 2005年5月15日

[試合結果]-----

2005/5/15(日) レフリー:西村純

練習試合 対 佛教大学 14:0 K.O 30分×2

先蹴:京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	24 - 24	佛教大学
前/後		前/後
3/ 1	T	2/ 2
1/ 1	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/ 7	計	12/12
3/ 3	P	2/ 4
0/ 0	F	0/ 1

<メンバー>

【京都大学】

<前半>

- 1 近江 拓 (4)仙台第三
- 2 板垣 雅久 (4)旭川東
- 3 稲垣 貴行 (2)砺波
- 4 今井 英之 (1)清真
- 5 油田 澄 (3)茨木
- 6 丹羽 政雄 (1)旭丘
- 7 竹内 広悟 (4)六甲
- 8 足立 圭佑 (2)六甲
- 9 志野 敬久 (3)西大和学園
- 10 大脇 克也 (1)旭丘
- 11 岩津 宇洸 (4)京都成章
- 12 北剛 臣 (4)茨木
- 13 広木 拓 (4)同志社国際
- 14 小濱 健吾 (4)天王寺
- 15 新林 佑介 (3)高槻

<後半>

- 5 柳本 大介
- 6 與吾 栄三
- 8 小笠原 奨悟
- 9 木内 悠介
- 11 北原 広大

<試合経過>

2分 京大 佛大陣10m左における佛大ラインアウトをターンオーバー。9-10-12
13と右に展開し、13がDF振り切りゴール前で28にパス。28新林がそ
のまま走りこみ右中間にトライ。

[13c-x]

5分 佛大 京大陣2.2m外中央におけるラックから18-10-15-14と右に展開し、
14がそのまま右中間にトライ。

[24c-x]

- 12分 京大 佛大陣10m中央マイボールペナルティーから10-12-11と左にまわし、11がフェイントでDFをかわして13にパス。13広木が回り込んで左中間にパス。
[13c-X]
- 18分 京大 ハーフウェイライン中央におけるラックから、9-10-13とまわし22mまで前進。28新林が走りこんで中央にトライ。
[13c-O]
- 21分 佛大 京大陣22m中央におけるラックから18-15-12と左にまわし、12がインゴール回りこんでボール左にトライ。
[13c-O]
HALF TIME (17 - 12)
- 0分 京大 戦術交代：5 油田→5 柳本、6 丹羽→6 與吾、8 足立→8 小笠原、11 岩津→11 北原
- 0分 佛大 戦術交代：18→9
- 11分 佛大 負傷交代：1→4 (コンタクト一時)
- 13分 佛大 負傷交代：10→20
- 15分 佛大 シンビン(5分)：5 (故意の反則、危険なタックルにより)
- 19分 京大 佛大陣ゴール前右におけるラックから9-10とパスし、10大脇がDFふりきりボール右にトライ。
[13c-O]
- 20分 京大 戦術交代：4 今井→4 油田、14 小濱→14 久保田、2 板垣→2 足立
- 24分 佛大 負傷交代：24→18
- 26分 佛大 負傷交代：19→16
- 29分 佛大 京大陣ゴール前右中間におけるラックから9がそのまま走りこみ中央付近にトライ。
[9c-O]
- 31分 佛大 京大陣22m外右中間におけるラックから11-20とパスし、20がキックしたボールを背番号不明がインゴール右隅で押さえてトライ。
[9c-X]
NO SIDE (24 - 24)
スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

春の前半の定期戦を終えた所で、これまで余り試合に出なかった選手と1回生を中心にメンバーを構成したが、仏教大の腕力を負ける場面が多く見られた。それをカバーするBK Sの力を期待したが、技術の差が出ない苦しい試合となった。しかし、ポジションや戦術の新たな試みに一応の成果を見たことや、1回生の活躍の収穫があった。

・岡市 光司 コーチ

今日は春シーズンの中だるみのようなゲームであった。FWについてはもう一度、走って当るといったシンプルなところに戻って立て直す必要があると思う。

- ・竹内 広悟 主将 (4回生 六甲) F L
主にBチーム主体のメンバーでのぞんだ試合だったが相手のパワーに苦戦した。気を入れ直してあと1ヶ月頑張りたい。
- ・岩津 宇洸 副将 (4回生 京都成章) W T B
今日試合に出た一回生のプレーには頼もしさを感じた。これからが楽しみだ。一方で全体としては力負けした部分が多々見られた。このことを真摯に受け止めて克服できるように練習していきたい。
- ・北剛 臣 (4回生 茨木) C T B
怪我で遅れたこともあり個人的に今シーズン初試合だったがそれなりに楽しめた。DFが前で止めれず後手に回ってトライを取られたり、OF時ポイント周辺で相手にかまれて球が出ない場面がいくらか見られた。筋トシを継続的にやり、さらなるフィジカル面強化を目指す。一年は随所に良いプレーが見られたし良い経験になったと思う。自分も4年生としてもっと強うまくならなければ！

- ・広木 拓 (4回生 同志社国際) C T B
前半は下手ながらも攻撃の糸口をつかめたので、久しぶりに走ることの楽しさを実感しました。それに比べて後半は流れをつかめず、アタック・ディフェンスともに残念な内容になりました。反省して次に生かします。

- ・與吾 栄三 (2回生 ラ・サール) F L
今日の試合も筋肉不足を強く感じました。早いとこ非力フォワードを脱却すべくがんばります！あと今日は相手陣ゴール前でモールをおしきれなかったのが悔しかったです。これからさらにモールの精度をあげていくことがこれからチームとしてかなり重要なことだと認識しました。ほくもがんばります。
- ・今井 英之 (1回生 清真) L O
相手陣ゴール前のラインアウトでモールが押し切れなかったのもっとうまくコントロールしなければいけないと思った。ディフェンスでは、タックルしてもボールをつながれることがあったので、ずらされないでしっかりタックルしたい。

☆次週の予定☆

5月22日(日) 練習試合vs大阪学院大@大阪学院大グラウンド

13:00キックオフ

グラウンドへのアクセス→阪急京都線 正雀駅より徒歩10分
となっております。引き続き、応援よろしくをお願いします。

MG: 田中崇恵

2005・05・22 (日)

大阪学院大

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.8)

発行日 2005年5月22日

[試合結果]-----

2005/5/22 (日) レフリー：鈴木直男

練習試合 対 大阪学院大 13：0 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.大阪学院大第二G

<試合結果>

京都大学	17 - 14	大阪学院大
前/後		前/後
3/ 0	T	1/ 1
1/ 0	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/ 0	計	7/ 7
7/ 6	P	3/ 2
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

[前半]

- 1 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 2 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英 (2) 明和
- 7 竹内 広悟 (4) 六甲
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 北原 広大 (3) 福岡
- 11 新林 佑介 (3) 高槻
- 12 藤代 昌彦 (4) 灘
- 13 森田 暢謙 (1) 天王寺
- 14 小林 晋 (2) 海城
- 15 岩津 宇洸 (4) 京都成章

[後半]

- 今井 英之 (1) 清真
- 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 大脇 克也 (1) 旭丘
- 北原 広大 (3) 福岡

【大阪学院大学】

- 1 中堀 伸哉 (1)
- 2 吉川 喬之 (3) 報徳
- 3 北田 勇太 (4) 近大附
- 4 川口 康武 (1)
- 5 木場 昭裕 (2) 志摩
- 6 竹田 歩 (1)
- 7 津田 聡 (1)

- 8 吉村 健太 (2)志摩
- 9 大西 弘一 (4)京外大西
- 10 瀧澤 慎吾 (2)武庫工
- 11 小山 訓司 (1)
- 12 大西 秀志 (3)淀川工
- 13 近藤 弘隆 (4)近大附
- 14 藤原 弘幸 (4)天理
- 15 西 文明 (4)近大附

〈試合経過〉

- 3分 京大 学院大陣2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し切り、1 稲垣が押さえてトライ。
[1 2 c - ×]
- 7分 京大 学院大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し切り、6 飯島が押さえてトライ。
[1 2 c - ×]
- 10分 京大 負傷交代：4 古賀→4 小笠原
- 13分 学院 京大陣ゴール前中央相手ボールペナルティーから9がそのまま運び、中央にトライ。
[1 0 c - ○]
- 26分 学院 7 シンピン (故意の危険なプレイ)
- 30分 京大 学院大陣2 2 m外右におけるラインアウトより9-10とパスし、DFをかわしてゴール前で7にパス。7 竹内がそのまま中央にトライ。
[1 2 c - ○]
HALF TIME (17 - 7)
- 1分 京大 負傷交代：7 竹内→7 飯島
- 10分 学院 戦術交代：9→2 1
- 10分 京大 負傷交代：6 與吾→6 丹羽 (コンタクト一時)
- 22分 京大 戦術交代：1 稲垣→1 佐藤
- 26分 京大 戦術交代：1 3 森田→1 3 木村
- 27分 京大 負傷交代：1 佐藤→1 稲垣
- 31分 学院 京大陣ゴール前中央相手ボールペナルティより、3がDFを突破してそのままボール左にトライ。
[1 0 c - ○]
- 34分 京大 戦術交代：1 4 小林→1 4 広木
NO SIDE (17 - 14)
スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今シーズンから同じリーグで戦う相手とあって、お互いにファイトが空回りし、相手はシン・ピン、京大は反則の多い等荒い試合となった。その中で、課題であったラインアウト・モール・トライを2つ取る進歩が見られた反面、数多くあったB K Sでのトライチャンスを相手のディフェンスにより阻まれたのは、心配される所である。一方、ロックの今井のラインアウトにおけるキャッチング、S Oの大脇とセンター

森田の抜く力等 1 回生の使える目処のついたことは大きい。

・岡市 光司 コーチ

今日は多くのメンバーが交替で出場し、個々によいところがあったが、それらが勝負所で繋がらなかったため、大差をつけることができなかった。今後はゲーム中での勝負所の集中力を意識していけば、もっと攻撃のリズムがでてくると思う。

・竹内 広悟 主将(4回生 六甲高校)

ペナルティーが多かったり、ターンオーバー後の攻め方が下手だったり修正すべき点は多いが、FW的にはモールを押し切りトライをとれたのは非常に大きな収穫だ。また、1年の台頭も頼もしい。

・岩津 宇光 副将(4回生 京都成章高校)

モールトライを二本取り、モールディフェンスでも相手を何度もタッチに押し出す等、フォワードは高いレベルのプレーを見せてくれた。バックスは何度もラインブレイクするも、トライを取りきれない部分と、自陣ゴール前からの脱出に課題を残した。

・松林 拓磨 (3回生 旭丘高校)

モールでは、ディフェンスで体の大きな相手に対してある程度の収穫があったが、オフェンス時に、モールを崩されて止められたあとにどのような攻撃を仕掛けられるかが、今後の課題になるだろう。また、ペナルティーも取られ過ぎていたので、修正し、秋のリーグ戦では大差で勝ちたい。

・小笠原 奨悟 (2回生 天王寺高校)

古賀さんのかわりに急遽出ることになったが、Aで試合ができていい経験になったし楽しかった。ただ体の大きさの違いを痛感させられたり、個人的にいろんな課題がみえた試合だった。もっと体を大きくして、強いタックルなどAで通用するようなプレーができるように努力していきたい。

・小濱 健吾 (4回生 天王寺高校)

結果として勝利をしたということになったけれど、試合の内容としては改善すべき点がまだまだ数多くあります。一戦一戦ステップアップをして秋にはもっと圧倒し、圧勝をしたいです。

・森田 暢謙 (1回生 天王寺高校)

あまりボールを持ってずディフェンスもする機会が少なかったので不完全燃焼に終わりましたが、試合に出れて嬉しかったです。もっと体力、筋力をつけてチームに貢献できるように頑張りたいです。ありがとうございました。

☆次週の予定☆

5月29日 練習試合vs帝塚山大学@宇治 14:00キックオフ
となっております。

引き続きご声援よろしくお願いします。

MG: 田中崇恵

2005・05・29 (日)

帝塚山大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.9)

発行日 2005年5月30日

[試合結果]-----

2005/5/29 (日) レフリー：辻省一

練習試合 対 帝塚山大学 14：00 K.O. 30分×3

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	52 - 24	帝塚山大学
前/中/後		前/中/後
4/ 2/ 2	T	1/ 2/ 1
3/ 1/ 2	G	0/ 2/ 0
0/ 0/ 0	PG	0/ 0/ 0
0/ 0/ 0	DG	0/ 0/ 0
26/12/14	計	5/14/ 5
1/ 0/ 2	P	3/ 0/ 2
0/ 0/ 0	F	1/ 0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(前)

- 1 足立 圭佑(2) 六甲
- 2 板垣 雅久(4) 旭川東
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 今井 英之(1) 清真
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 油田 澄 (3) 茨木
- 9 寺木 悠人(3) 札幌南
- 10 北原 広大(3) 福岡
- 11 新林 佑介(3) 高槻
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 小林 晋 (2) 海城
- 15 岩津 宇洸(4) 京都成章

(中)

- 板垣 雅久(4) 旭川東
- 柳本 大介(3) 六甲
- 今井 英之(1) 清真
- 油田 澄 (3) 茨木
- 丹羽 政雄(1) 旭丘
- 與吾 栄三(2) ラ・サール
- 足立 圭佑(2) 六甲
- 志野 敬久(3) 西大和学園
- 大脇 克也(1) 旭丘
- 西本 健哉(1) 明治学園
- 木村 肇 (2) 旭丘
- 北 剛臣 (4) 茨木
- 広木 拓 (4) 同志社国際

(後)

- 足立 圭佑(2) 六甲
- 竹内 広悟(4) 六甲
- 板垣 雅久(4) 旭川東
- 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 柳本 大介(3) 六甲
- 油田 澄 (3) 茨木
- 木内 悠介(1) 天王寺
- 新林 佑介(3) 高槻
- 広木 拓 (4) 同志社国際
- 窪田 峻 (1) 東海
- 小林 晋 (2) 海城

<試合経過>

4分 京大 帝塚山陣ゴール前右におけるラックから9-10-11-9-12-15-14
と左に展開し、14小林がインゴール回りこんで中央にトライ。

[12c-O]

6分 京大 負傷交代：6 飯島→與吾（コンタクト一時）

21分 京大 帝塚山陣 22 m 外右におけるラックから 9-7-10-12 と左に回し、ゴール前まで運んだ 12 が 13 前田にパスし走り込んで左中間にトライ。
[12 c - O]

24分 京大 帝塚山陣 22 m 内右中間におけるモールから 9-10-12-8-3-15 と右に回しながら前進し、15 岩津が右隅にトライ。
[12 c - X]

27分 京大 帝塚山陣 22 m 中央におけるモールから 9-10-12 と左にまわし 12 藤代が DF をかわしインゴール回りこんで中央にトライ。
[12 c - O]

29分 帝塚山 京大陣 22 m 内右の京大ラックから 9-7 とパスし、さらに 7 がパスしようとしたボールを帝塚山 10 がインターセプトして DF 振り切って右隅にトライ。
[9 c - X]

HALF TIME (26 - 5)

0分 京大 二本目に交代（上記参照してください）
帝塚山 5→17、12→21、13→18

8分 帝塚山 ハーフウェイライン左におけるラックから 9-21-7-11 と DF をかわして右につなぎ、11 が走りきり中央にトライ。
[9 c - O]

12分 京大 帝塚山陣 10 m 内右におけるラックから 9-8 とパスし、8 足立が 10 m 付近から DF を振り切りながら走りきり左中間にトライ。
[10 c - O]

24分 帝塚山 京大陣 10 m 外中央におけるラックから 9-2-9-10-15-11-17 と DF をかわして右に大きく前進し、17 がインゴール回りこんで中央にトライ。
[9 c - O]

27分 京大 ハーフウェイライン右におけるモールから 9-15 とパスし、10 m 内から 15 岩津が右側ライン際を独走し右隅にトライ。
[10 c - X]

HALF TIME (38 - 19)

0分 京大 三本目に交代（上記参照してください）
帝塚山 B チームにメンバー総入れ替え

12分 帝塚山 京大陣 10m内中央におけるラックから9-10とまわし、10がDFかわしゴール前で11にパスし中央にトライ。

[9c-X]

15分 帝塚山 戦術交代：11→16、14→21

19分 京大 帝塚山陣 22m右付近でドリブルし合い、ルーズボールとなったところを7與吾がピックアップ、インゴール回りこんで中央にトライ。

[15c-O]

26分 京大 帝塚山陣ゴール前右中間におけるラックから2-12-15と左へまわし、15小林が左中間にトライ。

[15c-O]

27分 京大 戦術交代：8油田→前田

NO SIDE (52 - 24)

スコアラー:田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

相手校からの要望で、A、B、B対、A、A、Bの30分3本の試合となった。フロントローの怪我等で、やりくりの大変な試合であったが、新たなフロントローの目処が付いたことや、今シーズン初めての4人ラインアウトが大幅なゲインを得る手段の目処が付いた事等収穫があった。一方、Bチームのディフェンスが一発で倒せない弱さで、繋がれる等の課題も残った。

・岡市 光司 コーチ

今日は今シーズン初めてのポジションでゲームに出場する者が何人かいたが、なんとかこなせていたと思う。ただ、接点でのボールの取り合いが相手に合わせて段々と高くなってしまったので、そこは修正していく必要がある。

・竹内 広悟 主将 (4回生 六甲) FL

一本目は最後に自分のせいで得点されたが格下のチームにはあらゆる面でもっと圧倒せねばならない。二本目以降暑さのせいか全体的に走っていないのでしっかり走り込まねばならないと感じた。接点の部分で負けないことや立ってつなぐことも課題である。

・岩津 宇光 副将 (4回生 京都成章) FB

今日の試合はもっと圧倒して勝つべき試合だった。特に、ディフェン

スで完全に相手を封じ込めたかった。ディフェンスで、前に出ることを全面に出して圧力をかけまくることをバックスの義務として取り組んでほしい。その他では各個人が以前よりもレベルの高い面が見えたので良かったと思う。

2005・06・04 (土)

摂南大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.10)

発行日 2005年6月5日

秋への前哨戦☆☆

[試合結果]-----

2005/6/4 (土) レフリー：北口勝己

練習試合 対 摂南大学 14：30 K.O 30分×3

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	26 - 41	摂南大学
前/中/後		前/中後
0/ 3/ 1	T	1/ 2/ 4
0/ 2/ 1	G	0/ 0/ 3
0/ 0/ 0	PG	0/ 0/ 0
0/ 0/ 0	DG	0/ 0/ 0
0/19/ 7	計	5/10/26
6/ 1/ 5	P	1/ 6/ 2
0/ 0/ 0	F	1/ 0/ 0

<メンバー>

【京都大学①】

1 稲垣 貴行(2)砺波

2 板垣 雅久(4)旭川東

3 松林 拓磨(3)旭丘

4 古賀 純隆(4)栄光学園

5 油田 澄 (3)茨木

6 飯島 佳英(2)明和

7 竹内 広悟(4)六甲

8 足立 圭佑(2)六甲

9 寺木 悠人(3)札幌南

→木内 悠介(1)天王寺

10 北原 広大(3)福岡

11 新林 佑介(3)高槻

窪田峻(1)東海

12 藤代 昌彦(4)灘

13 前田 賢謙(3)六甲

14 小林 晋 (2)海城

15 岩津 宇洸(4)京都成章

【京都大学②】

→

→

→

→

→今井英之(1)清真学園

→

→

→

→坂本忠(4)ラ・サール→志野 敬久(3)西大和学園

→

→

【摂南大学②】

1 小川 寿康 (2)布施工 →岩城 栄作(4)那賀

見工

2 佐々木 真治(4)啓光 →喜多 雅浩(2)大工大高

島

3 中田 匡彦 (3)汎愛 →坂井 健志(1)四日市農芸

【京都大学③】

板垣 雅久(4)旭川東

柳本 大介(3)六甲

稲垣 貴行(2)砺波

足立 圭佑(2)六甲

→

丹羽 政雄(1)旭丘

與吾 栄三(2)ラ・サール

油田 澄 (3)茨木

大脇 克也(1)旭丘

西本 健哉(1)明治学園→

【摂南大学③】

→西村 一明 (4)伏

→鹿庭 啓 (2)都

→草田 昌義 (2)汎

愛

- 4 鈴木 洋行 (3)大工大高→竹内 允人(1)六甲アイランド→竹内 允人 (1)六甲アイランド
- 5 市野 純弥 (2)啓光 →河 勇吉 (1)大阪朝鮮 →辻川 元貴 (4)金光八尾
- 6 文 志憲 (2)大阪朝鮮→新原 大助(1)東住吉 →金 揮誠 (2)大阪朝鮮
- 7 徳山 孝典 (2)大工大高→山田 真嗣(3)津山工 →河 勇吉 (1)大阪朝鮮
- 8 山内 修平 (3)報徳 →泉谷 匠 (1)太成学院 →泉谷 匠 (1)太成学院
- 9 山尾 崇智 (2)島本 →武者 洋平(2)大工大高 →阿瀬 圭士郎(4)布施工
- 10 藤野 達也 (4)伏見工 →小畑 有司(1)伏見工 →竹内 亮 (1)川西明峰
- 11 西村 昌得 (3)島本 →西村 昌得(3)島本 →中森 啓太 (1)少路
- 12 川原 義洋 (3)大阪桐蔭→中島 悟志(3)淀川工 →馬場 将太 (1)布施工
- 13 菅野 伸宏 (4)大工大高→沖島 洋介(1)大阪桐蔭 →丸山 勲 (4)布施工
- 14 内海 武士 (2)伏見工 →廣瀬 恒介(4)初芝 →片岡 健郎 (4)布施工
- 15 太田 卓 (3)太成学院→長谷川 大(2)浪速 →平野 翼 (1)京都成章

＜試合経過＞

18分 摂大 ゴール前左モールから9が抜け出し左中間にトライ。(12c-x)

HALF TIME (0-5)

0分 京大 戦術交代：2本目に交代

0分 摂大 戦術交代：2本目に交代

4分 摂大 摂大陣2.2m右の京大ペナルティーから速攻、9が京大陣1.0m付近まで

運び1.1にパス、1.1DF振り切り左中間にトライ。(10c-x)

9分 京大 摂大陣1.0m外中央の摂大ペナルティーから速攻、9-1.5と右にパスし、

1.5岩津フェイントでDFかわし右隅にトライ。(12c-x)

11分 摂大 京大陣1.0m左のラインアウトモールを同陣2.2mまで押し、9が持ち出して左中間にトライ。(10c-x)

19分 京大 摂大陣ゴール前中央ラックより9-1.0-1.5と左に回し、1.5岩津DFを

ぬって左中間にトライ。(12c-O)

25分 京大 摂大陣2.2m中央スクラムより8-9-1.0-1.5と左に展開、1

5 岩津

走り抜けて左隅にトライ。(12c-O)

HALF TIME (19 - 15)

0分 京大 戦術交代：3本目に交代

0分 摂大 戦術交代：3本目に交代

7分 京大 摂大陣ゴール前5mラインアウトよりモール形成、ついた7與吾が飛び出し、

右中間に走り込んでトライ。(15c-O)

9分 摂大 京大陣2.2m右中ラックより12- (背番号不明) - 14-13と右に展開、

13飛び込んで右隅にトライ。(10c-X)

20分 摂大 京大陣ゴール前5mでのスクラムをドライブしながらインゴール中央まで

押し込み、14が押さえてトライ。(10c-O)

20分 京大 負傷交代：7與吾→飯島(コンタクト一時)

戦術交代：9志野→木内、

11西本→14窪田(14小濱が右WTB→左WTBに

コンバージョン)

25分 摂大 京大陣2.2m中央ラックからオーバーラップ状態で9-15-12-14と

右に回し、14右中にトライ。(10c-O)

26分 京大 負傷交代：7與吾→飯島(コンタクト一時)

28分 摂大 京大陣1.0m左中ラックより9-15とパス、15が密集からDFを振り払い

抜け出た後独走、中央にトライ。(10c-O)

NO SIDE (26 - 41)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

今日は、Aが前後半2本、Bが1本の3本の試合を行った。

フロントローの数が不足し、フロントローが3本連続をやらざるを得ない

状況であった。その中で、スクラムにプレッシャーを掛けられ、Aの試合で

は、

それを利用できたが、Bではスクラムトライを取られる結果となった。

Aは、試合に勝ったことで、秋の相手のプレッシャーが強くなることは

予想されるが、今日の勝利で自信を持って秋に備えて欲しい。

・岡市 光司 コーチ

本日のゲームでは全体的に粘り強くディフェンスができていたし、

また、春に取り組んできたことも確実に身につけてきていると思う。

ただ、スクラム、接点でのスイープ・オーヴァー、ゲインした

プレーヤーへのフォロー等に課題を残したので今後はこれらに

取り組んで、秋の本戦に備えてほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

暑い中で非常に体力を消耗する試合だった。BKがトライをとって

くれているので競った試合になったが、相手ゴール前でもっとFWで勝負すべきシーンがいくつもあった。

次の成城戦では改善してさらにいい試合をしたい。

- ・岩津 宇洸（4回生 京都成章）FB・副将
1つ1つのプレーの精度が低いと感じた。バックスのディフェンスで完璧に封じ込めることができなかったこと、ピラーの人間が弱いことが目に付いた。今日の試合のポイントとしていたコミュニケーションはできていたが前に出ることはできていなかったと思う。
- ・油田 澄（3回生 茨木）LO・No8
個人的に今日の試合は最悪と言える内容だった。オーバーを課題としていたのだが、相手をはききるオーバーはひとつも出来なかった。また全然走れず、スクラムも押され、いいところがなかった。もう一度鍛え直します。チームとしては、もう少しモールにこだわってもよかったと思う。
- ・柳本 大介（3回生 六甲）HO
スクラムの入り、全部受けてました。今度はそれを改善したいと思います。もっと頑張ります。
- ・寺木 悠人（3回生 札幌南）SH
今日は全然思うようなプレーができなかった。練習します。
- ・西本 健哉（1回生 明治学園）WTB
体格のよい相手に対して、京大は恐れずに体を張って止めにいていた。

スコアラー：MG・田中崇恵、春摘由紀子

☆次週の予定☆

次戦は、定期戦vs.成城大学 となっております。

定期戦vs.成城大学

5月12日(日) 13時キックオフ

@成城大学伊勢原G

- ・グラウンドへのアクセスは、
小田急線伊勢原駅下車、
タクシーにて約15分 または、
神奈中バス31・34系統上谷戸行き「総合運動公園前」下車、
徒歩5分

※バスは一時間に1～2本と本数が少なく、タクシーの方が便利です。

周辺地図はこちら↓

<http://www.mapfan.com/index.cgi?MAP=E139.18.27.9N35.25.19.8&ZM=8>

グラウンド住所：神奈川県伊勢原市西富岡448-1

関東にお住まいのOBの皆様も、ぜひこの機会にご来場くださいませ。

今後ともご声援のほど、宜しくお願い申し上げます。

MG・春摘由紀子

2005・06・12(日)

成城大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.11)

発行日 2005年6月12日

課題を再確認した一戦

[試合結果]-----

2005/6/12(日) レフリー:下井真介

定期戦 対 成城大学 13:00 K.O 40分×2

先蹴:京都大学 AT.成城大学伊勢原G

<試合結果>

京都大学	24	-	24	成城大学
前/後				前/後
1/3		T		2/2
0/2		G		1/1
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
5/19		計		12/12
5/4		P		3/4
0/0		F		2/0

<メンバー>

【京都大学】

- 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 油田 澄 (3) 茨木
- 飯島 佳英 (2) 明和
- ⑦ 竹内 広悟 (4) 六甲
- 足立 圭佑 (2) 六甲
- 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 北原 広大 (3) 福岡
- 新林 佑介 (3) 高槻
- 藤代 昌彦 (4) 灘
- 前田 賢謙 (3) 六甲
- 小林 晋 (2) 海城
- 岩津 宇洸 (4) 京都成章
- 近江 拓 (4) 仙台第三
- 柳本 大介 (3) 六甲
- 今井 英之 (1) 清真学園
- 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 大脇 克也 (1) 旭丘
- 木村 肇 (2) 旭丘

【成城大学】

- 江藤 方俊 (3) 伊奈学園総合
- 高村 武秀 (3) 成城学園
- 山田 寅雄 (1) 愛知
- ④ 神谷 悠穂 (4) 国学院久我山
- 坂口 亮太 (4) 武南
- 森田 識弘 (4) 公文国際
- 後藤 徹也 (1) 清真学園
- 村上 純平 (2) 成城学園
- 今川 貴生 (4) 茗溪学園
- 中村 昌希 (3) 本郷
- 浅野 隆与志 (1) 成城学園
- 宮田 達也 (4) 城北埼玉
- 三上 信 (3) 愛知
- 田原 悠多 (1) 希望ヶ丘
- 伊藤 哲大 (3) 静岡聖光学院
- 後藤 譲治 (1) 静岡聖光学院
- 熊谷 和朗 (3) 飯田
- 大和 正知 (4) 盛岡第三
- 加藤 潤喜 (1) 山形南
- 久松 弘明 (2) 成城学園
- 竹原 浩二 (1) 成城学園
- 斉藤 勇希 (1) 旭川東

<試合経過>

- 7分 京大 成城大陣22m左におけるラックから9-10-12-14-15と右に広く展開し、15岩津が右隅にトライ。
[12c-X]
- 10分 成城 京大陣ゴール前左中間におけるラックから9-12と短いパスでまわし、DFかわして12が左中間にトライ。
[15c-X]
- 17分 成城 負傷交代：14→20（出血一時）
- 18分 成城 京大陣ゴール前右中間におけるラックから9がそのまま持ち出し、DFすりぬけ右中間にトライ。
[15c-O]
- 26分 成城 負傷交代：6→18
HALF TIME（5-12）
- 0分 京大 戦術交代：9寺木→20坂本
- 11分 京大 成城大陣22m中央におけるラックから6-10-12と左にまわし、12藤代がDF振り切り左にトライ。
[12c-O]
- 16分 京大 成城大陣22m外右中間におけるマイボールスクラムから8-20-14-15と右に展開、ゴール前右隅でDFのラッシュにあうも15岩津が右隅でおさえてトライ。
[12c-X]
- 20分 成城 京大陣ゴール前左においてモール形成。そのまま押し込み3が左に押さえてトライ。
[15c-O]
- 25分 京大 戦術交代：1稲垣→16近江
- 28分 京大 ハーフウェイライン中央においてモール形成。20-10-12-15と右に展開し、15から12藤代にうちがえして走り込み右中間にトライ。
[12c-O]
- 33分 成城 京大陣22m内右におけるラックから9-10とまわし、10がキックしたボールを15が押さえて右隅にトライ。
[15c-X]
NO SIDE（24-24）

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

4連勝ならず引き分けに終わったのは、残念だったが、改善すべき所を教えてくれた試合であった。この試合では、敵ゴール前まで幾度となく攻め、FWが突破を図るも悉くターン・オーバーされ、FWの体重差や筋力差を見せつけられた。この体重差、筋力差は、京大陣では反則を呼び込んでいる。今春これらを克服する練習を行ってきた。その結果、ユニットでは、少しずつ進歩してきているが、FW個々の力はまだ目標を達していない。残り1試合まで時間がないが、ユニットの進歩を活かして、3連敗中の防衛大を撃破して欲しい。

・岡市 光司 コーチ

ゲインをしたあとでのターンオーバー、反則などでリズムにの

りきれず勝ちきれしていない。これらは単なるミスではなく、個人スキル、フォローのなさからのものなので、これらを修正して次週の試合に臨み、いい形で春シーズンを締めくくってほしい。

- ・竹内 広悟 主将 (4回生 六甲高校)
点数的には24-24だったが、FW対決では完敗だった。こちらはリメイクモールにこだわり、FW近辺の攻めを意識したがことごとく崩された。逆に成城は自陣ゴール前まで攻め込むと得点に結び付けられるケースが多かった。密集での攻防、リメイクを今週の課題としたい。
- ・岩津 宇光 副将 (4回生 京都成章高校)
バックスのディフェンスは相手のチャンネル3へのアタックをウイングの所で潰せていたので全員がよく前に出れていたことの証明だと思う。オフENSに關しても一発でトライを取れたことに自信をもってよいと思う。次は、バックスリーの決定力を上げて、更に得点力をつけたい。
- ・古賀 純隆 (4回生 栄光学園高校)
四回生として前に出る気持ちをもっとみせていかなくてはいけないと思いました。勝ちたかったです。
- ・足立 圭佑 (2回生 六甲高校)
ラックの球出しが非常に悪かったと思います。防衛戦までに改善できればいいと思います。
- ・藤代 昌彦 (4回生 灘高校)
勝てなくて悔しかったけれど、負けなくてほっとしました。次は春シーズン最終戦、いい試合をして締めくくりたいです。
今日は暑い中、応援ありがとうございました。
- ・北原 広大 (3回生 福岡高校)
ディフェンスでもっと前に出るべきだった。次からは出足を意識して、常にプレッシャーをかけたい。

☆次週の予定☆

6月19日(日) 定期戦 vs 防衛大学@宇治グラウンド

A戦 12:00、B戦 13:50キックオフ

となっております。

引き続き、ご声援の程よろしくお願いします。

MG:田中崇恵

2005・06・19 (日)

防衛大学校

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.12)

発行日 2005年6月20日

4年ぶりの勝利☆

[試合結果]-----

2005/6/19 (日) レフリー：小島光明

定期戦 対 防衛大学 12：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	45 - 22	防衛大学
前/後		前/後
4/3	T	2/2
3/2	G	1/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
26/19	計	12/10
6/0	P	2/8
0/1	F	0/2

<メンバー>

【京都大学】

- 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 宮田 隆治 (M2) 熊本
- 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 油田 澄 (3) 茨木
- 飯島 佳英 (2) 明和
- ⑦ 竹内 広悟 (4) 六甲
- 足立 圭佑 (2) 六甲
- 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 北原 広大 (3) 福岡
- 新林 佑介 (3) 高槻
- 藤代 昌彦 (4) 灘
- 前田 賢謙 (3) 六甲
- 小林 晋 (2) 海城
- 岩津 宇洸 (4) 京都成章
- 16
- 柳本 大介 (3) 六甲
- 今井 英之 (1) 清真
- 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 大脇 克也 (1) 旭丘
- 21 森田 暢謙 (1) 天王寺

【防衛大学】

- 1 安藤 雅輝 (4) 湘南通信
- 2 堀口 俊行 (4) 大宮西
- 3 佐藤 康介 (4) 秋田
- 4 甲斐 淳平 (4) 延岡
- 5 杉本 直規 (3) 柏崎
- 6 荒木 康太 (4) 横須賀
- 7 中元 次朗 (2) 国学院久我山
- 8 本蔵 智久 (4) 高鍋
- 9 桑原 正之 (4) 春日
- ⑩ 佐藤 雄俊 (4) 国分
- 11 吉尾 和久 (3) 狭山が丘
- 12 安斎 英聡 (4) 国学院栃木
- 13 福島 誠吾 (4) 延岡東
- 14 堀尾 聡行 (4) 口加
- 15 牧園 大志 (4) 城南
- 16 中村 紘己 (4) 西武文理
- 17 岩倉 達也 (3) 高岡
- 18 熊谷 幸親 (4) 盛岡第一
- 19 江崎 翔一 (3) 航空生徒
- 20 椎原 尚輝 (2) 竹田
- 21 矢野 広明 (3) 文徳
- 22 長内 翼 (3) 岩見沢東

<試合経過>

- 0分 京大 防衛大陣2.2m外右におけるスクラムから9-10-15と左に回し、15からのパスミスで8足立がピックアップ。DF抜いてインゴール回りこみ左中間にトライ。
[12c-X]
- 12分 京大 京大陣1.0m外右中間におけるラックから9-10-15-13-14と右に大きく展開。14が蹴り出したボールを12藤代が右中間で押さえてトライ。
[12c-O]
- 16分 防衛大 防衛大陣1.0m左におけるラックから9-10と左に回し、10がキックしたボールを11が右に押さえてトライ。
[10c-X]
- 16分 京大 負傷交代：4古賀→18今井（コンタクト一時）
- 19分 京大 防衛大陣1.0m外右におけるラックから9-3-10と左に回し、10北原がDF振り切り左中間にトライ。
[12c-O]
- 28分 防衛大 京大陣ゴール前右におけるスクラムをそのまま押し切り、8が右中間で押さえてトライ。
[10c-O]
- 41分 京大 防衛大1.0のハイパントを防衛大陣1.0m外右付近で京大14がキャッチ。14-15-11-10-12と左に展開し、12藤代が走りきって左中間にトライ。
[12c-O]
- 0分 京大 戦術交代：9小濱→20坂本
- 0分 防衛大 戦術交代：2→16
- 7分 京大 防衛大陣1.0m外中央におけるスクラムから20-12-15と左に回し、15岩津が走りきって中央にトライ。
[12c-O]
- 10分 京大 京大陣1.0m右中間におけるスクラムから20-10-12-11と左へ大きく展開し、11新林が走りきって左中間にトライ。
[12c-X]
- 11分 防衛大 戦術交代：9→20、13→21
- 18分 京大 防衛大陣2.2m外右におけるラインアウトよりモール形成。そこから3宮田が抜け出し右中間にトライ。
[12c-O]
- 27分 防衛大 戦術交代：7→17
- 33分 防衛大 京大陣2.2m内右におけるラックから10-15と回し、ハイパントを15が右隅で押さえてトライ。
[10c-X]
- 38分 防衛大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成。モールで進め17が右隅で押さえてトライ。
[10c-X]
- NO SIDE (45 - 22)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

この3年間相手のモールとシャローディフェンスに悩まされてきた。モールに対しては、春から数をこなすことで、対策を取ってきたきた結果、FWが5分以上の戦いが出来たことが勝ちに繋がった。一方シャローディフェンスに対しては、春の初めから深いパスを練習してきた。この深いパスに相手のディフェンスが届かず、得点を重ねることができた。春の1つの目標を達して、春シーズンを終えることができたが、ラインアウト等に課題を残している。夏合宿でこれらの課題に取り組んで行きたい。

・岡市光司 コーチ

勝ちに拘った春シーズン最後のゲームでA,B共に勝利することが出来たのは成長の証である。これから夏の予備練習、合宿で春シーズンでの課題に取り組んで万全の体制で秋のシーズンを迎えてほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲高校) F L

この1週間防衛大学撃破のためにチーム一丸となって練習してきた。3年間負け続けた相手に勝つことができ本当にうれしい。やはり試合は勝ってなんぼだ。秋には京大旋風をおこせるようさらに努力していきたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章高校) F B

春の最終戦に勝てたこと、三連敗していた防衛大に勝てたこと、本当に嬉しい。去年負けた時に必ず今年は勝つと決意していた。また、FW、BK Sともに課題としていたレベルをクリアできたと思う。オフの間に体を休めて欲しいが、春の努力を無駄にしないようにオフ練で体力とウェイトをキープして欲しい。

・油田 澄 (3回生 茨木高校) L O

とにかく勝ててよかったです。モールDFも少しずつ上達してきていると思います。しかし、セットプレイでは完全に負けていたので、夏にはこの点を修正したいです。とりあえず怪我を治します。

・飯島 佳英 (2回生 明和高校) F L

最終戦勝ててよかったです。京大の持ち味がわりと出せた試合だったと思うのでよかった。FWはセットの安定が一番の課題なので、シルバンの分まで頑張ります。

・小濱 健吾 (4回生 天王寺高校) S H

勝つことができよかった。本当に嬉しい。

・前田 賢謙 (3回生 六甲高校) C T B

去年相手センターをうまくとめることができなかったが今年は同じセンター相手にうまく前にでてディフェンスできて今年の目標である前に出るディフェンスに手応えを感じた。前にでるディフェンスは十五人のうち一人でもさぼったら破綻してしまうので八十分気をぬかず前に出続けることを意識したい。あとAチームの試合でひさびさにトライがとれました。いつも攻撃力のあるバックスにいて全くトライのと

れないセンターでしたがどんな形でありトライがとれてホッとしました。
最後にBチームの人たちには全く走れず迷惑かけまくったけどいい
経験させてもらいました。どちらも勝てて本当によかったです。

春シーズン最終戦は白星で締めくくることができました。

引き続きよい結果を残せるよう部員一同頑張りますので、応援よろしくお願い致します。

MG:田中崇恵

防衛大学B

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.13) 発行日 2005年6月20日

定期戦 vs. 防衛大学：Bチームフルゲームの初試合で勝利☆

[試合結果]-----

2005/6/19 (日) レフリー：西村純

定期戦 対 防衛大学校 13：50 K.O 30分×2

先蹴：防衛大学校 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	24	-	19	防衛大学校
前/後				前/後
3/ 1		T		1/ 2
1/ 1		G		0/ 2
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
17/ 7		計		5/14
1/ 2		P		5/ 6
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1 板垣 雅久 (4)旭川東 | 1 田中 栄一 (3)東筑 |
| 2 柳本 大介 (3)六甲 | 2 伊都 征司 (3)近大付属和歌山 |
| 3 宮田 隆治 (M2)熊本 | 3 岩倉 達也 (3)盛岡 |
| 4 今井 英之 (1)清真学園 | 4 熊谷 幸親 (4)盛岡第一 |
| 5 小笠原 奨悟(2)天王寺 | 5 西森 智章 (2)土佐 |
| 6 與吾 栄三 (2)ラ・サール | 6 櫻木 敬士 (1)小倉 |
| 7 丹羽 政雄 (2)旭丘 | 7 矢野 貴之 (3)西南学院 |
| 8 Laugier Sylvain(留学生)フランス8 | 8 中村 洋一 (3)千里 |
| 9 志野 敬久 (3)西大和学園 | 9 椎原 尚輝 (2)竹田 |
| 10 大脇 克也 (1)旭丘 | 10 高橋 拓 (1)佐野 |
| 11 福江 怜 (3)砺波 | 11 吉田 憲正 (3)青雲 |
| 12 木村 肇 (2)旭丘 | ⑫ 矢野 広明 (3)文徳 |
| 13 北 剛臣 (4)茨木 | 13 横山 翔太 (1)旭川東 |
| 14 西本 健哉 (1)明治学園 | 14 斎藤 祐太 (2)国学院栃木 |
| 15 森田 暢謙 (1)天王寺 | 15 長内 翼 (3)岩見沢東 |

16 森谷 亮 (1)岡山白陵	16 坂井 利行 (4)玉名
17 竹内 広悟 (4)六甲	17 平川 元気 (4)国泰寺
18	18 新居田 靖樹(3)松山東
19 前田 賢謙 (3)六甲	19 鷲峯 清三 (4)鹿児島中央
20 木内 悠介 (1)天王寺	20 新山 展世 (3)大泉
21 窪田 峻 (1)東海	21 宮原 徹 (3)鞍手
22 広木 拓 (4)同志社国際	22 堂園 貴央 (2)航空生徒

<試合経過>

3分 京大 ハーフウェイライン右隅スクラムから左に8-9-13-15と大きく

ライン際まで展開、15森田次々と来るタックルを払いながらライン際

30m走りきり左隅にトライ。(15c-x)

5分 京大 負傷交代：8 Sylvain→17竹内

14分 京大 防衛陣ゴール前5m右中ラックから左に9-10-12-11とDFに

絡まれながらもボールは繋ぎ、11福江左中にトライ。(15c-x)

18分 京大 京大陣ゴール前中央の防衛ラックから京大15がピックアップしてターンオーバー、防衛ゴール前まで独走し、ついた11福江にパス、ボール左にトライ。(15c-O)

26分 防衛 京大陣2.2m左のラインアウトより右に回し(詳細記録できず)15が

左中にトライ。(15c-x)

HALF TIME (17-5)

0分 京大 戦術交代：11福江→21窪田、14西本→22広木、

12木村⇄15森田(ポジションチェンジ)

17竹内→19前田

3分 防衛 京大陣2.2m右にて防衛10がバントしたボールを両チーム競って追うも

防衛11がインゴール左中で押さえトライ。(15c-O)

5分 防衛 負傷交代：14→22(出血一時)

20分 防衛 戦術交代：3→16

23分 京大 防衛陣ゴール前5m右隅スクラムから19が縦に突き突破、右についた

22広木にパスし、右隅にトライ。(15c-O)

23分 京大 戦術交代：9志野→20木内、1板垣→16森谷

23分 防衛 戦術交代：6→19

26分 防衛 京大陣2.2m内左中モールから右に10-13-14-15とDFを

避けながら右に繋ぎ、大外15が右中にトライ。(15c-O)

26分 防衛 戦術交代：8→18

26分 京大 戦術交代：21窪田→11福江

NO SIDE (24-19)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

怪我等で、FWのメンバーを揃えるのが大変であったが、1回生の
大活躍で、Bも3連敗に終止符を打った。

初めて試合に出た選手や、久しぶりに試合に出た選手の特徴を
つかめたのも大きな収穫であった。

1回生の今後の活躍が楽しみである。

・岡市 光司 コーチ

勝ちに拘った春シーズン最後のゲームでA,B共に勝利すること
が出来たのは成長の証である。これから夏の予備練習、合宿で
春シーズンでの課題に取り組んで万全の体制で秋のシーズンを
迎えてほしい。

・北 剛臣 (4回生・茨木) C T B ・ゲームキャプテン

とにかく、試合に勝てて良かった！特に一年生に勝利の味を味わわせて
あげれてよかった。

秋にはさらに飛躍できるようにオフ中は筋トレ等自主練に励もう。

・柳本 大介 (3回生・六甲) H O ・FWキャプテン

A、B共に勝利することが出来、いい形で春シーズンを終えることが
できてよかったです。しかし、フッキングが酷く皆に迷惑をかけて
しまったのでこれからもっと練習します。

・今井 英之 (1回生・清真学園) L O

セットプレーが安定しなかったけど、BKが早いうちからトライをとって
くれたので、試合を有利にすすめることができてよかったと思います。

春シーズン最後の試合にA、B両方勝って本当にうれしいです。

・丹羽 政雄 (1回生・旭丘) F L

入部当初に比べれば体力はついた気がするが、後半はバテて
走れず、オーバーやサポートに遅れ続けて意味がなかった。

何の怪我もしなかったのはよかった。試合の度にフィットネスの
弱さは痛感しているのでオフ中はとにかく体重増量に全力を
注ぎます。

・木村 肇 (2回生・旭丘) C T B ・F B

試合に集中できてなくて恥ずかしいプレーをしてしまった。

もっとタフになりたい。

・森田 暢謙 (1回生・天王寺) F B ・C T B

怪我が治って久々の試合で楽しかったです。FBをするのは初めて
だった事もありうまくいかないところがあり課題は残りましたが
思いきりできたのはよかったと思います。

勝って本当に良かったです。

スコアラー・春摘由紀子

--

春シーズン最終戦は白星で締めくくることができました。

引き続きよい結果を残せるよう部員一同頑張りますので、応援よろしくお願い致

します。

なお、以前お知らせしましたとおり、今週末26日(日)には
第2回ラグビーフェスティバルが開催されます。

以下、転載↓↓

6月26日(日) @宇治G

9:30~13:00 ラグビースクールとの交流

①ラグビースクール5校(京都・山科・城陽・山城・
南京都)での合同練習・京大現役による指導

②中学生の交流試合:スクール選抜vs.中学校

13:00~14:00 タッチフットボール

(京大OB・スクール指導員・父兄・その他有志)

13:15~ OB懇親・新人歓迎BBQ

ご不明な点等ございましたらお尋ね下さい。皆様のご参加心よりお待ちしております。

MG・春摘由紀子

2005・08・17 (水)

名古屋大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.21)

発行日 2005年8月17日

初戦白星発進☆

[試合結果]-----

2005/8/17 (水) レフリー:

練習試合 対 名古屋大学 14 : 0 K.O 30分×2

先蹴:名古屋大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	33 - 14	名古屋大学
前/後		前/後
1/4	T	1/1
1/3	G	1/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/26	計	7/7
6/7	P	9/2
0/1	F	0/1

<メンバー>

【京都大学】

- 1 稲垣 貴行(2) 砺波
- 2 板垣 雅久(4) 旭川東
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広梧(4) 六甲 →與吾 栄三(2) ラサール
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール→下原 良輔(2) 旭丘
- 10 北原 広大(3) 福岡
- 11 新林 佑介(3) 高槻 →広木 拓(4) 同志社国際※一時交代
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 小林 晋 (2) 海城
- 15 岩津 宇洸(4) 京都成章

<試合経過>

15分 名大 京大陣ゴール前ポスト左のスクラムをそのままPUSH、ついた8が飛び出して中央にトライ。(10c-O)

20分 名大 負傷交代: 13→23

27分 京大 負傷交代: 11新林→広木(コンタクト一時)

30分 京大 認定トライ: 名大のゴール前でのクラブシングの繰り返しにより(12c-O)

HALF TIME (7-7)

- 11分 京大 名大陣ゴール前左中ラックから9がパスを浮かせ、走りこんできた
6飯島にパス、インゴール回りこんで中央にトライ。(12c-O)
- 11分 名大 負傷交代：5→24
- 13分 京大 負傷交代：7竹内→與吾
- 19分 名大 京大陣ゴール前右中の京大ペナルティーから2が速攻、インゴール
右中へ飛び込んでトライ。(10c-O)
- 京大 負傷交代：9坂本→下原
- 21分 名大 負傷交代：23(右CTB)OUT
戦術交代：15が右CTBに、11がFBに、66が左WTBでIN
- 25分 京大 名大陣10m内左スクラムから右に大きく展開、同陣ゴール前右中で
一旦ラック形成のち、9-8とパスを繋ぎ、8足立インゴール右中に
飛び込んでトライ。(12c-O)
- 28分 京大 名大陣ゴール前右中ラックから9-10-15-11と相手DFを
かわしながら左ライン際まで大きく展開、11新林走り切って左隅に
トライ。(12c-O)
- 30分 京大 京大11が京大陣10m外左から名大陣奥深く蹴り込み、同陣ゴール前
左隅へ転がったボールを名大選手と競って自ら追うもゲットされる。
しかし京大11チャージし、京大13がオーバーに入ったところから
京大8足立がピックアップ、左隅に飛び込んでトライ。(12C-X)
NO SIDE(33-14)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

久しぶりの試合とあって、なかなか攻めのリズムの出ない前半であつた。しかし、後半に入り、FWが順目に走りこむことが多くなり、次第に京大のペースとなつた。その結果、FWが5トライのうち4トライを取つた。また、「残り5分の意識」で、前後半共に、この5分間で得点が出来たのは収穫であつた。課題としては、ラインアウトの精度、スクラム等での集中力の持続が挙げられる。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

久しぶりの試合で勘が戻っていなかったが、なんとか勝てた。DFで前に出るという基本ができていなかったので明日は修正したい。FWとしては、モールでくずし、走り回ってチャンスを作っていきたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) FB・副将

前半はリズムが悪く、ミスの多い内容だったが後半はFW、BKSの前に出るプレーが上手く噛み合った時間を何度か作ることが出来た。初戦としてはまずまずの結果だと思う。

・松林 拓磨 (3回生 旭丘) Pro

今日は走れない上にセットプレーも安定せず、全く良いところが多かつた。少しずつこつこつ悪いところを改善したい。

・足立 圭佑 (2回生 六甲) No8

前半は試合勘が戻らなかつた。後半は前半でポーッとしていたぶん頑張りました。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB

久しぶりの試合で疲れました。これから調子上げていきます。

・新林 佑介 (3回生 高槻) WTB

久しぶりの試合で緊張したが、勝てたので良かったです。まだまだ合宿は長いので、頑張っていきます。

スコアラー：MG・春摘由紀子

☆明日の予定☆

菅平第2戦vs.北海道大学

15:00キックオフ @佐久山荘第1G

皆様のご声援をいただきまして、白星発進をきることが出来ました。

いよいよ始まりました夏合宿、

引き続きご声援のほど、宜しくお願いいたします。

2005・08・18 (木)

北海道大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.22) 発行日 2005年8月18日

菅平第2戦 vs. 北大: B も初戦勝利☆

[試合結果]-----

2005/8/18 (木) レフリー: 飯岡信彦

練習試合 対 北海道大学 15:00 K.O 30分×2

先蹴: 京都大学 AT.佐久山荘第一G

<試合結果>

京都大学	19 - 15	北海道大学
前/後		前/後
0/3	T	2/1
0/2	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/19	計	10/5
8/5	P	2/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 山田 真也 (2) 六甲
- 3 宮田 隆治 (M2) 熊本
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 柳本 大介 (3) 六甲 →木内 悠介(1)天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 小笠原 奨悟(2) 天王寺 →森谷 亮(1)岡山白陵
- 8 松江 大吾 (2) 茨木
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 窪田 峻 (1) 東海 →広木→窪田
- 12 北 剛臣 (4) 茨木 →前田 賢謙(3)六甲→広木
- 13 木村 肇 (2) 旭丘
- 14 西本 健哉 (1) 明治学園
- 15 広木 拓 (4) 同志社国際→岩津 宇洸(4)京都成章
- 16 下原 良輔 (2) 旭丘
- 17 森田 暢謙 (1) 天王寺

<試合経過>

7分 北大 ハーフライン左隅スクラムから9-10-11-12-13-14と大きく右ライン際まで展開 14がDFの隙間について縦に抜けて回り込み、右中にトライ [10 C-×]

30分 北大 京大陣22メートル付近ラックから左に大きく展開し(詳細不明)11が左隅に飛び込んでトライ。[9c-×]

HALF TIME (0 - 10)

0分 京大 戦術交代：11窪田→広木

14広木→岩津

4分 京大 北大陣ゴール前5メートルのラインアウトで、取り損ねたボールを

7小笠原にとってそのまま飛び込んでトライ。[10c-○]

10分 京大 負傷交代：12北→前田

15分 京大 負傷交代：12前田→広木

11広木→窪田

18分 京大 北大陣22m外左中のラックから9-15と右にパス、15岩津DFを

かいくぐり右中にトライ。[10c-x]

21分 京大 京大のハイパンをキャッチした北大選手に京大15がタックル、

こぼれた球を京大13-8と左にパス、8松江中央にトライ。[10c-○]

21分 京大 戦術交代：5柳本→木内、7小笠原→森谷

23分 北大 京大陣22m外中央のラックから9-7と左にパス、7DFの隙間をぬって

左中にトライ。[10c-x]

NO SIDE (19 - 15)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今年は各試合をA・Bチームに分けて前後半を戦うこととした。

今日は、Bチームの試合となった。前半、ディフェンスの時間が長かったが、よくタックルして、2トライに抑えた。

後半この頑張りのおかげで、逆転することが出来た。

激しい試合となったため、負傷者が出たが、Aチームに刺激を与える試合であった。

・岡市 光司 コーチ

小さな連携ミスがいくつかあったが、そんなことは関係ないというくらい個々が前に行く気持を持ったナイスゲームであった。

ただ技術的には反省すべきところもあるので、今後はそれらを克服し、レギュラー定着を目指して欲しい。

・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB

前半途中で負傷退場したので前半のことしかわからないが、今日はFWが特に良かった。菅平に入ってからの練習でFWはいまいち乗れてなかったが、これを機にノッて行って欲しい。

BKはDFに課題が残った。外で抜かれた後でも何とか止めたい。

あと、BKの得点力も上げたい。勝ってうれしい。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) PR

FWは前に出ることが出来たので、次の試合でももっと徹底して行きたい。

前に出るディフェンスの徹底と、つまらない反則をなくせばもっといい試合が出来ると思う。

つまらない反則ばかりしてすみませんでした。

・山田 真也 (2回生 六甲) HO

怪我から3ヶ月、久しぶりの試合でまだ肩が気になったが、

気持ちを入れてプレーにのぞむことができた。Bチーム全体としても、

気持ちが入っていて、とても楽しく試合ができた。
ただ個人としては疲れたときに順目に回れなかったこと、そして
モールのテイルに入ったときに指示の声が出せなかったことが
課題なので克服していきたい。

- ・松江 大吾 (2回生 茨木) N o 8
久しぶりの試合だったので体が思うように動かなかったし、
すごく疲れたけど、復帰できてよかった。
秋までにAチームの一員になりたい。
- ・広木 拓 (4回生 同志社国際) F B
タックル、走った後のボール処理、スタミナの3つが特に大きな課題
として出た。次は周りに指示の声を出しながら、これらの課題に
取り組みたい。
- ・西本 健哉 (1回生 明治学園) WTB
入部から4ヶ月、初めてのフル出場で、気持ちを入れてプレーに
のぞむことができた。Bチーム全体としても気持ちが入っていて、
ケガ人続出のとても激しい試合ができた。
ただ個人としては抜かれたときにラインディフェンスから前に出る
ことができてなかったことが課題なので克服していきたい。

スコアラー：MG川畑・春摘

☆明日の予定☆

明日の試合の詳細は以下の通りになります。

8月19日(金)

菅平第3戦vs.一橋大学

@佐久山荘第1G 14時キックオフ

ご声援のほど、宜しく願いいたします。

MG一同

2005・08・19 (金)

一橋大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.23) 発行日 2005年8月19日

菅平第3戦 vs. 一橋大：猛追するも及ばず★

[試合結果]-----

2005/8/19 (金) レフリー：飯岡信彦

練習試合 対 一橋大学 14：00 K.O 40分×2

先蹴：一橋大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	40 - 50	一橋大学
前/後		前/後
1/ 5	T	6/ 2
1/ 4	G	3/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
7/33	計	36/14
4/ 2	P	5/ 4
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 山田 真也 (2) 六甲 →柳本(3)
- 3 宮田 隆治 (M2)熊本 →稲垣(2)
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 柳本 大介 (3) 六甲 →宮田(M2)→森谷 亮(1)岡山白陵
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 小笠原 奨悟(2) 天王寺 →木内 悠介(1)天王寺
- 8 松江 大吾 (2) 茨木
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- 12 北 剛臣 (4) 茨木
- 13 木村 肇 (2) 旭丘
- 14 窪田 峻 (1) 東海 →広木(4)
- 15 広木 拓 (4) 同志社国際→岩津(4)

<試合経過>

- 5分 一橋 京大陣ゴール前10m右ラインアウトモール、そのまま押して2が右中に押さえ込みトライ。[10C-×]
- 10分 一橋 京大陣22m付近右中におけるラックより9-10-12-11と左に大きく展開し、11が左隅に走りこみトライ。[10C-×]
- 14分 一橋 京大陣ゴール前22m左中京大スクラムからこぼれたボールを取り6が中央にトライ。[10C-×]
- 18分 一橋 ハーフ中央におけるモールより、5が縦に抜け4につないでそのまま

独走トライ。[2c-×]

24分 一橋 京大陣ゴール前5m左隅スクラムから9-10-15とつながり、右中に

飛び込みトライ。[10C-○]

30分 京大 一橋陣ゴール前10m左ラインアウトモール押し込んで2山田

押さえ込みトライ。[10C-○]

31分 一橋 戦術交代：11→19

35分 一橋 京大陣ゴール前10m右5mにおけるラックより、9-10-15と

回し、左に走って回り込み左中にトライ。[10C-○]

HALF TIME (7 - 36)

0分 京大 戦術交代：3宮田→稲垣 5柳本→宮田 14窪田→広木 15広木→岩津

0分 一橋 戦術交代：3→16

6分 一橋 京大陣ゴール前10m左中モールより2がサイドを抜いてトライ。[10C-○]

12分 一橋 京大陣22m付近左ラックより9-10-8とつながり、縦に抜けて15に回し

そのまま左中に走り抜けてトライ。[10C-○]

15分 京大 ゴール前10m左ラインアウトからラックより9-10-15と回し左に走り抜けて

そのままトライ。[10C-×]

19分 京大 京大陣ゴール15m前右中一橋ラインアウトモール9-10-14と回した

ボールを15岩津がインターセプト、そのまま80m独走トライ。[10C-○]

20分 一橋 戦術交代：19→20

23分 京大 一橋陣22mライン外右ラインアウトモール、サイドを6與吾が抜けて

中央に走りこみトライ。[10C-○]

31分 京大 一橋陣ゴール前右ラインアウトから9-10縦に抜け、飛び込んでトライ。

[10C-○]

32分 京大 戦術交代：5宮田→森田 7小笠原→木内

42分 京大 一橋陣22m外右中ラックから11西本がサイドを抜けて左中にトライ。

[10C-○]

NO SIDE (40 - 50)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今日の試合は、昨日と同じBチームとしたが、前半、昨日のような

激しいタックルが見られず、5トライを先行される試合となった。

後半も立ち上がり2トライを取られ、一時は7-50と点差を

開けられた。しかし、後半15分過ぎから京大が攻めだし、4トライを

連続してとり、最後は40-50と10点差となった。

大雑把な試合であったが、SOの大脇のプレーが収穫であった。

・岡市 光司 コーチ

昨日と同レベルの対戦相手であったがディフェンスが前に出れない

だけでこのような差になった。前半はFWでのブレイクも遅く

フロータの声も出ていなかった。後半はある程度修正できて

いたので次の試合に活かして欲しい。

・北 剛臣 (4回生 茨木) CTB

今日はチームの元気がなかったが、自分自身も元気がなくて

反省です。前半、DFが前で止められず連続トライを許したのは

大いに反省すべきだが、後半、與吾、大脇、西本らの活躍で

追い上げたのはとても良かった。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) PR

前半失点を許しすぎたのが敗因だった。前に出るディフェンスができていなかった。順目に回る意識が足りなかったように思う。結局最後まで修正できなかったので次の試合までに直したい。セットプレイの安定も課題だね。

・與吾 栄三 (2回生 ラ・サール) FL

今日は40分ハーフの試合でとても疲れました。トライは取れて気持ちよかったですけど、スロー、タックル、アタックとか反省ばかりでした。特にスロー頑張ろう。

・今井 英之 (1回生 清真学園) Lo

FWのポイントサイドのDFが前に出れていなかったのと、ラインアウトの成功率が低かったので、次の試合までに修正したいです。

・志野 敬久 (3回生 西大和学園) SH

80分間プレーしたのは初めてでした。単純なディフェンスや、アタックのリズムを途切らせてしまうほど、個人的な課題が多かったです。ただ、自分もチームも、少しずつプレーの幅が広がってると思うので、合宿中にもっと上げていきたいです。

・大脇 克也 (1回生 旭丘) SO

今日は創めての40分ハーフで体力も続かず集中力も切れてしまって無駄なミスが多かった。バックスの課題のフォワードゲインの後のバックス展開もできず、また課題が残った。

スコアラー：MG・川畑友紀子

☆明日の試合☆

明日の試合の詳細は以下の通りとなっております。

8月20日(土) 15時キックオフ

菅平第4戦vs.成蹊大学

@佐久山荘第1G

2戦ぶりのAメンバーでの試合です。

ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG一同

2005・08・20 (土)

成蹊大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.24) 発行日 2005年8月20日

菅平第4戦 vs. 成蹊：緊迫戦、反則を重ねるも勝利☆

[試合結果]-----

2005/8/20 (土) レフリー：

練習試合 対 成蹊大学 15：0 K.O 35分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	17 - 12	成蹊大学
前/後		前/後
2/ 1	T	2/ 0
1/ 0	G	1/ 0
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/ 5	計	12/ 0
9/ 5	P	4/ 3
0/ 1	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 板垣 雅久(4) 旭川東
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘 →宮田(M2)
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラサール→下原(2)
- 10 北原 広大(3) 福岡
- 11 新林 佑介(3) 高槻
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 小林 晋 (2) 海城 →森田(1)
- 15 岩津 宇洸(4) 京都成章
- 16 宮田 隆治(M2) 熊本
- 17 下原 良輔(2) 旭丘
- 18 稲垣 貴行(2) 砺波
- 19 今井 英之(1) 清真学園
- 20 松江 大吾(2) 茨木
- 21 大脇 克也(1) 旭丘
- 22 森田 暢謙(1) 天王寺

<試合経過>

- 5分 京大 成蹊陣22m左のラインアウトモールをドライブしながら押し、6飯島がサイドを突いて、DFを引きずりながらも左中にトライ。(14c-x)
- 14分 成蹊 京大陣ゴール前5m右のラインアウトモールをドライブしながら押し、インゴール左中で(背番号不明)が押さえてトライ。(10c-x)
- 19分 京大 成蹊陣22m右のラインアウトモールから9-10と左にパス、続く10-13へのパスで相手DFラインを突破のち、さらに15へつなぎ15岩津回りこんでポスト左にトライ。(14c-O)
- 30分 成蹊 認定トライ:最前でのオフサイド、コラプシングの繰り返しにより(10c-O)
- 30分 京大 シンピン:2山田(コラプシング)
戦術交代:14小林OUT、稲垣が2でIN
(その後山田のシンピン解消までスクラム、ラインアウト時に両者立ち代り入退場)
HALF TIME(12-12)
- 0分 京大 戦術交代:3松林→宮田、9坂本→下原
- 0分 成蹊 戦術交代:1、3、7が入れ替え
- 25分 京大 成蹊陣ゴール前5m中央ラックから9-10-12-11と左にライン際まで展開、そこで一旦ラックを形成、ピックで連続して縦に突くラックで攻勢、最後は6飯島がインゴール左5mにトライ。(14c-x)
- 25分 成蹊 シンピン:15(ラックの中での殴打により)
- 30分 京大 負傷交代:14小林→森田
NO SIDE(17-12)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今日の試合は、Aチームとしては、合宿2戦目となった。この試合はモールを崩す反則からのシンピン退場やオフサイド(立つ位置)の多発で、フラストレーションの溜まる試合であった。その中で、後半勝ちにつながるトライを確実に確保できたことは、収穫である。反省として、同じ反則を繰り返さない強い意志を植えつけていきたい。

・岡市 光司 コーチ

一つ一つのプレーを見ると良いプレーが結構あったが、ゲーム全体では、反則、パスミス等で流れをつかめないフラストレーションの溜まる試合であった。練習の成果が出てるので今後も継続して言ってほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL主将

接戦で勝利することができてよかった。ディフェンスはしっかり前に出れていたのでラインで取られる気がしなかった。いらない反則が多かったので修正し、今日よりいい試合をしたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) FB副将

前半の悪い流れを断ち切れなかったことに課題を残した。ラインディフェンスでは完全に封じ込めることができたので後はオフenseで取り切る力をつけたい。

・油田 澄 (3回生 茨木) Lo

初日の名大戦よりはいい試合が出来たと思う。

また春から続けていたモールが押せたのは良かった。

しかし反則が多くFWのミスでトライを取られ、個人的なことだが、後半まで体力が続かなかったので、次はこれを修正したい。

- ・足立 圭佑 (2回生 六甲) No8

前の試合よりはポイントポイントで戦えたい、

すこしチーム全体として良くなってきていると思います。

残り2試合がんばって全勝で帰りたいです。

- ・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB

接戦をものにできてよかった。

でももっといい試合ができると思うので明日以降もがんばります。

- ・北原 広大 (3回生 福岡) SO

課題だったディフェンスの内からのしほりが、だいぶ改善できた

と思う。それと、もっと自分からしかけていきたい。

スコアラー：MG・春摘由紀子

☆明日の予定☆

菅平第5戦となります、武蔵工業大学との試合は以下の通りとなっております。

8月21日(日) 14時キックオフ

菅平第5戦vs.武蔵工業大学

菅平プリンスホテルG(菅平グラウンド番号24)

※アウェイでの試合です。ご注意下さい。

ご声援のほど、宜しく願いいたします。

MG一同

2005・08・21(日)

武蔵工業大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.25) 発行日 2005年8月21日

菅平第5戦 vs. 武蔵工大：去年の雪辱を晴らす☆

[試合結果]-----

2005/8/21(日) レフリー：前半：松岡辰也 後半：坂本守

練習試合 対 武蔵工業大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.菅平プリンスホテルG

<試合結果>

京都大学	31 - 12	武蔵工業大学
前/後		前/後
2/3	T	0/2
1/2	G	0/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
12/19	計	0/12
1/8	P	8/3
0/1	F	1/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 板垣 雅久(4) 旭川東
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄(3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和→宮田(M2)
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠(4) ラ・サール→下原(2)
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 北原 広大(3) 福岡
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 小林 晋(2) 海城
- 15 森田 暢謙(1) 天王寺
- 16 下原 良輔(2) 旭丘
- 17 宮田 隆治(M2) 熊本
- 18 今井 英之(1) 清真学園
- 19 松江 大吾(2) 茨木
- 20 稲垣 貴行(2) 砺波
- 21 木村 肇(2) 旭丘
- 22 広木 拓(4) 同志社国際

<試合経過>

- 11分 京大 負傷交代：4古賀→18今井(コンタクト一時)
- 13分 京大 FW連続縦攻撃の中で武工大陣2.2m中央にてモール形成、右に9-10-12と回し、12藤代回りこんでポスト右にトライ。
(15c-O)
- 19分 京大 負傷交代：5油田→18今井(テーピング一時)
- 28分 京大 武工大陣ゴール前5m左のラインアウトからモール形成、そのまま押し込んで6飯島がインゴール右5m上にトライ。(15c-X)
HALF TIME (12-0)
- 3分 京大 負傷交代：6飯島→17宮田
- 6分 武工 京大陣ゴール前5m左中スクラムから9-15と左にパス、15インゴール
左5m上に飛び込んでトライ。(13c-X)
- 10分 京大 武工大陣ゴール前5m右中スクラムから左に9-10-12-11と
左ライン際まで展開、11北原走り抜けて左隅にトライ。(15c-X)
- 21分 武工 京大陣ゴール前5m左のラインアウトからモール形成、そのまま押し込んでついた9がインゴール左5m上に飛び込んでトライ。
(13c-O)
- 21分 京大 戦術交代：9坂本→16下原
- 24分 京大 武工大陣ゴール前5m右中スクラムから8足立が左サイドを突いて飛び出し、タックルを受けながらもポスト右に飛び込んでトライ。
(15c-O)
- 27分 京大 武工大陣2.2m内左中の武工大ペナルティーから11北原が速攻、自らキックしたボールを追い、相手DFを抜き去ってピックアップ、
インゴール左中にトライ。(15c-O)
- スコアラー：MG・春摘由紀子

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今日の試合は、Aチームとして戦ったが、大学院入試での帰京や怪我等で、BKSは1回生を2人起用する等新しいメンバー構成となった。前半相手陣で戦いが殆どであったが、後半、ゴール前まで持ってこられることが多くなり、相手の大きな体を利用した攻めにてこずる場面もあった。しかし、新メンバー構成が機能し、得点を重ねることが出来た。課題としては味方キックのチェイスが残る。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

雨が予想されたが、なんとか天気もってくれて昨日よりも涼しい中で試合できた。大きい相手に対し、常に相手陣で勝負することで勝つことができた。

オフンスには多少あせりがみられるので修正し、今日よりさらにいい試合をしたい。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB・ゲーム副キャプテン

今日の試合はやっていて楽しかったし結果も伴った。

こういう試合を今後もしていきたいです。

- 板垣 雅久 (4回生 旭川東) Pro
今日も勝ててうれしい。自分のミスがなければもっと差をつけられたと思うので、しっかり反省して立教戦に備えたいです。
- 足立 圭佑 (2回生 六甲) FL
今日は京大フォワードのポイントへの寄りがとても遅く、さらに相手フォワードとの体の差もあって、球出しが遅れたり、ターンオーバーされたりするシーンが目立ったと思います。
今日のような相手と戦うときは、フォワードがもっと走って、相手をふりまわしていけたらいいと思う。
- 北原 広大 (3回生 福岡) WTB
突然のWTBで緊張したが、やはりトライはいい。
センターとのディフェンスの連携もよかった。
- 森田 暢謙 (1回生 天王寺) FB
キック処理もアタックも最低でチームに迷惑をかけてしまいました。
次からは同じミスをしないようにがんばりたいです。

--

☆明日の予定☆

本日は日曜日ということもありまして、多くのOBさまが
ご来場くださいました。誠に有難うございました。

明日は明治学院大学とのBチーム戦を予定しております。

8月22日(月) 14時キックオフ

菅平第6戦vs. 明治学院大学

@佐久山荘第1G

いよいよ残り2試合となりました。

Bチームにとっては最終戦となります。

ますますのご声援、宜しくお願いいたします。

MG一同

2005・08・22 (月)

明治学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.26) 発行日 2005年8月22日

菅平第6戦 vs. 明治学院：合宿B最終戦、勝利できず★

[試合結果]-----

2005/8/22 (月) レフリー：

練習試合 対 明治学院大学 14：00 K.O 35分×2

先蹴：明治学院大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	14	-	47	明治学院大学
前/後				前/後
0/2		T		4/3
0/2		G		4/2
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
0/14		計		28/19
2/2		P		1/4
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟(2) 天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺 →森谷(1)
- 8 松江 大吾 (2) 茨木
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- 12 広木 拓 (4) 同志社国際
- 13 木村 肇 (2) 旭丘
- 14 窪田 峻 (1) 東海 →小林(2)
- 15 森田 暢謙 (1) 天王寺 →下原(2)
- 16 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 17 宮田 隆治 (M2)熊本
- 18 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 19 森谷 亮 (1) 岡山白陵
- 20 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 21 下原 良輔 (2) 旭丘
- 22 小林 晋 (2) 海城

<試合経過>

4分 明学 京大陣ゴール前10m右ラインアウトモールをドライブし、そのままトライ。

(背番号不明)[12c-○]

8分 明学 京大陣ゴール前10m左中でのラックより9-12-10-11と展開し、トライ

[12c-○]

18分 明学 ハーフ上ラックより、9-10と回し、10dfかわしつつ走りきってトライ。

[12c-○]

23分 明学 京大陣10m外左中ラックよ9-12とつなぎ、12がDFの中を左前方に走りぬげ、そのままトライ。[12c-○]

26分 京大 負傷交代(一時)：7木内→宮田

HALF TIME (0 - 28)

0分 京大 戦術交代：7木内→19森谷

0分 明学 戦術交代：3,6,7,9,10,11,12,13,14,15が交代

3分 京大 京大陣ゴール前15m右中におけるモール押してサイドと突破してトライ。

[20c-○]

4分 京大 負傷交代：14窪田→22小林

8分 明学 負傷交代：20→13

20分 明学 京大陣ゴール前5m右中における、モール押して2が押さえトライ。

[15c-×]

28分 明学 ハーフ上ラックよりこぼれたボールを15が拾って50m独走トライ。

[15c-○]

30分 京大 明学陣10m左ラインアウトから展開し、6與吾が22m左中外を抜けてラックを形成、9-21と回り、21下原が縦に突破し、中央にトライ

[10C-○]

35分 京大 センター付近でのラックより9-6とつなぎ、6與吾が明学DFを抜走りきって中央付近にトライ。[10C-○]

NO SIDE (14 - 47)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

今日の試合はBチームとしたが、ディフェンスに迫力がなく、相手の攻撃のみが目立つ試合となった。

京大の攻撃の時間が少ない上に、京大の攻撃は簡単にターンオーバーされるパターンが目立った。

これで、Bチームとしての試合は、当分の間なくなるが、個人個人に目標を持たし、モチベーションを失わせないようにしたい。

なお午前中、パウロ・ナフル(フィジーSH、元7人制ジャパン監督)のハンドリングを中心にしたコーチを受けた。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro

今日の試合はBチームの悪いところが全部出る結果となってしまった。

合宿で修正できなかった部分は京都に帰ってから徹底的に直していきたい。

- ・ 広木 拓 (4回生 CTB) WTB
前に出るタックルができず、Bチームを連敗させてしまった。
- ・ 柳本 大介 (3回生 六甲) HO
フッキングミスってすみません。
順目あんまり回れなくてすみません。
次こそはがんばります。
- ・ 小笠原 奨悟 (2回生 天王寺) Lo
Bチームとして合宿、最後の試合だったが、いいゲームができなかった。もっとできたと思うので本当にくいが残る。
もっと考えてプレーして、ちゃんとしたゲームメイクをしなければならぬ。Aチームとの差を痛感したので、ちょっとでも差がなくなるように努力して行きたい。
- ・ 木村 肇 (2回生 旭丘) CTB
パスミスしてごめんなさい。
大幅ゲインしたあとに、BKに出してトライを取る形ができるようにしたいです。
- ・ 大脇 克也 (1回生 旭丘) SO
今日は冷静に動けばトライにつながるころを集ってしまったがためにチャンスを無駄にしてしまった。
スタンドとしてもっと視野を広くし、落ち着いて行動すべきだった。

スコアラー：川畑友紀子

★明日の予定★

明日はいよいよ菅平最終戦となります、立教大学との試合が予定されております。

8月23日(火) 14時キックオフ

菅平第7戦vs.立教大学

@佐久山荘第1G

ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG一同

2005・08・23 (火)

立教大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.27)

発行日 2005年8月23日

菅平第7戦 vs. 立教：A チーム全勝☆

[試合結果]-----

2005/8/23 (火) レフリー：関根茂

練習試合 対 立教大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	10 - 7	立教大学
前/後		前/後
1/ 1	T	0/ 1
0/ 0	G	0/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 5	計	0/ 7
4/ 6	P	7/ 3
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 2 山田 真也 (2) 六甲
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木 →今井(1)
- 6 飯島 佳英 (2) 明和 →與吾(2)ラ・サール
- 7 竹内 広悟 (4) 六甲
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 北原 広大 (3) 福岡
- 12 藤代 昌彦 (4) 灘
- 13 前田 賢謙 (3) 六甲
- 14 小林 晋 (2) 海城
- 15 森田 暢謙 (1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 17 宮田 隆治 (M2) 熊本
- 18 今井 英之 (1) 清真学園
- 19 松江 大吾 (2) 茨木
- 20 下原 良輔 (2) 旭丘
- 21 木村 肇 (2) 旭丘
- 22 小濱 健吾 (4) 天王寺

<試合経過>

28分 京大 センター付近スクラムから左に9-10-12-13-11と左ライン際まで

展開、11北原10mライン付近よりスタート、DFを振り切って最後は

独走状態とし、インゴール回りこんで左中にトライ。(15c-x)

HALF TIME (5-0)

0分 京大 戦術交代：5 油田→16 今井

0分 立教 戦術交代：2、3、5、6、7、8、9、10、11、12

2分 京大 立教陣22m右中ラックより右に9-10-12-11と展開、オーバーラップ状態で11北原が大外を突いて右隅にトライ。(15c-x)

14分 立教 ハーフ左中ラックより左に9-10-13と回し、13DFライン突破し

さらに11-15と縦につなぐ。15回りこんで中央にトライ。

(12c-o)

14分 京大 負傷交代：6 飯島→與吾(コンタクト一時)

戦術交代：9 坂本→20 下原

22分 京大 負傷交代：6 飯島→與吾

27分 京大 負傷交代：20 下原→22 小濱(コンタクト一時)

NO SIDE (10-7)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

今日の最終戦はAチームが立教のBチームと戦った。相手の広がる攻撃に手こずったが何とか勝てた。キックへのチェイスに課題を残したが、合宿中Aチームは4戦全勝で終えたのが何よりも収穫である。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

最終戦勝利することができたが、この合宿を通して多くの課題が見つかった。チームの実力は上向きなので、秋のリーグ戦に向けてさらに力をつけていきたい。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB・ゲーム副将

大きな怪我人もなく終われてよかった。秋シーズンに向けていい合宿ができました。リーグ戦頑張ります。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) Lo

残った課題が見えた試合だったので、京都に戻ってから修正していきたい。

・山田 真也 (2回生 六甲) HO

合宿最終戦を勝利で飾ることができて、本当によかったと思う。ただ、飯島が怪我した後にスローをまともミスしてしまったこと、タックルをいつもより外してしまったこと、チャンスで走れなかったことが個人的に悔いに残る。チーム的にもキックチェイス、モールでトライをとりきれなかったことが課題として残った試合だった。

・大脇 克也 (1回生 旭丘) SO

合宿を通して感じたことはもっと筋トレをしなければならないということでした。

スコアラー：MG・春摘由紀子

--

OB各位

これをもちまして合宿最終戦となりました。

スコア配信が遅くなり申し訳ございません。

みなさまのご声援、まことにありがとうございました。

合宿の成績はAのみならば4戦全勝、この勢いを秋リーグにもつなげてくれるものと信じております。

またBも人員不足のなか、成績のみ見れば3戦1勝ながらも健闘いたしました。皆合宿で一回り成長したものと思われます。

引き続き、ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG一同

2005・09・11(日)

同志社大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.28) 発行日 2005年9月11日

定期戦 vs. 同志社：残り10分、猛追に遭い惜敗★

[試合結果]-----

2005/9/11(日) レフリー：

定期戦 対 同志社大学 12：15 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	24	-	26	同志社大学
前/後				前/後
3/1		T		1/3
2/0		G		1/2
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
19/5		計		7/19
4/6		P		6/2
0/1		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

【同志社大学】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 竹鼻 一郎(4) 同志社 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 内田 貴也(1) 日川 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 大槻 晃弘(1) 同志社 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 沢田 陵太(1) 同志社 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 植村 始 (1) 東海大仰星 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 小石 裕幸(4) 同志社香里 |
| ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲 | 7 加藤 剛史(1) 同志社香里 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | ⑧ 今森 大地(4) 同志社香里 |
| 9 坂本 忠 (4) ラ・サール | 9 飛野 達 (3) 同志社香里 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | 10 才口 将太(1) 大分舞鶴 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 今崎 勇司(1) 臼杵 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 瀧本 健太(3) 同志社香里 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 加藤 広大(3) 浜松湖南 |
| 14 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 14 入江 智仁(4) 同志社香里 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 山崎 洋 (3) 筑紫 |
| 16 近江 拓 (4) 仙台第三 | 16 吉田 惇哉(1) 大分舞鶴 |
| 17 柳本 大介(3) 六甲 | 17 久米 一平(4) 長崎南山 |
| 18 今井 英之(1) 清真学園 | 18 橋本 慧 (4) 桐蔭学園 |
| 19 與吾 栄三(2) ラ・サール | 19 神農 和成(1) 大分舞鶴 |
| 20 下原 良輔(2) 旭丘 | 20 杉山 寛英(1) 東福岡 |
| 21 木村 肇 (2) 旭丘 | 21 金野 信 (3) 国学院久我山 |
| 22 稲垣 貴行(2) 砺波 | 22 宋 基史 (3) 同志社 |

<試合経過>

10分 京大 負傷交代：4古賀→18今井(コンタクト一時)

11分 同大 京大陣ゴール前5m右のラインアウトからモール、続いてラック形成、

ラックによる連続縦攻勢のち、最後は6がポスト右で押さえてトライ。

(10c-O)

21分 京大 負傷交代：4古賀→18今井(コンタクト一時)

22分 京大 同大陣10m右ラインアウトから一旦左に、左5mまで展開のちに

切り返し、同大陣ゴール前3m左中ラックから右に9-10-7と回し、

7竹内DFの空いたところを突きインゴール回りこんで中央にトライ。

(12c-O)

22分 京大 負傷交代：13前田→21木村(コンタクト一時)

33分 京大 同大陣ゴール前5m右のラインアウトモールをそのまま押し込み、インゴール右隅で6飯島が押さえてトライ。(12c-X)

39分 京大 センター付近ラックから右に9-12-15と回し、15が相手DF

ライン突破、さらに右に12-14まで回し

14岩津同大陣10m外をスタートに右ライン際独走、

インゴール回りこんでポスト右にトライ。(12c-O)

HALF TIME (19-7)

0分 同大 戦術交代：9→20

7分 同大 京大陣10m左中スクラムから右に9-10とパス、10フェイントで

抜け出し15へパス、15DFを振り切りインゴール回りこんで中央に

トライ。(10c-O)

13分 同大 戦術交代：13→22

18分 京大 負傷交代：15森田→20下原(コンタクト一時)

20分 京大 同大陣ゴール前3m右5m上ラックから右に7-9-20と回し、20下原タックラーを引きずりながらも右隅に飛び込んでトライ。

(12c-X)

20分 同大 戦術交代：1→16、7→19

21分 同大 負傷交代：5→18

25分 同大 京大陣ゴール前3m右隅における京大ペナルティーから(背番号不明)が速攻、右隅に飛び込んでトライ。(10c-X)

25分 京大 戦術交代：9坂本→20下原

36分 同大 京大陣22m中央ラックから縦に20-10とつなぎ、10中央にトライ。

(10c-O)

36分 京大 戦術交代：5油田→18今井

NO SIDE (24-26)

スコアラー：MG・春摘由紀子

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

後半20分過ぎからFWのディフェンスの出足が鈍くなり、後半投入された相手の大型FWに突破されることが目立ち始め、残り5分で、逆転された。ボックスから転向してから1ヶ月しか経たないプロップや1回生のSO・フルバックが活躍する収穫があったが、残り10分の課題が残った。

・岡市 光司 コーチ

試合開始直後と終了前の時間帯で相手に点を取られ惜敗する結果となった。今後は負けられない試合が続くので、本日の敗戦を教訓としてリーグ戦に活かしてほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

10年ぶりの勝ち星を落として非常にくやしい。
最後の10分が課題だ。しかし、DFではしっかり前に出、モールでトライをとれたし、BKもいい形のゲインもあり、形はできつつあるので自信をもってほしい。
あとはセットも含めて精度を高めていきたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB・副将

勝てなかった要因はたくさんあると思うが、リーグ戦まで後二週間弱しかないので課題を絞って摂南戦に臨みたい。
同志社が最後に自分達の形でリズムに乗ったように京大の攻めの形を作らなければならないと感じた。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) Lo

頑張ったけど負けてしまいました。
接戦をものにできる強さを身に付けたいです。

・松林 拓磨 (3回生 旭丘) Pro

最後の最後で逆転負けしてしまい、課題としていた残り五分での集中が出来ていなかった。また、スクラムも安定しているとき、していないときのムラがあったので、精度を高めていきたい。
あと、個人的には、後半のスタミナ不足という課題が、いつも以上にでた試合だった。

・坂本 忠 (4回生 ラ・サール) SH

今日はラスト五分の大切さを思い知らされた試合となった。
フィットネスリーダーとして終盤走り負けない体力がプレーヤー全員につくように、走らせます。

・大脇 克也 (1回生 旭丘) SO

今日の試合で感じたこれからの課題は、前から言っているキックの精度が一番である。あと試合中に起こったミスを修正できずに同じミスを繰り返してしまった。
もっとコミュニケーションをとって試合中に改善していけるようにしなければいけないと思いました。

--

☆次戦の予定☆

いよいよ2週間からはリーグ戦が始まります。

リーグ戦第1節 vs. 摂南大学

9月23日(金) 13:10キックオフ

@摂南大寝屋川G

今回の同志社戦では惜しくも得ることの叶わなかった白星を、その悔しさをばねに、摂南戦ではもぎ取ってくれるものと信じております。ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・09・23 (金)

摂南大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.29) 発行日 2005年9月23日

リーグ第1戦 vs. 摂南：リーグ初戦勝利☆

[試合結果]-----

2005/9/23 (金) レフリー：

リーグ戦 対 摂南大学 13：10 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	50 - 34	摂南大学
前/後		前/後
5/ 2	T	2/ 4
5/ 1	G	0/ 2
0/ 1	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
35/15	計	10/24
7/ 5	P	2/ 2
1/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(2) 茨木
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 北原 広大(3) 福岡
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 岩津 宇洸(4) 京都成章
- 15 森田 暢謙(1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行(2) 砺波
- 17 宮田 隆治(M2) 熊本
- 18 今井 英之(1) 清真学園
- 19 與吾 栄三(2) ラ・サール
- 20 下原 良輔(2) 旭丘
- 21 木村 肇 (2) 旭丘
- 22 新林 佑介(3) 高槻

【摂南大学】

- 1 中山 晴彦 (3)熊野高校
- 2 斎藤 剛健 (4)大阪工大
- ③ 西村 一明 (4)伏見工
- 4 高木 秀典 (4)都島工
- 5 河 勇吉 (1)大阪朝鮮
- 6 市野 純弥 (2)啓光学園
- 7 文 志憲 (2)大阪朝鮮
- 8 山内 修平 (3)報徳
- 9 山尾 崇智 (2)島本
- 10 藤野 達也 (4)伏見工
- 11 山之口 元規(2)都島工
- 12 菅野 伸宏 (4)大阪工大高
- 13 川原 義洋 (3)大阪桐蔭
- 14 新原 大助 (1)東住吉工
- 15 小田 祥平 (4)大阪工大高
- 16 佐々木 真治(4)啓光学園
- 17 香川 太郎 (4)報徳
- 18 小川 寿康 (2)布施工
- 19 徳山 孝典 (4)大阪工大高
- 20 原 浩介 (3)大阪工大高
- 21 中島 悟志 (3)淀川工
- 22 光山 和行 (2)東住吉工

<試合経過>

- 6分 京大 センター付近摂南ラックのこぼれ球を京大11北原が
ピックアップしてターンオーバー、独走しポスト左にトライ。
(12c-O)
- 9分 京大 摂南陣10左中スクラムから左に9-10-115-11まで展開
後、
DFに絡まれながらもボールはつなぎ、右に折り返しながら縦に
12-6とつなぐ。6飯島ポスト左に飛び込んでトライ。(12c
-O)
- 14分 京大 センター付近での京大フリーキックから14岩津が速攻、フェイントで
DFを抜き去り、走り切ってポスト左にトライ。(12c-O)
- 28分 摂南 京大陣22m左中ラックから左に9-15-13と回し、
13走り切って左隅にトライ。(15c-X)
- 32分 京大 摂南陣22m右中スクラムから左に9-10-13と回し、
13前田DFの隙間を突き突破、インゴール回りこんで
中央にトライ。(12c-O)
- 38分 京大 摂南ハイパントを京大15が京大陣10m外中央にてキャッチ、
15-14-12-11-14とDFに絡まれながらも縦につな
ぎ、
14岩津中央にトライ。(12c-O)
- 40分 摂南 京大陣ゴール前3mでの京大ペナルティーを受け、FWが押し込
む。
ラック状態で8がインゴール左中で押さえてトライ。(15c-X)
HALF TIME (35 - 10)
- 2分 京大 一時退場：12藤代(コンタクト)
- 6分 摂南 京大陣ゴール前5m左5mスクラムからついた8が飛び出して、
左中に飛び込んでトライ。(15c-O)
- 6分 摂南 戦術交代：1→18
- 9分 摂南 京大陣22m外中央の京大ペナルティーから速攻、
右に9-10-12と回し、12DFの隙間を縫い、
ポスト右に飛び込んでトライ。(15c-X)
- 14分 京大 戦術交代：2山田→17宮田
- 14分 摂南 戦術交代：7→19
- 18分 京大 摂南陣22m左ラインアウトからモール形成、6飯島が飛び出す。
タックラーを引きずりながらもインゴール左中に飛び込んでトラ
イ。
(12c-X)
- 18分 摂南 戦術交代：13→22
- 21分 摂南 戦術交代：14→21
- 25分 摂南 京大陣ゴール前5m左ラインアウトモールをそのまま押し込み、
左隅で6が押さえてトライ。(15c-X)
- 25分 京大 戦術交代：5油田→18今井、9坂本→20下原
- 26分 京大 摂南陣22m外左中における摂南ペナルティーよりペナルティキッ
ク

選択、12 藤代キック成功。

29分 京大 摂南陣 2.2m 左中ラックから左に 9-10-12 と回して、
相手 DF ライン大外を抜く。

12 藤代インゴール回りこんで中央にトライ。(12c-O)

32分 摂南 京大陣 2.2m 右ラインアウトモールをドライブしながら押し込み、
ついた 16 がポスト右にトライ。(15c-O)

38分 京大 戦術交代：6 飯島→19 與吾
NO SIDE (50-34)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

明治大学時代から「FWの強さ」を前面に出してきたい
「摂南大学河瀬監督」に漸く勝てたことが、何よりです。
昨日揃って清めた新しいジャージを身に付けたフィフティーンが、
私の思い以上に動いてくれたことが勝因です。春に 3 役に
お願いした FW の体重増の「+5kg」が実現しつつあることが
私の想定範囲をはみ出る良い結果を招きました。
まだまだ厳しい試合が続くことから、この試合に奢ることなく、
次の試合以降も勝ちに拘ってけると信じています。

・岡市 光司 コーチ

大事なリーグ戦初戦に快勝しみんなにはおめでとうと言いたい。
ただ、集中力を欠いて与えたトライが何本があったので
そこは反省し、修正してほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

初戦勝利でいいスタートをきれた。BKS を中心に攻撃力ある試合を
することができたが自陣まで攻め込まれると同じパターンで何度も
トライされる脆さもみえた。
次の試合ではディフェンスでも圧倒したい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB・副将

初戦に勝利できたことが本当に嬉しい。このまま勢いに乗って
勝ち続けたい。

・松江 大吾 (2回生 茨木) Pro

とにかく初戦を勝利で飾れてよかったです。
個人としての課題は山積みですが、一つ一つ克服してチームの
勝利に貢献していきます。
そして A リーグに上がりたいと思います。応援よろしくお願いします。

・飯島 佳英 (2回生 明和) FL

リーグ戦初戦で勝って、いいはずみをつけれるのでよかった。
新たな課題もたくさん見つかったんで 1 週間あるんでしっかり
修正して次の試合につなげたい。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB

リーグ戦初戦に勝って嬉しい。
この勢いによってどんどん上にいきたい。

・北原 広大 (3回生 福岡) WTB

個人的にミスの多い試合だった。これからは自分の課題を克服できるように努力し、自分の成長がチームの成長につながると信じて日々の鍛錬に励みたい。

とにかくリーグ戦初戦を勝利で飾れてよかった。

スコアラー：MG・春摘由紀子

☆次戦の予定☆

次の試合は今週末、日曜の神戸大学との2本目の練習試合となっております。

練習試合 京大B vs. 神大B

9月25日(日) 13時キックオフ

@宇治G

Aの勝利に続いて、Bも勝ち星を得ることで、さらにチーム全体が勢いに乗ることが出来ますよう、ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・09・25 (日)

神戸大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.30)

発行日 2005年9月25日

D F 光るも惜敗★

[試合結果]-----

2005/9/25 (日) レフリー：岡市光司

練習試合 対 神戸大学 13：00 K.O 30分×2

先蹴：神戸大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	7 - 12	神戸大学
前/後		前/後
0/ 1	T	1/ 1
0/ 1	G	0/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
0/ 7	計	5/ 7
3/ 1	P	1/ 1
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 柳本 大介 (3) 六甲
- 6 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺
- 8 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 福江 怜 (2) 砺波
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- ⑫ 北剛 臣 (4) 茨木
- 13 広木 拓 (4) 同志社国際
- 14 新林 佑介 (3) 高槻
- 15 木村 肇 (2) 旭丘
- 16 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 17 下原 良輔 (2) 旭丘

(後半)

- 板垣 雅久(4) 旭川東
- 柳本 大介(3) 六甲
- 小笠原 奨悟(2) 天王寺
- 與吾 栄三(2) ラ・サール
- 近江 拓(4) 仙台第三
- 下原 良輔(2) 旭丘

【神戸大学】

(前半)

- 1 亀井 岬 (3) 大手前
- 2 衛藤 健 (3) 市岡
- 3 井上 裕貴 (4) 六甲

(後半)

- 4 脇田 卓朗 (2) 愛光
 5 是恒 民喜 (4) 呉三津田 →ウィリアム・トンプソン(3) トリニティー
 6 吉久 達宏 (1) 灘
 7 竹田 哲郎 (1) 北野
 8 篠田 和史 (1) 新潟
 9 石田 晃三 (M2) 明星
 10 河合 祐二 (1) 六甲
 11 小林 弦矢 (2) 六甲 →藤永 桂資(4) 四条畷
 12 古市 裕也 (3) 神戸
 13 佐々井 恒一(2) 高槻
 14 藤永 桂資 (4) 四条畷 →亀井 総人(1) 筑紫丘
 15 奥田 政信 (2) 千里 →立道 潔(1) 六甲

＜試合経過＞

- 3分 神大 負傷交代：10→22 (出血一時)
 12分 神大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
 3が持ち出し左にトライ。
 [10c-×]
 13分 神大 負傷交代：12→22 (出血一時)
 26分 神大 負傷交代：13→22 (一時交代)
 28分 神大 負傷交代：6→19
 HALF TIME (0-5)
 0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。
 0分 神大 戦術交代：2→16の他、メンバー表を参照してください。
 5分 神大 京大陣ゴール前右におけるラックから3が持ち出し、右隅にトライ。
 [10c-O]
 9分 神大 負傷交代：14→11
 16分 京大 ハーフウェイライン中央における神大ラックから9-10と回した後、京大
 10福江がターンオーバー。DFかわしながら独走し、インゴール回りこん
 で中央にトライ。
 [14c-O]
 NO SIDE (7-12)
 スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

殆ど力の差のない両チームであったが、点を取るべき所で点を取った神戸に軍配が上がった。京大は、相手ゴール前のマイ・ボール・スクラムを確保できない。あるいは、相手陣でのラインアウトをノットストレートで、相手ボールしてしまう。等のミスが目立った。しかし、ディフェンスでは、しっかりしたタックルが決まり、しまった試合となった。今後は、セットの強化、BKSの得点能力アップ等の課題が残った。

・北剛 臣 (4回生 茨木高校) CTB・ゲームキャプテン

前半、自陣での時間が多すぎた。キックを有効に使わなければ。あとは、キャリアーの力強さ、バックスの攻撃力が物足りない。

スクラム、ラインアウトが不安定。色々課題が出た試合で良かった。

これからの練習で個人が意識すれば若いBチーム、さらに強くなれる。

- ・近江 拓 (4回生 仙台第三高校) Pro・No.8 フォワードキャプテン
今日の試合はチームの良いところと悪いところが両方である結果となった。これからの練習では課題であるアタックを修正していきたい。
- ・小笠原 奨悟 (2回生 天王寺高校) No.8・Lo
久しぶりに試合ができて楽しかった。ただ、当たったらすぐに相手にかまれたり、オーバーのときに倒れてしまったり自分の弱さを痛感した。チームとしてはゲームプランがなさすぎた。個々がもっと考えてプレーすべきだと思う。練習するしかないので、頑張っていきたい。
- ・丹羽 政雄 (1回生 旭丘) FL
ケガで合宿の試合に出られず久々の試合だったので、またケガしたらどうしようかと思ってましたが無事でなによりです。前半自陣でモールのディフェンスが続いたこともあり後半は完全にバテました。体重も増やしつつもっと体力もつけて強くなりたいです。
- ・福江 怜 (3回生 砺波) SO
スタンドオフとしてゲームメイクに課題を残した。特に効果的に自陣から脱出できず、いたずらにフォワードの体力を消耗させてしまったのは悔いが残る。キックの精度を磨くこととバックスのアタックに勢いをつけることを重点に頑張っていきたい。
- ・木村 肇 (2回生 旭丘高校) FB・CTB
ディフェンスはまあまあできてたけど、攻めきれなかった。もっとマイボールをキープして継続して攻撃しなければいけないと思う。
自分も体の弱さを感じた。

☆次週の予定☆

来週はリーグ戦2戦目となっております。

リーグ戦 vs 関西大学

10月2日(日) 14:40キックオフ

@関西大千里G

本日の神戸大学との練習試合はBチームの秋の初戦となりましたが、

惜しくも白星を飾ることはできませんでした。

来週からのリーグ戦では、摂南戦でつかんだリズムを大事にして勝ち星をあげていけるとっております。

引き続き、応援の程よろしくお願い致します。

MG・田中崇恵

2005・10・02 (日)

関西大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.30) 発行日 2005年10月2日

リーグ第2戦 vs. 関大：中盤失速、追いつけるも叶わず★

[試合結果]-----

2005/10/2 (日) レフリー：織田信次

リーグ戦 対 関西大学 14：40 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.関大千里G

<試合結果>

京都大学	22 - 31	関西大学
前/後		前/後
2/ 2	T	2/ 3
0/ 1	G	1/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
10/12	計	12/19
3/ 6	P	6/ 6
0/ 0	F	1/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 岡山 陽介(2) 啓光学園 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 川村 友佑(4) 啓光学園 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 菊池 裕明(2) 大分舞鶴 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 本田 誠司(2) 上宮太子 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 湯川 洋平(4) 開明 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 西田 智哉(3) 報徳学園 |
| ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲 | 7 中谷 全利(3) 啓光学園 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 松尾 宗洋(3) 布施工業 |
| 9 坂本 忠 (4) ラ・サール | 9 西尾 佳弘(1) 啓光学園 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | ⑩ 高田 和将(4) 都島工業 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 新宅 喜幸(1) 東海大仰星 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 貝塚 文岳(1) 関大一 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 北 頼人 (1) 東海大仰星 |
| 14 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 14 松田 康平(2) 嵯峨野 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 五條 孝彦(3) 桂 |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 出口 匡 (4) 関大一高 |
| 17 宮田 隆治(M2) 熊本 | 17 角田 研吾(4) 旭 |
| 18 今井 英之(1) 清真学園 | 18 岡田 陽介(2) 摂陵 |
| 19 下原 良輔(2) 旭丘 | 19 藤野 力 (1) 天理 |
| 20 木村 肇 (2) 旭丘 | 20 小林 直人(1) 啓光学園 |
| 21 新林 佑介(3) 高槻 | 21 久野 克彦(3) 清教学園 |
| 22 與吾 栄三(2) ラ・サール | 22 清水 一幸(1) 啓光学園 |

<試合経過>

- 7分 京大 関大陣ゴール前3mポスト右における関大ペナルティーから、FW縦に突く。一旦ラック形成のち、9-10と右にパス、10大脇DFの隙間を縫ってインゴール右中に走りこみ、トライ。(12c-x)
- 14分 京大 関大陣ゴール前3m左ラインアウトからモール、ラック、モールと作り直しながら前進。最後は8足立がインゴール左5m上で押さえてトライ。(12c-x)
- 25分 関大 京大陣ゴール前5m右ラインアウトモールを押し込み、5が右5m上で押さえてトライ。(10c-O)
- 31分 関大 京大陣2.2m外中央ラックから左に9-10-12-15とライン際まで展開、15がインゴール回りこんで左中にトライ。(10c-O)
- HALF TIME (10 - 12)
- 0分 京大 戦術交代：2山田→17宮田、9坂本→19下原
- 0分 関大 戦術交代：1→16
- 8分 京大 7竹内シンビン(故意にモールを崩すことの連続、チーム代表として)
- 10分 関大 京大陣2.2m外右中ラックから右に9-10-13-15-11と展開、相手DF大外を抜き11が左5mにトライ。(9c-O)
- 20分 関大 京大陣ゴール前3m左中ラックから9-11と左にパス、11インゴール回りこんで左中にトライ。(9c-x)
- 25分 京大 関大陣ゴール前3m右ラインアウトモールから右に19-10-12と回し、12藤代タックラーをかわしインゴール中央に走り込んでトライ。(12c-O)
- 27分 関大 京大陣ゴール前5m右ラインアウトモールから7が飛び出し、走り切って右中にトライ。(9c-O)
- 30分 関大 戦術交代：5→18
- 40分 京大 関大陣2.2m中央ラックから右に9-10-12-14とライン際まで展開、14岩津相手DF大外を抜き、インゴール回りこんで右中にトライ。(12c-x)
- NO SIDE (22 - 31)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

関大は先週負け、京大は先週勝ち。相手は、必死。こちらは受け身。悔しいがその差が出た試合にになった。試合としては、途中モールを繰り返し崩した反則から、代表として、キャプテンがシン・ビンとなり、力の発揮が空回りとなった。しかし、まだ1勝1敗。今度の大経大戦が今シーズンの成績を左右する大切な試合となる。

・岡市 光司 コーチ

開始直後2本トライを連取した後は相手のテンポに合わせてし

まい、地に足が着かない状態を最後まで修正することができなかった。力が劣っていて敗れた訳ではないので、自分たちの戦い方を再確認し、次週のゲームに臨み、勝利を手にしてほしい。

- ・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将
負けましたがまだ1勝1敗です。気持ちを切り替えて次頑張ります。
- ・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB・副将
今日の敗因はディフェンスの甘さに尽きる。中盤で戦えるようにならなければ本当に強いチームにはなれない。この敗戦を無駄にはできない。
- ・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) Lo
二本とった後にミスから取り返されたことと、FWの走力が足りなかったことを考えると負けても仕方がない試合だった気がする。最後の攻めをもっと前からみせたいです。
- ・足立 圭佑 (2回生 六甲) No8
未
- ・藤代 昌彦 (4回生 灘) CTB
悔しい。でもまだ2戦目。上を目指してやっていきます。
- ・大脇 克也 (1回生 旭丘) SO
未

スコアラー：MG・春摘由紀子

--

☆次戦の予定☆

次週、リーグ3戦vs.大経大を予定しております。

リーグ第3戦vs.大阪経済大学

10月9日(日) 11:30キックオフ

@関大高槻G

アクセスマップはこちら↓↓

<http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/access.html>

本日は多くのOBの皆様にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。

チームの方は残念ながら今回敗れはしたものの、

これを反省材料に、次戦では必ずや白星を

あげてくれるものと期待しております。

引き続き、ご声援のほど宜しく願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・10・09 (日)

大阪経済大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.31) 発行日 2005年10月9日

リーグ第3戦 vs. 大経：FWにペース崩される★

[試合結果]-----

2005/10/9 (日) レフリー：宮崎裕

リーグ戦 対 大阪経済大学 11：30 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.関大高槻G

<試合結果>

京都大学	12	-	31	大阪経済大学
前/後				前/後
1/ 1		T		3/ 1
1/ 0		G		3/ 1
0/ 0		PG		0/ 1
0/ 0		DG		0/ 0
7/ 5		計		21/10
5/ 6		P		7/ 1
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪経済大学】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 加納 祐貴 (4) 啓光学園 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 佐久間 喜大(4) 八幡工業 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 山内 啓史 (3) 岡山関西 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 阪本 隆介 (4) 報徳学園 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 大内 博貴 (3) 東山 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 吉野 鉄也 (4) 都島工業 |
| ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲 | 7 辻埜 耕司 (4) 啓光学園 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 黒田 和久 (3) 太成 |
| 9 坂本 忠 (4) ラ・サール | 9 山内 隆馬 (3) 啓光学園 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | 10 岡上 健司 (3) 報徳学園 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | ⑪ 露口 勇 (4) 大阪桐蔭 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 橋口 桂大 (3) 大阪桐蔭 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 佐藤 寛朗 (4) 江の川 |
| 14 新林 佑介(3) 高槻 | 14 東田 祐輔 (4) 京都成章 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 梅本 (1) |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 加嶋 宏樹 (2) 星翔 |
| 17 宮田 隆治(M2) 熊本 | 17 石川 (1) |
| 18 佐藤 洋行(3) 旭丘 | 18 小畑 (1) |
| 19 下原 良輔(2) 旭丘 | 19 田中 宏明 (2) 汎愛 |
| 20 小林 晋 (2) 海城 | 20 岡林 隼人 (2) 太成 |
| 21 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 21 廣松 義之 (4) 報徳学園 |
| 22 與吾 栄三(2) ラ・サール | 22 山田 (1) |

<試合経過>

- 11分 京大 大経陣ゴール前3mポスト右ラックから左に9-6-8と回し、
8足立タックラーを引きずりながらも突進、ポスト右にトライ。
(12c-O)
- 19分 大経 京大陣ゴール前3m右ラインアウトモールをドライブしながら
インゴールまで進め、最後は7が右中で押さえトライ。(10c-O)
- 26分 大経 京大陣ゴール前5m左5m上スクラムから右に9-10-11と回し、
11京大陣22m左5mよりスタート、京大DFに絡まれ一旦止まるも
隙を見て抜け出し独走、インゴール左中にトライ。(10c-O)
- 40分 大経 京大陣22m右ラインアウトモールを作り直ししながら進め、ゴール
前で
ラック、最後は7が中央に飛び込んでトライ。(10c-O)
HALF TIME (7-21)
- 7分 大経 京大陣22m内中央における京大ペナルティーからPG狙う。
10キック成功。
- 7分 京大 戦術交代：2山田→17宮田、9坂本→19下原
- 16分 京大 負傷交代：6飯島→22與吾(出血一時)
- 25分 大経 京大陣22m左ラインアウトモールから右に9-10-15と回し、
15DFの隙間衝いて中央に走りこみ、トライ。(10c-O)
- 25分 京大 戦術交代：5油田→18佐藤、14新林→21岩津
- 28分 京大 大経陣ゴール前3m右ラインアウトモールをドライブしながら押し、
18佐藤がインゴール右5m上で押さえトライ。(12c-X)
- 40分 大経 京大陣22m左中における京大ペナルティーからPG狙う。
10キック不成功。

スコアラー：MG・春摘由紀子

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

今日は、トライゲッターの副将が負傷で先発出来ない状況から大きなFWに対し、真っ向勝負を指示した。

攻撃では、意図した相手のFWの裏に出ることは幾度かは成功したが、防御では、体格差がまともに出た試合となった。

一週空けての次回の神戸大学戦は、今シーズンの成績を

左右する試合となったが、今日の教訓を活かして行かなければならないと思っている。

・岡市 光司 コーチ

毎試合先制はするのだが、その後が乗り切れない。

こちらの攻撃機会の時に確実にトライを取りきってほしい

勝つことのできるので、勝負所での集中力を高めてほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

今日の敗戦はある意味仕方がない。

次の試合に向けてしっかり準備したい。

・岩津 宇洸 (4回生 京都成章) WTB・副将

序盤のチャンスで1トライ取れなかったことと、ウイングに走られて
トライされたのが響いた。バックラインが流れすぎていた。

今年の課題である縦向きのライン回しをもう一度やり直したい。

・松林 拓磨 (3回生 旭丘) Pro

バックスに展開したときにターンオーバーされて試合の主導権を
握ることができなかった。フォワードの意識づけ次第だと思う。

スクラムのコントロールは相手の方が一枚上手で、
せっかく押しで勝っていたのを生かすことができなかった。

さらに、特に前半、相手陣深くに攻め上がったとき、
モールで取りきれなかった一方で、相手のラインアウトモールを
止められず、トライを許してしまったことが課題として挙げられる。

・山田 真也 (2回生 六甲) HO

市口監督から立ち上がりを意識せよと言われ、皆意識したからか
最初の立ち上がりはよかったと思う。

モールとFWサイドで一本目をとりきることができた。

しかし前半途中から自陣からサイドを突かれモールを作られて
相手のゆっくりとしたペースにはまるようになってしまった。

そのせいかうちは2本目のトライを敵陣に攻め込んだのに
とりきれず、相手に3本目のトライを献上してしまった。

チームとしてはこれから敵陣に攻め込んだ時の決定力をあげる
ことが課題だ。個人としてはモールの質を向上させたい。次の
神大戦では2週間空くので修正して必ず勝利をあげたいと思う。

・前田 賢謙 (3回生 六甲) CTB

前半後半ともゴール前まで攻め込むもとりきれないシーンが
おおかったので精度を高めてトライをとりきりたかった。

また個人的には最近タックルが甘くなってるのでそこを
修正したい。この三試合どの試合も先制するも一勝しか
できなかったのが悔しい。つぎは絶対負けられない。

・森田 暢謙 (1回生 天王寺) FB

2戦連続で負けて本当に悔しいです。

攻守ともにレベルを上げれるように日々精進します。

次は絶対に勝ちたいです。

☆次戦の予定☆

次戦は今週末土曜日、Bの練習試合となります。

練習試合 vs. 大阪府立大学

10月15日(土) 14時キックオフ

@宇治G

Bにとっては少ない試合の機会ですし、是非とも勝利し、
今シーズン初の白星を勝ち取って欲しいと思います。

Aは残念な結果となったものの、2週間の間に立て直し、次の相手・神戸大学に対し、練習試合でのBの雪辱を果たしてくれるものと信じております。

今回は交通不便な会場ではありましたが、多くのOB様にご来場いただき、誠に有難うございました。結果は残念ながら敗戦となりましたが、次戦以降、ますます落とせない試合が続きます。引き続きご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・10・15 (土)

大阪府立大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.32)

発行日 2005年10月15日

練習 vs. 大府大：B 今期初勝利☆

[試合結果]-----

2005/10/15 (土) レフリー：西村純

練習試合 対 大阪府立大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	10 - 5	大阪府立大学
前/後		前/後
2/ 0	T	1/ 0
0/ 0	G	0/ 0
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
10/ 0	計	5/ 0
1/ 2	P	5/ 1
0/ 0	F	0/ 1

<メンバー>

【京都大学】

- 1 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺 →丹羽 政雄(1)旭丘
- 8 近江 拓 (4) 仙台第三
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 福江 怜 (3) 砺波
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- ⑫ 北 剛臣 (4) 茨木 →小林(2)
- 13 広木 拓 (4) 同志社国際→小林 晋(2)海城 →広木(4)
- 14 新林 佑介 (3) 高槻
- 15 木村 肇 (2) 旭丘

<試合経過>

3分 大府 大府8によるゲイン後の京大DFの乱れをつき、京大陣ゴール前3m

右中ラックから、オーバーラップ状態となった右ナローサイドへ
9-10-13と回す。13DFライン外から抜き、右5m上に
走り込んでトライ。(12c-x)

6分 京大 大府陣ゴール前3m左ラインアウトモールから右に9-10-
12-15と展開、15木村DFラインの隙間を縦につき突破、

右中にトライ。(11c-x)

21分 京大 大府陣2.2m中央ラックから9-12-15と左に回す。15木村
さらに左外に走りDFラインをずらし、出来たギャップから
DFライン突破、走り切って左中にトライ。(11c-x)

21分 京大 戦術交代：14新林→小林
HALF TIME (10-5)

0分 京大 戦術交代：7木内→丹羽、13広木⇔14小林ポジションチェンジ

0分 大府 戦術交代：5→17
NO SIDE (10-5)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

今日の試合は大雨となり、前半こそ、意図した折り返し攻撃が見られたが、後半は、両校共に、雨に悩まされる試合となった。その中で、前半先行されたが、いい形のトライを2本とれたのが大きな収穫となった。後半は、スクラムにプレッシャーを掛ける。スクラムサイドを突く。ラインアウトモールを押す。等試合としては攻勢をかけたが、FWの戦いが中途半端となりダメを押すことが出来なかったのが今後の課題である。

・岡市 光司 コーチ

雨中の試合だったこともあり思うようなプレーができなかったとは思いますが、もっと体を張って自己PRしてほしいと感じた。

・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB・ゲームキャプテン

今までの攻め方とがらりと変わって折り返し攻撃を試してみたが、前半はうまく行ってボックスで点が取れた。後半、相手にシールドロックされた時にラインブレイクできなかった。ミスマッチを抜いていきたい。今日はラインアウトモールトライがなかったので次は取り切してほしい。修正して折り返しをものにしたい。

あと、DFがいつも通り良かったのは自信を持ってよい。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro・バイスゲームキャプテン

つまらないミスでチャンスを逃す場面が多く何とも残念さが残る試合だった。展開意識は持っていたので、フォワードは接点とセットプレイを意識して練習していこう。

これからフォワードチームリーダーとしての自覚を持ち、もっとチームを引っ張っていきたい。

・板垣 雅久 (4回生 旭川東) Pro

練習で今までやってきたスクラムやモールが何度か良い形で組めたので、より強力な武器となるよう練習に取り組んでいきたい。

・與吾 栄三 (2回生 ラ・サール) FL

やはりミスがおおかったので、今後はもっと精度を高めていきたいです。あと、モールサイドの攻撃パターンをふやしたいです。

・広木 拓 (4回生 同志社国際) WTB

今日は自分の良いところが全く出なかったので、気持を入れ替え、

次に向けて頑張りたいです。

・木村 肇 (2回生 旭丘) FB

前半はボールをよく動かせたが、後半は足が鈍くなりミスも多発してしまった。トライをとりきるためにはチャンスの際にもっと全員が集中しなければいけないと思った。

スコアラー：MG・春摘由紀子

--

☆次戦の予定☆

次戦からは、再びAのリーグ戦となります。

10月23日(日) 12:30キックオフ

リーグ第4戦 vs. 神戸大学

@宝ヶ池G

あいにくの大雨の中とはなりましたが、

Bチームは今期初勝利を得ることが出来ました。

このBの勢いに乗って、Aもリーグ戦2つ目の白星を

あげられますよう、皆様のご声援、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・10・23 (日)

神戸大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.33) 発行日 2005年10月23日

リーグ第4戦 vs. 神大：逆転勝利☆星を5分に戻す。

[試合結果]-----

2005/10/23 (日) レフリー：中村文宣

リーグ戦 対 神戸大学 12：30 K.O 40分×2

先蹴：神戸大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	22 - 21	神戸大学
前/後		前/後
1/ 2	T	2/ 1
1/ 1	G	2/ 1
0/ 1	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
7/15	計	14/ 7
4/ 5	P	4/ 5
3/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【神戸大学】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 中居 敏紀(3) 茨木 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 衛藤 健 (3) 市岡 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 芝野 大樹(2) 高津 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 大谷 洋平(2) 膳所 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 真壁 茂希(4) 千里 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 大羽 康充(3) 千種 |
| ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲 | 7 松浦 紘史(5) 膳所 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 服部 修治(5) 兵庫 |
| 9 坂本 忠 (4) ラ・サール | 9 石田 晃三(M2) 明星 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | 10 石井 健一(2) 千種 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 松井 志郎(4) 修猷館 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 植村 浩気(4) 北野 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 木下 裕介(3) 膳所 |
| 14 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 14 辻子 昌尚(3) 千里 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | ⑮ 山崎 祐 (4) 六甲 |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 井上 裕貴(4) 六甲 |
| 17 宮田 隆治(M2) 熊本 | 17 亀井 岬 (3) 大手前 |
| 18 今井 英之(1) 清真学園 | 18 豊島 慶雄(2) 高槻 |
| 19 下原 良輔(2) 旭丘 | 19 篠田 和史(1) 新潟 |
| 20 木村 肇 (2) 旭丘 | 20 角野 達也(1) 茨木 |
| 21 新林 佑介(3) 高槻 | 21 藤永 桂資(4) 四条畷 |
| 22 與吾 栄三(2) ラ・サール | 22 奥田 政信(2) 千里 |

<試合経過>

- 11分 京大 一時退場：12 藤代(コンタクトレンズ)
- 13分 神大 京大陣22 m中央モールから9-5と縦につなぐ。5走り込んで中央にトライ。(15 c-O)
- 14分 京大 神大トライ後のキックオフで京大15が神大陣左奥深く蹴り込んだボールを京大8が猛追、同陣22 m内左中でキャッチ。一旦ラックとし、9がピックアップ、後方より走り込んで来た6飯島へパス、そのままの勢いで走りきり、インゴール回り込んで中央にトライ。(12 c-O)
- 37分 神大 神大陣10 mライン右5 mにて京大7が14にパスしようとした球を神大14がインターセプト。独走しインゴール中央にトライ。(15 c-O)
- HALF TIME (7-14)
- 3分 京大 神大陣10 m左のラインアウトからまず右へ、次に左へと、大外まで展開する折り返し攻撃。次いで神大陣ゴール前5 m左中ラックからオーバーラップ状態となった右へと再度折り返し、9-10-12-14と展開、DFライン大外を抜いて14岩津が走り込み右中にトライ。(12 c-X)
- 6分 神大 京大陣22 m左隅ラックから9-10と右にパス、10フェイクでDFラインにギャップ作りライン突破、インゴール中央にトライ。(15 c-O)
- 15分 京大 戦術交代：9坂本→19下原
- 23分 京大 神大陣10 m外左ラインアウトモールから右に9-10-12と回し、12が同陣22 m外右5 mでパント、14岩津が同陣インゴール前3 m右5 mでキャッチ、インゴール回りこんで右中にトライ。(12 c-O)
- 24分 神大 戦術交代：7→18
- 36分 京大 神大陣10 m内中央での神大ペナルティーからPG狙う。12藤代キック成功。
- 39分 京大 戦術交代：4古賀→18今井
- NO SIDE (22-21)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

小雨の降る中。人工芝も頭に抱きながら。風下からのFWの攻勢を目論んだ試合開始となった。しかしラインアウトモールを22 m以上押し込むもクーズイットの反則で相手ボールもなる等大差を付ける機会を逸する中で、相手にインターセプトで、7点差のリードを奪われる前半終了となった。後半折り返し攻撃という京大独特の戦法で、先に得点し、調子に乗ると期待したが、相手SOの独特のステップで、9点差と1トライでは追いつけない状態となった。しかし、慌てない試合運びで、5分前にペナルティキックで1点差と逆転した。これで、2勝2敗、今後の頑張りを期待できるシーズンとなっている。

・岡市 光司 コーチ

こちらの得点機会を自分たちのミスで潰し、相手に先行される

という悪い流れの試合であった。

自分たちのミスのはほとんどは積極的に体を張れてないことに起因すると思うので、そこは次の試合には修正してほしい。しかし、最後まであきらめずに逆転勝利できたことは今後の自信になると思う。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

とにかく勝ててよかった。1点差とはいえ大きな1勝だ。次の試合は2連敗中の大敵なので挑戦者のつもりで望みたい。今日は負のオーラを出してすみませんでした。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB・副将

今日の試合に勝てて正直ほっとした。勝てたことで見えてくる反省点があるので次に生かしていきたい。

・油田 澄 (3回生 茨木) Lo

とにかく勝ててうれしいです。内容も、モールを押せたことや、相手のモールを止められたことなど収穫の多い試合だったと思います。しかし、つまらないミスなどもあったので、次に向けて修正したいと思います。

・足立 圭佑 (2回生 六甲) No8

今日の試合はモールも押せだし、フォワードで戦うということが出来ていた、また、キックオフでのプレーなども前回の試合より改善されていたし、この2週間の練習の成果がよく出ていたと思います。神大には絶対勝ちたかったし、勝ててホントによかったと思います。試合とても楽しかったです。またこんな試合をしたい。

・前田 賢謙 (3回生 六甲) CTB

岩津さんや藤代さんがマークされバックスでは自分のところを攻められる機会があかったが自分の好きなプレーのタックルで相手のオフENSEを断てたのはよかった。

前までの三試合強くタックルいけた機会がすくなかってつぎの試合以降のはずみにしたい。ほんとうに勝ててよかった。ペナルティーゴールをきめた藤代さんに感謝、感謝。

・下原 良輔 (2回生 旭丘) SH

今日の試合はFWが圧倒してくれたので、球だしがスムーズだった。練習をしっかりとしてもっとチームに貢献出来るよう頑張りたい。勝てて良かった～!!

スコアラー：MG・春摘由紀子

--

MG・春摘由紀子

2005・10・30(日)

大阪教育大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.34)

発行日 2005年10月30日

リーグ第5戦 vs. 大教：悔しい敗戦★

[試合結果]-----

2005/10/30(日) レフリー：小島光明

リーグ戦 対 大阪教育大学 12:00 K.O 40分×2

先蹴：大阪教育大学 AT.大教柏原G

<試合結果>

京都大学	0 - 39	大阪教育大学
前/後		前/後
0/0	T	3/3
0/0	G	2/1
0/0	PG	0/1
0/0	DG	0/0
0/0	計	19/20
4/3	P	5/5
0/0	F	1/1

<メンバー>

【京都大学】

【大阪教育大学】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 西岡 真吾 (3) 鳴尾 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 上月 影嗣 (2) 星陵 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 服部 行男 (4) 春日丘 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 吉川 学 (3) 長崎北陽台 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 奥村 英生 (1) 高津 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 塩野 泰規 (3) 大手前 |
| 7 竹内 広悟(4) 六甲 | ⑦ 池田 昌太郎(4) 長崎北陽台 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 西中 正孝 (3) 筑紫丘 |
| 9 下原 良輔(2) 旭丘 | 9 島崎 淳之介(2) 北摂三田 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | 10 上辻 和也 (4) 寝屋川 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 若野 耕大 (4) 神戸 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 杉本 翔太 (3) 富田林 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 岩佐 精志 (4) 天理 |
| 14 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 14 津村 壮浩 (2) 神戸 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 高山 玄一 (3) 住吉 |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 武林 元大 (1) 旭 |
| 17 宮田 隆治(M2) 熊本 | 17 中嶋 謙太郎(1) 四条畷 |
| 18 與吾 栄三(2) ラ・サール | 18 蒲原 慎太郎(2) 佐世保西 |
| 19 坂本 忠 (4) ラ・サール | 19 井戸 雄大 (4) 帝塚山泉ヶ丘 |
| 20 木村 肇 (2) 旭丘 | 20 茅原 真人 (2) 富田林 |
| 21 新林 佑介(3) 高槻 | 21 宇都宮 靖人(1) 柳学園 |
| 22 今井 英之(1) 清真学園 | 22 田中 哲 (1) 神戸 |

<試合経過>

- 10分 大教 京大陣22 m右ラインアウトのキャッチャー5から右に8、
続いてクロスで入ってきた7への内返しパスでDF突破、
ポスト右にトライ。(15 c - O)
- 16分 京大 負傷交代：13前田→20木村(出血一時)
- 18分 大教 京大陣ゴール前3 m右中ラックから8がピックアップ、
DFの間隙をつき縦突破、右中にトライ。(15 c - O)
- 28分 大教 京大陣ゴール直前右中ラックから、オーバーラップ状態となった
右に9 - 11 - 14と回しDF大外を抜き、走り切って右隅にトライ。
(15 c - X)
- 28分 京大 負傷交代：14岩津→21新林
HALF TIME (0 - 19)
- 0分 京大 戦術交代：9下原→19坂本
- 5分 京大 戦術交代：2山田→17宮田
- 11分 大教 京大陣22 m内中央にてPG狙う。15キック成功。
- 18分 大教 京大陣22 m左中ラックから右に15 - 12 - 7と回す。7タックルを
外し、中央に走り込んでトライ。(15 c - O)
- 22分 大教 京大11が小さくパントしたボールをハーフウェイ左5 m上にて
大教10がキャッチ、右に内返して7へのパスでDFライン突破、
左に切り返して12にパス、走り切って左5 m上にトライ。
- 22分 大教 戦術交代：14→22
- 27分 大教 戦術交代：9→20、11→21
- 28分 大教 負傷交代：8→19(出血一時)
- 33分 大教 京大陣22 m右中ラックから左に9 - 10 - 15 - 7と展開、
7がDFラインの間隙をつき突破、縦に13につなぎ、13走り切って
左5 mにトライ。(15 c - X)
- 33分 大教 戦術交代：13→17(右Pro)、3が右Loに、7が右CTBにチェンジ
NO SIDE (0 - 39)

----- 【コメント】

・市口 順亮 監督

これまで、後半に起用していたSH(下原)を先発にし、FWでの
優位さを目論んだが、相手のディフェンスや相手の運動量に
対抗できず、思わない大差となった。前半大事な所でのエースの
ウイング岩津の肩脱臼のアクシデントをカバーできるチーム力が
なかった結果となった。悔しいがこの現実を踏まえ、チームの
面々に対し、次の花園大戦に向け、気持ちの切り替えを
要求している。

・岡市 光司 コーチ

今日はボールへの寄りの速さ、前に出る圧力、次のプレーへの
リスタート等で相手の方が勝っており、完敗といったところでは
少しも受けにまわるとこういう展開になってしまうので、
リーグ戦残り4試合はアタックもディフェンスもこちらから
仕掛けて行ってほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

反省点を修正して切り替えて花園大学戦にのぞみたい。

次は第2クールの3戦目だが全力を出したい。

花園は好調だが強い精神力で戦いたい。

- ・岩津 宇洸 (4回生 京都成章) WTB・副将

悔しい。しかし下を向かないで切り替えて次の花大戦に挑みたい。

- ・松江 大吾 (2回生 茨木) Pro

相手の巧みで素早いオフェンスに対応出来なかった。

走ることができず、ディフェンスがないところを攻められた。

次の試合はディフェンスからリズムをつくりたい。

- ・足立 圭佑 (2回生 六甲) No8

大教のプレッシャーがつよく、自分のプレーが全然出来なかった。

めっちゃ悔しかったです。

- ・坂本 忠 (4回生 ラ・サール) SH

今日は京大のやりたいことができなかった試合だった。

個人的には後半流れを変えるつもりで投入されたのだが

何もできないまま試合が終わってしまった感じだった。

自分のやるべきことをしっかりやって次こそはチームの勝利に

貢献したい。

- ・北原 広大 (3回生 福岡) WTB

チャンスをものにできない試合だった。個人的にも大事な時に

ミスをしてしまって不甲斐ない。

次の試合に向けて頑張っていきたい。

スコアラー：MG・春摘由紀子

--

☆次戦の予定☆

来週末にはリーグ第6戦となります、花園大学との試合がございました。

リーグ第6戦 vs. 花園大学

11月6日(日) 13:10キックオフ

@関西大学高槻G

今回不便な会場にもかかわらず、お越しいただきました方々をはじめ、

OBの皆様からのご声援、誠にありがとうございました。

残念ながら悔しい結果となりましたが、

次は前年度リーグ1位の花園大学、気持ちを切り替えて戦ってくれるものと

信じております。ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・11・06 (日)

花園大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.35) 発行日 2005年11月8日

リーグ第6戦 vs. 花大：力の差はあれども随所に好プレー★

[試合結果]-----

2005/11/6 (日) レフリー：宮崎裕

リーグ戦 対 花園大学 13：10 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.関大高槻G

<試合結果>

京都大学	21	-	50	花園大学
前/後				前/後
1/2		T		4/4
1/2		G		2/3
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
7/14		計		24/26
5/2		P		1/4
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(2) 茨木
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 福江 怜 (3) 砺波
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 森田 暢謙(1) 天王寺
- 14 新林 佑介(3) 高槻
- 15 小林 晋 (2) 海城
- 16 稲垣 貴行(2) 砺波
- 17 板垣 雅久(4) 旭川東
- 18 今井 英之(1) 清真学園
- 19 寺木 悠人(3) 札幌南
- 20 下原 良輔(2) 浦和
- 21 木村 肇 (2) 浦和
- 22 與吾 栄三(2) ラ・サール

【花園大学】

- 1 菅江充(3)花園
- 2 田中隼斗(4)京都外大西
- 3 笹川峻規(4)京都外大西
- 4 ケビン・トゥボウ(4)トンガ
- 5 倉畑雄太(2)花園
- 6 中尾茂明(2)京都外大西
- 7 西村勇亮(1)報徳学園
- ⑧ 山本祥平(4)洛北
- 9 坂根慶憲(2)花園
- 10 出口将平(4)伏見工業
- 11 松尾脩平(4)花園
- 12 林洋介(1)東海大仰星
- 13 小寺伸吾(3)近江
- 14 井上知哉(2)花園
- 15 斉藤一平(4)南京都
- 16 北村大志(2)嵯峨野
- 17 野口朋紘(2)伏見工業
- 18 金村厚紀
- 19 伊藤博(3)京都外大西
- 20 森永靖人(4)山城
- 21 タブオシ・ボンギ(4)トンガ
- 22 沖村将啓(4)山口大津

<試合経過>

- 3分 花大 京大陣22m内左中ラックから右に9-10-13と回し、13DFを
ハンドオフしながらゲイン、右についた14にパスし、14インゴール
回り込んで中央にトライ。(10c-O)
- 11分 花大 京大陣22m外左中での京大ペナルティーから速攻、左に9-2と
パス、2突進し、DFに絡み付かれるも引きずって左中に飛び込み
トライ。(10c-X)
- 18分 花大 京大陣22m外中央にて京大15のパンツを花大12がチャージ、
12ルーズボールとなったところをピックアップし独走、中央にトライ。
(12c-O)
- 24分 京大 花大陣22m外右ラインアウトモールをドライブしながらインゴール
直前右中まで進め、6飯島が飛び込んでトライ。(12c-O)
- 35分 花大 京大10のパンツを京大陣10m右5mにて花大14がキャッチ、
モールとし、ドライブしながらインゴール直前右隅まで進める。
4が飛び込んでトライ。(12c-X)
- 38分 花大 負傷交代：10→19
HALF TIME (7-24)
- 1分 花大 京大陣10m外左中モールから右に9-19、続く13へのパスで
ライン突破、さらに14まで渡り、14インゴール回りこんで中央に
トライ。(12c-O)
- 9分 京大 負傷交代：15小林→20下原
- 11分 花大 京大陣10m外右中での京大13-14のパスを、花大15が
インターセプト。独走し、右中にトライ。(12c-O)
- 13分 花大 戦術交代：1→16
- 22分 京大 花大陣22m内右ラインアウトモールから左に8-10-12と回し、
12DFに絡まれるもハンドオフしながらゲイン、ゴール直前で
左についた13森田にパス。13森田ポスト左にトライ。(12c-O)
- 29分 花大 京大陣22m右ラインアウトモールについた9が飛び出し、
京大陣ゴール直前右隅にて一旦ラック形成。4がピックアップし、
右隅に飛び込んでトライ。(12c-X)
- 29分 花大 戦術交代：13→20
- 35分 京大 花大陣22m外右5mスクラムから左に11-10とパス、10大脇DFに
絡まれながらも進み、右中に走り込んでトライ。(12c-O)
- 36分 花大 戦術交代：7→18、14→21
- 38分 花大 京大陣10m外右中ラックからまず、左に9-19-3-4と展開、
のち、右に折り返して19-12-21と展開。21DFを撥ね返し、
右隅に飛び込んでトライ。(12c-O)
- 38分 京大 戦術交代：9坂本→19寺木
- 39分 京大 負傷交代：7竹内→22與吾
NO SIDE (21-50)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

前回の試合で、バックスに怪我が出たため、今日の試合では、
バックスの3人が入れ替わり出場した。この試合では、
マイポールスクラムを確保できないと苦しい試合になると予想し、

ダブルハーフで押し通すこととした。初めてリーグ戦に出場したダブルハーフ役の福江がスクラムからのボールを捌くことができたため、締まった試合となった。試合としては、モールをこらえきれず、また、インターセプトでのトライ等でダブルスコアとなったが、残り3試合への好材料が揃った。

・岡市 光司 コーチ

前後半ともに開始早々にトライを獲られて相手に主導権を渡して敗れはしたが、セットピースも安定しており、また前にも出ており、ある程度大きい相手に対しても戦える目処はたったと思う。次の試合までの2週間で春からやってきたことをもう一度思い出してリーグ戦の残り3試合に臨んでほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) F L・主将

雨でなかなか練習した成果がだせなかったが、単純な折り返しはできているので、大産戦ではさらにオプションを加えたい。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) 副将

ディフェンスの出足は良く、いいタックルも何度も決まっていた。強いチームかどうかはこういったいいプレーを80分間続けられるかだと思う。

Bリーグの上位に勝つには何が足りないかを実感できたと思う。二週間、練習でさらにチーム力を向上させたい。

・松江 大吾 (2回生 茨木) Pro

前半たてつづけにとられ自分らのラグビーができずにいた。次はたちあがりから攻め続けたい。

・山田 真也 (2回生 六甲) H O

点差の通り実力差を感じる試合になってしまったが、モール、折り返し、順目をF Wでつくなど要所要所に京大らしい攻めが出て練習の成果を感じることができた。

負けて悔しいし、怪我をしたキャプテンのことも心配だが残り三試合力を出し切ってBリーグ上位を目指したい。

・新林 佑介 (3回生 高槻) W T B

もっと敵陣で戦っていたら競った試合に持ち込めたと思う。キックの蹴り合いに勝ったり、キックカウンターをもっとしっかりできればよかった。

次の試合では修正して、なんとしても勝ちたいです。

・福江 怜 (3回生 砺波) W T B

はじめてのAチームだったので緊張しましたが、ボールを持ったら思いっきりこうと思っていたので、アタックに関しては結構できたと思います。ただ組織的なディフェンスに課題を残しました。ポジショニング、コーリングに練習が必要だと感じました。

スコアラー：MG・春摘由紀子

この度PC故障によりデジタルニュースの配信が遅れましたこと、お詫びいたします。お待たせしまして申し訳ございませんでした。

☆次戦の予定☆

リーグ戦は1週休みとなりまして、
今週末は練習試合を予定しております。

練習試合 vs. 関西学院大学

11月13日(日) 14時キックオフ

@関学大G

ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・11・13(日)

関西学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.36) 発行日 2005年11月13日

練習試合 vs 関西学院大学 B惜しくも引き分け

[試合結果]-----

2005/11/13(日) レフリー:落田佳宏

練習試合 対 関西学院大学 14:00 K.O 40分×2

先蹴:関西学院大学 AT.関西学院大G

<試合結果>

京都大学	19 - 19	関西学院大学
前/後		前/後
2/ 1	T	1/ 2
1/ 1	G	0/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/ 7	計	5/14
3/ 5	P	5/ 2
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三→板垣 雅久(4) 旭川東
(2) 大分舞鶴
2 板垣 雅久 (4) 旭川東 →柳本 大介(3) 六甲
(4) 関西学院
3 稲垣 貴行 (2) 砺波
(2) 関西学院
4 今井 英之 (1) 清真学園
(1) 八尾
5 小笠原 奨悟(2) 天王寺 →森谷 亮(1)岡山白陵
(2) 愛光
6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
(1) 国学院久我山
7 丹羽 政雄 (1) 旭丘 →木内 悠介(1)天王寺
(2) 関西学院
8 佐藤 洋行 (3) 旭丘 →近江 拓(4)仙台第三
憲典(1) 大阪桐蔭
9 寺木 悠人 (3) 札幌南 →志野 敬久(3)西大和学園
(2) 大分舞鶴
10 福江 怜 (3) 砺波
(2) 筑紫
11 西本 健哉 (1) 明治学園→下原 良輔(2)旭丘
(1) 徳島市立
12 木村 肇 (2) 旭丘

【関西学院大学】

- 1 多田 陽一
2 尾崎 亮一
3 石黒 航
4 今井 悠作
5 森 亮二
6 河野 真人
7 下田 紘朗
8 山出谷
9 境 貴史
10 松本 大樹
11 伊月 達彦
12 小原 哲郎

- (2) 関西学院
13 北剛 臣 (4) 茨木 13 安井 浩二
- (3) 関西学院
14 下原 良輔 (2) 旭丘 →佐藤 洋行(3)旭丘 14 八木 大実
- (2) 暁星
15 小林 晋 (2) 海城 15 今岡 良介
- (2) 関西学院
16 今林 優
- (4) 清風
17 野口 智也
- (1) 立正
18 北川 悠
- (2) 天理
19 井上 俊平
- (1) 出雲
20 平林 功尚
- (4) 関西学院

<試合経過>

- 1分 京大 ハーフウェイライン左における関学ラインアウトより右に展開したボールを
京大11西本がインターセプトし、関学人10m中央付近から独走し、中央に
トライ。
[15c-O]
- 19分 京大 関学陣2.2m右付近に関学15が蹴りだしルーズボールになったところを、
京大9寺木が蹴りだし、追いかけて右中間にトライ。
[15c-X]
- 25分 関学 負傷交代：1→16 (出血一時)
- 34分 関学 関学陣10m内右における京大ラックから関学1にボールがあたり、8-5
-13と右に展開し、13が走り抜き右隅にトライ。
[15c-X]
- HALF TIME (12-5)
- 0分 京大 戦術交代：2板垣→2柳本、7丹羽→7木内
- 0分 関学 戦術交代：2→16、11→19、13→18、14→17、15→20
- 15分 京大 負傷交代：11西本→志野
- 20分 関学 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そこから9が右
にまわして、10がDF振り切って中央にトライ。
[10c-O]
- 26分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。
- 36分 京大 関学陣10m外左付近で関学17が取りこぼしたボールを京大15小林が
ピックアップし、そのままインゴール回りこみ中央にトライ。
[15c-O]
- 37分 京大 戦術交代：5小笠原→森谷
- 40分 関学 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。1が持ち出し
右隅にトライ。

[1 0 c - O]

NO SIDE (19 - 19)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

長い長いロスタイムを取るレフリーにいらいらする中で、ラインアウトモールを押し込まれ引き分けに持ち込まれた。試合前、Bチームとしては、今年初めての40分ハーフの試合となったことや、Aリーグに属するチームのBとあって、FWのパワー、BKSのスピードでの劣勢を警戒したが、気合の入った京大のアタックとタックルで、久しぶりに興奮する試合となった。Bチームの目標は、九大と東大のBチームとの試合であるが、順調に仕上がっている。

・岡市 光司 コーチ

終了間際に同点に追いつかれてしまったが、全体的には積極的に粘り強いディフェンスでゲームを支配できていた。こちらのトライはインターセプトやキックボールを押さえる等のきれいな形でのものではなかったが、むしろそのようなトライが取れるということは常に前への意識があったということだと思う。ただ、スクラムがすべて受けてしまって、安定したボール供給ができなかったことは今後の課題である。

・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB ゲームキャプテン

今日もタックルが良く、締まった試合になった。取り組んでいた折り返しはあまりできなかったが、キックを有効に使ったプラン通りの試合ができた。Bチームとしては折り返しは難しいだろうが、引き続きFWがラインでボールをもらって当たる動きを取り入れていきたい。あと一歩で勝ちを逃して悔しいが、楽しかった。リーグ戦、最終クールのに向けてBチームから盛り上げていこう！

・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro・NO.8 フォワードキャプテン

勝てる試合を引き分けてしまい悔しい。トライはBKSの個人技が多かったが、チーム全体が前に出るディフェンスができたからこそその結果だと思う。FWはモールと近江の玉捌きが課題なので修正していきたい。今日はチームの良さが出たいい試合だった。次は絶対勝ちます。

・佐藤 洋行 (3回生 旭丘) No.8・WTB

約一年ぶりのちゃんとした試合ででらしんどかったけどやっぱ楽しかったです。思ったより相手のタックルがしつこくてゲインできなかったのとラインでボールもらえなかったのが残念でした。やっぱ俺はラインでもらわなきゃ意味ないんで、次はラインブレイクしまくります！四回生とできるのも後少しで早くフィットネスあげて貢献したいです。

・與吾 栄三 (2回生 ラ・サール) FL

今日は個人的にオフェンスもディフェンスもダメでした。
もっと精進してがんばります。

・木村 肇 (2回生 旭丘) CTB

前半はディフェンスミスでみんなに迷惑かけてしまっておめんなさい。40分が長く感じ終盤には足があまり動かなくなってきていたのももっとスタミナつけなきゃと思いました。

・西本 健哉 (1回生 明治学園) WTB

Bチームはいつも出だしに攻め込まれ点を取られている印象があるが、今日は早々にトライが取れ、京都大学が優位に試合を進める事ができたのではないかなと思う。Aリーグにいるチームを相手にわたり合う事ができたので、楽しい試合であった。個人的には、自分が抜かれたのがトライに繋がり悔しかった。

☆次週の予定☆

次週は再びリーグ戦に戻ります。

リーグ戦第7戦 vs 大阪産業大学

11月20日(日) 11:30キックオフ

@摂南大G

引き続き、ご声援の程宜しくお願い致します。

MG: 田中崇恵

2005・11・20(日)

大阪産業大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.37) 発行日 2005年11月21日

リーグ第7戦 vs. 大産：前半互角に折り返すも後半FWに苦しむ★

[試合結果]-----

2005/11/20(日) レフリー：鈴木律

リーグ戦 対 大阪産業大学 11:30 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	8 - 38	大阪産業大学
前/後		前/後
1/0	T	1/5
0/0	G	1/3
0/1	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/3	計	7/31
3/5	P	5/5
2/1	F	1/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (2) 茨木
- 2 山田 真也 (2) 六甲
- 3 松林 拓磨 (3) 旭丘
- 4 古賀 純隆 (4) 栄光学園
- 5 今井 英之 (1) 清真学園
- 6 飯島 佳英 (2) 明和
- 7 竹内 広悟 (4) 六甲
- 8 足立 圭佑 (2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 大脇 克也 (1) 旭丘
- 11 北原 広大 (3) 福岡
- 12 藤代 昌彦 (4) 灘
- 13 前田 賢謙 (3) 六甲
- 14 新林 佑介 (3) 高槻
- 15 森田 暢謙 (1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 17 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 18 小笠原 奨悟(2) 天王寺
- 19 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 20 福江 怜 (3) 砺波
- 21 小林 晋 (2) 海城
- 22 與吾 栄三 (2) ラ・サール

【大阪産業大学】

- 1 比嘉 洋貴 (4) 柏原
- ② 高島 佑介 (4) 履正社
- 3 山田 祐司 (2) 八幡工
- 4 高島 隆輔 (1) 姫路工
- 5 庭田 重樹 (4) 大商大
- 6 真國 寛明 (3) 天理
- 7 正木 康成 (4) 伏見工
- 8 永濱 義隆 (2) 鹿児島実業
- 9 大友 健太郎(1) 報徳
- 10 竹内 修作 (2) 岡山工
- 11 松田 高宗 (4) 大工大
- 12 玉井 雅史 (4) 履正社
- 13 神 健太 (3) 八幡工
- 14 乾 宏史 (4) 大東
- 15 中本 雄佑 (4) 啓光
- 16 西島 昌宏 (2) 東海大仰星
- 17 行武 大輔 (2) 興国
- 18 中嶋 英樹 (4) 御所工
- 19 小篠 和也 (4) 啓光
- 20 吉田 利之 (1) 奈良工
- 21 金 圭補 (2) 大阪朝鮮
- 22 金 剛典 (1) 神戸朝鮮

<試合経過>

- 19分 大産 京大陣ゴール前5m右中スクラムを押し込み、インゴール右中で8が押さえてトライ。(13c-O)
- 39分 京大 大産陣22m外右中ラックから右に9-7、続いてDFに絡まれながらもガットで8へつなぐ。8足立DFを引きずって飛び込み、右5m上にトライ。(12c-X)
- HALF TIME (5-7)
- 6分 京大 大産陣22m外左中でPG狙う。12藤代キック成功。
- 10分 大産 京大陣ゴール前3m左ラインアウトモールを作り直しながら進め、左5m上で7が押さえてトライ。(13c-O)
- 20分 大産 戦術交代：6→19
- 23分 大産 京大陣10m左ラインアウトモールをそのまま押し進め、8がインゴール左中で押さえてトライ。(13c-O)
- 29分 大産 京大陣ゴール直前左ラインアウトモールをそのまま押し、4が左5m上にトライ。(13c-X)
- 29分 京大 戦術交代：2山田→17板垣、9坂本→19寺木
- 35分 京大 負傷交代：11北原→20福江
- 39分 大産 京大陣22m中央ラックから左に9-15-19-11と展開、DF大外から抜いて左5m上にトライ。(13c-O)
- 39分 大産 戦術交代：11→22、1→16
- 40分 大産 ハーフウェイ左中京大ラックをターンオーバー、9-15-13と右に回す。抜け出した13を京大20が追い、ゴール直前でタックルするも、13右中に飛び込んでトライ。(13c-X)
- スコアラー：MG・春摘由紀子

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

試合前、ロック油田の腰痛発生によるメンバー変更で、慌しく試合開始となったが、選手のほうは素晴らしい動きで、予想を上回る前半となった。しかし、後半再逆転された後の相手ゴール前のスクラムを押され、攻撃に結び付けられなかったのが、ターニングポイントとなった。この試合スクラムを押されることを前提に、ダブルハーフの対策を取ってきたが、ターニングポイントでのスクラムに耐え切れなかったのが、惜しまれる。残り2試合、今年は消化試合でなく、順位を上げるものである自覚を期待したい。

・岡市 光司 コーチ

FWの優位さを徹底してついてくる相手に対して後半途中で逆転するまでは粘ったのだが、最後まで凌ぎきることはできなかった。セットプレーと展開(プレッシャーを受けた状態での)の再整備を行って今後の試合に臨んでほしい。このチームでリーグ戦を戦うのもあと2試合だけなので残りの時間を悔いのないように過ごしてほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

敗因はセットプレーでうまく球だしできなかったことにつきます。まだあと2戦大事な試合が残っているので、

まずは学院戦大勝できるよう頑張ります。

- ・岩津 宇光 (4回生 京都成章) 副将
随所にいいプレーが見られ、競った試合になった。
勝負所がいくつかあったがいずれもトライを取れなかった。
しかし残り2試合に向けて手応えはつかめた。
2連勝してリーグ戦を終えたい。
- ・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) L O
勝つつもりだったのでくやしいです。まあくやしがるくらいならうまく
なれって話なので、これから一層頑張りたいと思います。
- ・今井 英之 (1回生 清真学園) L O
急に先発が決まってびっくりしましたが、楽しかったです。
相手FWが強くスクラムもラインアウトも安定しなかったので
一週間で修正したいです。
- ・北原 広大 (3回生 福岡) W T B
悔しい。負けたのもそうだし最後まで走れなかったのも悔しい。
また明後日から必死に走って、残り2試合とも勝ちます。
- ・大脇 克也 (1回生 旭丘) S O
今日の試合は、攻撃が停滞したときや攻め手がなくなった時に、
次にキックなのか攻めるのかの判断が遅く、おやみに自分で
つっこぶ場面がおおかった。視野をもっとひろくして状況判断を
早くしたい。

☆次戦の予定☆

次の試合はリーグ第8戦となります、対大阪学院戦となっております。

リーグ第8戦 vs. 大阪学院大学

11月26日(日) 12:30 キックオフ

@宝ヶ池G

早いものでリーグ戦も残すところ2試合、

去年度Cから昇格してきた学院大を圧倒し、

最終戦とともに白星で飾る勢いに乗ってもらいたいと

祈ります。ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・11・26 (土)

大阪学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.38) 発行日 2005年11月26日

リーグ第8戦 vs. 学院大: 全員試合で勝利☆

[試合結果]-----

2005/11/26 (土) レフリー: 松岡辰也

リーグ戦 対 大阪学院大学 12:30 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	52 - 15	大阪学院大学
前/後		前/後
4/4	T	0/2
2/4	G	0/1
0/0	PG	1/0
0/0	DG	0/0
24/28	計	3/12
6/4	P	7/6
1/1	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(2) 茨木
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 今井 英之(1) 清真学園
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 北原 広大(3) 福岡
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 岩津 宇洸(4) 京都成章
- 15 森田 暢謙(1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行(2) 砺波
- 17 板垣 雅久(4) 旭川東
- 18 佐藤 洋行(3) 旭丘
- 19 下原 良輔(2) 旭丘
- 20 福江 怜 (3) 砺波
- 21 新林 佑介(3) 高槻
- 22 與吾 栄三(2) ラ・サール

【大阪学院大学】

- 1 大倉 直輝(1) 東海大仰星
- 2 吉川 喬之(3) 報徳
- 3 橋倉 鷹雄(1) 京外大西
- 4 川口 康武(1) 神戸弘陵
- 5 石蔵 裕晃(3) 武蔵台
- 6 黒川 勇一(3) 関西創価
- 7 竹田 歩 (1) 伏見
- 8 吉村 健太(2) 志摩
- 9 大西 弘一(4) 京外大西
- 10 瀧澤 慎吾(2) 武庫工
- 11 西 文明 (4) 近大付属
- ⑫ 近藤 弘隆(4) 近大付属
- 13 大西 秀志(3) 淀川工
- 14 藤原 弘幸(4) 天理
- 15 金子 高輝(1) 明石清水
- 16 原野 潤 (1) 県立芦屋
- 17 柴田 剛 (1) 大工大
- 18 津田 聡 (1) 明石清水
- 19 塩津 良介(2) 関西
- 20 森田 亮 (1) 浪速
- 21 村下 康介(1) 桐蔭
- 22 橋爪 啓太(1) 志摩

<試合経過>

- 1分 京大 学院陣10m左中での学院14のキックをすくさま京大11北原がキャッチ、走り切って左5m上にトライ。(12c-X)
- 29分 京大 学院ペナルティー後の停滞からFWで突く。学院陣ゴール前3m中央にてラックとし、9坂本が持ち出してポスト右に飛び込みトライ。(12c-O)
- 31分 学院 京大陣22m中央にてPG狙う。10キック成功。
- 34分 京大 学院陣ゴール直前ポスト右ラックから左に9-11とパス、11北原内にステップを切りながらDF踏み越えて中央にトライ。(12c-O)
- 40分 京大 学院陣22m左ラインアウトモールをそのまま押しこみ、6飯島がインゴール左5m上で押さえてトライ。(12c-X)
- HALF TIME (24-3)
- 8分 学院 京大陣ゴール前5m左5mスクラムから8が持ち出しラック、以降ラックを作り直ししながら進み、最後は8が左中で押さえトライ。(10c-X)
- 10分 京大 ハーフウェイ右中スクラムから8がDFの隙間を縫って抜け出し、学院陣22m左5m付近で右についた14にパス。14岩津インゴール回りこんで中央にトライ。(12c-O)
- 13分 京大 学院陣10m外右学院大ラインアウトからターンオーバー、左に展開し、同陣22m中央で一旦ラック。9-10とパスし、10がキック。追った11北原がインゴール左中で押さえトライ。(12c-O)
- 14分 京大 学院陣10m外中央ラックから9-15とパス、15キックし、14岩津がチェイス。学院選手と競って追い、抜き去って同陣22m外中央にてピックアップ、中央にトライ。(12c-O)
- 14分 学院 負傷交代：11→22
- 17分 京大 戦術交代：14岩津→21新林
- 19分 京大 負傷交代：2山田→17板垣
- 21分 学院 戦術交代：9→20
- 24分 学院 京大陣ゴール前5mポスト右スクラムから右へ9が持ち出し、一旦ラック。2がピックアップしポスト右に飛びこんでトライ。(10c-O)
- 30分 京大 戦術交代：9坂本→19下原
- 31分 京大 学院陣22m外左5mスクラムから19下原が持ち出し、DF絡まれながらも突破。左中に飛び込んでトライ。(12c-O)
- 31分 京大 戦術交代：3松林→16稲垣、4古賀→18佐藤、6飯島→22與吾
11北原→20福江
- 34分 学院 戦術交代：14→21

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

3年振りに入れ替え戦を回避できる勝利となった。相手の大きなFWの突進に悩まされるケースが多く、ディフェンスには、不満の残る試合となったが、22名全員が出場でき、リザーブの力を知る面で、収穫の多い試合となった。次戦は甲南戦。

これに勝てば6位と久しぶりの好成績に期待するべく、
全員に発破を掛けている所である。

・岡市 光司 コーチ

差をつけて勝つことはできたが、余裕があったためか一歩前でのタックル、接点での激しさが不足していたと思う。

次戦は今シーズンの集大成として持てるものすべてをぶつけて戦ってほしい。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) F L・主将

今日はバックスが点をとってくれたので大差の試合になりました。

次はFWの番です。

1度も勝ったことのない甲南に全てをぶつけます！

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) W T B・副将

久しぶりの勝利は気持ちよかった。

このまま最終戦も勝ってしめくりたい。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) L O

今日は勝てたのでとてもうれしい。

これにはずみをつけて次の甲南戦、勝利したいと思います。

・飯島 佳英 (2回生 明和) F L

まだ甘かったところもあったけど、しっかり勝ててよかったです。

このチームで戦えるリーグ戦も残り1試合なんで、

次もしっかり楽しもうと思います。

・藤代 昌彦 (4回生 灘) F B

勝ててよかった。次の試合も全力で勝ちにいきます。

寒い中応援ありがとうございました。

・北原 広大 (3回生 福岡) W T B

リーグ戦残り1試合、勝ちます。

スコアラー：MG・春摘由紀子

☆次戦の予定☆

次戦はいよいよリーグ最終戦、甲南大学との試合となります。

リーグ第9戦vs.甲南大学

12月4日(日) 12:30キックオフ

@大阪経済大学G

早いもので今年度のリーグ戦も最終戦を迎え、

春からリーグ戦を見据えてやってまいりました、

今年度の練習の集大成にもふさわしい成果を見せてくれるものと思

います。部員一同、さらに邁進致してまいりますので、

ご声援のほど、宜しくお願いいたします。

2005・12・04 (日)

甲南大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.39) 発行日 2005年12月5日

リーグ第9戦 vs. 甲南：FW奮闘も惜敗★トライ数では上回る。

[試合結果]-----

2005/12/4 (日) レフリー：宮本昌樹

リーグ戦 対 甲南大学 12：30 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.大経大G

<試合結果>

京都大学	15 - 17	甲南大学
前/後		前/後
1/ 2	T	1/ 1
0/ 0	G	1/ 1
0/ 0	PG	1/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/10	計	10/ 7
6/ 4	P	6/ 3
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【甲南大学】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 目連 一憲 (4) 六甲アイランド |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 沼田 頌大 (1) 京都成章 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭丘 | 3 奥田 博隆 (3) 甲南 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 山本 拓海 (1) 東海大仰星 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 斎藤 光徳 (1) 函館東 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 古田 幸太 (4) 京都成章 |
| ⑦竹内 広悟(4) 六甲 | 7 山田 晃史 (3) 京都成章 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 和田 直志 (4) 京都成章 |
| 9 坂本 忠 (4) ラ・サール | 9 新井 孝典 (1) 甲南 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | ⑩ 藤原 嵩幸 (4) 甲南 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 藤原 慎平 (4) 甲南 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 岡本 雄志 (3) 大阪桐蔭 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 梶原 健司 (4) 甲南 |
| 14 岩津 宇洸(4) 京都成章 | 14 谷川 弘晃 (2) 甲南 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 西岡 努 (3) 大津 |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 斎藤 翔太 (3) 報徳学園 |
| 17 板垣 雅久(4) 旭川東 | 17 渡邊 潤一 (3) 大工大 |
| 18 今井 英之(1) 清真学園 | 18 山崎 拓 (4) 甲南 |
| 19 下原 良輔(2) 旭丘 | 19 八木 優良 (4) 甲南 |
| 20 福江 怜 (3) 砺波 | 20 西郷 隆仁 (1) 甲南 |
| 21 新林 佑介(3) 高槻 | 21 楠 活壽 (2) 啓光 |
| 22 與吾 栄三(2) ラ・サール | 22 佐下谷 顕宏(1) 尼崎 |

<試合経過>

- 6分 甲南 負傷交代：5一時退場(コンタクト)
- 29分 京大 甲南陣22m内中央にてP G狙う。12藤代キック不成功。
- 30分 京大 甲南陣22m内中央での甲南ペナルティーから速攻、
F W中心に縦に突きラックを作りながら前進。最後はゴール前3m
左中ラックから左に9-11とパス、11北原インゴール左5mで押さえ
トライ。(12c-X)
- 35分 甲南 京大陣22m内左ラインアウトモールをドライブさせながら進め、
ゴール直前左中にてラックとする。2がインゴール左中に飛び込み
トライ。(11c-O)
- 40分 甲南 京大陣10m内中央にてP G狙う。11キック成功。
HALF TIME (5 - 10)
- 0分 甲南 戦術交代：3→16、5→16
- 7分 京大 甲南陣10m内右中での甲南ペナルティーから速攻、9がDFの
隙間縫い走った後、右についた14にパス。14岩津追いつがるDFを
振り切って走りきりインゴール右5m上にトライ。(12c-X)
- 14分 甲南 京大陣10m外中央の京大ラックから甲南12がピックアップして
ターンオーバー、京大のDFライン突破し、DF 追うも及ばず
中央にトライ。(11c-O)
- 19分 京大 負傷交代：6飯島→22與吾
- 27分 甲南 戦術交代：2→17
- 30分 京大 甲南陣10m付近(詳細位置不明)スクラムから随所ラックを
作りながら前進、最後はゴール直前左中ラックから9-1とパス、
1松江左中に飛び込んでトライ。(12c-X)
- 30分 甲南 戦術交代：14→22
- 35分 京大 負傷交代：3松林→16稲垣(出血一時)
- スコアラー：MG・春摘由紀子

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

レフリーからナイスゲームと言われるほどの試合であったが、
手負いの相手の気迫に残念ながら付いて行けなかった。
今年は竹内主将のもと、F Wの力を上げる努力をしてきたが、
まだまだ不足の感が否めない。長期的な問題としてF Wの力を
どのようにして付けて行くか又上がってきた。
残り九大と東大戦4回生と私の真価の間われる試合が続く。

・岡市 光司 コーチ

未(お待ちください)

・竹内 広悟 (4回生 六甲) F L・主将

悔しいです。

でも力を出し切りました。リーグ最終戦、みんな頼もしい姿を
見せてくれたのがすごく嬉しい。来年こそは勝ってくれよ！

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) W T B・副将

今日はF Wが激しいディフェンスを見せてくれて、
楽しい試合になった。負けたのは悔しいが、いい試合だった。

・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) L O

勝てそうで勝てませんでした。部全体の精進が足りませんでした。
くやしいです。

- ・松林 拓磨 (3回生 旭丘) P r o
無念です。勝ちたかった試合だっただけに、悔しかったです。
残りの試合に向けて頑張ります。
- ・坂本 忠 (4回生 ラ・サール) S H
今日は個人的には去年のリベンジを、と意気込んでいたのだが
力及ばず負けてしまった。
あと二試合ではあるがもっと上手くなってチームに貢献したい。
- ・藤代 昌彦 (4回生 灘) C T B
勝てなくて残念でした。リーグ戦は終わりましたが定期戦が
あと二試合残っているので、いい試合をして締めくくりたいです。
今日は天気の悪い中たくさんのご声援ありがとうございました。

OB各位

甲南戦を持ちまして今年度リーグ戦は終了いたしました。
惜しくも最終戦を白星で飾ることはなりませんでした、
竹内主将の下、今年のポイントしてきたFWが
気迫あふれるプレーを見せ、ゴール前で執拗に攻めてくる
甲南FWを、体格差をはねかえし食い止めるシーンも何度も見られました。
BK Sも、雨が降り気温も下がった悪天候の中、
走り続けた結果が、トライ数では上回る事となったのではないのでしょうか。
無念さは残りますが、リーグ最終戦にふさわしい試合だったと思われれます。
リーグ戦を通じてのご声援、誠に有難うございました。

☆次戦の予定☆

今週末は練習試合が組まれております。

練習試合 vs. 京大医学部、神大医学部

12月11日(日)

vs. 京大医学部 12:30キックオフ

vs. 神大医学部 14:10キックオフ

いずれも@宇治G

残る九大戦、東大戦の足がかりとして
是非とも圧倒し、よいリズムに乗れるよう、
引き続きご声援のほど、宜しく願いいたします。

MG・春摘由紀子

2005・12・11（日）

京大医学部

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.40)

発行日 2005年12月11日

次につながる勝利☆☆

[試合結果]-----

2005/12/11（日） レフリー：内藤彰治

練習試合 対 京大医学部 13：30 K.O 30分×1

先蹴：京大医学部 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	12	-	0	京大医学部
2	T			0
1	G			0
0	PG			0
0	DG			0
12	計			0
5	P			8
0	F			0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺
- 8 佐藤 洋行 (3) 旭丘
- 9 小濱 健吾 (4) 天王寺
- 10 福江 怜 (3) 砺波
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- 13 北剛 臣 (4) 茨木
- 14 新林 佑介 (3) 高槻
- 15 小林 晋 (2) 海城

<試合経過>

10分 京大 京医陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み7木内が押さえてトライ。

[15c-X]

21分 京大 京医陣ゴール前中央におけるスクラムより9-8と左に回し、8佐藤がDF振り切りインゴール回りこんで左中間にトライ。

[15c-O]

NO SIDE (12-0)

[試合結果]-----

2005/12/11 (日) レフリー：内藤彰治

練習試合 対 神大医学部 14：10 K.O 30分×1

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	14	-	0	神大医学部
2	T			0
2	G			0
0	PG			0
0	DG			0
14	計			0
2	P			4
0	F			0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 森谷 亮 (1) 岡山白陵
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺
- 8 佐藤 洋行 (3) 旭丘
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 下原 良輔 (2) 旭丘
- 11 広木 拓 (4) 同志社国際
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- 13 北剛 臣 (4) 茨木
- 14 窪田 峻 (1) 東海
- 15 小林 晋 (2) 海城

<試合経過>

14分 京大 負傷交代：1近江→與吾

18分 京大 京大陣10m中央におけるラックから9-10-12-13-10-15-14
と大きく右に展開し、14窪田が神医陣10m付近から右際を独走しインゴ
ール回りこんで右中間にトライ。

[15c-O]

30分 京大 神医陣10m外左におけるラックから9-10-12-8-14と右に展開し、
14窪田が右中間にトライ。

[15c-O]

NO SIDE (14-0)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

今日の試合は、これまで、怪我のため、Aの試合に出られなかった

選手、今年入部した未経験者等を中心にしたメンバー構成とした。
さらに欲張って、FWの前に出る戦法も指示した。結果として、未経験者の1回生ウイングの2トライに象徴されるような前者の選手の活躍、そして、後者の戦法にFW全員が燃えてくれたのは、来週以降の九大及び東大に向けて、Aチームにもいい刺激を与えてくれた。

- ・岡市 光司 コーチ
京大医学部とは春にも試合をしたがその時と比べると全員のレベルが確実に上がっており、安心して見ることができた。
今日は特に普段試合に出していない1回生たちががんばり試合を盛り上げていた。
- ・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB ゲームキャプテン
今日FWに求めた0チャンネルでの突破、前へ出ること、はよく意識出来ておりそれが今日の結果に繋がった。
ただ、当たり方、寝方、スリーブの仕方といった基本技術がまだまだなので、来年以降がある若い衆はそこを上達させてぜひAチームで活躍してほしい。
ボックスはターンオーバーから外に回してゲイン出来たのが収穫だ。
次は一発でトライまでもっていきたい。
個人的に今日はパッドパフォーマンスだったので、次はがんばりたい。
タックルを決めたい。次も勝つ。
- ・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro フォワードキャプテン
FWが前に出る意識を強く持っていたので、楽に試合を進めることができた。個人的には反省点ばかりだが、チームのみんなはいいプレーができていてうれしかった。この勝利は次の試合にもつながっていくと思う。
怪我早く直してラスト2試合がんばります。
- ・佐藤 洋行 (3回生 旭丘) No.8
今回は市口さんの命令でスクラムは全部僕が突っ込む事になり、しんどかったので基本的なヒットを心掛けました。
ほんとはラインで勝負したかったんですけど体力不足で全然スピード出せなかったのが心残りです♪
- ・丹羽 政雄 (1回生 旭丘) FL
ラインアウトのスローが初めてだったので緊張しすぎました。でもなんとかミスも予想より少なめにおさまってほっとしています。
もっとボールに絡めるように強くなることと、相変わらず少ない体重をなんとかするよう努めたいと思います。
- ・小濱 健吾 (4回生 天王寺) SH
復帰戦ということで力の限り頑張りました。
久しぶりの試合はとても楽しく、改めてラグビーの面白さを実感しました。
最後の二試合、悔いの残らないように楽しみたいです。
- ・窪田 峻 (1回生 東海) WTB
久しぶりの試合で、緊張して序盤はボールに手がつかなくてせっか

くの好機をつぶしてしまって申し訳なかったです。
初トライとれてよかったですが、ディフェンスでまだ難があるし外からの適切な指示があまりできていないのでこれからの課題としてがんばっていきたいです。

☆次週の予定☆

定期戦 vs 九州大学

12月18日(日)

vs九州大学A 12:00キックオフ

vs九州大学B 13:30キックオフ

@宇治G

となっております。

伝統の一戦、ぜひご観戦においでくださいませ。

引き続き、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2005・12・18(日)

九州大学B

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.41)

発行日 2005年12月18日

波に乗れず黒星★

[試合結果]-----

2005/12/18(日) レフリー:土田豊

定期戦 対 九州大学 13:30 K.O 30分×2

先蹴:京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	12	-	31	九州大学
前/後				前/後
2/0		T		3/2
1/0		G		3/0
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
12/0		計		21/10
4/9		P		2/5
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 7 木内 悠介 (1) 天王寺
- 8 佐藤 洋行 (3) 旭丘
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 福江 怜 (3) 砺波
- 11 西本 健哉 (1) 明治学園
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- ⑬ 北剛 臣 (4) 茨木
- 14 広木 拓 (4) 同志社国際
- 15 小林 晋 (2) 海城
- 16 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 17 船瀬 悠太 (3) 四条畷
- 18 森谷 亮 (1) 岡山白陵
- 19 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 20 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 21 下原 良輔 (2) 旭丘
- 22 窪田 峻 (1) 東海

【九州大学】

- 1 南 優児 (3) 明善
- 2 白葉 義治 (4) 新宮
- 3 松田 亮平 (1) 舞鶴
- ④ 渋谷 憲一郎 (4) 福岡
- 5 渡辺 健一 (4) 笹岡
- 6 井上 耕介 (2) 福岡
- 7 伊地 知彬人 (2) 甲南
- 8 金光 亮太 (1) 倉古東
- 9 坂本 泰弘 (1) 福岡
- 10 岩下 裕幸 (3) ラ・サール
- 11 近木 俊介 (1) 修猷館
- 12 森山 恭輔 (2) 筑紫丘
- 13 森山 秀一 (4) 筑紫丘
- 14 寿福 心洋 (3) 甲南
- 15 山川 智己 (4) 静岡
- 16 宮地 優樹 (1) 長崎東
- 17 西本 篤史 (1) 上田
- 18 吉永 憲人 (1) 福岡
- 19 高橋 秀樹 (3) 九産大附属九州
- 20 福島 吉孝 (3) 熊本第2
- 21 藤山 翼 (M2) 福岡
- 22 国松 浩志 (3) 筑紫丘

<試合経過>

- 7分 九大 京大陣2.2m外右付近のラックから9-14と右に回し、14がDF振り切りそのまま独走。左中間にトライ。
[14c-O]
- 12分 京大 九大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成。そこから9-11と右へ回し、11西本がインゴール回りこんで左中間にトライ。
[15c-O]
- 15分 九大 ハーフウェイライン中央におけるラックから9-10-12と左に展開し、13がDF振り切り左中間にトライ。
[14c-O]
- 20分 九大 九大陣1.0m中央のラックから9-10-11と左に展開し、11がDF突破し独走。インゴール回りこみ中央にトライ。
[14c-O]
- 28分 京大 九大陣ゴール前左におけるラックより9-11と左に回し、11西本が左隅にトライ。
[15c-X]
HALF TIME (12 - 21)
- 10分 京大 シン・ピン：20寺木
(危険なタックル)
- 12分 九大 戦術交代：8→21
- 13分 九大 京大陣ゴール前のペナルティから速攻で9-4と回し、DFをぬって4が中央にトライ。
[14c-X]
- 13分 九大 戦術交代：2→20
- 19分 京大 シン・ピン：1近江
(故意の危険なプレイ)
- 22分 京大 戦術交代：14広木→16板垣、7木内→17船瀬、4今井→18森谷、6丹羽→19與吾
- 26分 九大 京大陣2.2m外左における京大ボールスクラムから20-21-12と回すが、12がこぼしたところを九大背番号不明が左中間で押さえてトライ。
[14c-X]
- 28分 京大 戦術交代：16板垣→14広木
NO SIDE (12 - 31)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

これまでの指導で2人のシン・ピンを出した試合は初めてで、試合を組み立てる前につぶれたしまった試合であった。来週に向けて建て直して行かねばならないBチームの試合となった。
FWに拘るとのとのコンセンサスを要求したが、理解のほど速い試合となった。しかし、東大戦に向けて、全員が前に向かって取り組もうとしてくれていること、さらに4回生がそれに向けてまとめようとしてくれている気持ちに期待したい。

・岡市光司 コーチ

A、B共にゲームの流れを目で追ってしまい接点へのはいりが遅くなっていた。試合での緊張感も少し欠けていたような気がする。

それでもAは一時24点差がついていたのを逆転することができたのは、最後まであきらめない今年のチームの真骨頂であったと思う。A、B共に東大戦は最後の試合となるので今年目指してきたラグビーをしてほしい。

- ・北剛 臣 （4回生 茨木）CTB ゲームキャプテン
 今日是最悪の試合だった。
 九州大学はいいチームだった。
 次はラストなんで気持ちを切り替えていいゲームをしたい。
- ・近江 拓 （4回生 仙台第三）Pro フォワードキャプテン
 体をぶつけるアタック、相手をはききるオーバーなど、自分達がやりたいことをすべて相手にやられた。次の試合までに少しでも修正したい。
 自分もフォワードリーダーとしてチームに迷惑をかけてしまい、情けない試合だった。しかしもう終わったことなので、よい経験だったと気持ちを切り替え、次の最終戦にすべてをぶつけたい。
- ・柳本 大介 （3回生 六甲）Lo.Ho
 オーバーはききれなかったりして自分達の攻めが出来なかった気がします。
 個人的にはタックル外しすぎたのが反省点です。次で最後なのでそこを改善したいと思います。
- ・小笠原 奨悟 （2回生 天王寺）Lo.FL.
 今日は悔しい試合だった。フォワードにいく意識はあったが、きれいにボールを出せることが少なかった。。一人一人がポイントで仕事をすれば、もっとテンポのいい攻撃ができたと思う。また、ディフェンスも決め付けじゃなく相手を見て柔軟な対応をする必要を感じた。
 次の東大戦が今シーズン最後なので、自分のためにも4回生のためにも勝って終わりたい。
- ・小林 晋 （2回生 海城）WTB
 全員気持ちが足りない。前半は自分を含めて一発でとめれないし、ぬかれたあとのバックリングもない。後半も最初追い付ける流れがあったしそこでとりきらなきゃいけない。とにかくあと1試合。もっかい原点にかえて前に出るディフェンスで4回生との最後の試合を勝ってしめくくりたい。とにかく気持ち。意識高くもっていきます。
 今日はスタンドオフできて楽しかったです☆
- ・西本 健哉 （1回生 明治学園）WTB
 故郷の九州大学が相手で、密かに期するものがあり、気合が入っていた。その気合が空回りすることなく、トライに繋がりが個人的には満足している。試合は波をつかみきれず、敗れたのが残念だった。
 最終戦は有終の美を飾りたい。

☆次週の予定☆

来週は伝統の一戦、東大戦が行われます。

12月23日(金)

京都大学A vs 東京大学A 13:30キックオフ

京都大学B vs 東京大学B 15:00キックオフ

@調布三菱養和会グラウンド(東京都調布市染地2-48-1)

調布グラウンド→ <http://www.yowakai.org/area/chofu.html> (マップも掲載してあります)

竹内組最終戦、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG: 田中崇恵

九州大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.42)

発行日 2005年12月18日

定期戦 vs. 九大A: 逆転勝利☆

[試合結果]-----

2005/12/18(日) レフリー: 中村文宣

定期戦 対 九州大学A 12:00 K.O 40分×2

先蹴: 京都大学 AT. 宇治G

<試合結果>

京都大学	26 - 24	九州大学A
前/後		前/後
0/4	T	3/1
0/3	G	1/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/26	計	17/7
5/1	P	2/4
0/0	F	0/1

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 松江 大吾(2) 茨木 | 1 野田 亮 (3) 福岡 |
| 2 山田 真也(2) 六甲 | 2 島田 快 (2) 筑紫 |
| 3 松林 拓磨(3) 旭 | ③ 九木原 聡 (4) 福岡 |
| 4 古賀 純隆(4) 栄光学園 | 4 国松 浩志 (3) 筑紫丘 |
| 5 油田 澄 (3) 茨木 | 5 岩本 隆志 (3) 修猷館 |
| 6 飯島 佳英(2) 明和 | 6 川淵 雄大 (1) 修猷館 |
| ⑦ 竹内 広悟(4) 六甲 | 7 神田 賢一 (3) 甲南 |
| 8 足立 圭佑(2) 六甲 | 8 内川 宗幸 (3) 福岡 |
| 9 小濱 健吾(4) 天王寺 | 9 小林 陽介 (3) 長崎西 |
| 10 大脇 克也(1) 旭丘 | 10 森山 秀一 (4) 筑紫丘 |
| 11 北原 広大(3) 福岡 | 11 藤山 翼 (M2) 福岡 |
| 12 藤代 昌彦(4) 灘 | 12 浜崎 洋志 (3) 長崎西 |
| 13 前田 賢謙(3) 六甲 | 13 湯元 孝治 (3) 福岡 |
| 14 新林 佑介(3) 高槻 | 14 山川 智己 (4) 静岡 |
| 15 森田 暢謙(1) 天王寺 | 15 井上 大志郎(3) 修猷館 |
| 16 稲垣 貴行(2) 砺波 | 16 南 優児 (3) 明善 |

- 17 板垣 雅久(4) 旭川東 17 浜田 憲一郎(4) 福岡
 18 今井 英之(1) 清真学園 18 井上 耕介 (2) 福岡
 19 與吾 栄三(2) ラ・サール 19 金光 亮太 (1) 倉吉東
 20 佐藤 洋行(3) 旭丘 20 岩下 裕幸 (3) ラ・サール
 21 坂本 忠 (4) ラ・サール 21 森山 恭輔 (2) 筑紫丘
 22 下原 良輔(2) 旭丘 22 近木 俊介 (1) 修猷館
 23 福江 怜 (3) 砺波
 24 岩津 宇洸(4) 京都成章
 25 小林 晋 (2) 海城

＜試合経過＞

- 17分 九大 京大陣ゴール直前左ラインアウトからモール形成、
作り直しながら押し込み左隅に2がトライ。(11 c - X)
- 23分 九大 負傷交代：3→16(出血一時)
- 34分 九大 京大陣10m内左中ラックから13がピックアップ、
DFすりぬけて走りきり左中にトライ。(11 c - O)
- 38分 九大 京大陣22m右ラインアウトモールをそのまま押し込み5が
右隅にトライ。(11 c - X)
- HALF TIME (0 - 17)
- 0分 京大 戦術交代：6飯島→19與吾、9小濱→21坂本
- 14分 九大 九大陣10m左5mラックから左に9-10-11-14まで展開のち、
11に内返してパス、左中に走りこんでトライ。(11 c - O)
- 16分 京大 九大陣22m左中モールから9-10-15と右に回し、15森田
斜めに走ってDFをはずし、最後は相手FBも振り切る。
インゴール回りこみ中央にトライ。(12 c - O)
- 24分 京大 九大陣ゴール前5m右ラインアウトについた21坂本が飛び出し、
DF引きずって右隅に飛び込みトライ。(12 c - X)
- 26分 京大 京大陣10m内にて九大ラックからターンオーバー、
5-7-9-11と左ライン際まで展開、11北原九大陣10内左隅から
独走、インゴール回りこんで中央にトライ。(12 c - O)
- 26分 京大 戦術交代：2山田→17板垣、14新林→24岩津
- 31分 京大 九大陣10内右ラインアウトモールから21-1-21-12-11と
左ライン際まで展開、11北原同陣22m左隅にてパントした
ボールを自ら追いインゴール左隅でキャッチ、回り込んで
中央にトライ。(12 c - O)
- 31分 九大 戦術交代：9→20、13→21
- 33分 九大 戦術交代：5→19
- 37分 京大 戦術交代：8足立→20佐藤
- NO SIDE (26 - 24)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

昨夜からの寒波襲来で、銀景色となったが、部員の努力で
最高のグラウンドコンディションを作ってくれた。前半は攻めるも、
相手のデフェンスで押し返され、大きくリードされる得点結果と
なった。後半もFWに拘り、相手の裏に少しでも出る戦法を

とった結果、相手のディフェンスの甘くなった分をBKSGが得点に結びつけてくれ、逆転となった。3年振りに部員と寒い中、応援に駆けつけられた頂いたOBの皆さんと甘酒を飲んだ。

・竹内 広悟 (4回生 六甲) FL・主将

後半10分くらいまでは相手の予想以上の素晴らしいディフェンスのためなかなか裏にできることが出来なかったが、森田のトライをきっかけにチームが勢いづいた。その結果24点差をひっくりかえせた。本当に心に残る1勝です。次の試合もFWでこだわってトライまでいきたい。この勢いで最終戦、必ず勝ちます。

・岩津 宇光 (4回生 京都成章) WTB・副将

試合に勝って本当に嬉しい。次の東大戦、何としても勝って締めくくりたい。

・油田 澄 (3回生 茨木) LO

正直、とてもしんどい試合でしたが、その分勝ててうれしいです。自分のプレーには満足できないことも多かったですが、チームとしては、今週練習してきたFWがサイドをつくプレーができ、収穫はあったと思います。残りわずかですが、少しでも東大戦での勝利につながるよう全力をつくしたいと思います。

・飯島 佳英 (2回生 明和) FL

1年間、フォワードが信じてやってきたことが勝ちにつながってうれしかったです。試合後の4回生の笑顔を見れたのがなにより嬉しかったです。東大戦も、みんなで笑って終われるように頑張ります！

・北原 広大 (3回生 福岡) WTB

東大戦、絶対勝ちます。

・森田 暢謙 (1回生 天王寺) FB

今日は後半で一気に波が京大にきて試合をして楽しかったです。久々にトライもできてよかったです。次の東大戦も勝って今シーズンを終えたいです。

OB各位

今回デジタルニュースの配信が大変遅くなしましてご迷惑をおかけいたしました。

申し訳ございません。

MG春摘由紀子

2005・12・23 (金)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.43) 発行日 2005年12月24日

定期戦 vs. 東大A : 花道を飾る勝利☆

[試合結果]-----

2005/12/23 (金) レフリー : 八木澤裕之

定期戦 対 東京大学A 12 : 30 K.O 40分 × 2

先蹴 : 東京大学A AT.三菱養和会調布G

<試合結果>

京都大学A	34 - 19	東京大学A
前/後		前/後
3/ 3	T	1/ 2
1/ 1	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/17	計	7/12
2/ 4	P	5/ 7
0/ 1	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 松江 大吾(2) 茨木
- 2 山田 真也(2) 六甲
- 3 松林 拓磨(3) 旭丘
- 4 古賀 純隆(4) 栄光学園
- 5 油田 澄 (3) 茨木
- 6 飯島 佳英(2) 明和
- 7 竹内 広悟(4) 六甲
- 8 足立 圭佑(2) 六甲
- 9 小濱 健吾(4) 天王寺
- 10 大脇 克也(1) 旭丘
- 11 北原 広大(3) 福岡
- 12 藤代 昌彦(4) 灘
- 13 前田 賢謙(3) 六甲
- 14 岩津 宇洸(4) 京都成章
- 15 森田 暢謙(1) 天王寺
- 16 稲垣 貴行(2) 砺波
- 17 板垣 雅久(4) 旭川東
- 18 今井 英之(1) 清真学園
- 19 坂本 忠 (4) ラ・サール
- 20 福江 怜 (3) 砺波
- 21 新林 佑介(3) 高槻
- 22 與吾 栄三(2) ラ・サール

【東京大学A】

- 1 須賀 悠介 (2) 茗溪学園
- 2 酒井 歩 (M1) 岡崎
- 3 鈴木 靖人 (4) 浅野
- 4 寺岡 篤志 (3) 国立
- 5 畑田 英憲 (3) 福岡
- 6 手塚 耕平 (2) 宇都宮
- 7 池田 光隆 (3) ラ・サール
- 8 八木 健生 (5)
- 9 井上 友 (1) 桐蔭学園
- 10 常深 良太 (3) 東大寺学園
- 11 浅井 二郎 (4) 岡崎
- 12 宮原 克典 (4) 浅野
- 13 渡慶次 道隆(4) 麻布
- 14 上田 北斗 (1) 清真学園
- 15 椿原 直 (4) 兵庫
- 16 竹野 甲子夫(2) 桐蔭
- 17 松林 周磨 (1) 旭丘
- 18 片山 良太 (4) 修道
- 19 藤田 大志 (2) 国立
- 20 小林 良輔 (4) 柳学園
- 21 紺野 勝弥 (2) 城北
- 22 小栗 亮 (3) 麻布

<試合経過>

- 8分 京大 東大陣22m中央での東大ペナルティーから右に14-1と速攻、
同陣ゴール直前右中で一旦ラックとする。作り直す中で
8足立が飛び出し、右中に飛び込んでトライ。(12c-O)
- 14分 京大 東大陣22m左ラインアウトからモール形成、そのまま縦に押し、
同陣ゴール前5mまで進める。6飯島が飛び出して
インゴール左中に飛び込みトライ。(12c-X)
- 20分 東大 京大陣22m左ラインアウトからモール、続けてラックとする。
右に9-10-12と回し、12DFの隙間つき、中央に走り込んで
トライ。(10c-O)
- 39分 京大 東大陣22m外左ラインアウトモールを右にドライブしながら押し、
左に出た9から内返しで8にパス、8ライン突破し、6にパス。
6飯島DF引きずりながらも左中に飛び込んでトライ。
(15c-X)
- HALF TIME (17-7)
- 0分 京大 戦術交代：9小濱→19坂本
- 2分 東大 ドロップアウトからの京大フリーキックを京大陣22m右中で
キャッチ、左に(背番号不明)-2とパス、続いてDF絡むも
1につなぐ。1中央にトライ。(10c-O)
- 14分 京大 東大陣10m内左隅東大スクラムから出たパスを京大11北原が
インターセプト。独走し左中にトライ。(15c-X)
- 26分 京大 京大陣10m内右隅にて東大パントを京大14がキャッチ、
ラックとなる。左に19-8-10-11-12と展開し、12藤代
ライン突破し独走。左中にトライ。(15c-O)
- 33分 京大 東大陣22m外左中での東大ペナルティーから14岩津が速攻。
不意をつきDF突破、左中に走り込んでトライ。(15c-X)
- 33分 京大 戦術交代：2山田→17板垣
- 35分 京大 負傷交代：6飯島→22與吾(出血一時)
- 37分 東大 京大陣22m右ラインアウトからモール、のちラックとなる。
同陣ゴール直前右隅ラックから3がピックアップ、
インゴール右隅で押さえトライ。(12c-X)
- NO SIDE (34-19)

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

昨年の東大戦の敗戦の日にはリベンジを宣言してから長い1年で
あったが、竹内主将が私の考えをよく理解してくれて、
FWの強化に取り組んでくれた結果、「うれしいうれしい勝利」と
なった。「FWが前に出る」大切さが改めて教えて貰った試合で
あった。4回生の諸君ご苦労様でした。
勝利で終えたのは何よりでした。

・岡市 光司 コーチ

東大相手にFWに拘った試合をしたので思ったほど点差を開ける
ことは出来なかったが、強いチームを倒すために今年1年
取り組んできたことが随所にでたとと思う。
今年最後の試合をいい形で締めくくってなによりでした。

本当に1年間お疲れ様でした。

来年はさらに強いチームを目指してがんばってください。

また、本日は寒い中、OB戦を含めて多くのOBの方に来ていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

- ・竹内 広悟 (4回生 六甲) F L ・主将
最終戦、勝って終わることができてよかったです。
前半はFWで3本、後半はBKSで3本と狙い通りの展開だ。
九州大学に続き、東大戦でも苦しい時間帯があったが、
みな良く耐えてくれた。来年につながる2勝です。
3回生以下は責任感と、自ら何かをしようとする自発性を大事に、
まとまってさらに上を目指してください。
皆さんほんとお疲れさまでした。
- ・岩津 宇光 (4回生 京都成章) W T B ・副将
最後の東大戦にA、Bともに勝てて本当に嬉しかった。
市口さんを始め、京大ラグビー部員のみならずラグビーが
できて本当によかった。ラグビーがもっと好きになれました。
ありがとうございました。
- ・古賀 純隆 (4回生 栄光学園) L O
定期戦二試合を勝利で締め括れてなによりです。
来年も頑張ってください。
- ・小濱 健吾 (4回生 天王寺) S H
今年は監督コーチ陣の皆様、部員の方々に本当に
助けられた一年になりました。
おかげでこんな僕でも最後の試合に出ることが
できました。感謝してもしきれない想いです。
本当にありがとうございました。
- ・坂本 忠 (4回生 ラ・サール) S H
最後の試合勝ててよかった。京大ラグビー部で
ラグビーをすることが出来て幸せでした。
ありがとうございました。
- ・藤代 昌彦 (4回生 灘) C T B
最終戦を勝利で飾れてよかった。
そしてこのチームでラグビーができてよかった。
この1年、目一杯ラグビーを楽しむことができました。
ありがとうございました。

OB各位

今年度の試合はこの東大戦をもちまして終了いたしました。

寒い中ご来場いただきました方々始めOBの皆様、
ご声援、誠に有り難うございました。

監督始めチーム一同昨年の東大戦での借りを返し最終戦を締め括る
ことを目標に参りましたこの一年、見事勝利をもって終えることが
出来ました。

誠に僣越ながら、どうか監督・4回生に慰労の拍手をお願い申し上げます。

最後に、重ねまして今年一年温かいご声援賜りましたことを、
チーム一同に代わりまして厚く御礼申し上げます。
来年度以降も、ご声援の程宜しくお願いいたします。
MG・春摘由紀子

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2005 No.44) 発行日 2005年12月25日

[試合結果]-----

2005/12/23 (金) レフリー：河野哲彦

定期戦 対 東京大学 B 15：15 K.O 35分×2

先蹴：東京大学 AT.三菱養和会調布G

<試合結果>

京都大学B	41 - 14	東京大学B
前/後		前/後
3/ 4	T	1/ 1
1/ 2	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/24	計	7/ 7
1/ 4	P	5/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 近江 拓 (4) 仙台第三
- 2 柳本 大介 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (2) 砺波
- 4 今井 英之 (1) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (2) 天王寺
- 6 與吾 栄三 (2) ラ・サール
- 7 丹羽 政雄 (1) 旭丘
- 8 佐藤 洋行 (3) 旭丘
- 9 志野 敬久 (3) 西大和学園
- 10 福江 怜 (3) 砺波
- 11 広木 拓 (4) 同志社国際
- 12 木村 肇 (2) 旭丘
- 13 北剛 臣 (4) 茨木
- 14 西本 健哉 (1) 明治学園
- 15 小林 晋 (2) 海城
- 16 板垣 雅久 (4) 旭川東
- 17 船瀬 悠太 (3) 四条畷
- 18 木内 悠介 (1) 天王寺
- 19 寺木 悠人 (3) 札幌南
- 20 新林 佑介 (3) 高槻

【東京大学B】

- 1 木村 真也 (2) 県立浦和
- 2 竹野 甲子夫 (2) 桐蔭
- 3 松林 周馬 (1) 旭丘
- 4 片山 良太 (4) 修道
- 5 日浦 進吾 (2) 東大寺学園
- 6 藤田 大志 (2) 都立国立
- 7 小田 健次郎 (4) 浅野
- 8 三上 翔太 (1) 静岡
- 9 小林 良輔 (4) 柳学園
- 10 紺野 勝弥 (2) 城北
- 11 小栗 亮 (2)
- 12 工藤 孝明 (3) 公文国際学園
- 13 吉田 大祐 (1) 灘
- 14 太田 康公 (2) 栄光学園
- 15 森井 清仁 (3) 明石工業高等専門
- 16 金子 泰典 (3) 巣鴨
- 17 星 永亮 (2) 巣鴨
- 18 伊藤 寛 (3) 北嶺
- 19 浅岡 浩平 (1) 学習院
- 20 河岸 文希 (1) 静岡

- 21 窪田 峻 (1) 東海 21 田原 真章 (1) 久留米附設
 22 下原 良輔 (2) 旭丘 22 常深 良太 (3) 東大寺学園
 23 森谷 亮 (1) 岡山白陵

〈試合経過〉

- 5分 東大 負傷交代：2→16
 6分 京大 東大陣ゴール前右中間におけるラックから3稲垣が持ち出し右中間に
 トライ。
 [15c-×]
 14分 京大 東大陣2.2m右中間におけるラックから9-10-13-11と左に回し、
 11広木がDF振り切り左中間にトライ。
 [15c-×]
 15分 東大 負傷交代：3→18
 21分 京大 負傷交代：10福江→22下原
 23分 東大 京大陣2.2m右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 6與吾が持ち出し右中間にトライ。
 [15c-O]
 24分 京大 負傷交代：7丹羽→18木内 (コンタクト一時)
 32分 京大 ゴール前の東大ペナルティから速攻で京大22-6と回し、6與吾が左中
 間に走りこんでトライ。
 [22c-O]
 HALF TIME (17-7)
 0分 京大 戦術交代：2柳本→16板垣、11広木→20新林、14西本→21窪田、
 22下原→10福江
 5分 東大 負傷交代：10→21 (一時)
 7分 京大 東大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 8佐藤が持ち出し左隅にトライ。
 [15c-×]
 9分 京大 京大15がキックしたボールを東大陣2.2m右中間付近で東大14が
 キャッチミス。京大10福江がピックアップし、そのまま走り抜き右中間に
 トライ。
 [15c-O]
 10分 京大 戦術交代：7丹羽→18木内、9志野→19寺木
 17分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、
 18木内が持ち出し右隅にトライ。
 [q5c-×]
 18分 京大 戦術交代：21窪田→22下原
 21分 東大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そこから7が
 持ち出し走りこんで左中間にトライ。
 [15c-O]
 24分 京大 東大陣2.2m中央の東大ペナルティから速攻で15小林が右中間にトライ。
 [22c-O]
 25分 京大 戦術交代：8佐藤→17船瀬、5小笠原→23森谷
 30分 東大 負傷交代：10→21
 NO SIDE (41-14)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・市口 順亮 監督

九大との定期戦での敗戦で少し自信が揺らいでいたBチームであったが、Bチームの北主将がFWを前に出すことを徹底してチームメイトに話してくれた結果、予想以上の大差で勝つことが出来た。Bチームの皆さん本当にご苦労さまでした。来年はAチームに上られるように各自がウエイト等に取り組んで下さい。それとBチームで出場した4回生の諸君大手を振って卒業して下さい。ありがとう。

・岡市光司 コーチ

Bの試合というのはチームよりも個人のパフォーマンスが大事だと考えているが、今日の試合は個々がいいパフォーマンスを見せることの出来た1年間の集大成となるBのベストゲームだったと思う。

・北剛 臣 (4回生 茨木) CTB ゲームキャプテン

春からすっかりBチームに定着してしまった私ですが、Bチームキャプテンを務めさせていただき幸せな一年でした。お世話になった監督、O Bさん、マネージャー、部員のみんな、ありがとう。

Bチームのみんなは下手くそだが気持ちをプレーに出す、気持ちいい奴らで、そいつらと一緒にプレーできて楽しかった。3回生以下のみんなが、来年以降の京大ラグビー部を背負っていける心身ともに強いプレーヤーになることを願っています。

あ〜しかし最後二試合は緊張した。でも勝って良かった！ラグビーってやっぱ楽しいわ。

・近江 拓 (4回生 仙台第三) Pro フォワードキャプテン

最後の試合勝てて本当によかったです。広木のトライがうれしかったです。Bでは一年間、ふがない四回生に後輩達がよくついてきてくれて感謝の気持ちで一杯です。来年はぜひAでがんばってください。試合後は絶対泣かないと思っていたのにほろほろ泣いてしまいました。というか試合前から半泣きでした。

胸上げてくれた後輩達、お世話になった監督コーチ、マネージャーのみなさん、本当にありがとうございました。

・板垣 雅久 (4回生 旭川東) Pro.HO

最後の試合に勝てて本当にうれしかったし、このチームでプレーできたことをとても幸せに思います。

・広木 拓 (4回生 同志社国際) BKS

最後の試合を勝利で飾ることができて、とても嬉しいです。今年は特に自分のちっぽけさをひしひしと感じる年でしたが、そんな僕でもねばり強く、温かく受け入れてくれたラグビー部のみんなに心から感謝しています。

4年間、本当にどうもありがとうございました。

A、Bともに有終の美を飾ることができました。

今までご声援いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

来年も今まで以上に頑張ってまいりますので、引き続きご声援の程よろしくお願いいたします。

MG：田中崇恵

2005・12・24（土）

市口監督挨拶

各位

皆様ご承知の通り、来年度からOB会規約（組織）が変わります。それに伴い私は13年間務めました監督を辞任致します。この間、私を支えて頂きました多くの皆様方に感謝申し上げます。

さて、この13年間の思い出は語り尽くせませんが、2つだけ紹介しておきたいと思います。この2つは、神鋼と私の関係しました釜石に関する技術です。

13年前私が京大に来ました時は神鋼のスペースに放り込むパスが全盛でした。特に関西では、各大学・社会人ともに同じような短いパスが流行でした。京大としては、そのパスと差別化をするため、どのチームよりも早く「スピンパス」を取り入れました。当初は難しい技術故にFWに教えるのが大変でしたが、今では、京大にはなくてはならない技術となっています。

もう一つは、スクラムに関する技術です。私が釜石にいた時に、大きな右プロップ（3番）をスクラムに起用するため、右プロップのオーバーハンドを採用しました。以来日本のスクラムは右プロップのオーバーハンドが主流となりました。京大に来て、大きな相手に対し、「低く組む」と言うテーマに答えを見いだせないまま、釜石の技術を引きつづけていましたが、13年目に於いて、低く組むための解は、フッカーのオーバーハンド（右プロップのアンダーハンド）しかないことに漸くたどり着きました。今やラグビー先進国もフッカーのオーバーハンドが主流です。

これらの2つの神鋼と釜石のいわば悪しき技術を学生とともに克服できたことは、私にとって幸せなことでした。

最後になりましたが、OB誰もがちょっぴりほろ苦い思い出を持つ「京都大学ラグビー部」は、OB会規約（組織）がどう変わろうと永遠に不滅です。これからも「京都大学ラグビー部」のご支援を私から切にお願い申し上げます。

ありがとうございました。

平成17年12月24日（土） 東大との定期戦にA・B共に快勝した翌朝

市口順亮

2006・03・30(木)

春のスケジュール

日付	対戦相手	グラウンド	K.O.	試合区分
4/15(土)	大阪大学	宇治G	14:00	練習試合
4/23(日)	関西学院大学	関学G	12:00	定期戦
4/30(日)	慶應義塾大学	慶應G	14:00	定期戦
5/ 4(祝)	時計台クラブ	宇治G	未定	新歓試合
5/ 7(日)	立命館大学	立命G	未定	定期戦
5/13(土)	大阪市立大学	宇治G	未定	練習試合
5/21(日)	摂南大学	摂南G	未定	練習試合
5/28(日)	大阪経済大学	未定	未定	練習試合
6/ 4(日)	防衛大学	防衛G	未定	定期戦
6/11(日)	大阪府立大学	宇治G	未定	練習試合
6/18(日)	成城大学	宇治G	未定	定期戦

新キャプテン挨拶 主将 北原広大

平成18年度の主将を務めさせて頂くことになりました北原広大です。

昨年は、入部以来負け続けていた防衛大学や九州大学に勝つことができたなど、私としては充実した1年間となりました。リーグ戦につきましては、8位と残念な結果に終わりましたが、一つ一つ試合を振り返ってみますと、あと少しというところで勝ちを逃した試合も多く、徐々にではありますが確実にチーム力が向上していると感じることが出来た年でもありました。

今年はBリーグ制覇をチームの目標とし、積極的にボールを動かす、いわゆる展開ラグビーを目指しています。京都大学はどうしても他大学に比べて身体的に劣り、他のチームと同じラグビーをしてしまっただけでは、活路を見出すことはできません。ですので、私たちはポイント近くの非常に圧力のあるところ攻めるのではなく、より圧力のないところ攻めるために展開ラグビーを目指そうとしているのです。どの選手もフィールドを走り回り、積極的にボールを動かすことで、相手チームを翻弄したいと思います。同時に、京大ラグビーの伝統である、観戦している人も大いに楽しむことができる魅力あるラグビーをやっていきたいと考えております。

現在は目標を達成するため、個々の基本スキルの向上に重きを置き、日々練習に励んでおります。やはり何よりも基本が重要であり、私たちが目指すラグビーもしっかりとした基本スキルの積み重ねによって実現されるものであります。そしてその積み重ねが秋のリーグ戦の結果につながっていくのだと思います。主将といった任に就くのは初めての経験ですので、これからのことについて多少の不安はありますが、自分を信じ部員を信じ邁進していきたいと考えております。

最後になりましたが、OBの皆様、日頃のご支援ありがとうございます。秋には素晴らしいチームを披露できるように精進していきますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

役員一覧・新3役の紹介

役員一覧

会長	和田 文男(S36)
会計監査	中村 健輔(S45)
代表幹事	田代 芳孝(S48)

執行幹事 強化委員長 石田 徳治(S48)

執行幹事 組織委員長 白石 良多(S54)

執行幹事 総務委員長 瀬戸口哲夫(S55)

執行幹事 会計担当 峰本 耕治(S58)

監督 湯谷 博(S47)

新3役の紹介

主 将：北原広大（福岡・WTB）

副主将：油田 澄（茨木・LO）

主 務：柳本大介（六甲・HO）

監督就任挨拶 監督 湯谷 博(S47)

宇治グラウンドでは、新チームの練習が始まって早くも半月余りがたちました。30年前には貧弱だった道路沿いの松並木が大木になり、座って試合を観戦できた斜面の芝生がすっかり雑木林に変わっても、ラグビーに対する部員達の情熱は何ら昔と変わるものではありません。春先からの悪天候にもかかわらず、部員達は毎日熱心に練習に励んでいます。

昭和47年卒の私達のチームは、幸いにしてAリーグ3位の成績で大学選手権に出場、慶応大との定期戦にも19年ぶりに勝つことができました。素質に恵まれない私達が、この様な素晴らしい経験ができたのも、星名先生を指導者とする京大の優れたコーチングシステムのお陰であり、深く感謝している次第です。海外からの情報が乏しかったその当時、星名先生を通じてもたらされた質の高い情報は、京大の他には僅かのチームのみが知り得るものであり、それが京大の強さの秘訣でした。

時が過ぎて海外との交流が活発になり、今や京大だけが最新情報を独り占めできる時代ではなくなりました。そういった事情が、昨今の京大の相対的な地位低下を招いている要因にもなっています。チーム力強化のためには、京大内外を問わずあらゆる経路を通じて積極的に質の高い情報を取り込まなければなりません。まずは、新たに編成された強化委員会とも連携して強化を進めて参ります。現場の指導体制としては、昨年度にコーチ・現役として活躍された岡市・岩津の両氏にコーチを、また外部からアドバイザーとして旧知の三菱自工前監督竹森氏に応援をお願いしました。竹森氏は海外のコーチングにも精通している経験豊かなコーチです。

指導方針としては、まず個々の選手の基本スキル、基礎体力の強化に重点を置きます。しっかりとした基本に裏打ちされた自由奔放なラグビーを、秋のシーズンにはお見せできるよう努力して参ります。先輩の皆様方には、どうぞお気軽に宇治グラウンドにお越しいただき、チームの方針をご理解いただいた上で、様々な有益な情報や叱咤激励を賜ります様お願い申し上げます。また、その様な環境の中で、近い将来、若くて有能なコーチが次々に現れ、現場を指導される様になることを願っています。

ご挨拶 会長 和田 文男(S38)

前略、「京都大学ラグビーフットボールクラブ」会員に於かれましては日頃現役に対し物心両面のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。ご高承の通り去る2月25日京都で開催されました評議員会におきまして、上記名称の変更を含め組織・運営を一新致す事が決定されました。

今回の改革の趣旨はクラブの目的である「親睦と現役の健全な育成への寄与」をバックボーンに、社会・大学を取り巻く環境の変化に対応し、クラブの発展、維持可能な組織運営にしようとするものであります。特にクラブの運営の中心を中堅の執行幹事に託し、多くの中堅若手のOB会員が運営に関与出来る時に目一杯参画してもらい、順次交替し乍ら多くの方々に現役への直接的な支援をお願いしようとするものであります。

一方で、本クラブ全体の健全なガバナンスを良識・常識と伝統を踏まえた年代層の幅広い15名の評議員で行なうのも特色の一つであります。又、会長・副会長・会計監査役・執行幹事などの執行の中心となる役職の任期も明確化致し、クラブの活性を維持しようとするものであります。

更に大きな変化と致しましては、13シーズンに亘って、殆ど一人で現役の指導をお願いしてまいりました、市口氏（S39年卒）が監督を勇退され、新たに湯谷氏（S47年卒）が就任される事も評議員会で承認されました。市口前監督には長い間ご自分の事業を犠牲にして現役諸君を指導され、関西大学ラグビーBリーグの中堅として維持頂いた事に対し、指導を受けた現役諸君は勿論のこと、各年代層の全てのOBより感謝の念が寄せられております。

湯谷新監督に対しましては、ご自身の高等専門学校での豊富な指導経験をベースに、新しい観点から現役諸君の良き指導者としてのご活躍を大いに期待致しているものであります。

会長を仰せ付けられました小職は前体制からの継続となりましたが、あくまで新体制がスムーズに船出致し、クラブ全体として所期の目的に向かって活動致すリード役としての機能を果たし乍ら、出来る限り早い時機に若返りをさせる所存でございます。

最後になりましたが、クラブ会員に於かれましては出来る丈観戦を頂くと共に、クラブ会費の納入を以て現役諸君と新体制をご支援賜りますよう会長として心からお願い申し上げます。

2006・04・15 (土)

大阪大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.1)

発行日 2006年4月15日

[試合結果]-----

2006/4/15 (土) レフリー：西村純

練習試合 対 大阪大学 14：00 K.O 30分×3

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	70 - 7	大阪大学
前/中/後		前/中/後
5/ 5/ 2	T	1/ 0/ 0
2/ 2/ 1	G	1/ 0/ 0
0/ 0/ 0	PG	0/ 0/ 0
0/ 0/ 0	DG	0/ 0/ 0
29/29/12	計	7/ 0/ 0
3/ 1/ 6	P	4/ 3/ 1
0/ 0/ 0	F	0/ 0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(1本目) 目・後)	(2本目)	(3本目・前)	(3本)
1 松江 大吾(3) 茨木			稲垣 貴
行(3) 砺波			
2 山田 真也(3) 六甲	船瀬 悠太(4) 四條畷	柳本 大介(4) 六甲	
3 松林 拓磨(4) 旭丘		稲垣 貴行(3) 砺波	松林 拓
磨(4) 旭丘			
4 今井 英之(2) 清真学園		福江 怜 (4) 砺波	
5 油田 澄 (4) 茨木		小笠原 奨吾(3)	
天王寺			
6 飯島 佳英(3) 明和		丹羽 政雄(2)	
旭丘			
7 與吾 栄三(3) ラ・サール		木内 悠介(2)	
天王寺			
8 足立 圭佑(3) 六甲			
9 寺木 悠人(4) 札幌南	志野 敬久(4) 西大和学園		西本 健
哉(2) 明治学園			
10 大脇 克也(2) 旭丘			
11 佐藤 洋行(4) 旭丘		西本 健哉(2)	
明治学園 志野 敬久(4) 西大和学園			
12 森田 暢謙(2) 天王寺	小林 晋(3) 海城	寺木 悠人(4)	
札幌南			
13 木村 肇 (3) 旭丘		佐藤 洋行(4)	
旭丘			

- 14 新林 佑介(4) 高槻
東海
窪田 峻 (2)
- 15 小林 晋 (3) 海城
森田 暢謙(2) 天王寺
海城
小林 晋 (3)

【大阪大学】

- | (1本目) | (2本目) | (3本目・前) |
|--------------------|----------------|-----------------|
| 1 船金 仁志(4) ラ・サール | 野瀬 昌城(3) 洛星 | 野瀬 昌城(3) 洛星 |
| 2 市田 有吾(4) 高津 | 渡辺 真史(3) 長野 | 廣田 貴久(2) 志学館 |
| 3 樋上 直輝(2) 大手前 | 船金 仁志(4) ラ・サール | 木内 隆文(4) 清真学園 |
| 4 金 裕太(4) 高津 | 河本 亘司(2) 高槻 | |
| 5 濱 大裕(2) 湘南 | 菅野 義経(3) 豊中 | 縄船 真志(2) 北野 |
| 6 渡部 大地(4) 倉敷青陵 | 市田 有吾(4) 高津 | 渡辺 真史(3) 長野 |
| 7 徳満 龍太郎(3) 修猷館 | 縄船 真志(2) 北野 | 菅野 義経(3) 豊中 |
| 8 木内 隆文(4) 清真学園 | 樋上 直輝(2) 大手前 | 濱 大裕(2) 湘南 |
| 9 仲田 善満(2) 岡山城東 | 安芸 悟 (3) 大手前 | 仲田 善満(2) 岡山城東 |
| 10 権藤 尚彦(4) 明善 | 山口 賀人(3) 茨木 | |
| 11 増井 翔平(2) 三国丘 | 中川 大輔(3) 長田 | 増井 翔平(2) 三国丘 |
| 12 原田 大輔(3) 茗溪学園 | 権藤 尚彦(4) 明善 | 近藤 洸生(2) 四條畷 |
| 13 板谷 祐一郎(3) 東海大仰星 | 近藤 洸生(2) 四條畷 | 板谷 祐一郎(3) 東海大仰星 |
| 14 服部 直人(2) 北野 | 網屋 孝一(4) 荏田 | 服部 直人(2) 北野 |
| 15 中島 俊義(4) 京都成章 | 片井 慎一(4) 筑紫丘 | 中島 俊義(4) 京都成章 |

<試合経過>

- 3分 京大 阪大陣2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。6 が持ち出しこぼれ
たところを9寺木がピックアップし走りこんで左中間にトライ。
[1 2 c - ×]
- 5分 京大 阪大陣2 2 m右におけるラックより9-10-12と左に回し、12森田がDF
振り切り左中間にトライ。
[1 2 c - ○]
- 12分 京大 ハーフウェイライン中央のスクラムから9-10と左に回し、12森田が10
m付近からDFぬって左中間にトライ。
[1 2 c - ○]
- 17分 阪大 阪大陣1 0 m外右中間において阪大11がインターセプトしゴール前まで
独走。ゴール前でパスを受けた13が中央にトライ。
[1 5 c - ○]
- 23分 京大 阪大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
右隅にトライ。
[1 2 c - ×]
- 30分 京大 阪大陣1 0 m内右中間におけるラックより9-6-10-12-15と左に回

し、15 小林がインゴール回りこみ左中間にトライ。

[1 2 c - X]

HALF TIME (29 - 7)

0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

0分 阪大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

4分 京大 阪大陣 2.2 m 左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して左隅にトライ。

[1 5 c - X]

7分 京大 負傷交代：12 小林→12 寺木 (出血一時)

7分 京大 阪大陣ゴール前中央における阪大スクラムを押し、マイボールになったところを8 足立が持ち出し中央にトライ。

[1 5 c - O]

13分 京大 負傷交代：5 油田→5 小笠原(一時)

16分 京大 阪大陣 2.2 m 右のラックより9-10-6と左に回し、6 飯島が中央に持ち込みトライ。

[1 2 c - O]

16分 京大 負傷交代：15 森田→12 寺木

これに伴い12 小林が15へと変更。

20分 京大 阪大陣 1.0 m 中央におけるラックより9-11と左に回し、11 佐藤がDFふりきり左中間にトライ。

[1 5 c - X]

27分 京大 ハーフウェイライン中央におけるラックより11-12-13-15と右に展開し、15 小林が走りぬぎ右隅にトライ。

[1 5 c - X]

HALF TIME (58 - 7)

0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

0分 阪大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

6分 京大 阪大 10 がキックしたボールを京大陣 1.0 m 左で15 がキャッチ。前進した後、蹴りだしてそのまま15 小林がインゴール左中間で押さえてトライ。

[1 0 c - O]

12分 阪大 負傷交代：8→2 本目6番と交代

17分 阪大 負傷交代：13→2 本目15番と交代

21分 京大 戦術交代：13 佐藤→13 木村

30分 京大 阪大陣 2.2 m 中央におけるラックより9-13-8-15と左へ展開し、15 小林が走りぬぎ左隅にトライ。

[1 0 c - X]

NO SIDE (70 - 7)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷博 監督

スクラム、モールで圧倒し勝つことができたが、目標のBリーグ優勝のためには、ハンドリング、コンタクト等、基本スキルの精度をもっと上げる必要がある。特に、低く入って一発で倒すタックルが必要。無意味なキックが少なかったのは収穫だった。

- ・岡市光司 コーチ
 今年の初戦を幸先よく大勝で飾ることができたが、個々のタックルが甘く、ブレイクダウンへの強さも不足していたと思う。
 来週からは強い相手との定期戦が続くので、気持ちを切り替えて臨んでほしい。
- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 ゲームキャプテン
 個人的には、キャプテンがいないこともあり少し緊張したが、久しぶりの試合を楽しめた。
 チームとしては、とにかく声を出すように言っていたが、一本目はある程度出せていたと思う。しかし、疲れてくると、声も減り、DFもだんだん甘くなってしまっていた。また、一つ一つのプレーが少し雑だとも感じた。
 次の試合にはこの点を改善したい。
- ・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH・CTB バックスキャプテン
 今年最初の試合、キャプテンがいない、雨など悪い条件にもかかわらず良い滑り出しができたと思う。
 しかし、細かいことを言えばなまじ相手のタックルが弱いだけに、行きすぎてポイントが雑になっていたことや、ディフェンス時のコミュニケーション不足等、直すべき所はたくさんある。今年もっと上をみているのだから、今日の大勝に満足せず一つ一つ修正していきたい。
- ・與吾 栄三 (3回生 ラ・サール) FL
 今日は久々の試合で楽しかったですけどオーバーやタックルなど最近練習していることがまいちで残念でした。もっと試合を意識して練習していきたいです。とりあえず疲れました。トライとりたいなあ。
- ・今井 英之 (2回生 清真学園) Lo
 新チームの初試合を勝利で飾れてよかったです。ミスが多かったので、そこを改善して来週の試合につなげたいです。
- ・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) WTB・CTB
 バックスになって初めての試合で結構緊張しました。やっぱりDFが訳分からなくて、全然だったのでこれから試合を経験していく事で成長していきたいです(^o^)/
 チームとしてはとりあえず勝てたのでよかったです◎
 次も頑張ろう(^_^)v
- ・小林 晋 (3回生 海城) WTB・HB
 疲れしました。竹森さんが言うようにまだまだ雑なので修正したい。
 キックケアなど試合中に修正できたので、あとは2次以降のディフェンスを意識して、コーリング、フィットネスをあげていきたい。

☆次週の予定☆

4月23日(日)

定期戦 vs 関西学院大学 @関学G 12:00キックオフ
となっております。

いよいよ今年度の定期戦が始まります。

ますますのご声援よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2006・04・23 (日)

関西学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.2)

発行日 2006年4月23日

[試合結果]-----

2006/4/23 (日) レフリー：田中謙次

定期戦 対 関西学院大学 12：0 K.O 40分×2

先蹴：関西学院大学 AT.関学G

<試合結果>

京都大学	0 - 58	関西学院大学
前/後		前/後
0/0	T	6/4
0/0	G	3/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	36/22
6/3	P	3/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

【関西学院大学】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | 1 元木 泰造 (2) 関西学院 |
| 2 山田 真也 (3) 六甲 | 2 小野 貴弘 (2) 東海大仰星 |
| 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 | 3 佐藤 将太 (2) 関西学院 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 鷓川 慎之介 (2) 関西学院 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | 5 門谷 直樹 (2) 関西学院 |
| 6 飯島 佳英 (3) 明和 | 6 新井 泰信 (3) 報徳学園 |
| 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール | ⑦ 有馬 克全 (3) 関西学院 |
| 8 足立 圭佑 (3) 六甲 | 8 菱川 勝彦 (3) 関西学院 |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 9 今村 太郎 (2) 長崎北 |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 10 高橋 茂太 (2) 天理 |
| 11 福江 怜 (4) 砺波 | 11 塩月 恵介 (2) 大分舞鶴 |
| 12 木村 肇 (3) 旭丘 | 12 竹内 裕哉 (2) 東筑 |
| ⑬ 北原 広大 (4) 福岡 | 13 徐 達宣 (2) 関西学院 |
| 14 新林 佑介 (4) 高槻 | 14 西尾 風太郎 (3) 啓光学園 |
| 15 小林 晋 (3) 海城 | 15 南野 貴弘 (3) 関西学院 |
| 16 稲垣 貴行 (3) 砺波 | 16 堂山 康宏 (2) 東福岡 |
| 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 17 河野 真人 (2) 國學院久我山 |
| 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 18 大石 啓太 (4) 東海大仰星 |
| 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 19 松尾 遼輔 (4) 東福岡 |
| 20 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 20 片渕 啓介 (2) 修猷館 |
| 21 西本 健哉 (2) 明治学園 | 21 佐藤 優輝 (3) 大分舞鶴 |
| 22 窪田 峻 (2) 東海 | 22 徳永 誠 (2) 長崎北 |

<試合経過>

1分 関学 京大陣22m中央におけるモールから9-10-12-14と右につなぎ、

右隅にトライ。

[15 c - X]

3分 京大 負傷交代：9寺木→20志野（出血一時）

17分 関学 京大陣22m内中央におけるラックから9-10-15-14と右へ展開。
14が右隅にトライ。

[15 c - O]

21分 関学 ハーフウェイライン中央におけるラックより、9-10-14と右へ回し、
14が独走。右隅にトライ。

[15 c - X]

21分 京大 負傷交代：5油田→18小笠原（出血一時）

25分 関学 京大陣22m内中央におけるラックから9-10-14と左に回し、14が
DF振り切り左中間にトライ。

[15 c - O]

28分 関学 京大陣ゴール前中央におけるラックから9-10-14と右に回し、そのま
ま走りこんで右隅にトライ。

[15 c - X]

28分 京大 負傷交代：6飯島OUT（35分に19丹羽がIN）

35分 京大 負傷交代：5油田→18小笠原（出血一時）

37分 関学 京大陣22m内右中間におけるラックより9-10-15-11と左につなぎ
11が走りぬぎ左中間にトライ。

[10 c - O]

HALF TIME (0 - 36)

9分 関学 関学陣22m右におけるラックより9-10-12-13-15と左に大きく
展開し、15が左隅にトライ。

[15 c - X]

12分 関学 戦術交代：5→19、6→18

13分 関学 京大陣10m右中間におけるラックから9-10-12-13-14と右に
つなぎ、14がDF切り抜けトライ。

[15 c - X]

13分 関学 戦術交代：9→20

22分 関学 京大陣22m外右におけるラックより20-10-19と左に回し、19がDF
振り切りポール右にトライ。

[15 c - O]

27分 関学 戦術交代：10→21

35分 関学 関学陣10m外左中間におけるラックより20-21-8-14と右へ回し、
14が走りぬぎインゴール回りこんで中央にトライ。

[15 c - X]

NO SIDE (0 - 58)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Aリーグレベルの速いゲーム展開と強いプレッシャーの中で、攻撃、
防御とも、基本的なスキルの未熟さが明確になった試合であった。
特効薬はないので、地道に個々の問題点を改善して行くことにより、

戦力向上を図りたい。

・岡市 光司 コーチ

今日はけが人が多く厳しい試合となった。しかし、これからやるべきことが明確になった収穫の多い試合でもあったと思う。接点への寄りの速さ、個々の当たりの強さを意識してこれからのゲームに臨んでほしい。スクラムについては後半かなりよくなってきたと思うので、今日得た感覚を持続してほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) CTB

D Fに関して、前回の試合よりは前に出れてたと思う。後半は粘りのあるD Fがだいぶできたのだが、負けだして火がつくという習慣を改め、最初から気持ちをだしていけるチームにしたい。ボックスは出足はいいのだが、ヒットがまだまだ足りない。そのあたりを修正し精度を高めて行きたいと思う。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8

頭を打ったため、あまり覚えていませんが、やはり接点の強さで負けていました。また、関学の順目攻撃の速さに対応出来ていない場面が多かったと思います。京大ボールのラインアウトがほとんど取れなかったのも、今後、修正すべき点です。収穫は、後半にスクラムが安定してきたことです。このことは、さらに磨きをかけていこうと思います。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) Pro

接点で優位に立てず、関学の速い展開についていけなくなってしまった。フォワードとしてはマイボールラインアウトのボール獲得率が低く、また相手ボール時にプレッシャーをかけることもあまり出来なかった。この点は今後の課題になると思う。ただ、スクラムでは一定の成果がみられた。来週からは出足の鋭さと、後半でのまとまりを中心に考えていきたい。

・新林 佑介 (4回生 高槻) WTB

両センターが怪我でおらず即席のバックスラインではあったが、ディフェンスでもっと相手にプレッシャーをかけたかった。相手は自陣ゴール前からでもキックを使わず、順目を攻め続けるという単純なゲームプランであったのにとめきれなかったのは悔しい。もっとディフェンスのシステムや個々のタックルをきちんと改善してこれからの定期戦にのぞんでいきたい。

・大脇 克也 (2回生 旭丘) SO

今までなんとなくごまかされていた自分の悪いところを全部つかれたような試合で、とにかく悔しかったです。

☆次週の予定☆

4月30日(日)

定期戦 v s 慶應義塾大学@慶應G 14:00キックオフ

ご声援の程、よろしくお願ひ致します。

MG: 田中 崇恵

2006・04・30 (日)

慶應義塾大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.3)

発行日 2006年4月30日

[試合結果]-----

2006/4/30 (日) レフリー：河野文高

定期戦 対 慶應義塾大学 14：00 K.O 40分×2

先蹴：慶應義塾大学 AT.日吉G

<試合結果>

京都大学	10 - 54	慶應義塾大学
前/後		前/後
1/ 1	T	5/ 3
0/ 0	G	4/ 3
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 5	計	33/21
4/ 3	P	2/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 北原 広大 (4) 福岡
- 12 木村 肇 (3) 旭丘
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 柳本 大介 (4) 六甲
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原奨悟(3) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 西本 健哉 (2) 明治学園
- 22 窪田 峻 (2) 東海

【慶應義塾大学】

- 1 下田 翔平 (3) 慶應
- 2 植原 脩 (4) 茗溪学園
- 3 磯邊雷太郎(4) 慶應
- 4 太田 陽介 (4) 太田
- 5 工藤 俊佑 (4) 札幌南
- 6 熊谷 崇士 (4) 國學院久我山
- 7 脇 勢一朗 (4) 大分舞鶴
- 8 山崎真二郎(3) 慶應
- 9 小松 守 (2) 國學院栃木
- 10 長田 佑太 (2) 茗溪学園
- 11 朝夷 康晴 (4) 慶應志木
- 12 富田 和司 (2) 山形南
- 13 大久保 瞳 (2) 國學院久我山
- 14 牧野 悟 (2) 栃木
- 15 勝呂 恭佑 (2) 慶應
- 16 川村 慎 (1) 慶應
- 17 柳澤 秀彦 (2) 慶應
- 18 石川 顕成 (2) 修猷館
- 19 小林 孝彰 (3) 成蹊
- 20 藤代 尚彦 (1) 啓光学園
- 21 河崎 大造 (2) 明和
- 22 篠原 健悟 (2) 慶應

<試合経過>

3分 京大 負傷交代：1 1北原→2 1西本

4分 慶應 京大陣22m中央におけるラックから9-10-11と右へ回し、11がインゴール回りこんで右中間へトライ。[11c-O]

7分 慶應 京大陣ゴール前右中間におけるラックから9-10-8-11と右へ回し、あまった11が走りこんで右中間にトライ。[11c-O]

18分 京大 負傷交代：8足立→18小笠原

20分 慶應 慶應陣10m内左におけるラインアウトより9-10-7-6と右へ展開。6がDFぬって右隅にトライ。[11c-O]

30分 慶應 戦術交代：2→16

32分 慶應 京大陣22m左におけるスクラムより9-10-11-15と右につなぎ、15がDFふりきり右中間にトライ。[11c-O]

35分 京大 慶應陣10m外左におけるスクラムより9-10-12-15-14と右につないで14新林が走りぬぎ右隅にトライ。[15c-X]

39分 慶應 京大陣ゴール前右におけるスクラムより8が持ち出し右隅にトライ。

[11c-X]

HALF TIME (5 - 33)

0分 慶應 戦術交代：15→21

6分 慶應 京大陣22m右におけるラックより9-21-7-8-11と左に展開し、11がDFふりきり右隅にトライ。[11c-O]

6分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬

6分 慶應 負傷交代：8→19

22分 京大 戦術交代：9寺木→20志野

22分 慶應 戦術交代：1→17、4→18、12→22

25分 慶應 京大陣22m右中間におけるラックより9-19と左にパスし、19がDFぬけて中央にトライ。[11c-O]

30分 慶應 戦術交代：9→20

33分 京大 慶應陣ゴール前左におけるラックから3稲垣が持ち出し左中間にトライ。[15c-X]

39分 慶應 京大陣22m左中間におけるラックより20-21-22-14と右に回し、14が中央にトライ。[11c-O]

NO SIDE (10 - 54)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

ボール獲得の接点で、スピンを交えた強い当たり、下のボールへの素早い反応などにより圧倒され、対応が次第に後手に回り大量失点に繋がった。

個々には強いタックルもあったが、粘り強い組織的なディフェンスを再構築したい。

慶應は、浅いラインから長いパスで遠くのスペースに素早くボールを運んでいたが、今後はそういった攻撃にも取り組む必要があるだろう。

・岡市 光司 コーチ

スクラムが安定せず、試合をつくることができなかった。

ディフェンスが前に出ることと接点のスイープオーバーは後半はややよくなってきたので、今後も継続して取り組んでほしい。

。

怪我人が多くなってきたが、これにより試合に出れるようになった者はこのチャンスを活かして行ってほしい。

- 北原 広大 (4回生 福岡) CTB ゲームキャプテン
課題だった「前に出ること」は前回よりもできていたと思う。何度かラインブレイクされたがそこは組織的なDFの練習をすれば克服できる。
決定的に足りなかったのはコンタクトの激しさ。鋭い出足はできてきているのだから、そこにヒットの激しさが加われれば格段にDF力は向上すると思う。
あと、自分の代わりに出場した西本君の思い切りのあるプレーは見ていて気持ちのいいものだった。
- 油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 フォワードキャプテン
DFでは前に出ることを強く言っていたが、その点は良くなってきていれと思う。ただ、後半にはいくらか改善されていたが、コーリングが少なかったことも気になった。
FWに関して言えば、やはりスクラムを押されたことがきつかった。確かに強かったが、もう少ししっかり組めると思う。
モールは前には進んだが、それほどちゃんと作れていたわけではない。コントロール出来るモールを作れるよう頑張りたい。
- 稲垣 貴行 (3回生 砺波) Pro
モールは練習の成果が出ていたのか、安定して前に出ることができた。これからも前に出ていけるといいと思う。
一方、スクラムは主に私のせいで安定することができなかったのでその点を改善していきたい。
- 與吾 栄三 (3回生 ラ・サール) FL
また大量に得点をとられて悔しかったです。これからも厳しい試合がつづくけど、自分はタックルを練習しつづけます。
- 寺木 悠人 (4回生 札幌南) SO
今回の試合は自分のいたらなさがほんとにしみました。
もっと練習してうまくなる。それだけです。
- 西本 健哉 (2回生 明治学園) WTB
ケガ人続出でまわってきた今回の出番ですが、途中出場ながら、ほぼフル出場で初めて上のチームとして試合に出させてもらった。
プレーが全体的にいままで以上の速さであり、緊張する暇もなかった。
何度か体をぶつけて相手にタックルはいることができたが、数回もつかまえきれずふりきられてトライされたのは反省せねばならない点です。

☆今週の予定☆

5月4日(木)

新歓試合 vs 時計台クラブ 13:00@宇治G

5月7日(日)

定期戦 vs 立命館大学 14:00@立命G

となっております。
引き続き、ご声援の程よろしくお願い致します。
MG:田中崇恵

2006・05・08 (月)

立命館大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.5)

発行日 2006年5月7日

[試合結果]-----

2006/5/7 (日) レフリー：西村純

定期戦 対 立命館大学 14：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.立命BKCKウインスG

<試合結果>

京都大学	0 - 78	立命館大学
前/後		前/後
0/0	T	5/7
0/0	G	4/5
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	33/45
4/3	P	2/1
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟(3) 天王寺
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- ⑧ 油田 澄 (4) 茨木
- 9 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 13 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 柳本 大介 (4) 六甲
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 19 木内 悠介 (2) 天王寺
- 20 前田 賢謙 (4) 六甲
- 21 福江 怜 (4) 砺波
- 22 藤代 昌彦 (M1) 灘

【立命館大学】

- 1 河野 将大(2) 天理
- 2 宮下 和也(3) 報徳
- 3 佐原 敬佳(4) 浜松湖南
- 4 榎原 航太(4) 立命館宇治
- 5 高岸 洋徳(2) 長崎北陽台
- 6 佐藤 洋平(2) 立命館宇治
- 7 益田 大輔(3) 啓光
- ⑧ 藤本 智久(4) 日大高
- 9 村田 浩輔(3) 立命館宇治
- 10 高山 翔太(4) 洛北
- 11 大内 将史(2) 立命館宇治
- 12 佐藤 智幸(3) 大分舞鶴
- 13 清瀬 岳大(4) 千里
- 14 大谷 悠介(2) 立命館
- 15 田中 章資(3) 報徳
- 16 平山 直樹(4) 八代
- 17 米山 翔平(2) 鹿児島玉龍
- 18 和田 智至(2) 立命館宇治
- 19 家長 秀典(2) 尼崎北
- 20 山下 晃平(4) 国学院久我山
- 21 坂野 歩 (2) 長崎北
- 22 東郷 能明(2) 伏見工業

<試合経過>

1分 立命 立命陣22m右におけるモールが京大陣10m付近まで前進。

そこから9-10-12と左へ回し12が走りこみ中央にトライ。

[10 c-O]

7分 立命 京大陣10m右におけるラインアウトよりモール形成。

そのまま押して7が持ち出し右中間にトライ。[10 c-O]

16分 立命 立命陣10m左におけるラインアウトよりモール形成。

モール押して京大陣10m付近まで進み、そこから

9-10-12と右へつなぎ12独走。右中間にトライ。[10 c-O]

19分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬(負傷一時)

22分 立命 京大陣ゴール前左中間におけるラックから9-10-14と

右につなぎ、14がDFつかまりながらも倒れこんで

右にトライ。[10 c-O]

35分 立命 京大陣ゴール前右におけるラックより9が右に持ち出した後、

7へと内返し右中間に飛び込みトライ。[10 c-X]

HALF TIME (0-33)

0分 立命 戦術交代：3→17、9→20、2→18

4分 立命 京大陣ゴール前左におけるラックより20-10-12と

右につなぎ、12がDF突破し中央にトライ。[10 c-O]

10分 立命 京大陣ゴール前左におけるラックより20-1とパスし、

1がそのまま持ち込み右にトライ。[10 c-X]

14分 立命 戦術交代：10→21、11→22、1→16

16分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬(負傷一時)

18分 立命 京大陣22m左におけるラックからモール形成。

そのまま押し込み左中にトライ。[21 c-X]

18分 立命 戦術交代：8→19

22分 立命 京大陣ゴール前左中間におけるラックより4が持ち出し

左中間にトライ。[21 c-O]

24分 立命 京大陣10m右におけるラックより20-21-13-12と左へ

大きく展開。12が走りこみ左隅へトライ。[21 c-O]

29分 立命 京大陣ゴール前中央におけるスクラムから19が持ち出し

中央にトライ。[21 c-O]

29分 京大 戦術交代：11西本→21福江

33分 立命 京大陣ゴール前左中間におけるモールから20-21と

右へ回し、DF振り切り左中間へトライ。[21 c-O]

40分 京大 負傷交代：13佐藤(コンタクト一時退場)

NO SIDE (0-78)

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

京大の主力5名を怪我で欠いた試合であったが、
ドライブモールを起点とする敵の連続攻撃を断ち切れず
失点を重ねた。ディフェンスの出足は良かったが、
体重差のある選手を倒すには、hit、bind、driveを完璧に行う
必要がある。ディフェンスにおけるFWとBKの連携、
スクラムの強化、セットピースから生きたボールが出ない場合の
攻撃方法にも課題を残した。格上3チームとの定期戦を終えて、

顕在化した問題点の改善に取り組みたい。

・岡市 光司 コーチ

今日で関学、慶應、立命との定期戦3連戦が終わったが、個々の力の差、意識の差を肌で感じることができたと思う。この差を埋めるのには即効薬のようなものはないので、時間をかけて取り組んでいくしかない。

このような上のクラスとゲームができることは伝統校の特権であるので、この経験を無駄にしないようにしてほしい。

・油田 澄 (4回生 茨木) No.8・ゲームキャプテン

完敗でした。全くとっていいほど、何も出来なかったです。

タックル・接点での強さ・ポイントでの仕事など、ほとんどの点において負けていました。もう一度、鍛え直します。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) CTB・BKScapテン

北原もしセブションで言っていたが、今日の試合は接点に尽きると思う。1人めのコンタクトの強さ、2人めの寄りや絡み等、明らかに立命が上だった。他にも色々見直すべき点はあるが、接点の強化をまずすべきだろう。

・松江 大吾 (3回生 茨木) Pro

スクラムで意識していたセットの早さに多少の改善はみられた。しかし低さまともにも不十分でスクラムでリズムをつくられた。危機意識をもって練習に取り組んでいく。

・小笠原 奨悟 (3回生 天王寺) Lo

今日は本当に体重の違いを実感した試合だった。走っていてもタックルで倒せなかったり、オーバーできなければ意味がないのでしっかりとウェイトして体重を増やしたい。Aの試合で初めてのスタメンだったのでいい経験になった。せっかくのチャンスをいかせるように頑張っていきたい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH

状況判断がひどい。指示の声も出ない。ディフェンスは抑えたコースさえ止めない。最低限の仕事をしませんでした。危機感を持って練習します。

・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) CTB

センターのDF難しかったです。OFも相手のプレッシャーに負けて何もできませんでした。今日は正直へこみました。来週からやり直します。

スコアラー：MG・田中崇恵

☆次戦の予定☆

次は大阪市立大学との練習試合となっております。

練習試合 vs. 大阪市立大学

5月13日(土) 12時キックオフ

@宇治G

ここ3戦、格上との定期戦が続いてまいりましたが、

定期戦は一段落し、6月4日の防衛戦までは練習試合が続きます。
次戦の相手大阪市立大学は16年度入れ替え戦でB→Cリーグに降格、
17年度リーグ戦はリーグ3位に終わっております。
是非とも快勝し自信につなげて欲しいものと祈ります。

また、今日は激しい雨の中、ご来場・ご観戦くださったOBの
皆様方、誠にありがとうございました。

お風邪など召しませんよう、どうかご自愛くださいませ。

MG・春摘由紀子

2006・05・13 (土)

大阪市立大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.6)

発行日 2006年5月13日

[試合結果]-----

2006/5/13 (土) レフリー：西村 純

練習試合 対 大阪市立大学 12：00 K.O 30分×2

先蹴：大阪市立大学 AT:宇治G

<試合結果>

京都大学	0 - 10	大阪市立大学
前/後		前/後
0/0	T	0/2
0/0	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	0/10
1/3	P	5/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

(後半)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | 3 稲垣 貴行 (3) 砺波 |
| 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 4 丹羽 政雄 (2) 旭丘 |
| 3 松江 大吾 (3) 茨木 | 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 6 木内 悠介 (2) 天王寺 |
| 5 木内 悠介 (2) 天王寺 | 7 守谷 隆一 (1) 海城 |
| 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 8 ⑧ 油田 澄 (4) 茨木 |
| 7 高橋 一誠 (1) 北野 | 9 西本 健哉 (2) 明治学園 |
| 8 ⑧ 油田 澄 (4) 茨木 | 10 宮田 朋弥 (1) 麻布 |
| 9 西本 健哉 (2) 明治学園 | 11 大脇 克也 (2) 旭丘 |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 12 小林 晋 (3) 海城 |
| 11 西本 健哉 (2) 明治学園 | 13 遠藤 進一 (3) 旭丘 |
| 12 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 14 前田 賢謙 (4) 六甲 |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | 15 窪田 峻 (2) 東海 |
| 14 窪田 峻 (2) 東海 | 16 長谷川 弘樹 (1) 灘 |
| 15 長谷川 弘樹 (1) 灘 | |

<試合経過>

10分 京大 負傷交代：8 油田→8 與吾 (一時)

HALF TIME (0 - 0)

0分 京大 戦術交代：13 前田→大脇、その他メンバー表を参照してください。

0分 市大 戦術交代：11→16、5→19、14→17

2分 市大 京大陣2 2mライン左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し

込み2が左で押さえトライ。

[10c-x]

9分 京大 戦術交代：大脇→13前田

16分 市大 負傷交代：4→5

19分 京大 負傷交代：10小林→10大脇

22分 市大 京大陣22m中央におけるラックから、9-10-15-12-16と左に
大きく展開し、16がDFふりきり左隅にトライ。

[10c-x]

NO SIDE (0-10)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Bチーム主体のメンバーで臨んだが、後半は次第にタックルが甘くなり
ボールを相手に支配された。

雨中で両軍ともハンドリングミスが多かったが、京大は特にキック処理
のミスから多くのピンチを作った。

正確なキック処理と効果的なキック攻撃、相手を倒す低いタックルが課題。

・岡市 光司 コーチ

今日のように水たまりでラインも引けないような劣悪なグラ
ウンド条件では基本的に忠実な体の使い方が重要であるので、普段の
練習から留意してほしい。

今日は1回生も多く出て元気なプレーをしていたが、まずは体
力づくりに重点を置いてがんばってほしい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 ゲームキャプテン

最悪と言っているコンディションの中の試合となりましたが、みんな
頑張っていました。

今日とはとにかく走れ、そして前に出ると言っていたのですが、前半は
ある程度実行出来たと思います。しかし、後半になると前に出なく
なっていき、タックルも甘くなりました。

また、2人目の寄りが遅く、球出しもきれいに出来ていませんでした。
球出しは全員に共通する課題なので、しっかり修正したいと思います。

・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB バックスキャプテン

先週以前外にふってバックスがオーバーをフォワードにまかせすぎ
てしまってターンオーバーされていたので今週は寄りを意識する
練習をしてためオフェンス時にバックスにポイントに寄る意識は
できた。しかし、フォワードが十分オーバーにきてくれている
シチュエーションでバックスがよってしまってポイントに人が密集し、
ラインに人が足りず有効な攻撃ができず完封されてしまったことは
これから修正しなければならないと感じた。

あとボールへの執着心の面では京大は完全に市大にまけていた
のでもっとボールへの執着心をもってターンオーバーをどんどん
狙えるチームを目指したい。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO

負ける相手ではなかった。何が何でも止めるという気迫がもっとほしい。

・高橋 一誠 (1回生 北野) FL

暑くなかったのでだいたい思ったように走れたのはよかったです。
でもタックルで前に出れていなかったのをそこを修正していきたいです。
また試合で使ってもらえるように頑張ります。

・遠藤 進一 (3回生 旭丘) WTB

今日は自分にとって初めてのラグビー対外試合でした。試合中は
無我夢中でしたが、ラグビーの楽しさを味わえた30分だったと思います。
ただ、ディフェンスの場面で抜かれることが多かったので、しっかり
前に出る意識と、タックルの基本技術をもっと向上させる必要を痛感
しました。

また、声出しがまだまだできていなかったなので、この点もしっかり
練習していきたいと思います。

今日はありがとうございました。

・長谷川 弘樹 (1回生 灘) FB

今日は市大の人達を笑顔で帰してしまい、くやしかったです。
雨の中での試合は、自分があるそかにしてきたプレイを自覚
できました。

チームに貢献できる選手になるために練習していきます。

☆次週の予定☆

5月21日(日)

練習試合 vs 摂南大学@摂南G 13:00キックオフ

となっております。

来週からはBリーグ校との練習試合が続きます。

課題を一つ一つ克服し、6月の定期戦・秋のリーグ戦に向けて
徐々にチームの基盤を固めて参ります。

本日は雨の中、ご観戦いただきまして誠にありがとうございました。

お体ご自愛くださいませ。

MG：田中崇恵

2006・05・21 (日)

摂南大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.7)

発行日 2006年5月21日

[試合結果]-----

2006/5/21 (日) レフリー：岡崎悟

練習試合 対 摂南大学 13：0 K.O 30分×3

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	7 - 88	摂南大学
前/中/後		前/中/後
0/ 1/ 0	T	4/ 3/ 7
0/ 1/ 0	G	3/ 3/ 3
0/ 0/ 0	PG	0/ 0/ 0
0/ 0/ 0	DG	0/ 0/ 0
0/ 7/ 0	計	26/21/41
4/ 4/ 6	P	3/ 1/ 2
0/ 0/ 0	F	0/ 0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(1本目)

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- ⑧ 油田 澄 (4) 茨木
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 12 木村 肇 (3) 旭丘
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 小林 晋 (3) 海城

(2本目)

- 丹羽 政雄(2)旭丘
- 船瀬 悠太(4)四條畷
- 志野 敬久(4)西大和
- 船瀬 悠太(4)四條畷
- 寺木 悠人(4)札幌南

(3本目)

- 柳本 大介(4)六甲
- 船瀬 悠太(4)四條畷
- 佐藤 洋行(4)旭丘
- 木内 悠介(2)天王寺
- 守谷 隆一(1)海城
- 高橋 一誠(1)北野
- 丹羽 政雄(2)旭丘
- 宮田 朋弥(1)麻布
- 小林 晋 (3)海城→寺木 悠人(4)札幌南
- 橋本 八洋(1)洛南→遠藤 進一(3)旭丘
- 窪田 峻 (2)東海
- 長谷川 弘樹(1)灘

【摂南大学】

(1本目)

- 1 中山 晴彦 (4) 熊野
- 2 鈴木 洋行 (4) 大工大
- 3 中田 匡彦 (4) 汎愛
- 4 河 勇吉 (2) 大阪朝鮮
- 5 文 志憲 (3) 大阪朝鮮
- 6 見世 大祐 (1) 大阪桐蔭

(2本目)

- 小川 寿康(3)布施工
- 喜多 雅浩(3)大工大
- 服部 高明(1)伏見工
- 竹森 翔 (2)浪速
- 西平 竜司(1)田辺
- 金 揮誠 (3)大阪朝鮮

(3本目)

- 櫻本 健太(3)堺
- 橋野 亮大(1)御影工
- 小林 大起(1)亀岡
- 撰 勇也 (1)御影工
- 竹内 允人(2)六甲アイランド
- 林 孝次 (1)大商学園

- 7 市野 純弥 (3) 啓光学園 松岡 伸幸(1)都島工
 8 シオエリ イオンギ(1)Tupou 樫本 敦 (1)大商学園 泉谷 匠 (2)大成学院
 9 山尾 崇智 (3) 島本 橋本 裕司(2)大阪桐蔭 武者 洋平(3)大工大
 10 光山 和行 (3) 東住吉 光山→小畑 小畑 有司(2)伏見工
 11 内海 武士 (3) 伏見工 山之口 元規(3)都島工 中西 亮太(4)大工大
 12 後藤 弘樹 (1) 履正社 岸本 典大(1)神戸甲北 田中 和哉(1)
 ⑬ 川原 義洋 (4) 大阪桐蔭 沖島 洋介(2)大阪桐蔭 ハヴェア トウイネアウ(1)Tonga
 14 新原 大助 (2) 東住吉 西岡 亮祐(1)大阪桐蔭 村尾 祐一郎(1)啓光学園
 15 太田 卓 (4) 太成 内海 武士(3)伏見工 竹内 亮 (2)川西明峰

<試合経過>

- 2分 摂南 京大陣ゴール前中央におけるラックから9-10と右につなぎ中央に
 トライ。
 [10c-O]
 16分 摂南 京大陣2.2m付近でのペナルティから速攻。8-10とつなぎDFふりきり
 右中間に飛び込みトライ。
 [10c-O]
 25分 摂南 京大陣ゴール前中央におけるモールより9-6と右に回し、インゴール回
 りこんで中央にトライ。
 [10c-O]
 27分 摂南 京大陣2.2m左におけるラックより9- (番号不明) と右につなぎ、イン
 ゴール回り込んで左中間にトライ。
 [10c-X]
 28分 京大 負傷交代：6 飯島→丹羽
 HALF TIME (0 - 26)
 0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。
 0分 摂南 戦術交代：メンバー表を参照してください。
 4分 京大 摂南陣ゴール前のペナルティから速攻。9-1と回し、1松江がDFかいぐり
 左中間へトライ。
 [15c-O]
 15分 摂南 戦術交代：SO交代 (メンバー表参照)
 18分 摂南 京大陣2.2m右におけるラックより9-10-11と左へつなぎ、11がDF
 ふりきり中央にトライ。
 [10c-O]
 23分 摂南 京大陣ゴール前のペナルティから速攻。9が持ち出し中央にトライ。
 [10c-O]
 23分 京大 負傷交代：2 山田→木内
 29分 摂南 京大陣ゴール前のペナルティから9- (番号不明) へ左に回し、
 左中間にトライ。
 [10c-O]
 HALF TIME (7 - 47)
 0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。
 0分 摂南 戦術交代：メンバー表を参照してください。
 1分 摂南 京大陣2.2m左におけるラックより9-10-12-14と右へ展開。

14 走りこんで右中間にトライ。

[10 c - X]

3分 摂南 京大陣 2.2m 中央におけるラックより 9-10-5-12-4 と右に回し、
4 が右中間にトライ。

[10 c - X]

6分 京大 負傷交代：8 油田→小笠原

9分 摂南 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。

そのまま押して左隅にトライ。

[10 c - X]

13分 摂南 京大陣 10 左におけるラックより 9-10-13-番号不明と左に回し、
13 に内返して左中間に走りこみトライ。

[15 c - O]

18分 京大 負傷交代：6 高橋→山田

22分 摂南 京大陣ゴール前右のラックから 3 が持ち出し右中間にトライ。

[15 c - O]

25分 摂南 京大陣 10 m 中央におけるラックより 9-10-13-15 と左へ回し、15
DF ぶりきり左中間にトライ。

[15 c - O]

27分 京大 負傷交代：山田→松江

29分 摂南 摂南陣 2.2m 中央におけるラックより 9-14 とつなぎ、14 DF めって
そのまま独走。中央にトライ。

[15 c - X]

NO SIDE (7 - 88)

スコアラー：田中崇恵

※本日は練習試合のため正式ジャージではありませんでした。

そのため選手の背番号が不統一であり、相手校の MG も正確に選手の背番号を

把握できていない状態でしたので、スコア内に背番号不明が多くなってしまいました。

大変申し訳ありませんでした。

----- 【コメント】 -----

・湯谷博 監督

先々週までの定期戦 3 試合ともバックス攻撃が不振だったが、

1・2 本目の試合ではスタンドオフの好判断などで、ほぼ確実に
ゲインラインを越えることができた。

あとは、ラインを突破した後のサポートと攻撃的なラックによる
継続が課題。ラインディフェンスのタックルも良かったが、敵陣
深く攻め込んでから PK などオープンに展開される失点が
目立った。

敵の素早い展開にも対応してバックアップできる意識と走力、
それとキックに対する防御力が必要。

3 本目は、怪我が多くて選手のやり繰りがつかず大量失点に至った。

春シーズンは B リーグのチーム相手に無敗の摂南大と聞いたが、
射程範囲内と感じた。

- ・岡市光司 コーチ

オフェンスにおいてはチャンスメイクが結構できていたが、そこをたたみかけることができなかつたため、得点には結びつけることができなかつた。また、ディフェンスにおいてはセカンドフェーズ以降のポジション取りが遅くそこをつかれた。オフェンス、ディフェンスとも勝負どころでの集中力を高めていく必要があると感じた。
- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 ゲームキャプテン

暑かったためか、後半にはバテている人が多かいたと感じました。しかし、手応えもつかめる試合でした。

FWはとにかく走ろうと言っていましたが、攻撃時には積極的に行く者が多く、収穫があったと思います。

ただ、サイドDFのポジショニングが遅く、その点はすぐ修正すべき点です。

また、セットが安定しなかつたことも大きな課題です。
- ・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB バックスキャプテン

今日はすべてがあと一歩という試合だった。タックルはとめれているけど倒し切れなかつたり、オフェンスでもいい攻撃の場面があるのに継続ができていなかつた。

ここがこの点数差となっているだけだと思うので秋までには確実に修正したい。

Bリーグ上位校との戦いでチームにとっても個人にとっても秋におかたてやるべきことが見えてきた試合だと思うのでこれをいかさなければならぬ。
- ・松江 大吾 (3回生 茨木) Pro

チームとして今日の敗戦は重く受けとめるべき。相手が去年よりレベルアップしているのは確かだが実際は接点は強くなくミスも多かった。

しかし倒れこみなどの反則が多く基本的なオーバーができていなかつた。去年のBリーグ五位のチームに大敗したことを自覚して自分を含めてもっとチーム全体が危機感をもつべきだと思う。
- ・山田 真也 (3回生 六甲) HO

負けはしたが一週間やってきたFWが走り、サイドを突くこととしてDFが前に出ること、がある程度出すことができた成果ある試合だったと思う。次の大経では勝利して勢いづけたい。
- ・大脇 克也 (2回生 旭丘) SO

頭打ったせいで試合はあんまり覚えていません。

ただ勝てない相手ではないとは感じました。
- ・木村 肇 (3回生 旭丘) CTB

オフェンスは押し戻されることは少なかつたけれど突破することもできず普通だった。ディフェンスは詰めるとこまでは良かったけれどタックルが高くなつてはざされるケースが多かつた。

前からの自分の課題なので、低く鋭いタックルを早く身に付けたい。

☆次週の予定☆

5月28日(日)

練習試合 v s 大阪経済大学@大経大G 14:00キックオフ
となっております。

今週に続き、Bリーグ在籍チームとの対戦になります。

引き続き、応援の程よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2006・05・28 (日)

大阪経済大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.8)

発行日 2006年5月28日

[試合結果]-----

2006/5/28 (日) レフリー：立川誠道

練習試合 対 大阪経済大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：大阪経済大学 AT.大経大G

<試合結果>

京都大学	0 - 26	大阪経済大学
前/後		前/後
0/0	T	1/3
0/0	G	1/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	7/19
4/4	P	3/1
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪経済大学】

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | 1 内田 (2) |
| 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 2 田中 (1) |
| 3 稲垣 貴行 (3) 砺波 | 3 山内 (4) |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 黒田 (4) |
| 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 5 曾我部 (4) |
| 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 6 丸野 (1) |
| 7 木内 悠介 (2) 天王寺 | 7 池田 (3) |
| 8 佐藤 洋行 (4) 旭丘 | 8 酒井 (3) |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 9 山内 (4) |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 10 岡上 (4) |
| 11 西本 健哉 (2) 明治学園 | 11 橋口 (4) |
| 12 木村 肇 (3) 旭丘 | 12 山田 (3) |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | 13 国守 (1) |
| 14 北原 広大 (4) 福岡 | 14 重松 (3) |
| 15 小林 晋 (3) 海城 | 15 梅本 (3) |
| 16 柳本 大介 (4) 六甲 | |
| 17 油田 澄 (4) 茨木 | |
| 18 守谷 隆一 (1) 海城 | |

※大阪経済大学のメンバー表に記載されていた情報が上記のものだけであり、同大学のラグビー部HPもないために詳細が確認できませんでした。申し訳ありません。

<試合経過>

2分 大経 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。

そのまま押して2が持ち出し、右で押さえてトライ。

[10c-O]

7分 京大 負傷交代：6丹羽→18守谷

HALF TIME (0 - 7)

10分 大経 京大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成。

そのまま押して2が持ち出し左で押さえトライ。

[1 0 c - ×]

16分 京大 戦術交代：1松江→16柳本

20分 大経 京大陣ゴール前左中間におけるラックからモール形成。そこから

9-10-12-11と右に展開し、11がDFぬってポール右にトライ。

[1 0 c - O]

22分 大経 大経陣1.0m右におけるラックより9-4-14と大きく前進しながら

右につなぎ14が走りこんで中央にトライ。

[1 0 c - O]

NO SIDE (0 - 26)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

後半、主にラインアウトからのモールを押され、タックルミスも重なり相手にボールを支配された。

攻撃では、摂南大戦と同様に、敵バックスラインの裏に出た後、サポートとの連携が不十分なため得点に至らなかった。

・岡市 光司 コーチ

今日は密集の間を抜かれることが多かったが、これは1人めが中途半端なタックルに行くためであるので、外されてもいいから体を張ってタックルには行ってほしい。

アタックに関しては、先週と同じでチャンスメイクはできているが、そこでの集中力が不足しているため点に結びついていない。

怪我人が多くメンバーのやりくりが大変であるが、試合に出れる者はチャンスだと思ってがんばってほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) CTB ゲームキャプテン

BKSラインでオフサイドを繰り返してしまい、FWに申し訳なかった。

試合中に修正出来る力をつけたい。BKSのディフェンスも統一されてないところもあり、修正しなければならない。あとは一発で相手を倒しきるタックルを身に付けることが必要だ。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO フォワードキャプテン

課題だったFWのフローターへのディフェンスの出来がまだまだよくなかった。ゴール前で少し耐えるシーンも見られたが、ゲインされずと止められなくなる傾向がよくない。

オーバーなど、FWの必要最低限の仕事がまだまだできていないので、その点の改善を急がなければならない。

怪我人も多いが、試合に出る選手はチャンスなのでがんばってもらいたい。

- 木内 悠介 （2回生 天王寺）FL
先週の試合は迷いがありながらプレーしていたので、今回はそれを無くすことを意識して臨んだ。多少改善もできたが、オーバーや動きの緩慢さ、内で抜かれる等、課題がより浮き彫りになったのでひとつひとつ克服したい。
- 守谷 隆一 （1回生 海城）FL
試合お疲れ様でした。まだまだ基本的なプレーができてなくてチームの足をひっぱってばかりですが、前の試合よりは視野を広く持ってプレーすることができてよかったです。
早くチームに貢献できるようにがんばります。
- 小林 晋 （3回生 海城）WTB
今日は個人的にオーバーとタックルを課題としてたんですが、自分のディフェンスがしょぼくて迷惑をかけました。
もっと接点強くします。
チーム的にはしっかりしたオフェンスをしなければならぬと思います。
- 西本 健哉 （2回生 明治学園）WTB
守備主体の試合だった、と思う。だが、攻めた際には敵陣深くまでいけていたので、攻撃の精度が上がり、点が取れば試合展開も変わるはず。次の出番にはより攻撃的にいきたい。

☆次週の予定☆

6月4日（日）

定期戦vs防衛大学@防衛G 13：00キックオフ

A戦のみとなります。

引き続き、ご声援の程よろしく願いいたします。

MG：田中崇恵

2006・05・31(水)

春シーズンの試合結果と今後のスケジュール

日付	対戦相手	会場	結果・K.O.	試合区分
4/15	大阪大学	宇治	70-7	練習試合
4/23	関西学院大学	関学	0-58	定期戦
4/30	慶應義塾大学	慶応	10-54	定期戦
5/4	時計台クラブ	宇治	0-25	新歓
5/7	立命館大学	立命	0-78	定期戦
5/13	大阪市立大学	宇治	0-10	練習試合
5/21	摂南大学	摂南	7-88	練習試合
5/28	大阪経済大学	大経	0-26	練習試合
6/4(日)	防衛大学	防衛	13:00	定期戦
6/11(日)	大阪府立大学	宇治	14:00	練習試合
6/18(日)	成城大学	未定	14:00	定期戦

コーチ陣あいさつ

竹森弘泰 (アドバイザー)

基本スキルのレベルアップが当面の課題だ。地区の学生リーグのレベルでは、基本スキルのパフォーマンスの差こそが、上位と下位を分ける。強いプレッシャーの下でもミスなくハンドリングやコンタクトを行う重要性和必要性を理解し、習得することを選手にアドバイスしている。

「練習量=質×時間」で表すことが出来る。すなわち、時間は増やさなくても、質を高めることで、練習量を現在の2倍以上に引き上げ、他のチームに劣らないまでに確保できる。既にグラウンドでも具体的な練習の進め方を指導し始めているが、その内容を持続的に徹底し、チームに定着させることで、必ずや大きな成果が得られると確信している。

大阪府立高専から大阪体育大学へ進み、1987年に三菱自動車入社。同社の京都ラグビー部でプレーした。現役時代のポジションは主にNo.8で、ロック、FLでも公式戦出場。学生時代は大学選手権に2度出場、日本学生代表にも選抜された。社会人では全国大会に2度出場、日本選抜と関西代表を経験。引退後は同チームのヘッドコーチを経て、一昨年まで6年間監督を務めた。昨年4月に金沢へ転勤となり、現在は北陸三菱自動車部品販売㈱の社長。当初、湯谷監督からコーチ就任の要請を受けたが、練習に参加できる頻度を考慮して、アドバイザーとしてスタッフに参画した。

岡市光司 (コーチ) 46歳

今年はまだ1度もチームとしてベストの状態です。試合に臨めておらず、現段階では戦力分析云々は言えない状況だが、FWは昨年以上には仕上がりが、BKもやり方次第で得点能力が向上すると思う。秋には昨年以上の成績を残すことができるだろう。現段階では上位チームと差があるのは確かだが、埋められない差ではない。

京大ラグビー部は、私の現役時代もそうだったように、学生自身が考え、創意工夫を凝らし、自ら律し行動する「自主・自律した集団」であってほしい。あくまで主役は学生。彼らが本気で「より強くなりたい」と思える環境づくりに取り組み、チームの課題や方向性について、自分の経験や知識からヒントを与えていきたい。

枚方高校でラグビーを始める。一浪の後、大学でもラグビーをやりたくて当時Aリーグの京大を目指し、ラグビー部に入部。高校時代は近畿大会の大阪予選準優勝。大学4回生の時に部史上初のBリーグ降格。現役時代は良い結果を残せずに悔しい思い出の方が多く、やや不完全燃焼気味。そんな思いを学

生にはさせたくないと思っている。社会人になってラグビーから離れていたが、40代に入ってシニアラグビーをはじめ。昨年度より京大ラグビー部のFWコーチ。熊谷組入社以来22年間現場勤務で、本業は「コーチ」ではなく「(現場)監督」。

岩津宇洸 (BKコーチ)

今年のBリーグは、春のオープン戦の結果から見ると上位と下位の2グループに分かれ、京大は現在、下位グループに属していると思う。ただ、京大は怪我人や就職活動等でベストメンバーが組めない状態だった。上位グループに入り込む可能性は十分にあるが、厳しい言い方をすると、「Bリーグ優勝」という今年の目標を達成できる可能性は、今のままではほぼゼロだ。

現在の課題は「一対一で負けない」こと。それができなければ話にならないし、逆にできるようになれば、Bリーグ優勝は見えてくる。秋シーズンまで、まだ4ヶ月ある。他のチームに比べて京大がこれからどこまで成長できるか。他のチームと同じようにやっている、いつまでたっても差は縮まらない。目標達成は選手の努力にかかっているが、並大抵のことではない。選手たちの努力を厳しい目で見守り、努力の向かうべき先をアドバイスしていきたい。

京都成章高校出身。現在、京大大学院工学研究科分子工学専攻1回生

新入部員あいさつ

遠藤進一 (旭丘) 未経験 BK 3回生

3回生になった今春、入部した。もともとラグビー観戦が好きだった。昨年英国に8か月間留学し、自分のこれまでの人間関係や視野が狭いことに気づいた。殻を破り、可能性を試すために何かやってみよう、と考えるようになった。「大学時代を逃せば、2度とチャンスはない」と思い、やらないで後悔するのは嫌だと入部を決意した。

今は、ついていくのが精一杯。体が潰れたら、それはそれで仕方ない、という覚悟。不安も大きかったが、部全体が温かく迎え入れてくれて、自分の選択は間違っていなかった、と感じる。やるからには、来年Aチームでプレーできるように頑張りたい。

竹賀章悟 (六甲) 2回生 170センチ、73キロ

小学校からラグビーはやっている。アルバイトばかりで社交性に欠ける1年間を過ごし、腐りきった生活を変えるために、2回生になったこの春、入部した。入ってみて、楽しいところだし、歓迎されてよかった。自分のプレーの特徴は、コンタクトからのドライブで進む努力をすること。取りあえずは体力、筋力、パス能力をつけて、Aチームに入ることが目標だ。

大淵哲 (あきら) (明治学園) LO 185センチ、94キロ

小学6年からラグビースクールに通った。高校にはラグビー部がなかったので、2年生の時、友達とラグビー部を作った。ただ、部員が少なかったため、10人制でプレーしていた。大学に入ったら体育会に入ろうと大体決めていた。まずは15人制に慣れたい。早いうちにレギュラーが取れるように頑張る。法学部なので、空いている時間には勉強して、司法試験にも挑戦したい。

高橋一誠 (北野) FL 167センチ、67キロ

大学は速さが高校と違う。体の大きさは思ったほどではない。高校時代はディフェンスの練習ばかりだった。大学に入って、ラグビーを続けるかどうか迷ったが、やっぱりラグビーが好きだから、体育会でやることにした。スタミナを取り戻して、走り回る自分の特徴を生かしたプレーをしたい。

長谷川広樹 (灘) FB

大学では、ラクロスが何か新しいことをやろうと思っていたが、先輩が熱心に勧誘してくれたので、入部を決めた。高校と比べて、とにかくスケールが1ランク上。まだまだリズムに乗れていないと感じる。自分のプレーでチームの勝利に貢献できるよう、頑張りたい。

宮田朋弥（麻布）SH 167センチ、62キロ

中学からラグビーはやっている。高校はあまり強くないで、しかも10人制だったので、大学では15人制でやりたいと思っていた。接点での強さ、うまさが高専までと違うと感じる。浪人していたので体力が落ちており、今は練習がすごくきつい。同じポジションに4回生が2人いるが、今シーズン中に追い抜けるよう、フィットネスやパワーを伸ばしたい。どんな時でもボール捌きができるよう、プレーの確実性を上げ、FWの信頼を得たい。京大のラグビーは展開型なので、SHとしてはやりがいがある。

守谷隆一（海城）FL 164センチ、70キロ

先輩に誘われて入部した。高校よりプレー、展開が早いけど、体力、筋力をつけて、走りまわけるフランカーになり、レギュラーを取りたい。

橋本八洋（洛南）未経験 174センチ、73キロ

前回W杯決勝で、ウィルキンソン（イングランドSO）のキックを見てラグビーをしてみたいと思っていた。合格後、勧誘を受けた際にDVDを見て入部を決めた。立命館大でラグビーをしていた父の影響も受けた（同志社香里高校2年の弟はウイング）。練習はきつく、ディフェンスの仕方やサインなどまだわからないことが多いが、非常に充実している。1日も早くレギュラーを獲得したい。始めたばかりでまだ足りないところばかりなので、日々練習を頑張っている。

光永誠（東京学芸大付属）170センチ、68キロ

中学・高校とラグビーに憧れていたけど、クラブがなかったから、大学で始めようと思った。入ってみて、部の雰囲気が本当によくて、これからこの京大ラグビー部でプレーできると思うとワクワクする。まだまだラグビーに慣れていないけど、フロントローができるぐらいに心と体を強くしたい。

2006・06・04 (日)

防衛大学校

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.9)

発行日 2006年6月5日

[試合結果]-----

2006/6/4 (日) レフリー：池原伸弘

定期戦 対 防衛大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	17 - 17	防衛大学
前/後		前/後
1/ 2	T	1/ 2
0/ 1	G	0/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/12	計	5/12
7/ 5	P	3/ 4
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 柳本 大介 (4) 六甲
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松江 大吾 (3) 茨木
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 7 木内 悠介 (2) 天王寺
- 8 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 木村 肇 (3) 旭丘
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- ⑭ 北原 広大 (4) 福岡
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 板垣 雅久 (5) 旭川東
- 17 守谷 隆一 (1) 海城
- 18 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 19 大淵 哲 (1) 明治学園
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 窪田 峻 (2) 東海
- 22 長谷川 弘樹 (1) 灘

【防衛大学】

- 1 田中 栄一 (4) 東筑
- 2 本防 将輝 (3) 鶴丸
- 3 岩倉 達也 (4) 高岡
- 4 杉本 真規 (4) 柏崎
- 5 新居田 靖樹 (4) 松山東
- 6 古場 大祐 (3) 熊本マリスト
- 7 中元 次郎 (3) 國學院久我山
- 8 江崎 翔一 (4) 航空生徒
- 9 椎原 尚輝 (3) 武田
- 10 中條 智仁 (2) 四日市
- 11 堂園 貴央 (3) 航空生徒
- ⑩ 矢野 広明 (4) 文徳
- 13 吉尾 和久 (4) 狭山ヶ丘
- 14 清水 北斗 (2) 諫早
- 15 長内 翼 (4) 岩見沢東
- 16 山本 孝之 (2) 芝浦工業附属柏
- 17 戸木田 桂久 (3) 久留米
- 18 大野 弘樹 (2) 横手
- 19 中村 洋一 (4) 千里
- 20 緒方 陽介 (2) 宮崎大宮
- 21 従二 光平 (2) 郁文館
- 22 山中 崇裕 (1) 小倉

<試合経過>

4分 京大 ゴール前中央のペナルティより速攻。9-3-15と左に回し、あまった

15 小林が走りこみ左中間にトライ。

[15c-X]

26分 防大 京大陣10m中央付近より6がゴール前右中間にキック。14がチェイスし右中間で押さえトライ。

[11c-X]

HALF TIME (5-5)

10分 防大 京大陣10m中央付近より10がゴール前左中間付近に蹴りだし、13がチェイスし左中間で押さえトライ。

[11c-X]

16分 京大 防大陣10m左におけるラックより9-10-13-14と右に展開し、内に切り込んだ14から15へと右にパス。15小林がDF振りきり右中間にトライ。

[15c-O]

21分 防大 京大陣22m右におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで進み、9がブラインドをつき14に回して右隅にトライ。

[11c-O]

22分 防大 戦術交代：1→17、11→21

32分 京大 負傷交代：7木内→18船瀬

32分 防大 負傷交代：3→16

35分 京大 防大陣22m右におけるラインアウトモールよりモール形成。そこから9-10-14-11と左へ大きく展開し、11西本が左隅へトライ。

[15c-X]

NO SIDE (17-17)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

攻撃のスピードアップを図ってきたが、PKからの素早い仕掛けやラックの処理などで幾分改善された。1次ディフェンスのコミュニケーション、プレッシャーも良かった。ボックスはオーバーラップでミスが多かったが、状況により中央突破やキックを織り交ぜるなど多彩な攻撃が必要。

・岡市 光司 コーチ

今日はFW8人のうちレギュラーポジションで出場したのは2人だけで、スクラム、ラインアウトが圧倒され、試合にならないのではないかと心配したが、出場した選手たちのがんばりでなんとか凌ぐことができた。試合全体的に見れば、「よくがんばって引き分けることができたな」という気持ちが半分と、「ゲインしたあとでのボール出しのところで攻め方の意思統一ができていれば、また、先制後や後半中盤での逆転後の集中力があれば勝てたのかな」という気持ちが半分といったところです。

・北原 広大 (4回生 福岡) CTB ゲームキャプテン

「課題だったボックスのディフェンスはだいぶ改善され、意図したところで

ターンオーバーもできた。しかし、オフェンス面ではあまり迫力がなくパスミスも目立ったので、そこを改善していきたい。」

- ・柳本 大介 (4回生 六甲) Lo フォワードキャプテン
 まず、頼りない四回生FWを支えてくれた三回生以下に感謝。
 怪我人が多い中、スクラムの出足や順目に回る意識等、皆よく頑張ってくれた。
 ただ、ポイント近辺のオフサイドを繰り返してしまったこと、
 ラインアウトで相手の早いセットに翻弄されたこと等は反省すべき点だと思う。
 春シーズンは後二試合、勝って秋につなげることができるよう頑張りたい。

- ・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) No.8
 スタミナ不足でした。やることは分かっているんで頑張ります。
- ・丹羽 政雄 (2回生 旭丘) FL
 飯島さんと與吾さんが怪我で初めて40分ハーフの試合に出れてチャンスでしたが、ラインアウトのスローをはじめだいぶ足をひっぱってしまって申し訳なかったです。
 後半は足がつかまりました、実力を見つめ直して練習頑張りたいです。
- ・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SO
 勝てた試合だった。勝機があっても、たたくことができないから今日のような試合を勝ちきることができない。
 もっと貪欲にならねば。
 個人的にはポイントへのよりをもっと速くすることが課題だ。
- ・木村 肇 (3回生 旭丘) CTB
 個人的に試合をとおして集中力が足りなかった。ディフェンスでは一発で倒すタックルができなかった。オフェンスでもパツとしないプレーばかりだった。グラウンド柔らかくしてほしい。

☆今週の予定☆

6月11日(日)

練習試合 vs 京都府立大学 @宇治G 14:00キックオフ

B戦となっております。

春シーズンは残すところ2試合となりました。

この2試合最後まで、実りあるものにして秋シーズンにつなげてほしいと思います。

OBの皆様方も引き続き応援の程、よろしくお願い致します。

MG: 田中崇恵

2006・06・11(日)

大阪府立大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.10)

発行日 2006年6月11日

[試合結果]-----

2006/6/11(日) レフリー:金丸武史

練習試合 対 大阪府立大学 14:00 K.O 30分×2

先蹴:京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	21	-	0	大阪府立大学
前/後				前/後
2/ 1		T		0/ 0
2/ 1		G		0/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
14/ 7		計		0/ 0
5/ 4		P		6/ 7
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

- 1 柳本 大介(4) 六甲
- 2 船瀬 悠太(4) 四条畷
- 3 稲垣 貴行(3) 砺波
- 4 大淵 哲(1) 明治学園
- 5 守谷 隆一(1) 海城
- 6 丹羽 政雄(2) 旭丘
- 7 高橋 一誠(1) 北野
- 8 油田 澄(4) 茨木
- 9 志野 敬久(4) 西大和学園
- 10 森田 暢謙(2) 天王寺
- 11 橋本 八洋(1) 洛南
- 12 柳 良治(1) 天王寺
- 13 木村 肇(3) 旭丘
- 14 窪田 峻(2) 東海
- 15 長谷川 弘樹(1) 灘

(後半・前)

- 4 高橋 一誠(1) 北野
- 5 大淵 哲(1) 明治学園
- 6 足立 圭佑(3) 六甲
- 7 守谷 隆一(1) 海城
- 9 宮田 朋弥(1) 麻布
- 11 遠藤 進一(3) 旭丘

(後半・後)

- 1 光永 誠(1) 学芸大附属
- 8 今井 英之(2) 清真
- 13 前田 賢謙(4) 六甲

<試合経過>

3分 京大 府大陣22m内中央におけるラックより9-10と右にパスし、10森田が走り込み中央にトライ。

[10c-O]

29分 京大 府大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。14窪田が持ち出し、インゴール回りこんで右中間にトライ。

[10c-O]

HALF TIME (14-0)

0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

0分 府大 戦術交代：1→18、2→17、5→16、7→22

1分 京大 負傷交代：14窪田→14橋本

15分 京大 府大陣ゴール前中央におけるラックから9宮田が持ち出し中央にトライ。

[10c-O]

15分 京大 戦術交代：柳本→光永、8油田→今井、13木村→前田

NO SIDE (21-0)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Bチームにとって久しぶり、しかも春シーズン最後の試合とあって、選手は意欲的にプレーしていた。

慣れないメンバー構成だったことを差し引いても、ハンドリングミスが多すぎたのが残念。ゲームのテンポを速くしながらハンドリングの精度を上げること、倒れずにボールを繋ぎラックをドライブすること、といった基本について精進が望まれる。

新入部員がもっと増えればBチームの試合も多く組めるし、それが全体のチーム力向上に繋がるはず。

・岡市 光司 コーチ

「今日は1回生が非常に積極的にプレーしていたのが目に付いた。大学生の当たらに早く慣れてレギュラーを脅かすようになってほしい。春シーズンも残り1試合となった。怪我していた選手も戻ってきているので、次は勝ちに拘って勝利して締めくくってほしい。」

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 ゲームキャプテン

今日の試合は、課題として、攻撃では順目に回り積極的に攻めることを、守備ではサイドDFとタックルを言っていました。前半はみんな走れていましたが、後半になるとバテてしまい順目に回ることが出来なくなっていました。サイドDFもまだ修正すべき点が多く、もう一度徹底しなおしたいと思います。

また、今日は一回生の活躍が光る試合となり、頼もしく感じました。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB バックスキャプテン

アタックでは寄る意識が持っていたため、ターンオーバーを被ることは少なかった。あと少しの、丁寧なダウンボールとオーバーで球出しがスムーズになり、得点能力もアップすると思う。

一回生がよく縦に飛び込んでいるのは○。

ディフェンスも止めるという部分はしっかり出来ていた。相手のミスで攻撃を切らすのではなく、積極的にボールを取りに行く姿勢が欲しく思った。

自身が久しぶりの試合ということもあり、バックスをまとめる・指示を出すということに全く手が回らなかった。ラインを深く敷かせるだけで、もっと外を活かしていたと思う。一番反省すべき点です。

あと一週間。がんばります。

- ・稲垣 貴行 (3回生 砺波) Pro
今日の試合は勝つことができ、よかった。この調子で次の試合も勝利したいです。
自分に関しては、守備が悪かったので、その点を良くしていきたいです
- ・大淵 哲 (1回生 明治学園) Lo
怪我で出遅れましたが、初の大学での試合、初の15人制での試合を春シーズンの間にすることができたのが純粋にうれしいです。
プレーに関しては悪いところばかりだったので今後頑張って修正していきたいです。
- ・森田 暢謙 (2回生 天王寺) CTB
怪我から復帰して久々の試合だったので疲れました。BKの外でトライを取りたかったのですが、チャンスがあったのに取り切れなかったのが残念でした。
春シーズン最後の成城戦、絶対勝ちたいです！
- ・窪田 峻 (2回生 東海) WTB
今日は、春最後の試合ということで、気合入ってたんですけど、脳しんとうで記憶がとんじゃってあんまりおぼえていません。
ちょっと、悔しいですけど、トライとったみたいだしよい春シーズンだったと思っときます。
ビデオを見て客観的になりますが、反省すべきことは反省して夏を迎えたいと思います。

☆次週の予定☆

6月18日(日) 定期戦vs.成城大学@宇治G 14:00キックオフ
となっております。

春シーズン最終戦、白星をあげ秋リーグにつなげてほしいと思います。
ご声援の程、よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2006・06・18(日)

成城大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.11)

発行日 2006年6月18日

[試合結果]-----

2006/6/18(日) レフリー:辻省一

定期戦 対 成城大学 14:00 K.O 40分×2

先蹴:成城大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	48 - 28	成城大学
前/後		前/後
4/ 4	T	2/ 2
2/ 2	G	2/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
24/24	計	14/14
0/ 1	P	3/ 1
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- ⑭ 北原 広大 (4) 福岡
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 柳本 大介 (4) 六甲
- 17 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 18 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 19 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 木村 肇 (3) 旭丘
- 22 長谷川 弘樹 (1) 灘

【成城大学】

- 1 江藤 方俊 (4) 伊奈学園
- 2 高村 武秀 (4) 成城学園
- 3 山田 寅雄 (2) 愛知
- 4 村石 翔太 (3) 成城学園
- ⑤ 石井 悠佑 (4) 成城学園
- 6 西山 徳哉 (1) 成城学園
- 7 後藤 徹也 (2) 清真学園
- 8 村上 純平 (3) 成城学園
- 9 今川 貴生 (4) 茗溪学園
- 10 中村 昌希 (3) 本郷
- 11 武藤 靖治 (2) 明治学院東村山
- 12 上野 健太 (1) 成城学園
- 13 斉藤 勇希 (2) 旭川東
- 14 濱野 祐匠 (1) 成城学園
- 15 伊藤 哲大 (3) 聖光学院
- 16 後藤 譲治 (2) 聖光学院
- 17 新井 哲郎 (2) 札幌第一
- 18 加藤 潤喜 (2) 山形南
- 19 三上 信 (4) 愛知
- 20 竹原 浩二 (2) 成城学園
- 21 大野 惇 (1) 芝浦工大附柏
- 22 神谷 悠雅 (1) 帝京

<試合経過>

8分 京大 成城陣2 2m右におけるラックより14がゴール前右ヘキック。15小林が

チェイスレインゴール右で押さえトライ。

[12c-x]

16分 京大 ハーフウェイライン付近右におけるラックから5-10-12-13-15と左に大きく展開し、15小林がインゴール回りこんで左中間にトライ。

[12c-O]

25分 京大 成城陣10m左におけるラックより9-10と左に回し、ゴール前左へキック。11西本がチェイスレインゴール左で押さえトライ。

[12c-x]

29分 京大 成城陣10m右におけるラインアウトよりモール形成。22m付近まで前進し、そこから9-10-14-11と左へつなぎ11西本が走りこみ、インゴール回り込んで中央にトライ。

[12c-O]

31分 成城 京大陣10m中央におけるラックより9-10-12-5-13と左へ展開。13が走りぬきインゴール回り込んで中央にトライ。

[13c-O]

35分 成城 成城陣10m右中間における京大モールから9が出したボールを、成城10がインターセプトしそのまま独走。インゴール中央にトライ。

[13c-O]

36分 京大 負傷交代：6飯島→18丹羽

HALF TIME (24 - 14)

0分 京大 戦術交代：8足立→19佐藤

0分 成城 負傷交代：3→19

5分 成城 京大陣10m付近左中間におけるラックからモール形成。そのままゴール前まで前進。3が持ち出し左中間にトライ。

[13c-O]

8分 京大 成城陣ゴール前右におけるラックより13前田が持ち出し右にトライ。

[12c-x]

13分 京大 京大陣10m左におけるラックより9-10と左へ回し10がDF突破。12森田へと左へパスしDFふりぎり左中間にトライ。

[12c-x]

20分 成城 成城陣22mにおけるラックより9-10-15と右へつなぎ、15が独走。ゴール前で11にパスし、右中間へトライ。

[13c-O]

20分 京大 戦術交代：5油田→17小笠原

22分 京大 戦術交代：14北原→22長谷川

30分 京大 成城陣22m右におけるラックから12森田が持ち出し中央にトライ。

[12c-O]

35分 京大 ハーフウェイライン中央付近におけるラックから9-10-12と右へつなぎ、12森田が独走。そのまま中央にトライ。

[12c-O]

38分 京大 戦術交代：12森田→21木村

NO SIDE (48 - 28)

スコアラー：田中崇恵

-----【コメント】-----

- ・湯谷 博 監督

ケガで戦列を離脱していた選手も戻り、ほぼベストメンバーで臨めた。外への長いパス、中央突破、オープンキック、縦へのロングキックなど攻撃が多彩でバランスが良く、効果的にディフェンスを崩すことができた。後半、FWが押され危ない局面もあったが、今日はそれぞれの弱点を補いながら勝利を納めたことを素直に喜びたい。

- ・岡市 光司 コーチ

今日は春の最終戦なので、学生たちには「勝ちに拘ってくれ」と言っていたが、無事勝利することができてよかった。最終的に点差が少し開いたが、今日、勝利することができたのは、後半中盤の一番苦しい時間帯で6点差に詰め寄せられ、なお、ゴール前でFW周辺を執拗に攻められたのを凌ぎきることができたことによる。これからオフに入るが、春の結果を元に秋シーズンの方向性を定めて有意義なものにしてほしい。

- ・北原 広大 (4回生 福岡) CTB・ゲームキャプテン

とにかく春シーズン最後の試合で勝ててよかった。前半はだいたいこちらの思いどおりにゲームをすすめることができたが、簡単にトライを許してしまう場面もあり、そういったことはなくしていきたい。オフの間に英気を養い夏の予備練、合宿と秋シーズンを目指し頑張っていきたい。

- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8・フォワードキャプテン

春の最終戦、とにかく勝ててうれしかったです。内容も悪くはなかったのですが、まだまだ課題が残る内容でした。特にセットプレーがひどく、必ず修正しなければならない点です。これから長期オフです。ゆっくり体を休めて、夏、そして秋に備えたいと思います。

- ・松江 大吾 (3回生 茨木) Pro

厳しい試合を勝てて良かった。FWとしてはセットプレーの精度が悪く秋までに高めていきたい。

- ・與吾 栄三 (3回生 ラ・サール) FL

今日は最初のタックルミス挽回しようと必死でした。二度とあんなミスはしないようにします。とりあえず最終戦勝ててよかったです。

- ・小林 晋 (3回生 海城) FB

勝ててよかった。まだまだみんな接点がよわいのでオフで体でかくしなれないといけない。

- ・森田 暢謙 (2回生 天王寺) CTB

苦しい試合に勝ててすごく嬉しい。良かったところも悪かったところもいい形で秋に繋げるようにオフを有意義に過ごしたい。

6月28日からオフ練を開始する予定となっております。

春シーズンを勝ち星で締めくくれたことは、夏・秋への弾みとなると思います。

まだまだ個人・チームとしても課題はあるようですが、それを克服し

秋シーズン悔いの残らない試合をしてもらいたいものです。

春シーズン通して多くのOBの皆様方にご声援いただきまして誠にありがとうございました。

夏・秋とも引き続き、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG:田中崇恵

2006・08・01 (火)

春シーズン回顧

春シーズンを振り返って 湯谷溥監督

チームとして選択したい戦略や戦術があっても、選手の体力や体格、素質、スキルレベルを対戦相手のそれと斟酌する中で、取りうる戦法は自ずから限定される。こういった過程で、例えばAリーグのチームならAリーグなりのチームスタイルが自然と形成され、それがその大学の伝統として定着することになる。

京都大学はBリーグに所属しているが、幸いにして強豪伝統校との定期戦が組まれており、そこで戦術、戦術やスキルについて厳しいチェックを受けることができる。今春の関学、慶応、立命と続いた3連戦では惨敗を喫したが、一方ではチームが当初目指した戦法とスキルについて、選手自ら真剣に考え直す機会を与えてくれた。こういった試合を契機に当初の方針を修正しながら戦力を強化し、春の最終戦ではある程度の成果を上げることができたと思う。

怪我の多発、少ない新入生といった不安要因があり、秋のリーグ戦、更には翌年度以降について予断を許さない厳しい状況にあるが、当初の目標を達成させたい。それにはやはり、強いプレッシャーの下でも正確にプレーできるよう基本スキルをレベルアップさせることが鍵になる。

マネジャー陣から 1

柳本大介 主務 4年

本来は主務がやるべきOBへの試合案内やレセプション会場の確保などを、近年は女子マネが分担し、びっくりするくらい素早く仕事をしてくれる。会計関連も担当(志野)が全てやりくりしてくれる。主務としての仕事は、試合相手との調整、農学部グラウンド使用時の各種調整、書類作成ぐらいだ。伝統は力。現役に大きな活力を与えてくれる。最も効果が見えやすいのは、意地汚いと思われるかもしれないが、数字で見えるお金だと思う。OBからの補助は収入の大きなウェイトを占めるので、できるだけ早い会費の納入をお願いするとともに、現役としては有意義に使いたい。宇治グラウンドと、グラウンドを取り巻く設備の状態はかなりガタが来ている。特に雨の翌日のぬかるみはひどい。来年は、京大で近畿国立大の大会が開かれ、宇治グラウンドも会場になると思われる。それまでに整備をお願いできれば。選手としては、今年から新しいポジションに取り組んでいるので、早く慣れることから始めたい。春シーズンは自分のことで精一杯で、周囲に注意が向かなかったり、迷惑をかけたたりしてしまった。秋には改善したい。

春摘由紀子 4年

春シーズンは、上回生・主力選手中心にけがが多かった。学生スポーツの弱点であるメディカル面のサポートを今以上にどうできるのか、という問題が提起されたシーズンだった。夏合宿は、色々な意味で密度の濃い約1週間。技術上達、チームの結束強化の反面、けがのリスクや心身疲労の恐れもある。けがの防止や、部員が気持ちよくプレーに集中できる「環境作り」でチームに貢献したい。学生スポーツはOBの支援で成り立っている。直接グラウンドにお越しくださる方々から、また、遠方で来られない皆様からもインターネットなどを通じて届く声援が、選手の励み。今後とも声援よろしく願います。

マネジャー陣から 2

川畑友紀子 3年

高槻市の医療系大学で理学療法を学んでいる。今年は授業のためにほとんど練習に参加できていない

が、部員や他のマネジャーに支えられながら何とか続けている。部員が少しでも楽しく活動できるように、大学で学んでいる事を活かし、メディカル面のサポートの充実に取り組んでいきたい。春は故障者も多く苦戦が続いた。秋のリーグ戦には万全の状態でも臨める様に努めたい。

田中崇江 3年

春はけが人が非常に多く、部員同様マネジャーにとっても辛いシーズンだった。何の力にもなれない歯痒さを感じ、その中で「自分はどう支えになっていけるか」と考えさせられることの多いシーズンだった。人数が揃わない日も多いが、マネジャー1人ひとりがクラブのために自ら考え、自ら動ける機動力を持って臨みたい。きめ細やかな目線で部活を見つめ、貢献できる強みも持っている。部活・部員にとって何が必要かを感じ取り、すぐ行動できるように特に気を配っているつもりだ。勝つ喜び、負ける悔しさを部員のすぐ傍で共に味わえるのが醍醐味だ。

宮田留衣 2年

マネジャーを始めて早くも1年が経過した。春シーズン初めて全ての試合を見届けたが、試合を重ねるにつれてチームが成長していくのが目に見えてわかり、一丸となって相手にぶつかっていく姿がとても印象的だった。気を配っていることは、常に部員の気持ちを考えて行動することと、笑顔を忘れないこと。ただの雑用係ではなく、チームの一員として一緒に戦っているという意識が大切だと考えている。そうして得られた勝利の喜びは計り知れないし、マネジャーをしていて本当によかったと思う瞬間だ。夏合宿から秋に向けて、身体的にも精神的にも部員を支え、運営がスムーズにいこう日々努力していきたい。

松本佳寿代 1年

6月に入部した。夏合宿までに部員とラグビーを覚え、部員が何をして欲しいと思っているかを考え、細かいところまで気を配れるようになりたい。色々な年代の人と話ができ、とても楽しい。部員には、私が出来ていないこと、そしてラグビーのことを教えてほしい。

部員の声

油田澄 副主将 4年

春シーズンは、よい結果とは言い難いシーズンだった。点が取れない試合が多かったのは、われわれ4回生のゲームプランの甘さが大きな原因だ。春はチームプレーよりも個々の力をつけることに重点を置いたが、もう少しトライを取るイメージを統一すべきだったと反省している。FWの一番の問題は、セットプレーが安定しなかったこと。ラインアウトからのモールでトライを取ることを目標としたが、達成できたとは言えない。チーム全体としては、湯谷新監督とのコミュニケーション不足を感じた。この反省を踏まえ、秋シーズンに向けて、しっかりとチームのイメージをまとめ、部員全員に染み渡るようにしたい。FWはセットプレーの安定はもちろん、モールやサイド攻撃の練習もしていきたい。

船瀬悠太 4年

あっという間の春シーズンだった。個人スキル、フィットネスの向上、体作りを目標に掲げ、日々の練習に取り組んできたが、立命、摂南など、体の大きい相手には接点で優位に立たれ、思うようなゲーム展開にできなかった。接点で当たり負けず、早い球出しができれば、京大の強みをもっと出せる。秋に私立強豪校を倒すため、夏はその点を強化したい。個人としては、春シーズンは多くの試合に出場し、改めてラグビーの難しさ、楽しさに気づいた。セットプレーなどFWとしてまだまだ未熟なところが多く迷惑もかけたが、試合動は取り戻してきている。うまくできない時には必ず理由があるし、逆に練習の成果を発揮できた時こそ、真の楽しさを見出だすことができた。ラグビーは勝たなければ楽しくない。筋力とフィットネスを向上させ、試合で活躍し勝利に貢献したい。すべての試合に勝つために、そしてBリーグ制覇という目標のために、もっと激しく、チーム一丸となって突き進んでいきたい。今年度新歓を担当したが、OBのおかげで例年とは違った新歓活動ができた。目標数には届かなかったが、

将来有望な8名が入部し、今後が楽しみだ。おそらく、自分のラグビー人生最後のシーズンになる。悔いのないように、そして秋に結果を残せるよう、部員全員で熱いラグビーをしたい。

前田賢謙 4年

個人的にはケガもあり少し思い残すことのある春シーズンだった。チームとしては関学、慶応、立命に完敗を喫しどうなるかと思ったが、摂南戦あたりから調子が上がりはじめ、最終戦の成城に勝つことができ、いい形で春シーズンを締めくくれたと思う。それもひとえに関学戦、慶応戦、立命戦の敗戦を教訓に、チームの方針、練習内容の再考、変更を決断したキャプテン、副キャプテンによるところが大きい。これからもこれら首脳陣を全力で支えていきたい。

小林晋 3年

春はけが人が多く、あまり有意義なものとは言えなかった。集中力を欠いた試合もあった。しかしシーズン終盤になるとけがから復帰する人が多く、攻撃のイメージを共有できる場面があった。これを夏以降具現化させ、秋にはすばらしいチームに仕上げたい。そのためには、FWを筆頭にBKもブレイクダウンを強くしなければいけない。オフ、そして8、9月に筋トレに励む必要がある。

大脇克也 2年

春はけが人が多く、試合にも勝てず苦しい状態が続いた。しかし、後半2試合ではいい形でのトライもいくつかあった。BKはいかにミスが減らすかが秋までの課題だ。チームとして1つでも多く勝つのはもちろんだが、個人としての今年最大の目標は、これから戦う全チームのスタンドオフに勝つことだ。

今井英之 2年

春は、けが人が多く苦しい試合が多かった。その分、試合に出たメンバーは成長する絶好の機会だったし、選手層を厚くすることにもつながったと思う。しかし、チームプレイを合わせる時間が少なく、FWとBK間の連携もまだまだ。夏に強化していきたい。そんな状態ではあるが、春シーズン最後の成城戦ではトライを重ね、攻め勝った。練習を重ねれば爆発力のあるチームになる可能性を秘めている。一方で、DFはまだまだ甘い。夏にしっかりと練習を積み、課題を克服して、成果が秋に発揮できるようがんばりたい。

夏合宿予定

菅平夏合宿 日程

下記日程で夏合宿を行う予定です。現役との交流を深め、応援・指導いただければと思います。

現役BチームとOBの交流試合（19日）に出場いただけるOB、特に現役との試合に堪える若手を募集します。

期間：8月16日～24日

宿泊先：菅平・佐久山荘

16日 移動日

17日 名古屋大学（AAB）

18日 北海道大学（BB）

19日 成蹊大学（AA）、京都大学OB（B）

20日 名古屋商科大学（AA）

21日 一橋大学（BB）

22日 未定（BB）

23日 東京農業大学（AA）

24日 移動日

合宿参加人数を集約するため、参加していただける方は参加者名、参加日程（宿泊日）、宿泊先（手配

された方)、連絡先(メールアドレス、電話番号など)を瀬戸口(S55卒)までご連絡ください。

春シーズン結果

日付

対戦相手

グラウト

スコア

試合区分

4/15(土)

大阪大学

宇治G

70-7

練習試合

4/23(日)

関西学院大学

関学G

0-58

定期戦

4/30(日)

慶應義塾大学

慶應G

10-54

定期戦

5/4(祝)

時計台クラブ

宇治G

0-25

新歓試合

5/7(日)

立命館大学

立命G

0-78

定期戦

5/13(土)

大阪市立大学

宇治G

0-10

練習試合

5/21(日)

摂南大学

摂南G

7-88

練習試合

5/28(日)
大阪経済大学
未定
0-26
練習試合
6/ 4(日)
防衛大学
防衛G
17-17
定期戦
6/11(日)
大阪府立大学
宇治G
21-0
練習試合
6/18(日)
成城大学
宇治G
48-28
定期戦

2006・08・17 (木)

名古屋大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.12)

発行日 2006年8月17日

[試合結果]-----

2006/8/17 (木) レフリー：西村純

練習試合 対 名古屋大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	31 - 7	名古屋大学
前/後		前/後
1/4	T	1/0
0/3	G	1/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/26	計	7/0
5/2	P	2/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 北原 広大 (4) 福岡
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 木村 肇 (3) 旭丘

<試合経過>

13分 京大 名大陣ゴール前右におけるラックよりモール形成。そのまま押し込み

6 飯島が右で押さえトライ。

[12c-X]

15分 名大 負傷交代：8 (出血一時)

26分 名大 ハーフウェイ付近左中間におけるラックより9-10と右へパス、10が

DFふりきり独走。中央へトライ。

[10c-O]

HALF TIME (5-7)

10分 京大 名大陣2.2m左中間付近の密集から1.1北原がハイパント。自ら走りこんで中央で押さえトライ。

[12c-O]

15分 名大 戦術交代：1.2・1.3が交代。

17分 京大 名大陣2.2m外右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで進みラックになったところで、9-10-1.4と左につなぎ1.4新林がインゴール回りこんで中央にトライ。

[12c-O]

23分 京大 名大陣ゴール前左中間におけるラックより、6飯島が持ち出し左中間にトライ。

[12c-X]

26分 京大 名大陣2.2m内左におけるラックから9-1.0と回し6へ内返し、6飯島がそのまま走りこみ中央にトライ。

[12c-O]

NO SIDE (31-7)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半はボールは維持するもののゲインラインを突破できず効果的にボールを支配できなかった。後半はスタンドオフからのキックやラインアウトからの攻撃が成功し、前進しながら有効にボールを支配でき得点につなげることができた。今後の試合を通じて個々のプレイの精度を高めていきたい。

・岡市 光司 コーチ

久しぶりのゲームであり、前半は攻め込みながらも取りきれずフラストレーションの溜まる展開であったが、後半はある程度修正することができ、合宿の初戦を勝利することができた。まだまだ修正すべきことがあるのでこの合宿で一つ一つ修正して行ってほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) CTB ゲームキャプテン

久しぶりの試合だった。全体的に浮き足立ったのが、前半はミスが多く、圧倒できる相手だったのにもかかわらず、苦戦を強いられた。後半になると、皆落ち着き声もよく出だした。

課題が浮き彫りになった試合だったが、秋シーズン最初の試合を勝ててよかった。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 フォワードキャプテン

今日は久しぶりの試合ということもあって、前半はボールが手についていないところが多く見られました。

FWとしてはセットプレイが安定していなかったことが大きな課題です。これは早急に対処すべきことだと思います。

また、徐々に縦につながりプレイが見られてきたことは夏の成果だと思います。もっと精度を上げて行きたいと思います。

・松江 大吾 (3回生 茨木) Pro

全く走れなかったので合宿を通してフィットネスを上げていきたい。

スクラムは相手ボールの場合に押し込みながらも回されバックローへの負担を増やしてしまった。スクラムを全体としてどう組むかということを含めていきたい。

・飯島 佳英 (3回生 明和) FL

菅平初戦勝ててよかった。FWのセットプレーとポイントでの優勢がある程度強いチームにしていきたい。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH

FWが押していたが、それをうまく生かしきれなかった。イーजीミスも多く、反省。

しかし、得るものも多かったので次につなげたいと思う。

・新林 佑介 (4回生 高槻) WTB

自分のミスで前半の流れを悪くしたので申し訳なかった。前半にもっと攻撃を継続できなかったのが課題であると思う。

これからの試合ではもっとミスを少なくしていき、きちんと勝っていきたい。

☆明日の予定☆

8月18日(金)

京都大学B vs 北海道大学 @佐久山荘第1グラウンド

14:00キックオフ

となっております。

合宿初戦を白星で飾ることができました。明日のB戦初戦も勝ち星をあげ京大全体として波に乗ってほしいと思います。

引き続き、ご声援の程よろしく願いいたします。

MG一同

2006・08・18 (金)

北海道大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.13)

発行日 2006年8月18日

[試合結果]-----

2006/8/18 (金) レフリー：西村純

練習試合 対 北海道大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	19 - 29	北海道大学
前/後		前/後
2/ 1	T	2/ 3
1/ 1	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/ 7	計	12/17
4/ 4	P	6/ 3
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

- 1 柳本 大介 (4) 六甲
- 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (1) 北野
- 8 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 9 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 10 宮田 朋弥 (1) 麻布
- 11 橋本 八洋 (1) 洛南
- 12 竹賀 章悟 (2) 六甲
- 13 福江 怜 (4) 砺波
- 14 窪田 峻 (2) 東海
- 15 長谷川 弘樹 (1) 灘

(後半)

- 2 守谷 隆一 (1) 海城
- 4 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 6 高橋 一誠 (1) 北野
- 7 船瀬 悠太 (4) 四條畷
- 8 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 9 宮田 朋哉 (1) 麻布
- 10 福江 怜 (4) 砺波
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 15 西本 健也 (2) 明治学園

<試合経過>

6分 京大 北大陣22m中央におけるラックから9-13-15-10と左へ展開し、
10から13へ内返し13福江が左隅にトライ。

[14c-x]

9分 北大 12OUT (出血一時)

11分 北大 京大陣22m内右におけるラインアウトよりモール形成。6が持ち出し右隅
へトライ。

[12c-x]

24分 北大 京大陣2.2m左中間におけるラックから11-10-2-14と右へ回し、14がディフェンスかいくぐり右隅にトライ。

[12c-O]

27分 京大 北大陣1.0m右におけるペナルティーから速攻。8佐藤がディフェンスめって中央へトライ。

[14c-O]

HALF TIME (12 - 12)

1分 北大 京大陣2.2m左におけるラックからモール形成。そのまま押して3が左でおさえトライ。

[12c-X]

5分 北大 京大陣1.0m付近中央における京大ラックから12がターンオーバー。12-13-11と左へパスし、11が走り込み左隅にトライ。

[12c-O]

15分 京大 北大陣2.2m外中央における北大ラックから京大11橋本がターンオーバーし、ディフェンスかわしてインゴール回りこんで中央にトライ。

[14c-O]

23分 北大 京大陣2.2m中央におけるペナルティーから10-8-14と右へパスし、14が走りこみ右隅へトライ。

[12c-X]

NO SIDE (19 - 29)

スコアラー：宮田・田中

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

久しぶりのBチームの試合あって、意識的なプレーも多くあったが、バックスのライン攻撃にスピードがなく防御ラインを突破できず逆にターンオーバーされる場面も目に付いた。後半はスクラムが押されたこともあり劣勢に陥った。特にバックスラインの突破がキック処理、イーブンボールの獲得等について強化が必要と思う。

・岡市 光司 コーチ

出場した選手全員ひたむきにプレーしていたが、自分たちのイメージを体現するには、まだ個々のスキルが不足している。トレーニングを積み重ねスキルアップに努めてほしい。

・船瀬 悠太 (4回生 四条驛) HO ゲームキャプテン

菅平にしてはとても暑い気候でスタミナを問われる試合となった。一回生もよく走っていたが、全体的にイーブンボールの処理などが甘く、うまく試合をコントロールできなかった。みな闘気持はいい物を持っているので、もっと前に出て、勝利へと結びつけられるようがんばっていきたい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH バックスキャプテン

ディフェンスのミス、不確かな球出しでチームに迷惑をかけました。ゲームメイクの指示もなく反省ばかりです。次の試合まで、しっかり意識して練習します。

・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) No.8 Lo

自分の思っている以上に自分の体力がないことがわかったのでよかったですと思います。

・稲垣 貴行 (3回生 砺波) Pro

前半ではまあうまくやることができていると思う。しかし後半では他の人を支えたりもできず、満足いく結果ではないので、今後気をつけていきたい。

・竹賀 章悟 (2回生 六甲) CTB

久しぶりの試合だったので、意気込んでいたが、走れなかったし姿勢が高かった。ダメっぷりに逆にやる気がでたので、これから頑張ります。

・橋本 八洋 (1回生 洛南) WTB

試合は負けましたが、トライ決められて嬉しかったです。トライは独走だったのと初トライだったので調子によって飛び込んでしまいました。他はディフェンスのサインを出し損ねたり、後半は足が動かなくなったり、根本的なことができていなかったなので、ちゃんとしていきたいと思います。

☆明日の予定☆

8月19日(土)

京都大学A vs 成蹊大学 @佐久山荘第1G 13:00キックオフ

京都大学B vs 京都大学OB @佐久山荘第1G 14:30キックオフ

となっております。

引き続きご声援の程、よろしくお願い致します。

MG一同

2006・08・19 (土)

成蹊大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.14)

発行日 2006年8月19日

[試合結果]-----

2006/8/19 (土) レフリー：西村 純

練習試合 対 成蹊大学 13：00 K.O 35分×2

先蹴：成蹊大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	5	-	26	成蹊大学
前/後				前/後
1/0		T		1/3
0/0		G		1/2
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
5/0		計		7/19
3/2		P		4/5
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | |
| 2 山田 真也 (3) 六甲 | 2 船瀬 悠太 (4) 四條畷 |
| 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 | |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | |
| 6 飯島 佳英 (3) 明和 | |
| 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール | |
| 8 足立 圭佑 (3) 六甲 | 8 佐藤 洋行 (4) 旭丘 |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | |
| 11 西本 健哉 (2) 明治学園 | 11 福江 怜 (4) 砺波 |
| 12 森田 暢謙 (2) 天王寺 | |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | |
| 14 新林 佑介 (4) 高槻 | |
| ⑮ 北原 広大 (4) 福岡 | |

(後半)

<試合経過>

11分 京大 成蹊陣22m左におけるラックより10大脇がピックアップし、DF振り切り左隅にトライ。

[15c-X]

28分 成蹊 京大陣10m中央におけるスクラムから9-10-12と左にまわし、12がDFかわしインゴール回りこんでポスト右にトライ。

[10c-O]

HALF TIME (5-7)

9分 成蹊 京大陣ゴール前右中間におけるスクラムから5が持ち出しインゴール
回りこんで中央にトライ。

[10c-O]

14分 成蹊 京大陣10m付近中央におけるラックから9-10-12-番号不明-
22-15と右に展開。15から22に内返し22がインゴール回りこんで
中央にトライ。

[10c-O]

20分 成蹊 京大陣22m内左におけるラインアウトからモール形成。そのまま
押し込み番号不明が左隅でおさえトライ。

[10c-X]

26分 成蹊 負傷交代：15→21(一時交代)

30分 京大 負傷交代：9寺木→9志野

35分 成蹊 負傷交代：11→21

NO SIDE(5-26)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

- ・岡市 光司 コーチ
球際の集中力が点差となった。得点パターンが確立されていない
ので、それについては合宿中で修正してほしい。
- ・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン
自分たちのやりたいことがやれず、相手のやりたいことをやられた
試合だった。まだ時間があるので修正したい。
- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン
今日の試合は全体的に雑なプレーが多いように感じました。
1次攻撃などでの意識統一が出来ていなかったり、ゲインした
後の攻めがバラバラだったりなどの点があります。以上の
点は改善しやすいと思うので、明日以降の試合では意識したい
と思います。
- ・與吾 栄三 (3回生 ラ・サール) FL
今日は立ってつなぐ事が目標だったのに立つことすらできて
いなかった。ずらして当たる等、体格の差を埋める考えが必要
だと改めて思いました。次の試合は絶対に勝ちたい。
- ・今井 英之 (2回生 清真学園) Lo
前半はこちらに流れがきていたが、トライがとりきれなかった。
逆に後半は相手がリズムにのってきてトライをとられてしまった。
とれる時にトライをとっておきたかった。今日でた反省点を
明日修正したい。
- ・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB
今日は勝てる相手だったが負け方が悪すぎた。こっちのミス
から体力を消耗しての自滅という形はこれからのリーグ戦、
定期戦では絶対に避けなければいけない。バックスとしては
ラインディフェンスシステムの統一がまだまだ必要である。
あとリーグ戦までに残された試合は少ないので、急いで修正
しなければならない。

・大脇 克也 (2回生 旭丘) SO

状況にあった判断が全くできていない。もっと勉強します。

 ☆明日の予定☆

8月20日(日)

練習試合 vs. 名古屋商科大学 @佐藤旅館G (グラウンド番号93) 16:30キックオフ
 となっております。

引き続きご声援の程、よろしくお願い致します。

MG一同

京大OB

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.15) 発行日 2006年8月19日

[試合結果]-----

2006/8/19 (土) レフリー：西村 純

練習試合 対 京大OB 14:30 K.O 15分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	17 - 14	京大OB
前/後		前/後
1/2	T	2/0
0/1	G	2/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/12	計	14/0
2/0	P	1/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

(前半)

- 1 柳本 大介 (4) 六甲
- 2 守谷 隆一 (1) 海城
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (1) 北野
- 8 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- ⑨ 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 10 柳 良治 (1) 天王寺
- 11 (欠番)
- 12 前田 賢謙 (4) 六甲
- 13 福江 怜 (4) 砺波
- 14 橋本 八洋 (1) 洛南

(後半)

- 9 宮田 朋弥(1)麻布
- 13 西本 健哉(2)明治学園
- 14 志野 敬久(4)西大和学園

15 窪田 峻 (2) 東海

<試合経過>

3分 OB 京大陣ゴール前中央におけるラックより9-10-3と左に回し、3松本が中央にトライ。

[12c-O]

6分 京大 OB陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して8佐藤が持ち出し左中間へトライ。

[15c-X]

15分 OB 京大陣ゴール前右におけるラックから5-2と左へパスし、2岡市がDFかわして右中間にトライ。

[12c-O]

HALF TIME (5 - 14)

13分 京大 OB陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そこから9-10-13-14と左へ大きく展開して14志野が左へ飛び込みトライ。

[15c-X]

15分 京大 OB陣22m中央におけるスクラムより、9-10-15-13と左へ展開し、13福江が走りぬぎ左中間へトライ。

[15c-O]

NO SIDE (17 - 14)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

- ・岡市 光司 コーチ
対戦して感じたのは、接点での迫力のなさである。もっと闘う意識で試合に臨んでほしい。
- ・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB ゲームキャプテン
OB戦に合わせて、甘い雰囲気試合にしてしまったのは残念だった。ただし少しずつリズムのよい攻撃ができるようになっているので、次の試合につなげていきたい。
- ・柳本 大介 (4回生 六甲) Lo フォワードキャプテン
FWは全般的にゲインされた後、戻るのが遅いこと、オフenseの時、孤立して突っ込んだことが目立ったのでそこを改善したい。
- ・小笠原 奨悟 (3回生 天王寺) Lo.FL.
OBさんと試合ができて楽しかった。今日勉強したことをこれから生かして頑張って生きたいと思います。
- ・高橋 一誠 (1回生 北野) FL
何回かボールを持って突進できたが、すぐにこけてしまい、後になんともなかなかった。もっと体を大きくすることに努めたい。チーム全体としては、テンポが悪かった。全員がしっかりと走って、フォワードの集散をよくしなければならぬと思った。
- ・福江 怜 (4回生 砺波)
今日は、ボールをつなぐことを意識してプレーしました。終了間際、フォローからトライを取れたのでよかったです。1年生が元気よくプレーしていてこれから先が楽しみです。

体力がないとは言え、若手OBは流石でした。

・柳 良治 (1回生 天王寺) CTB

初めてスタンドをやって戸惑うことも多かったけど、試合に勝ててよかったです。これからもっと練習してパスやキックのスキルを高めていきたいと思います。

最後にOBの皆様、本当にありがとうございました。

☆明日の予定☆

8月20日(日)

練習試合 vs. 名古屋商科大学 @佐藤旅館G (グラウンド番号93) 16:30キックオフ
となっております。

引き続きご声援の程、よろしく願い致します。

MG一同

2006・08・20(日)

名古屋商科大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.16)

発行日 2006年8月20日

[試合結果]-----

2006/8/20(日) レフリー:松岡 辰也

練習試合 対 名古屋商科大学 16:30 K.O 30分×2

先蹴:名古屋商科大学 AT.佐藤旅館93番G

<試合結果>

京都大学	38 - 14	名古屋商科大学
前/後		前/後
3/3	T	0/2
2/2	G	0/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
19/19	計	0/14
5/5	P	6/9
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園 4 佐藤 洋行(4)旭丘
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール 7 丹羽 政雄(2)旭丘
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 福江 怜 (4) 砺波
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 北原 広大 (4) 福岡

<試合経過>

7分 京大 名商陣ゴール前右におけるラインアウトからのモール崩れラックとなり

9-10-14-11と左にまわし11西本がポスト左にトライ。

[12c-O]

24分 京大 名商陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成。そのまま

押し込み6飯島が右隅で押さえトライ。

[12c-X]

30分 京大 京大陣10m外中央で13福江がインターセプトし、そのまま独走。

インゴール中央にトライ。

[1 2 c - O]

HALF TIME (19 - 0)

10分 京大 名商陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成。そのまま押し込み6飯島が右中間で押さえトライ。

[1 2 c - X]

17分 名商 京大陣2.2m内における京大ラックから9がターンオーバー。9-4と右にパスし、4がインゴール回りこんでポスト右にトライ。

[1 0 c - O]

20分 京大 名商陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成するがラックとなり、9-10と左にパスし10大脇がゴールポスト左にトライ。

[1 2 c - O]

23分 名商 京大陣ゴール前中央における京大ラックから9-10と右にパスし、10がキックしたボールを13がチャージ。番号不明がピックアップし中央にトライ。

[1 0 c - O]

23分 京大 戦術交代：4今井→4佐藤、7與吾→7丹羽

26分 京大 名商陣2.2m右中間におけるスクラムから9-10-12-11と左に展開。11西本がDF振り切り左隅にトライ。

[1 2 c - O]

NO SIDE (38 - 14)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

午前中に竹森アドバイザーの指導で、連続攻撃のボール出しのタイミング、ディフェンスシステム等を確認して試合に臨んだが、攻撃のリズム、ラインディフェンスのプレッシャーが非常に改善された。

前・後半を通じて十分な走力を維持できる様、フィットネスを高めることが課題。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

試合前にやろうとしていたことのうち1次ディフェンスに関してはできていたが、残りの2つは徹底できなかった。残りの試合でやれるようにしたい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン

今日の試合は意味のある試合だったと思います。課題としてあがっていた1次のDF・球出し・チャンスときの攻撃を意識してプレーし、特にDFはかなりの成果をだすことができました。今後さらなる精度アップを目指して頑張りたいと思います。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) Pro

練習した攻撃パターンを最後まで成功させることが出来なかった。この点は次の試合までに修正しなければならない。スクラムに関しては練習の成果がでてよかった。

・山田 真也 (3回生 六甲) HO

身体の大い相手にスクラムを圧倒できたことは収穫だ。ただ、後半に入ると疲れがでてきてPR 2人が高い姿勢になってしまうことは次への課題だ。チームの課題であったDFは相手にプレッシャーをかけられてよかったので次も頑張りたい。

・西本 健哉 (2回生 明治学園) WTB

今日の試合はチーム全体でいくつかのテーマを持って臨んだ。おおむね実行できたしプレーしてやりやすく、結果も出たので良かった。ゴール前でパスがまわってきて2トライもできて嬉しかった。

・森田 暢謙 (2回生 天王寺) CTB

今日は自分たちのやりたいことがはっきりしていて楽しく試合ができました。合宿でチームのいい形が作れるように頑張りたいです。個人的にも調子が戻ってきたので次はトライとりたいです。

昨日配信いたしましたデジタルニュースのコメント追加分を掲載いたします。

湯谷 博 監督

セットピースでのボールの獲得率は比較的良かったが効果的に得点に結びつけることが出来なかった。

後半は疲れのためミスが多く、ボールを支配できなかった。

セットピースからの連続攻撃のシステムを再構築したい。

☆明日の予定☆

8月21日(月)

練習試合 vs. 防衛大学B @四阿屋旅館(95番グラウンド) 15:15キックオフ
となっております。

合宿も半ばを過ぎ、自分たちのなすべき課題がはっきりとしてきたようです。

秋シーズンに向けていい形に調整していってほしいです。

引き続き、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG一同

2006・08・21 (月)

防衛大学校

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.17)

発行日 2006年8月21日

[試合結果]-----

2006/8/21 (月) レフリー：馬木 神次

練習試合 対 防衛大学 15：15 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.四阿屋旅館95番G

<試合結果>

京都大学	31	-	0	防衛大学
前/後				前/後
2/3	T			0/0
1/2	G			0/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
12/19	計			0/0
2/2	P			4/5
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- | | | |
|-------------------|--|--------------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | | 2 守谷 隆一 (1) 海城 |
| 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | | 3 稲垣 貴行 (3) 砺波 |
| 3 今井 英之 (2) 清真学園 | | 4 丹羽 政雄 (2) 旭丘 |
| 4 小笠原 奨悟(3) 天王寺 | | 5 丹羽 政雄 (2) 旭丘 |
| 5 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | | 6 船瀬 悠太 (4) 四條畷 |
| 6 高橋 一誠 (1) 北野 | | 7 佐藤 洋行 (4) 旭丘 |
| 7 佐藤 洋行 (4) 旭丘 | | 8 志野 敬久 (4) 西大和学園 |
| 8 志野 敬久 (4) 西大和学園 | | 9 宮田 朋弥 (1) 麻布 |
| 9 宮田 朋弥 (1) 麻布 | | 10 柳 良治 (1) 天王寺 |
| 10 橋本 八洋 (1) 洛南 | | 11 志野 敬久 (4) 西大和学園 |
| 11 橋本 八洋 (1) 洛南 | | 12 柳 良治 (1) 天王寺 |
| 12 柳 良治 (1) 天王寺 | | 13 木村 肇 (3) 旭丘 |
| 13 竹賀 章悟 (2) 六甲 | | 14 福江 怜 (4) 砺波 |
| 14 竹賀 章悟 (2) 六甲 | | 15 窪田 峻 (2) 東海 |
| 15 窪田 峻 (2) 東海 | | 16 長谷川 弘樹(1) 灘 |

<試合経過>

19分 京大 防大陣22m内左におけるラインアウトからモール形成。ゴール前まで押し、9-12と左にパスし、ラックとなったところで9志野が持ち出し左隅にトライ。

[14c-X]

28分 京大 負傷交代：13竹賀→13木村

30分 京大 防大陣22m外中央におけるスクラムから8-9と右にパスし、9志野がDF振り切り右隅にトライ。

[14c-O]

HALF TIME (12 - 0)

0分 京大 戦術交代：メンバー表を参照してください。

0分 防大 戦術交代：1→16

1分 京大 負傷交代：13福江→13森田

15分 防大 戦術交代：14→21

16分 京大 防大陣10m右におけるラインアウトからモール形成。9-10-15-9
と左にまわし、9志野が独走し左隅にトライ。

[14c-O]

18分 防大 戦術交代：2→17

21分 京大 防大陣ゴール前右におけるペナルティーから速攻。2船瀬が右隅に
飛び込んでトライ。

[14c-O]

21分 京大 戦術交代：7高橋→7與吾

25分 防大 負傷交代：15→14

25分 京大 防大陣ハーフウェイライン付近左中間におけるスクラムから9-10-
12-13-14と右に展開。14窪田がDFめって右隅にトライ。

[14c-X]

NO SIDE (31 - 0)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Aチームと同じゲームプランで試合に臨んだが、早い球出し、
シャローディフェンスは概ね実現できた。

後半はスクラムがおされ、ラック・モールへの集散が遅く
ボールコントロールが悪くなった。

Bチーム最後の試合とあって久しぶりに試合に出るメンバー
の意欲的なプレーが光った。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO ゲームキャプテン

今回の試合はDFで前に出ること、FWがフォローに走ることを
課題として挑んだ。だが結果はフォローもあまり走れず、球出し
もよくなかった。やはりフィットネスがまだまだ足りないと感じる
ので、合宿後もう一度チーム全体のフィットネスの底上げをはかり
たい。また、チームの覇気がもっとほしいので自分たち4回生が
ひっぱりていきたい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH. バックスキャプテン

特に後半前に出るディフェンスが意識でき、相手を無得点におさえ
られたのは良かった点です。アタックは練習していたパターンが
FWの寄り、ハーフの球さばきが問題でなかなかうまくいかなかった
です。

・丹羽 政雄 (2回生 旭丘) FL

いつもよりアタックに参加することを意識してフォローなどに走り
ましたが、倒れるのが早すぎるなどの課題が残ったので今後の
練習でシーズンに向けて頑張ります。

・守谷 隆一 (1回生 海城) FL

後半からの出場でしたが、スクラムが押されてしまいすみません
でした。でもこれから少しずつでも必ず上手くなっていきますので、
御指導の程よろしくお願いします。

・窪田 峻 （2回生 東海）WTB

今日の試合の課題は北大戦でできなかったことをやろうと決めて
臨みました。バックステディフェンスはよくつめていたと思う。
それが失点なしにつながったのかもしれない。コンバージョンが
よく決まってよかった。

・宮田 朋弥 （1回生 麻布）SH.SO

合宿に入ってスタンドとハーフで出る様になって少々慣れては
きたが、ゲームのリズムを作る上でまだまだな点が多い。キック
のスキルも上げなければならぬと感じた。全体としてはダウン
ボールとポイントへの寄りが悪かった。

☆明日の予定☆

明日の午後は試合の予定はございません。1時より佐久山荘第1Gで
練習を予定しています。

引き続きご声援の程よろしくお願いします。

MG一同

2006・08・23 (水)

東京農業大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.18)

発行日 2006年8月23日

[試合結果]-----

2006/8/23 (水) レフリー：武田 鉄也

練習試合 対 東京農業大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：東京農業大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学	50	-	5	東京農業大学
前/後				前/後
3/ 5		T		1/ 0
2/ 3		G		0/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
19/31		計		5/ 0
9/ 4		P		7/ 3
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 9 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 福江 怜 (4) 砺波
- 13 柳 良治 (1) 天王寺
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 北原 広大 (4) 福岡

<試合経過>

7分 京大 東農大陣22m外右中間で10がターンオーバーし、13福江に左にパス。

DFぬって右中にトライ。

[12c-O]

12分 京大 東農大陣ゴール前左におけるラインアウトからモール形成。そのまま

押し6飯島が左隅でおさえトライ。

[12c-X]

15分 東農大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトからモール形成。そのまま押し

込み8が左隅でおさえトライ。

[1 0 c - ×]

30分 京大 東農大陣 2.2 m右中間におけるラックから9-6と左にパスし、6飯島がDFかわしゴールポスト右にトライ。

[1 2 c - ○]

HALF TIME (19 - 5)

0分 京大 戦術交代：9寺木→9志野

3分 東農大 頭部へのスタンピングにより退場。5→18

5分 京大 東農大陣 1.0 m外右中におけるラックから1.0大脇が持ち出し独走。右中間にトライ。

[1 2 c - ○]

5分 京大 負傷交代：5油田→5小笠原

9分 京大 東農大陣ハーフウェイライン付近右中間で1.2森田がインターセプトしそのまま独走。ゴール中央にトライ。

[1 2 c - ○]

27分 京大 東農大陣 2.2 m中央におけるラックから9-13-9-8と右にまわし8足立がDF振り切り右中間にトライ。

[1 2 c - ○]

29分 東農大 負傷交代：6→17

30分 京大 東農大陣 1.0 m中央における東農大ラックから9がターンオーバー。

9-10-6とパスし6が蹴り進み1.0大脇が左中間でおさえトライ。

[1 2 c - ×]

31分 京大 東農大陣ハーフウェイライン付近右中間で8がインターセプトし、9-10と右にパス。1.0が蹴り進み1.5北原がゴールポスト右でおさえトライ。

[1 2 c - ×]

NO SIDE (50 - 5)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

合宿最終日とあって疲れのためか、ある程度得点は取れたが集中力の散漫な試合となった。ボールキャリアーへのサポートが遅れて目的とした早いボール出しが出来なかった。反則を繰り返してリズムを崩した面もある。合宿後の練習では集中的に走り込んで改善したい。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

試合には勝ったのだが、合宿に来て一番内容の悪い試合のように思える。

疲れもあったのか気がめげ完全に相手にあわせて立上がりで、その後も改善されることはなかった。試合中に修正できなかったのは私の責任であるが、明らかに初めから個々人の気が足りなかった。このままでは到底リーグ戦を闘っていけないので、宇治に帰ってから部員のモチベーションを高めていきたい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン

相手のミスに助けられ勝つことは出来たものの、合宿最後の試合としては満足の内容ではなかった。課題としていた3つのことのほとんどが出来ず、何より気持ちが入っていなかった。FWとしては新しいスクラムの組み方が試せたことが収穫だと思う。京都に戻ったらもう一度しっかり確認しなおしたい。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) Pro

せっかく来てくださった市口前監督の目の前で、戦略や戦術うんぬん以前に、
覇気のない恥ずかしい戦いをしてしまったことが悔やまれる。スクラムは新しい
組み方にしたことによって出足が格段によくなったものの、エンゲージ後の安定
を欠いてしまったので、この点を修正したい。

また、個人的に、油田が負傷退場したあとにフォワードを引っ張ることができず、
判断をミスし、浮足立ったフォワードの意識をまとめなおすことができなかった。

・足立 圭佑 (3回生 六甲) No.8

ディフェンスでは、ブライント側のディフェンスに入った時に、バックアップ
で十分走ることが出来ずにサボってしまい、次のディフェンスに参加することが出来
ず、失点
に繋がったケースがあった。オフェンス面でも、一次攻撃でのオーバー、
敵がミスをしたときや、ハイパント後のラッシュの激しさが全然足らなかった。
次の試合で、スタミナや、ポイントでの激しさを改善していきたい。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH

勝つには勝ったが、とても満足できる試合内容ではなかった。レフリーが厳しい
こともあったが、反則が多く、リズムに乗れない、走るべき所で走れてない、
自分達のやろうとしたことができなかった等、反省すべき点だらけの試合だった。
オフ明けに仕切り直ししなければならない。

・福江 怜 (4回生 砺波) CTB

合宿最終試合はとにかく走ることを心がけました。前半、フォローしてトライ
できたので良かったです。ただ後半はバテてディフェンスでつめれなくなったので、
一試合
走れるよう頑張りたいと思います。

☆次回の試合予定☆

9月2日(土)

定期戦 v s 同志社大学 @京田辺グラウンド 14:30キックオフ
となっております。

1週間の厳しい菅平合宿を終え、心身ともに鍛えぬき一回り大きくなったように
感じます。また、この合宿によって自分たちの方向性を見出し、秋シーズンに向け
さらなるステップアップができるよう頑張っていってほしいと思います。

引き続きご声援の程よろしくお願いたします。

MG一同

2006・09・02 (土)

同志社大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.19)

発行日 2006年9月2日

[試合結果]-----

2006/9/2 (土) レフリー：西村 純

定期戦 対 同志社大学 14：30 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.京田辺G

<試合結果>

京都大学	29 - 40	同志社大学
前/後		前/後
4/ 1	T	2/ 4
1/ 1	G	2/ 3
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
22/ 7	計	14/26
7/ 6	P	3/ 1
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 西本 健哉 (2) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 北原 広大 (4) 福岡
- 16 飯島 佳英 (3) 明和
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 20 宮田 朋弥 (1) 麻布
- 21 福江 怜 (4) 砺波
- 22 木村 肇 (3) 旭丘

【同志社大学】

- 1 小野田 寛文 (4) 大分舞鶴

- 2 野崎 知洋 (1) 桐蔭学園
- 3 水川 聖 (4) 長崎北陽台
- 4 村上 丈祐 (1) 仙台育英
- 5 松本 友介 (1) 天理
- 6 洪 章太 (2) 大阪工大
- 7 中井 淳一 (3) 同志社香里
- 8 高島 佑介 (1) 啓光学園
- ⑨ 中村 建太 (4) 同志社
- 10 趙 顕哲 (2) 大阪朝鮮
- 11 瀧本 健太 (4) 同志社香里
- 12 石川 貴浩 (2) 清真学園
- 13 川端 正樹 (1) 同志社香里
- 14 村岡 弘資 (2) 報徳学園
- 15 増田 将 (1) 同志社香里
- 16 濱西 雄大 (2) 同志社香里
- 17 岩下 和弘 (3) 日川
- 18 高木 裕介 (1) 同志社香里
- 19 安武 慧 (1) 筑紫
- 20 東郷 幹也 (1) 同志社
- 21 加藤 広大 (4) 浜松湖南
- 22 奥村 健二 (4) 筑紫丘

＜試合経過＞

- 2分 京大 ハーフウェイ付近左中間におけるスクラムから9-10-12-15-14
と右へ展開し、ゴール前で15に内返し12へとつなぐと、12森田が
インゴール回りこんで右中間へトライ。
[12c-x]
- 6分 同大 同大陣10m左におけるラックより9-10-14と左へまわし、10へ右に
内返し10がそのまま走りこみ左中間にトライ。
[10c-O]
- 10分 京大 同大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
6飯島が左隅で押さえトライ。
[12c-O]
- 17分 同大 京大陣ゴール前右中間におけるペナルティから速攻。9-4と左へまわし
4が中央へ飛び込みトライ。
[10c-O]
- 21分 京大 同大陣10m左中間におけるラックより9-10-14と右へ回し、14が
ゴール前までゲイン。ゴール前で15にパスし、15北原が右中間に
飛び込みトライ。
[12c-x]
- 31分 京大 同大陣ゴール前左における同大ラインアウトより、京大7がゲットし
そこからモール形成。そのまま押して6飯島が左隅で押してトライ。
[12c-x]
- 32分 同大 戦術交代：5→18、7→19

- 37分 同大 負傷交代：3→17
HALF TIME (22 - 14)
- 2分 同大 京大陣ゴール前左におけるラックから、9-10-19とつ左になぎ
19が左隅で押さえトライ。
[10c-O]
- 6分 同大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
19が右隅で押さえトライ。
[10c-X]
- 10分 京大 同大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
6飯島が左中間で押さえトライ。
[12c-O]
- 17分 同大 戦術交代：9→20、15→22
- 21分 京大 戦術交代：7與吾→19丹羽、9寺木→20宮田、11西本→21福江
- 21分 同大 戦術交代：12→21
- 24分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬
- 30分 同大 京大陣2.2m左におけるラックより、20-10-22と左につなぎ、22が
走りぬきインゴール回りこんで左中間にトライ。
[10c-O]
- 36分 同大 京大陣ゴール前中央におけるラックから20が持ち出し中央にトライ。
[10c-O]
- 37分 同大 戦術交代：2→16
NO SIDE (29 - 40)
- スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半はセットピースが安定し、意図した通りの早い連続攻撃がしばしば成功したし、敵ゴール前ではモールを押して得点できた。ラインディフェンスのプレッシャーも全般的に見れば良く効いていたと思う。

後半は、スクラムでプレッシャーを受けた上、PKやラックモールからの敵の早い仕掛けに対応が遅れ、次第に劣勢に陥った。

また、意図的なノータッチキックなどで、キックしたボールを取り戻せずにピンチを招いた場面も多かった。

こういった欠陥を修正してリーグ戦に臨みたい。

・岡市 光司 コーチ

「今日の相手のようなレベルでもある程度は戦える目処はあった。

ただ、現時点での一番の課題はスタミナ不足であるので、これからリーグ戦までの3週間はみっちり走りこんでほしい。」

・北原 広大 (4回生 福岡) CTB ゲームキャプテン

勝ちたかった。勝てた試合だった。

ただチームの修正すべき点が明確になった。何をすれば強くなれる、もしくは勝てる、それがみんなわかったのではないだろうか。

その点から見れば、とても有益な試合だった。リーグ戦まで3週間。

チーム全員で練習に取り組み、とりあえず初戦の大経戦をチーム全員で

勝ちに行く。

- ・ 油田 澄 （4回生 茨木）Lo フォワードキャプテン
 今日はいろいろな収穫があった試合だったと思う。
 スクラムはもっと精度を上げれば、秋は押されないだろう。
 また、モールは出来がよかったので、このまま伸ばし1つの武器
 としたい。
 大きな課題はDFだ。まだまだサイドのセットが遅く、前に出ていない
 ときも多い。これは必ず改善しなければならないと思う。
 また、1次の攻撃もいまいちだった。
 以上のような点を改善し、今日の試合をぜひ秋に生かしたい。
- ・ 松林 拓磨 （4回生 旭丘）Pro
 スクラムは前半こそ安定していたものの、後半に地力の差を見せ
 つけられ、プッシュされてしまった。フォワードのメンバーが交代
 しても同じようなセットができるレベルまで実力をあげることが
 リーグ戦を戦う上で必要不可欠になるので、修正していきたい。
 個人的には、40分ハーフを戦いきる体力のなさを痛感した。
- ・ 飯島 佳英 （3回生 明和）FL
 リードしてもディフェンスの甘さと簡単なミスで流れをつかみきれ
 ない試合だった。今日の試合で見つかった課題を克服して
 リーグ戦に臨みたい。
- ・ 新林 佑介 （4回生 高槻）WTB
 前半勝ち越していたので後半もそのまま行きたかったが、なかなか
 敵陣にいけず自陣で相手に継続される時間が長かった。
 ペナルティーの反則が多く、消耗してしまい最後は力負けしてし
 まった。もっとペナルティーを少なくし、きちっとディフェンスを整備
 してリーグ戦にのぞんでいきたい。
- ・ 西本 健哉 （2回生 明治学園）WTB
 タックルをはずす、フッカーに追いつかれる等、能力アップ筋力の
 必要性を痛感した。
 試合も前後半の最初20分は走り回る、というテーマは概ね実行
 できたと思うが、残り10分前までリードしていただけに、できれば
 勝ちたかった。

☆次週の予定☆

9月9日（土）

練習試合 vs 滋賀大学 @宇治G 15:30キックオフ

となっております。

本日は暑い中、たくさんのOBの皆様にお越しいただきまして
 ありがとうございます。

結果は負けでしたが、自分たちのやりたいことが少しでもでき
 実りのある試合だったように思います。

次週はBチーム主体の試合となっております。

A・B一丸となってリーグ戦に臨んでいきます。

引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG : 田中崇恵

2006・09・23 (土)

大阪経済大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.20) 発行日 2006年9月23日

[試合結果]-----

2006/9/23 (土) レフリー：真継丈友紀

リーグ戦 対 大阪経済大学 11：30 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学 24 - 30 大阪経済大学

前/後 前/後

1/ 2 T 3/ 2

0/ 0 G 1/ 0

1/ 2 PG 0/ 1

0/ 0 DG 0/ 0

8/16 計 17/13

10/ 5 P 4/ 5

0/ 0 F 1/ 1

<メンバー>

【京都大学】

【大阪経済大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木 1 山内 啓文 (4)岡山関西
 2 山田 真也 (3) 六甲 2 宇城 正博 (3)京都成章
 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 3 加嶋 宏樹 (3)星翔
 4 今井 英之 (2) 清真学園 4 大内 博貴 (4)東山
 5 油田 澄 (4) 茨木 5 小畑 健太郎(2)履正社
 6 飯島 佳英 (3) 明和 6 渡辺 尋 (1)啓光学園
 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール 7 池田 昌隅 (3)芦屋
 8 足立 圭佑 (3) 六甲 ⑧ 黒田 和久 (4)太成
 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 9 笹部 太郎 (4)報徳学園
 10 大脇 克也 (2) 旭丘 10 梅本 裕貴 (2)大阪桐蔭
 11 西本 健哉 (2) 明治学園 11 信長 直樹 (4)太成
 12 森田 暢謙 (2) 天王寺 12 鈴木 勝久 (4)浪速
 13 前田 賢謙 (4) 六甲 13 山田 康介 (2)近代付属
 14 福江 怜 (4) 砺波 14 橋口 桂太 (4)大阪桐蔭
 ⑮ 北原 広大 (4) 福岡 15 山内 隆馬 (4)啓光学園
 16 稲垣 貴行 (3) 砺波 16 細川 佳輔 (1)京都成章
 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷 17 板野 博之 (2)関西創価
 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺 18 田中 勇士 (3)啓光学園
 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘 19 丸野 純兵 (1)九産大付属
 20 志野 敬久 (4) 西大和学園 20 古木 紘治 (2)京都成章
 21 木村 肇 (3) 旭丘 21 仲津 善之 (2)池島
 22 小林 晋 (3) 海城 22 前田 新次郎(1)啓光学園

<試合経過>

4分 京大 大経陣 10m内中央にて 12森田P G成功。 [3-0]

6分 京大 大経陣22m右中ラックから左に9-10-13-11まで、DF絡まれるもつなぐ。11西本前に空いたスペースに走り込み左隅にトライ。

(12c-X)[8-0]

13分 大経 京大陣22m外左中ラックより9-10と右にパス。

10パスフェイントでDFライン破り、中央に飛び込んでトライ。

(15c-O)[8-7]

23分 大経 京大陣ゴール前3m左ラインアウトでジャンパー8から7へパス。

7DFの隙間突き、左5m上に飛び込んでトライ。(15c-X)[8-12]

35分 大経 京大陣ゴール前3m左ラインアウトモールをそのまま押し込み、インゴール左隅で2が押さえてトライ。(15c-X)[8-17]

40分 京大 京大陣ハーフ内左中にて12森田PG不成功。[8-17]

HALF TIME [8 - 17]

5分 大経 京大陣ゴール前5m右ラインアウトモールより9-12と左にパス、DF絡み再びモールとなるも押し込み、インゴール右5m上で

5が押さえてトライ。(15c-X)[8-22]

9分 京大 大経陣10m左5mラックより9-5-10と左に回す。

10大脇内にステップ切りDF抜け出し、左隅に走り込んでトライ。

(12c-X)[13-22]

21分 大経 京大陣22m内中央にて15PG成功。[13-25]

24分 京大 大経陣10m内中央にて12森田PG成功。[16-25]

24分 京大 戦術交代：6與吾→19丹羽

24分 大経 負傷交代：8→19

27分 京大 大経パントを京大陣10m外にて京大9がキャッチ、15にパス。

15DFをかわしつつ縫うように走って、大経陣ゴール前まで大きくゲイン。

ゴール直前で左にフォローした6へパス、

6飯島右5m上に飛び込んでトライ。(12c-X)[21-25]

27分 大経 戦術交代：10→20

33分 大経 京大陣22m右中ラックより左に10-20-13-11とDF絡まれながらもつなぐ。11左隅に飛び込んでトライ。(15c-X)[21-30]

38分 京大 大経陣22m外中央にて12森田PG成功。[24-30]

NO SIDE [24 - 30]

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

大事な開幕戦とあって十分準備して臨み、選手は良く健闘して追いつけたが一歩及ばなかった。

初戦の緊張感や久しぶりの試合のためか、ミス、反則が多く、それから自陣深く攻め込まれてドライビングモールで失点した。

バックスの突破から得点できているので、

その攻撃力を生かして次はぜひ勝ちたい。

・岡市 光司 コーチ

力勝負にくる相手に対してFWはまずまず対応できており、

昨年までの差はなくなってきている。ただ、攻撃時のミスや反則等によりボール支配率が悪く敵陣で試合を進めることができなかったため、勝てる試合を落とした。

しかし、この悔しさをバネにして残りのリーグ戦を戦うことができれば価値ある一敗となると思うので、次の大産大戦はなんとか勝利してほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) W T B ・主将

大事な初戦をおとし悔しくはあるが、次の試合にむけて気持ちを切替えなければならない。ディフェンスももっと前に出れるし、キック処理の精度を上げさえすれば、京大はまだ強くなれる。リーグ戦は始まったばかりだ。自分自身、仲間を信じて頑張っていきたい。次の大産大戦、今日の試合の悔しさをぶつけ必ず勝ちに行く。

・油田 澄 (4回生 茨木) L O ・副将

非常に悔しいです。

やりたかったことは出来てきていると思います。

課題はミス・反則を減らすことだと思います。

これから長いリーグ戦が始まります。頑張ります。

・山田 真也 (3回生 六甲) H O

厳しいシフェリングもあったが、チーム全体がペナルティを受けすぎてしまった。それにより自滅してしまった印象だ。点数的には互角と言えど、勝たないと意味がない。去年上位校との厳しい戦いが続くが、次二試合も勝利を貪欲に狙いたい。

・今井 英之 (2回生 清真学園) L O

未

・福江 怜 (4回生 砺波) W T B

今日の試合はボールに触る機会も、タックルの機会も少なかった気がします。チームに「勝つ!」という気合いが満ち、試合も緊迫するなかで、アタック、ディフェンス両面でもっと活躍し勝利に貢献したかったです。

・大脇 克也 (2回生 旭丘) S O

今日はほんとに悔しかったです。次がんばります。

スコアラー：MG 春摘由紀子

☆次戦の予定☆

リーグ戦第2戦 vs. 大阪産業大学

9月30日(土) 14:15キックオフ(第2試合)

@大阪経済大学G となっております。

なお、同日同会場で行われます他の試合は

第1試合：神戸大学 vs. 大阪経済大学 12:30キックオフ です。

コメントにもありますように、今日の試合はチームにとって大変悔しい敗戦となりました。

後半には光った粘りがあっただけに残念でありませんが、この悔しさを次戦にぶつけて欲しいと思います。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→<http://www.rugby->

kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

MG春摘自紀子

2006・09・30 (土)

大阪産業大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.21) 発行日 2006年9月30日

[試合結果]-----

2006/9/30 (土) レフリー：松岡辰也

リーグ戦 対 大阪産業大学 14：15 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.大阪経済大G

<試合結果>

京都大学 25 - 10 大阪産業大学

前/後 前/後

2/ 1 T 0/ 1

1/ 1 G 0/ 1

1/ 1 PG 0/ 1

0/ 0 DG 0/ 0

15/10 計 0/10

5/ 4 P 5/ 4

0/ 0 F 1/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪産業大学】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | 1 小谷 宏毅(2) 野崎 |
| 2 山田 真也 (3) 六甲 | 2 行武 大輔(3) 興国 |
| 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 | 3 山田 祐司(3) 八幡工 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 高島 隆輔(2) 姫路工 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | 5 森田 俊也(3) 八幡浜 |
| 6 飯島 佳英 (3) 明和 | 6 田頭 翔太(3) 藤井寺 |
| 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール | 7 山下 亀馬(4) 那賀 |
| 8 足立 圭佑 (3) 六甲 | 8 永濱 義隆(3) 鹿児島実業 |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 9 日高 広太(4) 福岡工 |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 10 金 圭補 (3) 大阪朝鮮 |
| 11 西本 健哉 (2) 明治学園 | 11 金 剛典 (2) 神戸朝鮮 |
| 12 森田 暢謙 (2) 天王寺 | 12 松元 直樹(3) 大商学園 |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | 13 梶本 泰弘(2) 履正社 |
| 14 福江 怜 (4) 砺波 | ⑭ 神 健太 (4) 八幡工 |
| ⑮ 北原 広大 (4) 福岡 | 15 中本 雄佑(4) 啓光 |
| 16 飯島 佳英 (3) 明和 | 16 石山 和也(1) 御影工 |
| 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 17 新岡 諭 (2) 大産大付属 |
| 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺 | 18 白神 昌志(2) 岡山工 |
| 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 19 真國 寛明(4) 天理 |
| 20 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 20 吉田 利之(2) 奈良工 |
| 21 木村 肇 (3) 旭丘 | 21 児玉 龍蔵(2) 鹿児島実業 |
| 22 小林 晋 (3) 海城 | 22 竹山 洸平(4) 大産大付属 |

<試合経過>

9分 京大 京大15のパンツを両チーム入り乱れて競る中、

大産陣22 m中央にて京大11がキャッチ、15へパス。
 15北原DFの乱れを突き、隙間を縫い、インゴール中央に
 走り込みトライ。(13c-O)【7-0】
 16分 京大 負傷交代：14福江コンタクト一時
 16分 大産 負傷交代：4→18(出血一時)
 21分 京大 大産陣10 m外左ラインアウトモールをずらしながら進め、
 インゴール左隅で6飯島が押さえてトライ。(13c-X)【12-0】
 29分 京大 負傷交代：7與吾(コンタクト一時)
 31分 京大 大産陣22 m内右中央から12森田PG成功。【15-0】
 36分 大産 負傷交代：8→18(出血一時)
 43分 大産 負傷交代：2→17(入れ替え)
 HALF TIME(15-0)
 7分 大産 負傷交代：15→22(入れ替え)
 13分 大産 負傷交代：8(出血一時)
 14分 大産 戦術交代：5→18(入れ替え)
 22分 京大 戦術交代：7與吾→19丹羽
 29分 大産 戦術交代：9→20、18→19(入れ替え)
 33分 大産 大産陣10 m外右中央から12森田PG成功。【18-3】
 38分 大産 京大陣22 m外右ラインアウトモールをドライブしながら進め、
 インゴール右5 m上で4が押さえ、トライ。(10c-X)【18-8】
 41分 京大 キックオフのパンツを京大6がキャッチ、BKSに展開のち、
 ラック、続いて大産陣22 m右ライン際でモールとする。
 そこから左に6が飛び出し、DFに当りダウンボールしたところを
 8足立がピックアップ、インゴール右中間に飛び込んでトライ。
 (13c-O)【25-8】
 NO SIDE(25-8)

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

試合当初から、キックのカウンターアタックやドライビングモール
 などで着実に得点を重ねて優位に立った。特にFWの
 自陣ゴール前モールのディフェンス、BKのキック処理、
 ラインディフェンスが良く、相手の攻撃をほぼ完全に封じて
 勝つことができた。昨年度2位チームに勝ったこの勢いで、
 次週の花園大学戦に臨みたい。

・岡市 光司 コーチ

今日の相手にはもう少しFWのところで獲られるのではないかと
 懸念していたが、全員がよく前に出て止めることができ、さらに
 キックでも有利に試合をすすめることができてほぼブラン
 どおりに勝利することができた。

先週味わった悔しい思いを見事はらすことができ、選手にはお
 めでとうと言いたい。

ただ、リーグ戦ははじまったばかりであり、しかも今年は各
 チームの力が拮抗しているので、これで安堵することなく、
 さらに上をめざしてがんばってほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) F B ・主将

勝って嬉しい。しかし「勝って兜の緒を締める」と言う。
まだまだミスは多いし意図してとれたトライもない。
このあたりが修正すべき点だし、これさえ克服で
ければ十分にリーグ優勝も狙える。ディフェンスは評価できる。
以後の試合も今回のディフェンスの意識を忘れずにもっと
高めていきたい。ほんとに勝ててよかった。

・油田 澄 (4回生 茨木) L O ・副将

とにかく勝ててうれしいです。価値のある一勝だと思います。
ただ、リーグ戦はまだまだ続くので、明日から気を引き締めて
いくつもりです。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) P r o

昨年二位だった大産に勝てたこと、しかも、1トライしか
許さなかった意義は大きい。特に、スクラムやラインアウトでは
一定の成果が得られた。ただ、次は昨年1位の花園大学が
相手なので、気を引き締め、次も勝てるように来週からの
練習も頑張りたい。

・足立 圭佑 (3回生 六甲) N o 8

オーバー行くのが遅れて、一次の玉だしが悪かったことが多くて、
すみません。あと、最後トライ取ったのは僕です。
本当にありがとうございました。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) S H

今日の試合はゲームの最初から集中力を高めていき、
それを切らさなかったこと、F Wの期待以上の頑張りが
勝因だった。

昨年ポコポコに負けたスクラムが、ダブルハーフのミスは
別にして、ボールを出せていたのは特筆すべきことだと思う。
この勢いで来週の花園大にも勝ちにいこう。

・森田 暢謙 (2回生 天王寺) C T B

今日は80分間いいディフェンスを続けられたことが勝ちに
繋がったと思います。京大F Wが相手F Wを封じてくれた
お陰です。すごくいいチームになってきていると思うので
勝ち星をどんどん増やしていきたいです！

スコアラー：MG・春摘由紀子

☆次戦の予定☆

次戦は来週末、日曜日の試合となります。

10月8日(日) 12:30キックオフ

リーグ第3戦vs.花園大学

@大阪経済大学G (第1試合)

なお、当日同会場で行われます他の試合は、

第2試合：大阪経済大学vs.大阪大学 14:15キックオフ です。

ゴール前ラックからのF Wサイド攻撃が5分ほども続くような場面も

2回程見られましたが、それをもしっかりと耐え抜き、見事収めた勝利でした。

この勢いで次戦の花園大戦にも向かっていってくれるものと思います。
本日も多くのOBさまにご来場頂きまして、誠に有難うございました。
引き続き、ご声援の程、宜しくお願いいたします。

MG・春摘由紀子

2006・10・04（水）

部員の戦力分析

松林拓磨（4回、右プロップ）

春シーズンは、安定したスクラムがまったく組めなかった。原因として、フォワード全体が「いいスクラム」の共通認識を持たず、暗中模索だったことが挙げられる。しかし、合宿中に早稲田や立教のスクラムを見ていい影響を受け、共通認識が徐々に形成され、システムを改善することで、次第に強く安定した「いいスクラム」が組めるようになってきた。同志社戦を通じて、フロントローだけでなくフォワード全体が、自分たちのスクラムはBリーグでも通用するという手応えを得ることができた。フロントローの課題は、選手層の薄さだ。Aチームの前列の平均体重は90キロを越えるが、BチームはAよりかなり低く、力の差は歴然としている。人数も少なく、4回生3人、3回生3人、二回生ゼロで、1回生2人は大学から始めた。目標は、短期的にはBリーグの他大学のスクラムに押し勝つこと。長期的には新人勧誘で部員数を増やし、全員が日ごろから意識を高く持ち、体重を増やしながらかけるフロントローの育成に励むことだ。

飯島佳英（3回生、FW）

まだまだ完成したチームとは言えないが、合宿や試合を経て、春に比べてレベルアップはできている。FWとしては、戦略を理解してリーグ戦の相手チームFWと互角以上に戦えることが最大の目標。それができてはじめて京大がリーグ戦での上位を狙えるようになる。もっともっと強く激しいFWを目指して練習に励みたい。昨秋は試合を重ねるごとに他チームとの差が開いてしまった。今年は試合を経るごとにチーム力が上がるようなリーグ戦にしたい。昨年の悔しさを忘れずに頑張りたい。

寺木悠人（4回生、SH）

ハーフ回はSH4回生寺木、4回生志野、1回生宮田、SOは2回生大脇、1回生柳の5人。主に寺木、大脇がレギュラーだ。SHでは、戦力が充実しているとはいいがたいが、3人とも向上心はあり、少しずつですがうまくなっている。僕自身も合宿で試合慣れし、自信もできてきた。例年同様、FWが他チームを圧倒することはあまりないので、すばやい球さばきを課題に頑張りたい。SOでは、大脇がチームのエース級。キックやラン、パスなどは上手いが、状況判断やゲームプランなどはさらに上をめざしてほしい。もう1人の柳（1回生）は小柄ながらセンスがあり、将来性は十分。ハーフ回として秋シーズンは、チーム、ゲームをコントロールして、他校に劣るフィジカルの部分を頭で補い、チームを勝利に導きたい。

森田暢謙（2回生、インサイドセンター）

チームの方針が夏合宿で決まり、今は自分たちの追求するラグビーの精度を高めようと練習に励んでいる。同志社戦では相手のプレッシャーが強く、やりたい攻撃があまりできなかったが、防御は前に出ることができた。反省を生かしてリーグ戦までにもっと良いラグビーができるように頑張りたい。個人的には、激しいタックルと正確なゴールキックでチームの勝利に貢献したい。

新林佑介（4回生、WTB）

夏合宿の中頃から新たな戦法に取り組み、リーグ戦を前にみんなの意思が統一され始めている。あとは精度を高めていきたい。春に崩壊したラインディフェンスも、夏合宿で試合を通じて修正でき、同志社戦でも手応えを感じることができた。リーグ戦ではWTBが声を出してラインを統率し、反則や抜かれることのない防御をし、さらに防御から流れを変えることができるような激しいタックルを目標にした。夏合宿では怪我人が出たため、これまで試合に出ていなかったメンバーも力をつけ、チームの底上げができた。しかし、Bリーグの他チームに比べると、WTBの決定力が今後の課題だ。みんなが繋いでくれたボールをトライできるように、頑張りたい。

ウェイト器具増強の御礼

春摘由紀子（マネジャー）

この度はOB会から、ウェイト器具を大幅に増強いただき、有難うございます。部員一同、届いた早々から、わいわいと使っていました。これまで部員は、シーズンオフの自主トレには、吉田の体育館のウェイトコーナーや、京都市内の公共施設などを探して行っていましたが、今回の器具増強により、オフ期間中はもちろん、シーズン中の練習後の筋トレにも一層励むことが出来るようになりました。今回は、執行委員会から現役に「何か要望は」と声をかけていただき、その結果、先週には器具が届き、大変迅速な対応に感謝しています。長年の要望がこれだけ早く、目に見えて大きく改善されると、現役にとっては大きな励みになりますし、日ごろからのOBからの援助あってこそこの部活動、ということを改めて感じたとと思います。今後とも、ご支援、ご声援の程、宜しくお願いいたします。

秋シーズンの結果と今後のスケジュール

日付

対戦相手

グラウンド

結果・K.O.

試合区分

9/2

同志社大学

京田辺

29-40

定期戦

9/23

大阪経済大学

宝ヶ池

24-30

リーグ戦

9/30

大阪産業大学

大経大

25-8

リーグ戦

10/8

花園大学

大経大

12.30pm

リーグ戦

10/15

大阪府立大学

宇治

2pm

練習試合

10/22

大阪教育大学

関大千里山

1pm

リーグ戦

10/29

神戸大学

関大千里山

1pm

リーグ戦

11/5

甲南大学

関大高槻

1.10pm

リーグ戦

11/11

同志社大学

京田辺

2pm

練習試合

11/19

大阪大学

関大千里山

1pm

リーグ戦

11/26

摂南大学

摂南

2pm

リーグ戦

12/3

関西大学

関大千里山

2.40pm

リーグ戦

2006・10・08(日)

花園大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.22)

発行日 2006年10月8日

[試合結果]-----

2006/10/8(日) レフリー：門間敬典

リーグ戦 対 花園大学 12：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.大阪経済大G

<試合結果>

京都大学	29 - 38	花園大学
前/後		前/後
2/ 2	T	2/ 4
2/ 1	G	1/ 3
0/ 1	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
14/15	計	12/26
7/ 2	P	4/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【花園大学】

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | 1 菅江 充 (4) 花園 |
| 2 山田 真也 (3) 六甲 | 2 保月 隆紀 (3) 伏見工業 |
| 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 | 3 野口 朋紘 (3) 伏見工業 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 西村 勇亮 (2) 報徳学園 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | 5 シアレ・バサ (1) トンガ |
| 6 飯島 佳英 (3) 明和 | 6 久留宮 祐樹 (1) 洛北 |
| 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール | 7 伊藤 大輔 (4) 花園 |
| 8 足立 圭佑 (3) 六甲 | 8 操上 義彦 (3) 淀川工業 |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 9 坂根 慶憲 (3) 花園 |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 10 中西 有 (3) 江の川 |
| 11 西本 健哉 (2) 明治学園 | 11 浅井 優希 (3) 京都学園 |
| 12 森田 暢謙 (2) 天王寺 | 12 岡 幸四郎 (3) 柏原 |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | ⑬ 小寺 伸吾 (4) 近江 |
| 14 福江 怜 (4) 砺波 | 14 井上 知哉 (3) 花園 |
| ⑮ 北原 広大 (4) 福岡 | 15 林 洋介 (2) 東海大仰星 |
| 16 稲垣 貴行 (3) 砺波 | 16 北村 大志 (3) 嵯峨野 |
| 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 17 倉畑 雄太 (3) 花園 |
| 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 18 中尾 茂明 (3) 京外大西 |
| 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 19 伊藤 博 (4) 京外大西 |
| 20 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 20 サミソニ・ボンギ(1)トンガ |
| 21 木村 肇 (3) 旭丘 | 21 戸田 雄大(3)東海大仰星 |
| 22 小林 晋 (3) 海城 | 22 伊藤 新輔(1)京外大西 |

<試合経過>

5分 花大 京大陣10m付近中央におけるラックより9-10と右につなぎ13へと

大きく右にパス。13が走りぬぎ右ヘトライ。

[8c-x] 【0-5】

12分 花大 京大陣2.2m外左におけるラインアウトより、5がキャッチ。

そこでラック形成し、9-10-8-14と右へまわし、14がDF突破しインゴール回りこんで右中間ヘトライ。

[8c-x] 【0-10】

36分 京大 花大陣2.2m右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が右中間で押さえトライ。

[12c-O] 【7-10】

39分 京大 京大陣1.0m左付近で15が花大ボールをターンオーバー。そのまま独走し、花大1.0m中央で4へパス。4今井がそのまま走りこみ中央ヘトライ。

[12c-O] 【14-10】

HALF TIME (14 - 10)

0分 花大 負傷交代：10→20

1分 花大 京大陣2.2m左地点から14がキック。こぼれ球を7がピックアップし、11へとまわし左中間ヘトライ。

[8c-O] 【14-17】

9分 京大 花大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が右で押さえトライ。

[12c-x] 【19-17】

12分 花大 戦術交代：1→16

18分 京大 花大陣1.0m越えた中央から12森田PG成功。

【22-17】

20分 花大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そこから9が持ち出しゴールポスト左ヘトライ。

[8c-O] 【22-24】

25分 花大 花大陣1.0m中央付近におけるラックから9-20-14と右へ回し、14がDF振り切り独走、中央ヘトライ。

[8c-O] 【22-31】

26分 京大 負傷交代：13前田→21木村（出血一時）

31分 花大 京大陣2.2m外左中間におけるラックより9-20-15と右へ展開。15が走りぬぎ右中間ヘトライ。

[15c-x] 【22-36】

32分 京大 戦術交代：7與吾→19丹羽

35分 花大 戦術交代：6→18

37分 京大 花大陣2.2m右におけるラックから9-12と回し、12がゴール前左へキック。花大番号不明が取りこぼしたところ5がピックアップし、11へパス。11西本がそのまま走りこみインゴール回りこんで左中間ヘトライ。

[12c-O] 【29-36】

NO SIDE (29 - 36)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は、敵の連続攻撃を良く凌ぎ、数少ないチャンスを生かしてリードしたが、後半の勝負どころでミスが出て競り負けた。

前週の大産大戦と得点はほぼ同じだが失点が多すぎた。接点で捕まえているものの、倒しきれずに攻撃を継続されて失点に繋がっている。

カバーディフェンスが遅れたことも反省点。

攻撃ではラインアウトからのドライビングモールが安定した得点源になっている。

バックスのライン攻撃に威力を増したい。

・岡市 光司 コーチ

前・後半とも開始早々に点をとられ試合の流れをつかみきることが出来ないもどかしい試合となった。

オフェンスでは、モールで確実に点を取れるようになったが、継続してのトライが2試合続けて出来ていない。

ディフェンスでは前に圧力をかけきれなかった。

次戦までは2週間空くので今回の問題点を修正してほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

先週までの2試合のスローなペースに慣れてしまってたのが、相手の展開に翻弄された感じだ。バックスリーの声が足りないので一つの要因でこれまでの相手のペースにあわせてたのも要因の一つ。次の大教も早い展開が予想されるので、その点を改善していきたい。

一つ一つのタックルも高く甘く、改めて我々が受けてたって勝てる相手などいないと、痛感した。

次の大教戦は心をいれかえて臨みたい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo.FL.No.8 フォワードキャプテン

もう一步頑張れば、勝てる試合だったと思います。それだけに非常に悔しいです。

この3試合でいくつもの収穫を得、また、いくつもの課題を見つけました。この敗北を次に生かせるよう2週間練習に励もうと思います。

・松江 大吾 (3回生 茨木) Pro

大事な場面でスクラムにミスがでた。毎回いいスクラムが組めるように修正する。キックオフの改善をはかる。

・今井 英之 (2回生 清真学園) Lo

接戦に負けてとても悔しい。2週間あるので、安定しなかったスクラムとキックオフをしっかり修正して次の試合に望みたい。

・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB

今日は自分達がオフェンスでやりたかったタックルされても倒れないということの花大のほうにうまくやられてしまい、相手の早いテンポにずるずるといったしまった試合だった。

つぎの大教も早いテンポで攻めてくるチームなので花大の反省を踏まえて勝ちにいきたい。

・西本 健哉 (2回生 明治学園) WTB

トイメンに抜かれまくって、自分の下手さ加減を痛感させられた。

最低限の責任も果たせず、チームに迷惑をかけてしまった。

また後悔しないように練習から頑張ります。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→

http://www.rugby-kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

☆次戦の予定☆

来週はリーグ戦はお休みとなり、B主体の練習試合となります。

10月15日(日) 14:00キックオフ

練習試合 vs. 大阪府立大学@宇治G

本日の試合は去年Bリーグ1位の花園大学が相手でしたが、モールで押し勝つなど

相手に劣ることのない試合展開だったと思います。1トライ1ゴール差という

惜しい結果でしたが、今日の惜敗を胸に2週間後の大阪教育大戦に臨みます。

本日も多くのOBさまにご来場頂きまして、誠に有難うございました。

引き続き、ご声援の程、宜しく願いいたします。

MG：田中崇恵

2006・10・15(日)

大阪府立大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.23)

発行日 2006年10月15日

[試合結果]-----

2006/10/15(日) レフリー:光井達也

練習試合 対 大阪府立大学 14:0 K.O 35分×2

先蹴:京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	0 - 38	大阪府立大学
前/後		前/後
0/0	T	3/3
0/0	G	1/3
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	17/21
6/4	P	1/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 柳本 大介 (4) 六甲
- 2 船瀬 悠太 (4) 四条畷 守谷 隆一 (1) 海城
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 5 守谷 隆一 (1) 海城 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 7 高橋 一誠 (1) 北野
- 8 竹内 広悟 (4) 六甲 大淵 哲 (1) 明治学園
- 9 志野 敬久 (4) 西大和学園 宮田 朋弥 (1) 麻布
- 10 柳 良治 (1) 天王寺 小林 晋 (3) 海城
- 11 窪田 峻 (2) 東海 橋本 八洋 (1) 洛南
- 12 木村 肇 (3) 旭丘
- 13 竹賀 章吾 (2) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻 柳 良治 (1) 天王寺
- 15 小林 晋 (3) 海城 長谷川 弘樹(1) 灘

<試合経過>

11分 大府 京大陣ゴール前右中におけるラックから、9-10-12と右に回し
12がDFぬって右隅にトライ。

[10c-X]

15分 京大 戦術交代:15小林→15長谷川

16分 大府 ハーフウェイライン中央におけるラックから9-12-14-12-14-5
とDFかわしながら右に展開し、5が右隅に飛び込んでトライ。

[10c-O]

25分 京大 負傷交代:6丹羽→6與吾

27分 大府 京大陣ゴール前中央におけるラックから9-10-14-13と右に回し
13が右隅にトライ。

[10c-×]

HALF TIME (0-17)

0分 京大 負傷交代：5丹羽→5古賀

6分 大府 京大陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成。9-10-5
と大きく右に回し、5がDF振り切り右隅にトライ。

[10c-○]

17分 大府 戦術交代：3→16

20分 大府 京大陣22m外左中におけるスクラムから9-10-12-14と右に
展開し、14がDFぬってインゴール回りこんでポスト右にトライ。

[10c-○]

26分 大府 京大陣22m左中におけるラックから9-12-11-12-14と右に
展開。14がDFかわして右隅にトライ。

[10c-○]

26分 大府 戦術交代：4→17

NO SIDE (0-38)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Bチームも毎週試合をして、練習で修得したスキルや体力を
絶えずチェックしながらレベルアップを図るのが本来の姿だが、
部員が少なくAの試合調整を優先するため、夏合宿後はBの
試合が組めない状態が続いてきた。

今日の試合は格好の教材なので、攻撃ラインの前に出るスピード、
ハンドリング、タックル、ディフェンスのプレッシャーなど、
実戦で通じなかったスキルを点検し練習で強化して行って欲しい。

・岡市 光司 コーチ

Bの試合は夏合宿以来で期待して見ていたのだが・・・

Bの試合というのは数少ない自己PRの場なので、もっと後先考
えずにガムシヤラにやってほしい。それと全体的にタックルで
の足が止まっているので、まともに当たれていないので、そこ
は修正してほしい。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO ゲームキャプテン

Bにとって久しぶりの試合で何としても勝ちたかったがタックル
でとめられず、声もでていなかったし自分たちのやりたいことが
全く出来なかった。これから先Bリーグで戦えるようになるため
にももっと気持ちの入ったプレーをしていきたい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH バックスキャプテン

ひとりひとりの接点での強さとバックスの精度、その差がまま
結果として出た。気持ち云々もあるが、相手との技術の差を
うやむやにしておけない。次に勝つために必要な努力をしたい。

・柳本 大介 (4回生 六甲) PR

しようとしていたことができなかった。

気持ちいれなおして練習します。

・大淵 哲 (1回生 明治学園) No.8

後半からの出場ということで、前半のあまりよくなかった流れを変えなければならなかったのに、反則を犯すなど、役目を果たせておらず、反省すべき点ばかりである。今回の反省をいかし、今後プレーの質の向上を図りたい。

・宮田 朋弥 (1回生 麻布) SH

後半からの出場だったので、自分をもっと引っ張るべきだった。課題としていた自分で行くことはできたが、もう少し考えてプレーしたい。

・長谷川 弘樹 (1回生 灘) FB

今日の試合は個人としては、キック処理に対して積極さがなかったと思います。今日の負けはかなりショックでしたが、くさらずに頑張って練習したいと思います！

☆次週の予定☆

リーグ戦第4戦 vs. 大阪教育大学

10月22日(日) 13:00キックオフ @関大千里山G

となっております。

本日は久々のBチームの試合ということで気合充分で臨みましたが、コメントにもありますように悔しい結果となってしまいました。

しかしこの試合で各々が課題を見出すことができ、より向上心をもって練習に励むことができると思います。

この悔しさをバネに次戦で白星をあげることを願っています。

次週はリーグ戦第4戦目です。

引き続き、ご声援の程、宜しく願いいたします。

MG：宮田留衣

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

京都ノートルダム女子大学

生活福祉文化学科 1年生

宮田 留衣

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

2006・10・22 (日)

大阪教育大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.24)

発行日 2006年10月22日

[試合結果]-----

2006/10/22 (日) レフリー：織田信次

リーグ戦 対 大阪教育大学 13：0 K.O 40分×2

先蹴：大阪教育大学 AT.関大千里山G

<試合結果>

京都大学	59 - 35	大阪教育大学
前/後		前/後
3/ 6	T	2/ 3
3/ 4	G	1/ 1
0/ 0	PG	2/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
21/38	計	18/17
4/ 9	P	6/ 3
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪教育大学】

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 松江 大吾 (3) 茨木 | 1 中嶋 謙太郎(2)四條畷 |
| 2 山田 真也 (3) 六甲 | 2 河合 友介(2)三田学園 |
| 3 松林 拓磨 (4) 旭丘 | 3 西岡 真吾(4)鳴尾 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 4 蒲原 慎太郎(2)佐世保西 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | 5 奥村 英生(3)高津 |
| 6 飯島 佳英 (3) 明和 | 6 吉川 学(4)長崎北陽台 |
| 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール | 7 上月 景嗣(3)星陵 |
| 8 足立 圭佑 (3) 六甲 | 8 西中 正孝(4)筑紫丘 |
| 9 寺木 悠人 (4) 札幌南 | 9 島崎 淳之介(3)北摂三田 |
| 10 大脇 克也 (2) 旭丘 | 10 平田 哲也(1)東海大仰星 |
| 11 福江 怜 (4) 砺波 | 11 石井 悠太(4)高津 |
| 12 森田 暢謙 (2) 天王寺 | 12 杉本 翔太(4)富田林 |
| 13 前田 賢謙 (4) 六甲 | 13 茅原 真人(3)富田林 |
| 14 新林 佑介 (4) 高槻 | 14 津村 壮浩(3)神戸 |
| ⑮ 北原 広大 (4) 福岡 | ⑮ 高山 玄一(4)住吉 |
| 16 稲垣 貴行 (3) 砺波 | 16 三輪 雄輝(1)川越 |
| 17 船瀬 悠太 (4) 四條畷 | 17 吉川 洋志(1)松山東 |
| 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 18 原田 雄介(4)関西大倉 |
| 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘 | 19 宇都宮 靖人(2)柳学園 |
| 20 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 20 長田 直真(1)桃山学院 |
| 21 木村 肇 (3) 旭丘 | 21 田中 哲(2)神戸 |
| 22 小林 晋 (3) 海城 | |

<試合経過>

1分 大教 京大陣 2 m内左中間におけるラックより9 - 1 0 - 1 2 - 1 4と右へ大きく

展開し、14DF振り切り右ヘトライ。

[15c-x] 【0-5】

14分 京大 大教陣ゴール前右中間におけるスクラムで前進。ゴール直前で9-10と右へつなぎ密集から12森田へつないで右ヘトライ。

[12c-O] 【7-5】

22分 大教 京大陣22m中央より15PG成功。【7-8】

27分 大教 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。京大陣22m内左まで押し戻されたところでラックになり、そこから9-10と左へパス。10がDFかわして中央ヘトライ。

[15c-O] 【7-15】

28分 京大 負傷交代：12森田→22小林

30分 大教 負傷交代：12→20（出血一時）

31分 京大 大教陣10m中央におけるラックより9-5-15-22と左へ大きく展開。22小林がDF振り切り左中間ヘトライ。

[10c-O] 【14-15】

35分 京大 負傷交代：7與吾→19丹羽

36分 大教 京大陣22m外中央よりPG成功。【14-18】

42分 京大 大教陣22m内左におけるモールから6飯島が持ち出し、左中間ヘトライ。

[10c-O] 【21-18】

HALF TIME (21-18)

1分 京大 大教陣ゴール前右中間における密集から3松林が持ち出し右中間でトライ。

[10c-x] 【26-18】

7分 京大 大教陣ゴール前左におけるスクラムをそのまま押したところで、相手のハンドにより認定トライ。

[10c-O] 【33-18】

11分 京大 大教陣ゴール前右中間におけるラックから9が左へ持ちだし、6へと内返し、6飯島が右中間へと飛び込みトライ。

[10c-O] 【40-18】

13分 大教 大教陣10m左でのペナルティから速攻。14が独走し中央ヘトライ。

[15c-O] 【40-25】

18分 大教 京大陣22m内右中間におけるラックより9-10-15と右へ回し、15が走りぬぎ右中間ヘトライ。

[15c-x] 【40-30】

22分 大教 負傷交代：11→21

25分 京大 大教陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が右中間で押さえトライ。

[10c-O] 【47-30】

29分 京大 大教陣10m右におけるラックより9-10-8-15-9と縦につなぎ9寺木が中央ヘトライ。

[10c-O] 【54-30】

33分 大教 京大陣ゴール前左におけるラックより9-6と右へ回し、6が空いたところをついて左中間ヘトライ。

[1 5 c - x] 【 5 4 - 3 5 】

36分 京大 大教陣ゴール前右におけるラックより5-9-3-13-14と右へ大きく展開し、14新林が右隅に飛び込みトライ。

[1 0 c - x] 【 5 9 - 3 5 】

NO SIDE (59 - 35)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

F W戦では優勢が予想されたので、F Wでボールを支配し相手の速いライン攻撃を押さえ込む方針で臨んだが、特にドライビングモールを中心にF W周辺の攻撃で圧倒し得点を重ねることができた。

前半はミスなどにより先行され敵陣に入れず苦戦したが、前半終了間際と後半最初に得点を上げ優位に立った。最後までスタミナ切れを起さず競り勝つことができたのは、夏合宿以来続けてきた走り込みの成果が出たものと思われる。

・岡市 光司 コーチ

今日は試合前に「ディフェンスで前に出て制圧するように」ということを確認したが、全員がそれをよく実践してくれた。その結果、得点力がアップするという付帯効果をもたらした。点差が離れると少しスキができて、それを相手につかれて失点も多くなってしまったが、全体的には締まったよいゲームだったと思う。また、怪我人が2人でたが代わりにはいった選手もよくがんばってくれた。

次週は神戸大戦となるが、関西における国立大の覇権を確固たるものにしてほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) F B ゲームキャプテン

前半ほとんど敵陣でやるゲーム展開だったがそこをリードして乗り切れたのが大きかった。ただここ2試合の立上がりがよくない。先制することは試合を優位に運ぶ大事な要因なので修正していきたい。やはり勝つためにはひたむきに前に出続けることが必要だと改めて認識できたので今後も引き続き向上させていきたい。

個人的には入部以来負け続けた相手に勝てたことは嬉しい。フォワードお疲れ様でした。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo フォワードキャプテン

とにかく勝ててよかったです。

前半あれだけ攻めこまれていたにもかかわらず勝って終わったこと、また、後半初めを良いリズムでトライをとれたことは、評価出来ることだと思います。

しかし、その後何本かとられてしまったことは反省すべきことです。次はより良い試合が出来るよう、頑張りたいと思います。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) Pro

フォワード戦を制し、なんとか勝利をもぎ取り、去年の雪辱を果たすことができてよかった。

しかし、個人的にはペナルティーをいくつも与えてしまい、反省すべき点は多いので、修正して次の試合に臨みたい。

・足立 圭佑 (3回生 六甲) No.8

今日の試合、フォワードがよく走ってだし、ターンオーバー回数も多かったし、よかったと思います。

ただ、課題だったキックオフディフェンスはいまいちでした。

次、頑張ります！

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SO

全勝を狙う第2クール、初戦に勝つことができ、まずは良かった。

前半はFWで圧倒しようにも自陣にいる時間が長く、思うようにいかなかったが、後半に集中力を高めていけたことが勝因だったと思う。

個人的には城田さんに指摘された通りまだまだなので、精進します。

・小林 晋 (3回生 海城) WTB

前半からの途中出場で流れも悪かったのでトライとれてよかった。

バックスはディフェンスサインの統一、ディフェンスラインの形成にまだまだ課題があるのでもっと声出して行きたい。

今日は勝ててよかったです。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→

http://www.rugby-kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

☆次週の予定☆

10月29日(日)

リーグ戦5戦vs.神戸大学 @関大千里山G

13:00キックオフ(第1試合)

となっております。

同会場での2試合目には関西大vs.大阪産業大が行われます。

本日の大教戦は去年の雪辱を晴らした試合となりました。

前半では得点にはつながらなかったものの、自陣10mから

敵陣22mラインまでモールでの大幅なゲインをする等、

FWの力がかなり光っていました。

今回の勝利で波に乗って次戦へとつなげてほしいと思います。

引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG: 田中崇恵

2006・10・29 (日)

神戸大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.25)

発行日 2006年10月29日

[試合結果]-----

2006/10/29 (日) レフリー：宮本昌樹

リーグ戦 対 神戸大学 13：0 K.O 40分×2

先蹴：神戸大学 AT.関大千里山G

<試合結果>

京都大学	34 - 12	神戸大学
前/後		前/後
2/ 2	T	2/ 0
2/ 2	G	1/ 0
1/ 1	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/17	計	12/ 0
3/ 2	P	4/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- ⑪ 北原 広大 (4) 福岡
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 福江 怜 (4) 砺波
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 20 宮田 朋弥 (1) 麻布
- 21 木村 肇 (3) 旭丘
- 22 西本 健哉 (2) 明治学園

【神戸大学】

- 1 亀井 岬 (4) 大手前
- 2 衛藤 健 (4) 市岡
- 3 芝野 大樹 (3) 高津
- 4 大谷 洋平 (3) 膳所
- 5 脇田 卓朗 (3) 愛光
- 6 篠田 和史 (2) 新潟
- 7 林 知志 (1) 茨木
- 8 大羽 康允 (4) 千種
- 9 富安 貴弘 (3) 西南学院
- 10 石井 健一 (3) 千種
- 11 角野 達也 (2) 茨木
- 12 伊藤 真也 (3) 膳所
- 13 那須 弘一郎 (2) 北野
- ⑭ 桐生 宗明 (4) 茨木
- 15 木下 裕介 (4) 膳所
- 16 豊島 慶雄 (3) 高槻
- 17 中居 敏紀 (4) 茨木
- 18 山口 陽亮 (1) 嵯峨野
- 19 河合 祐二 (2) 六甲
- 20 藤井 一也 (M2) 北陵
- 21 岩崎 孝太郎 (4) 茨木
- 22 辻子 昌尚 (4) 千里

<試合経過>

0分 神大 神大キックオフから京大陣10m左においてモール形成。2.2mライン

まで前進し、そこから9-10と右へまわし10がDFかわしたところで
11へパス。11インゴール左中間に飛びこみトライ。

[10c-O] 【0-7】

15分 京大 神大陣2.2m内左におけるラックからモール形成。そのまま押して
ポール左で6飯島が押さえてトライ。

[12c-O] 【7-7】

19分 神大 京大陣2.2m内左におけるスクラムより、9-10-13と左へ回し、DF
空いたところをついて左中間へトライ。

[14c-X] 【7-12】

22分 京大 神大陣1.0m左中間地点より12森田 PG成功。【10-12】

31分 京大 負傷交代：7與吾→19丹羽（出血）

38分 京大 神大陣ゴール前中央におけるラックより9寺木が持ち出し、ポール左へ
飛び込みトライ。

[12c-O] 【17-12】

HALF TIME (17 - 12)

0分 京大 戦術交代：19丹羽→7與吾

9分 京大 負傷交代：7與吾→19丹羽

12分 京大 神大陣1.0m中央地点より12森田 PG成功。【20-12】

18分 京大 ハーフウェイライン左における神大スクラムから9-10と左に回した後、
京大13福江が神大陣1.0m左中間付近でインターセプト。そのまま
独走し中央へトライ。

[12c-O] 【27-12】

32分 京大 神大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
インゴール右中間で6飯島が押さえてトライ。

[12c-O] 【34-12】

33分 京大 戦術交代：9寺木→20宮田

37分 京大 戦術交代：3松林→16稲垣、10大脇→21木村

NO SIDE (34 - 12)

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

今シーズンの戦績から判断して、難しいゲームになることが
予想できたが、やはり前半は特にスクラムで圧力をかけられ、
ボールを効果的に支配できなかった。

ライン攻撃に対する2次防御の不備やキック処理も問題点。
しかし倒れずに立ってボールをつなごうとする意識が徹底し、
連続攻撃から得点できたが、この点は今シーズン大きく改善
されたことで、試合後にレフリーからも褒められた。

・岡市 光司 コーチ

ひた向きにやってくる相手に対し、少し受けにまわり重苦しい
試合展開となった。しかし、先週に続いて後半つきはなすこと
ができたのは練習の成果であると思う。

これからはリーグ戦も後半にはいり、怪我人も増えてくると思
うので、レギュラー以外の選手も臨戦体制で臨む必要がある。

次戦は悔しい負け方が続いている甲南大であるので、是非とも雪辱を果たしてほしい。

- ・北原 広大 (4回生 福岡) WTB ゲームキャプテン
リーグ戦を勝ち越して折り返すことができ本当によかった。
しかし対戦相手も十分に分析してくるだろうしこれからが正念場だ。
これからとしては試合の立ち上がり、バックスとしては1次の
ディフェンス、キックチェイスの徹底が重要になってくると思う。
もちろん他にも修正点があるので、チーム全員で頑張っていきたい。
- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン
勝ったことは非常に嬉しいですが、課題の残る試合でした。
立ち上がりの悪さ、そしてスクラムは早急に対処しなければなら
ない点です。
残りあと4試合、しっかりいきたいと思います。
- ・山田 真也 (3回生 六甲) HO
大教大戦と同様FWにとってかなりしんどい試合になり、なかなか
バックリングなどに走れず個人的に悔いが残る試合だった。
圧倒しようとしていたスクラムも相手の低さにやられ押すことさえ
ままならなかった。
とりえず勝てたことはよかったが慢心せず次の甲南戦も勝ち
3連勝したい。
- ・今井 英之 (2回生 清真学園) Lo
前半競って苦しい試合だったけど、勝ててうれしいです。
セットプレイが安定しなかったので、次の試合までに改善
したいです。
- ・福江 怜 (4回生 砺波) CTB
夏合宿以来の2センで、試合前からDFが不安で仕方がなかった
です。精神的にしんどい試合でした。しかし、最低限の仕事は
できたと思います。もっと余裕を持ってプレーできるように
頑張ります。
- ・大脇 克也 (2回生 旭丘) SO
勝ててよかったです。甲南戦までに今日のミスを修正して、
次の試合も勝てるように頑張ります。

☆次週の予定☆

11月5日(日)

リーグ戦第6戦 vs 甲南大学 @ 関大高槻G

13:10キックオフ(第2試合目)

同会場の試合は以下の通りです。

大阪大学 - 関西大学 11:30(第1試合)

神戸大学 - 花園大学 14:50(第2試合)

本日の試合はリーグ戦の折り返し地点にあたります。

3勝2敗と勝ち越して折り返したことは、リーグ後半戦の
追い風になってくれることと思います。

引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2006・11・05 (日)

甲南大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.26)

発行日 2006年11月5日

[試合結果]-----

2006/11/5 (日) レフリー：齋藤卓将

リーグ戦 対 甲南大学 13：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.関大高槻G

<試合結果>

京都大学	28 - 19	甲南大学
前/後		前/後
2/ 2	T	2/ 1
1/ 0	G	2/ 0
0/ 2	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/16	計	14/ 5
7/ 4	P	6/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾(3) 茨木 | 1 渡邊 潤一(4) 大阪工大 |
| 2 山田 真也(3) 六甲 | 2 八木 佑磨(2) 甲南 |
| 3 松林 拓磨(4) 旭丘 | 3 奥田 博隆(4) 甲南 |
| 4 今井 英之(2) 清真学園 | 4 黒田 耕輔(2) 甲南 |
| 5 油田 澄 (4) 茨木 | 5 斎藤 光徳(2) 函館東 |
| 6 飯島 佳英(3) 明和 | 6 平嶺 好広(1) 天理 |
| 7 與吾 栄三(3) ラ・サール | ⑦ 山田 晃史(4) 京都成章 |
| 8 足立 圭佑(3) 六甲 | 8 山本 拓海(2) 東海大仰星 |
| 9 寺木 悠人(4) 札幌南 | 9 新井 孝典(2) 甲南 |
| 10 大脇 克也(2) 旭丘 | 10 岡本 雄志(4) 大阪桐蔭 |
| 11 福江 怜 (4) 砺波 | 11 西岡 努 (4) 大津 |
| 12 森田 暢謙(2) 天王寺 | 12 藤田 潤 (1) 大阪桐蔭 |
| 13 前田 賢謙(4) 六甲 | 13 西郷 隆仁(2) 甲南 |
| 14 新林 佑介(4) 高槻 | 14 山本 亮太(4) 甲南 |
| ⑮ 北原 広大(4) 福岡 | 15 佐下谷 顕宏(2) 市立尼崎 |
| 16 稲垣 貴行(3) 砺波 | 16 斉藤 翔太(4) 報徳学園 |
| 17 船瀬 悠太(4) 四条畷 | 17 沼田 頌大(2) 京都成章 |
| 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺 | 18 宮崎 晃 (1) 甲南 |
| 19 丹羽 政雄(2) 旭丘 | 19 飯塚 赳 (3) 佐野 |
| 20 宮田 朋弥(1) 麻布 | 20 藤原 慎平(M1) 甲南 |
| 21 木村 肇 (3) 旭丘 | 21 楠 活壽(3) 啓光学園 |
| 22 小林 晋 (3) 海城 | 22 梶原 幸司(3) 甲南 |

<試合経過>

9分 京大 甲南陣ゴール前中央におけるラックよりモール形成。そのまま押して

6 飯島がポール左で押さえトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 0 】

13分 甲南 京大陣 2.2m外中央におけるラックより9-15-11と右へつなぎ、
余った11が走りぬぎ右へトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 7 】

26分 京大 甲南陣 2.2m外右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前右付近
でラックとなり、そこから9-10-14と左へまわし、14がこぼしたボール
を11福江がピックアップ。そのまま左中間にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 2 - 7 】

29分 京大 3松林 シン・ビン (コラブシング) により10分退場。

30分 甲南 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
2が右で押さえトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 1 4 】

32分 京大 戦術交代：7 與吾 → 16 稲垣

40分 京大 3松林 シン・ビン明けでIN

40分 京大 戦術交代：16 稲垣 → 7 丹羽

HALF TIME (12 - 14)

3分 京大 甲南陣 2.2m右におけるモールから9-10-12-13-9-11と左へ
つないでいき、余った11福江が左中間へトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 1 4 】

6分 甲南 負傷交代：8 → 18

12分 甲南 戦術交代：2 → 17

14分 京大 甲南陣 1.0m右中間付近地点より、12 森田 P G成功。 【 2 0 - 1 4 】

18分 京大 甲南陣 2.2m内中央地点より、12 森田 P G成功。 【 2 3 - 1 4 】

23分 甲南 7 シン・ビン (コラブシング) により10分間退場。

24分 京大 甲南陣 2.2m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
6 飯島が左で押さえトライ。

[1 2 c - X] 【 2 8 - 1 4 】

31分 京大 戦術交代：7 與吾 → 19 丹羽

33分 甲南 7 シン・ビン明けによりIN

38分 甲南 甲南陣 1.0m中央におけるラックより9-12と左へパス。12がD F 空いた
ところについて大きくゲインした後、13へパスし左中間へトライ。

[1 2 c - X] 【 2 8 - 1 9 】

NO SIDE (28 - 19)

スコアラー・田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

F Wの頑張りでスクラムが安定した結果、攻撃が効果的につながり
得意とするドライブイングモールを起点に着実に得点を重ねることが
できた。

ラック・モールサイドおよびラインのディフェンスが共に良く、敵の
意図した攻撃をほぼ封じることができた。実力伯仲のゲームの強い
プレッシャーの中で、ハンドリングなどのミスが多く出たのは残念
だが、そういった点を改善して更にレベルアップしたい。

- ・岡市 光司 コーチ

事前の予想では僅かに相手の方が力が上ではないかと思っていたが、FWの力で上回り前半こそリードをゆるしたものの無事に勝利をおさめることができた。しかし、細かなミスが多く課題も多く残った。

リーグ戦は1週間あくので、課題を修正して今年のチームの集大成となるように残り3試合に臨んでほしい。
- ・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

とりあえず勝ててよかった。ずっと負けてた相手だったのでほんとに嬉しい。

反省点としては、タックルが高かったこと。ナスタックルもいくつかあるので、そこを修正しさえすればディフェンスは格段に向上する。あと小さなミスもいくつかあったので、練習の時から意識していきたい。

次は大阪大学戦だが決して油断できない。一週間意識は維持しつつも体を休め、大阪大学戦絶対に勝つ。
- ・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. FWキャプテン

今日勝ったこと、そしてこの第2節を全勝で終われたことがとても嬉しいです。

課題としていたスクラムをしっかり組めたことは、評価出来る点だと思います。

ただ、キックオフはまだ改善の余地がありますし、反則が多かったことも修正しなければなりません。

この2週間で体を休め、より良いチームを目指したいと思います。
- ・飯島 佳英 (3回生 明和) FL

楽しい試合ができてよかった。いくつか反省するところもあったけど、最大の課題だった前半の立ち上がりもここ最近の試合で一番よかったし、また課題を修正して次の試合につなげたい。
- ・足立 圭佑 (3回生 六甲) No.8

今日は、セットプレー、シャローディフェンスなどで、試合を通して敵にプレッシャーを与え続けることが出来ていたと思います。

ただ、最後後少しというところで、集中力が途切れてしまって敵に得点を許してしまったことも否めないと思います。

摂南、関大戦厳しい試合展開が予想されますが、最後まで集中してプレー出来ればいいと思います！
- ・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH

今日は実力の拮抗した甲南に勝てて、本当にうれしい。

個人的にはDFは頑張れたと思うが、スクラムやポイントからのパスアウトがあまりよくなかったので、次の大阪大学戦までに改善したい。
- ・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB

大教、神戸、甲南と勝たなければならない三試合を三連勝できた

ことは大変うれしい。バックスのディフェンスもだんだんよくなってきておりあとはオフENSEの精度をもっともっと高めていきたい。このチームはまだまだ強くなれるとおもうのでしっかり練習を積んでいきたい。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→

http://www.rugby-kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

☆次週の予定☆

来週はリーグ戦はお休みとなり、Bチームの練習試合を予定しております。

11月11日(土)

練習試合 vs 同志社大学 @京田辺G

14:00キックオフ

となっております。

今日の甲南戦を勝利で収めたことで、リーグ戦第2節を全勝で終えることが出来ました。

2週間の練習・調整の後、迎える第3節も勢いに乗って勝ち星をあげていてもらいたいものです。

OBの皆様方も、引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG・田中崇恵

2006・11・11 (土)

同志社大学 (練習試合)

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.27)

発行日 2006年11月11日

[試合結果]-----

2006/11/11 (土)

練習試合 対 同志社大学 14 : 0 K.O 35分 × 2

先蹴 : 同志社大学 AT.京田辺G

<試合結果>

京都大学	5 - 32	同志社大学
前/後		前/後
1/ 0	T	4/ 2
0/ 0	G	0/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/ 0	計	20/12
1/ 4	P	5/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 柳本 大介(4) 六甲
- ② 船瀬 悠太(4) 四条畷
- 3 稲垣 貴行(3) 砺波
- 4 小笠原 奨悟(3) 天王寺
- 5 守谷 隆一(1) 海城
- 6 丹羽 政雄(2) 旭丘
- 7 高橋 一誠(1) 北野
- 8 大淵 哲(1) 明治学園
- 9 志野 敬久(4) 西大和学園
- 10 柳 良治(1) 天王寺
- 11 西本 健哉(2) 明治学園
- 12 木村 肇(3) 旭丘
- 13 竹賀 章悟(2) 六甲
- 14 佐藤 洋行(4) 旭丘
- 15 小林 晋(3) 海城
- 16 欠番
- 17 松林 拓磨(4) 旭丘
- 18 與吾 栄三(3) ラ・サール
- 19 長谷川 弘樹(1) 灘
- 20 宮田 朋弥(1) 麻布
- 21 橋本 八洋(1) 洛南
- 22 窪田 峻(2) 東海

【同志社大学】

- 1 菅原 崇聖(1) 函館ラサール
- 2 野崎 知洋(1) 桐蔭学園
- 3 水川 聖(4) 長崎北陽台
- 4 松本 友介(1) 天理
- 5 前田 俊介(1) 同志社国際
- 6 高木 裕介(1) 同志社香里
- 7 加藤 剛史(2) 同志社香里
- 8 中井 淳一(3) 同志社香里
- 9 中村 健太(4) 同志社
- ⑩ 阿部 和彦(3) 清真学園
- 11 河野 宏(4) 東農大二
- 12 川端 正樹(1) 同志社香里
- 13 金 嚮宇(1) 大阪朝鮮
- 14 比山 梓人(2) 同志社国際
- 15 宋 基史(4) 同志社
- 20 橋詰 明範(1) 同志社香里

<試合経過>

5分 同大 京大陣ゴール前右中間におけるラックより9-10と右へ回し、そこから

モール形成。そのまま押して番号不明が左中間ヘトライ。

[1 5 c - X] 【 0 - 5 】

17分 同大 京大陣 2.2m内右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで
進み、密集になったところから9-11と右へ回し11がDFかわして
右中間ヘトライ。

[1 5 c - X] 【 0 - 1 0 】

19分 同大 同大陣 1.0m中央付近におけるラックから9-10-番号不明-14と右へ
つなぎ、14がDFかわして独走。右中間ヘトライ。

[1 5 c - X] 【 0 - 1 5 】

25分 同大 負傷交代：2→16（出血一時）

27分 同大 京大陣ゴール前左中間におけるラックよりモール形成。そのまま押して
7が左中間で押さえトライ。

[1 5 c - X] 【 0 - 2 0 】

31分 京大 同大陣 2.2m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して
6丹羽が左で押さえトライ。

[1 5 c - X] 【 5 - 2 0 】

HALF TIME (5 - 20)

0分 京大 戦術交代：9志野→2.0宮田、1.0柳→2.2窪田、1.1西本→2.1橋本、
1.5小林→1.9長谷川

0分 同大 戦術交代：9→2.0

2分 京大 負傷交代：6丹羽→1.8與吾（出血一時）

22分 同大 負傷交代：7→1.7

22分 京大 負傷交代：3稲垣→1.7松林

28分 同大 京大陣 2.2m内右中間におけるラックよりモール形成。ゴール前まで
進み、そこから5が持ち出し中央ヘトライ。

[1 5 c - O] 【 5 - 2 7 】

33分 京大 負傷交代：1.2木村→1.0柳

35分 同大 京大陣 2.2m内左中間における京大スクラムをターンオーバー。同大8が
左へ持ち出し2.0へパス。左住むへ飛び込みトライ。

[1 5 c - X] 【 5 - 3 2 】

NO SIDE (5 - 32)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

スクラムが大幅に押されて攻撃がうまく組み立てられず得点差が
付いたが、個々には強いタックルも見られ、ディフェンスの
プレッシャーも厳しくなり、前回の大阪府大戦と比べるとBチームと
して相当の進歩があったと思う。

ハンドリングミスが多かった一方で、個人で積極的に突破をはかり
継続するプレーが度々チャンスを生んでいた。ミスキックから
ピンチを招いていたが、まともなチームと対戦すると、甘いキックは
確実にカウンターアタックされることを覚えておいて欲しい。

・岡市 光司 コーチ

今日は選手たちに試合に賭ける意気込みがあり、技術、体力で

上回る相手に対して常に前でプレッシャーをかけ続けて引き締まった試合となった。特に平均体重で20kg差のある相手に対してモールを押し込み、トライしたのは圧巻であった。
ただし、スクラムについては今後の課題としましょう。

- ・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO ゲームキャプテン
タックルを課題として臨んだが、その点ではFW、BKともに前に出れていてよかったと思う。点差が開いたのはスクラムが最後まで安定しなかったからで、試合中に修正できなかったのは申し訳ない。だが気持ちが入っていて次につながる試合だったと思う。
- ・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH バックスキャプテン
同志社相手に必死にくらいついていく気持ちを持って皆プレーできたと思う。モールドライなどFWの健闘が光った。BKは雨の影響で満足なハンドリングが出来なかったが、ディフェンスやキックに練習の成果がでた。残り一か月と少し、悔いの残らないように頑張りたい。
- ・柳本 大介 (4回生 六甲) Pro
府立大戦に比べ、DFでしっかり前に出れていたのがよかったと思います。
スクラム、すいませんでした。
- ・大淵 哲 (1回生 明治学園) No.8
ディフェンスやモールでそれなりに頑張れたのは良かったのですがスクラムでチームに迷惑をかけてしまったのを反省しています。
精進します。
- ・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) WTB
めっちゃ久しぶりの試合で完敗でしたが、個人的には楽しかったです。
雨の試合だったのでパスもランもしづらい状況でしたが思っていたよりもFWが健闘してくれて良かったです。これからは個々がもっとレベルアップをしてチーム全体を活性化させていきたいです。
- ・柳 良治 (1回生 天王寺) SO
ディフェンスで前にプレッシャーをかけ続けられたことは今回良かった点だと思います。しかし、パスやキックのミスが多く、アタック面では課題が多く残った試合でした。

☆次週の予定☆

11月19日(日)

リーグ戦第7戦 vs 大阪大学

@関大千里山G 13:00キックオフ(第1試合)

となっております。

同会場での第2試合目は

関西大学 - 神戸大学 14:40

となっております。

いよいよ来週からリーグ戦最終節が始まります。

大阪大学は昨年Cリーグより上がってきたチームですが、
気を抜くことなく挑んでほしいと思います。

引き続き、ご声援の程よろしく願いいたします。

MG：田中崇恵

2006・11・19 (日)

大阪大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.28)

発行日 2006年11月19日

[試合結果]-----

2006/11/19 (日) レフリー：溝畑 潤

リーグ戦 対 大阪大学 13：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.関大千里山G

<試合結果>

京都大学	36 - 12	大阪大学
前/後		前/後
3/ 3	T	1/ 1
2/ 1	G	1/ 0
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
19/17	計	7/ 5
1/ 4	P	6/ 7
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 松林 拓磨 (4) 旭丘
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 丹羽 政雄 (2) 旭丘
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- ⑩ 北原 広大 (4) 福岡
- 11 福江 怜 (4) 砺波
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 15 小林 晋 (3) 海城
- 16 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 19 大淵 哲 (1) 明治学園
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 西本 健哉 (2) 明治学園
- 22 長谷川 弘樹 (1) 灘

【大阪大学】

- 1 坂本 健太 (4) 福岡
- 2 渡辺 真史 (3) 長野
- 3 天野 真吾 (3) 姫路東
- 4 濱 大裕 (2) 湘南
- 5 木内 隆文 (4) 清真学園
- 6 徳満 龍太郎 (3) 修猷館
- 7 矢野 真司 (1) 出雲
- 8 要 知市郎 (M1)
- 9 安芸 悟 (3) 大手前
- 10 山口 賀人 (3) 茨木
- 11 増井 翔平 (2) 三国丘
- ⑫ 権藤 尚彦 (4) 明善
- 13 服部 直人 (2) 北野
- 14 原田 大輔 (3) 北野
- 15 大西 崇之 (2) 六甲
- 16 正田 英徳 (1) 北野
- 17 渡部 大地 (4) 倉敷青陵
- 18 東浦 拓磨 (M2)
- 19 加藤 穂高 (2) 長野
- 20 武田 雄一郎 (4) 近大福山
- 21 中川 大輔 (3) 長田
- 22 梅本 泰成 (M1)

<試合経過>

7分 京大 負傷交代：1 2 森田→2 1 西本

15分 京大 阪大陣ゴール前左中間におけるスクラムより、9-10-13と右へ回し、13前田がDFかいくぐり中央へトライ。

[10c-O] 【7-0】

23分 京大 負傷交代：3松林→16稲垣

30分 阪大 京大陣ゴール前右中間におけるラックより1-3と右へ回し、3がインゴール回りこんで中央へトライ。

[15c-O] 【7-7】

35分 京大 阪大陣22m内右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して7與吾が右で押さえトライ。

[10c-O] 【14-7】

39分 京大 阪大陣22m外左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して7與吾が左で押さえトライ。

[10c-X] 【19-7】

HALF TIME (19-7)

0分 阪大 戦術交代：9→20、13→22

4分 阪大 戦術交代：4→17

8分 阪大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そこから20-10-12-22-14と右へつないで14が右へトライ。

[15c-X] 【19-12】

14分 京大 阪大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して7與吾が左隅で押さえトライ。

[10c-X] 【24-12】

18分 阪大 戦術交代：8→18

20分 阪大 戦術交代：3→16

25分 京大 阪大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して7與吾が右中間で押さえトライ。

[10c-X] 【29-12】

25分 京大 戦術交代：9寺木→20志野

28分 京大 戦術交代：15小林→22長谷川

32分 京大 阪大陣ゴール前中央付近におけるスクラムより8が持ち出し、ゴール前右中間地点においてラック形成。2山田が持ち出し右中間へトライ。

[10c-O] 【36-12】

33分 京大 戦術交代：2山田→17船瀬

NO SIDE (36-12)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

今シーズンは幸いにしてこれまで負傷者が少なかったが、今日はSOなど主力メンバーが病気や怪我のため欠場した。

試合中にも負傷交代が相次いだこともあり、攻撃、防御ともコンビネーションが合わなかったが、後半はドライビングモール、ラックからの連続攻撃などで徐々に本来のリズムを取り戻した。

リーグ戦も残り2試合となり強敵を迎えるが、現有の戦力でベストを

尽くし勝ち進みたい。

・岡市 光司 コーチ

怪我によるメンバーの入れ替え、雨等によりリズムが掴めないゲームだったが、総力戦でなんとか勝つことができた。これでリーグ戦での勝ち越しが決まったわけだが、これで満足していたのでは、これまで積み上げてきたものが無駄になってしまうので、残り2試合に持てるものを全て出し尽くして本当にいいシーズンにしてほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) SO ゲームキャプテン

ふがない試合だった。これまでで一番できの悪い試合だったと思う。

次は摂南大学との試合だが、自分達の持てる力を全て出しきれば勝てる。今一度自分達のラグビーを思いだし、来週は今シーズン最高の試合だったと言えるような試合をしたい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン

勝てたことは非常に嬉しいです。

ただ、こちらのしたいことが出来ず、ミスが多い試合となり、内容が良い試合ではありませんでした。

次の相手は、今まで全勝している摂南です。勝つ気持ちを強く持ち、今日の試合の課題を克服していきたいと思います。

・稲垣 貴行 (3回生 砺波) Pro

モールでのおしで練習したように何本もとることができてよかった。スクラムでは、うまくすることができなくて、残念だった。

・丹羽 政雄 (2回生 旭丘) FL

今日は初めてフルで試合に出させてもらい、自分の弱さがいろいろ実感できたので、よい経験になりました。モールの感覚にはだいぶ慣れましたが、もっとアタックに絡める動きを今後磨いていきます。

・小林 晋 (3回生 海城) FB

ひどい試合、ひどいパフォーマンスをしてしまった。基本的なハンドリングミス、キック処理をしっかり練習していきます。

・西本 健哉 (2回生 明治学園) WTB

一人で試合を壊してしまった、と感じています。阪大戦に向けての心構えができておらず、プレーも迷いがあって判断が悪かった。また練習から頑張って、たとえ裏方からでもチームに貢献できるようにしたいです。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→

http://www.rugby-kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

☆次週の予定☆

11月26日(日)

リーグ戦第8戦 vs. 摂南大学 @摂南G

14 : 00キックオフ

となっております。なお、この日摂南Gでは1試合しか行われません。

残すところあと2戦となりました。現在5勝2敗という戦績でリーグ戦の勝ち越しは決まりましたが、残る2戦も手を抜くことなく戦い抜いてもらいたいです。

次戦は、今のところ今季全勝を誇っております摂南大学との対戦です。

最後まで攻めの姿勢を貫いて、いい結果を残せることを期待したいと思います。

OBの皆様方もご声援の程よろしくお願い致します。

MG : 田中崇恵

2006・11・26 (日)

摂南大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.29)

発行日 2006年11月26日

[試合結果]-----

2006/11/26 (日) レフリー：武藤暢生

リーグ戦 対 摂南大学 14：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	7 - 60	摂南大学
前/後		前/後
0/ 1	T	7/ 3
0/ 1	G	4/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
0/ 7	計	43/17
6/ 4	P	1/ 1
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(3) 茨木
- 2 山田 真也(3) 六甲
- 3 稲垣 貴行(3) 砺波
- 4 今井 英之(2) 清真学園
- ⑤ 油田 澄(4) 茨木
- 6 飯島 佳英(3) 明和
- 7 與吾 栄三(3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑(3) 六甲
- 9 寺木 悠人(4) 札幌南
- 10 福江 怜(4) 砺波
- 11 西本 健哉(2) 明治学園
- 12 前田 賢謙(4) 六甲
- 13 佐藤 洋行(4) 旭丘
- 14 新林 佑介(4) 高槻
- 15 小林 晋(3) 海城
- 16 柳本 大介(4) 六甲
- 17 船瀬 悠太(4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺
- 19 丹羽 政雄(2) 旭丘
- 20 志野 敬久(4) 西大和学園
- 21 木村 肇(3) 旭丘
- 22 長谷川 弘樹(1) 灘

【摂南大学】

- 1 中山 晴彦(4) 熊野
- 2 鹿庭 啓(3) 都島工
- 3 中田 匡彦(4) 汎愛
- 4 河 勇吉(2) 大阪朝鮮
- 5 西平 竜司(1) 田辺
- 6 市野 純弥(3) 啓光学園
- 7 文 志憲(3) 大阪朝鮮
- 8 泉谷 匠(2) 太成
- 9 山尾 崇智(3) 島本
- 10 川原 義洋(4) 大阪桐蔭
- 11 橋川 純(1) 向陽
- 12 トイネアウ リシモリ(1) トンガ
- 13 後藤 弘樹(1) 履正社
- 14 新原 大助(2) 東住吉工
- 15 長谷川 大(3) 浪速
- 16 西田 圭佑(1) 大阪工大
- 17 桜本 健太(3) 大商大堺
- 18 田中 歩(1) 履正社
- 19 金 耕司(1) 大阪朝鮮
- 20 武者 洋平(3) 大阪工大
- 21 光山 和行(3) 東住吉工
- 22 岸本 典大(1) 神戸甲北

<試合経過>

5分 摂南 ハーフウェイライン右中間における京大スクラムより15がこぼした

- ボールを撮南 14 がピックアップ。そのまま独走し、インゴール右中間ヘトライ。
 [13 c - O] 【 0 - 7 】
- 8分 撮南 京大陣 2.2 m 右におけるラインアウトより 8 - 9 と左に回し、ゴール前で密集になったところから 9 が持ち出し右中間にトライ。
 [13 c - O] 【 0 - 14 】
- 12分 撮南 京大陣 2.2 m 内右におけるラックより 9 - 13 - 14 と左へ回し、14 が DF めってインゴール回りこんで中央にトライ。
 [13 c - O] 【 0 - 21 】
- 15分 撮南 京大陣 2.2 m 左中間におけるラックより 9 が持ち出し左中間ヘトライ。
 [13 c - O] 【 0 - 28 】
- 29分 撮南 京大陣 2.2 m 内左中間におけるラックより 9 - 12 - 13 と左へ回し、13 が DF めって左中間ヘトライ。
 [13 c - X] 【 0 - 33 】
- 32分 京大 負傷交代：12 前田 → 21 木村（出血一時）
- 35分 撮南 京大陣 2.2 m 内左におけるラインアウトよりモール形成。そこから 9 - 13 - 12 と右へ回し、11 へ内返して 11 が DF めって中央ヘトライ。
 [13 c - X] 【 0 - 38 】
- 40分 撮南 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して 10 が左中間で押さえトライ。
 [13 c - X] 【 0 - 43 】
 HALF TIME (0 - 43)
- 0分 京大 戦術交代：21 木村 → 12 前田
- 10分 京大 負傷交代：6 飯島 → 19 丹羽
- 10分 撮南 戦術交代：4 → 18、11 → 20、12 → 21
- 13分 撮南 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して 2 が右で押さえトライ。
 [13 c - O] 【 0 - 50 】
- 15分 撮南 負傷交代：8 → 19
- 17分 京大 戦術交代：11 西本 → 22 長谷川
- 22分 撮南 戦術交代：1 → 17
- 24分 撮南 戦術交代：9 → 22
- 28分 撮南 戦術交代：2 → 16
- 30分 撮南 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押してゴール前左中間付近まで進み、そこから 7 が持ち出し左中間ヘトライ。
 [13 c - X] 【 0 - 55 】
- 34分 撮南 ハーフウェイライン左中間における京大ラックより 9 がキックしたボールを撮南 13 がチャージ。そこから 18 - 17 - 22 と左へ回し、22 DF かわして左中間ヘトライ。
 [13 c - X] 【 0 - 60 】
- 36分 京大 撮南陣 1.0 m 左におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで大きくゲインし、密集になったところから 8 足立が持ち出し左中間ヘトライ。
 [15 c - O] 【 7 - 60 】

NO SIDE (7 - 60)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

良いタックルもあったが、相手に攻撃を継続される間に次第にタックルが甘くなり、防御体制を崩されて失点が重なった。相手から攻撃できる時間とスペースを奪うよう、一試合を通じて厳しくプレッシャーをかけ続けることが大切。

攻撃の機会は少なかったが、折角のマイボールも、スクラムが押された上にダブルハーフによるミスも重なり、効果的な攻撃につながらなかった。キックやキック処理の精度を上げることも従来からの課題。

来週には故障者が大分戻ってくるので、最終戦にはぜひ良い結果を残してリーグ戦を締めくくりたい。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo ゲームキャプテン

今日の試合は残念な結果となりましたが、得る物もありました。

特に、前半の初めにかなり得点されたところを、それ以降修正出来たことは非常に良かったと思います。

FWについても、後半にモールを押し切ったことは評価出来る点です。

ただ、スクラムはもう一度練習し直す必要があります。

次が最後のリーグ戦です。全力を尽くします。

・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB バックスキャプテン

完敗です。

きょうは北原がいなかったので自分が試合の組み立てをしなければいけなかったが、試合になって練習と思い通りいかず、焦りが先行し組み立てどころでなくチームに迷惑をかけてしまった。

次はリーグ最終戦なのでチームのために、そして自分のためにも最高のプレーをしたい。

・稲垣 貴行 (3回生 砺波) Pro

試合に勝てなかったのは残念だった。スクラムも自分の方ばかりおさされていて、もっと頑張ろうと思う。

ただ、中盤ぐらいからモールで押し切ってトライできたのは練習の結果がでて良かった。

・足立 圭佑 (3回生 六甲) No.8

前半、立ち上がりにはポコポコと取られてしまい、勝敗が見えてしまうという残念な試合でした。

後半は相手がメンバーを落としたのか、善戦することが出来ました。

個人的には、タックルが甘く、立ってプレーされる場面が多かったので、次の試合までには改善したいです。

・福江 怜 (4回生 砺波) SO

公式戦初のスタンドオフということで、今週はずっと不安だらけでした。

考え過ぎてプレーに余裕も思い切りの良さも欠いてしまった気がします。
焦ってしまう心の弱さを少しでも克服できるよう頑張りたいと思います。

・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) CTB

大脇、森田、松林を怪我で欠き、北原も急遽試合に出られなくなる
という悪条件の中、自分がチームを引っ張って何とか勝利に結び
つけようと気合いを入れて試合に臨んだが文字通り完敗だった。
摂南はセットプレーにまとまりがあって、DF、OFの技術や考え方
がしっかりコーチング、統一されていて、ある程度基本能力のある
個々がそれをしっかり実行するいいチームだったと思う。

でも悔しい。

コンタクトはそこまで強くなかったし、相手メンバーの一人一人に
負けたとは思わない。

ほんの少しの意識の差だと思う。

もう少しやれたんじゃないか。

とても悔しいです。

◎Bリーグ全体の星取表はこちらからご覧いただけます。

関西ラグビー協会HPより→

http://www.rugby-kansai.or.jp/result/18/18league/daigaku_b.htm

☆次週の予定☆

12月3日(日)

リーグ戦最終戦 vs 関西大学 @関大千里山G

14:40キックオフ

リーグ戦は残すところあと1試合となりました。

最終戦は万全の態勢で臨み、誰一人悔いの残らないような試合を
してほしいと思います。

最終戦、OBの皆様方も熱い応援よろしくお願い致します。

MG: 田中崇恵

2006・12・03 (日)

関西大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.30)

発行日 2006年12月4日

[試合結果]-----

2006/12/3 (日) レフリー：加藤真也

リーグ戦 対 関西大学 14：0 K.O 40分×2

先蹴：関西大学 AT.関大千里山G

<試合結果>

京都大学	12 - 59	関西大学
前/後		前/後
0/ 2	T	4/ 5
0/ 1	G	3/ 4
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
0/12	計	26/33
6/ 1	P	3/ 7
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(3) 茨木
- 2 山田 真也(3) 六甲
- 3 稲垣 貴行(3) 砺波
- 4 今井 英之(2) 清真学園
- 5 油田 澄(4) 茨木
- 6 船瀬 悠太(4) 四条畷
- 7 與吾 栄三(3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑(3) 六甲
- 9 寺木 悠人(4) 札幌南
- 10 大脇 克也(2) 旭丘
- 11 福江 怜(4) 砺波
- 12 森田 暢謙(2) 天王寺
- 13 前田 賢謙(4) 六甲
- 14 新林 佑介(4) 高槻
- 15 北原 広大(4) 福岡
- 16 柳本 大介(4) 六甲
- 17 大淵 哲(1) 明治学園
- 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺
- 19 高橋 一誠(1) 北野
- 20 志野 敬久(4) 西大和学園
- 21 佐藤 洋行(4) 旭丘
- 22 小林 晋(3) 海城

【関西大学】

- 1 小澤幸士(1) 啓光学園
- 2 西田智哉(4) 報徳学園
- 3 菊池裕明(3) 大分舞鶴
- 4 池川洋平(2) 関大一
- 5 川下健太(2) 金沢二水
- 6 星野昌太(1) 東海大仰星
- 7 中谷全利(4) 啓光学園
- 8 野嶋周平(3) 啓光学園
- 9 西尾佳弘(2) 啓光学園
- 10 小林直史(2) 啓光学園
- 11 中谷有宏(1) 江の川
- 12 五條孝彦(4) 桂
- 13 貝崎文岳(2) 関大一
- 14 清水一幸(2) 啓光学園
- 15 西川周佑(1) 都島工
- 16 森藤大輔(3) 高津
- 17 合川純一(3) 啓光学園
- 18 石中穰(4) 洛水
- 19 大谷一樹(1) 啓光学園
- 20 松田康平(3) 嵯峨野
- 21 村田将平(3) 東海大仰星
- 22 新宅善幸(2) 東海大仰星

<試合経過>

8分 関大 京大陣 10 m右におけるラインアウトより9-10-13-15-11と左へ

大きく展開し、余った11がDF大きく突き放し左ヘトライ。

[9c-x]【0-5】

18分 関大 京大陣ゴール前左中間におけるスクラムより8が右へ持ち出し、ラック形成。そこから9-10と右へ回し、10がDF空いたところをついて右中間ヘトライ。

[9c-o]【0-12】

19分 関大 負傷交代：6→19

21分 関大 京大陣10m左における京大ラックより9-10-12-10と右へ回し、京大10がこぼしたボールを関大12がピックアップし15へとパス。15がそのまま走りぬぎ左ヘトライ。

[9c-o]【0-19】

37分 関大 京大陣10m中央におけるスクラムより8-9-10-14と右へつなぎ、14DFかわしてインゴールまで独走。右中間ヘトライ。

[9c-o]【0-26】

HALF TIME (0-26)

2分 関大 関大陣10m右におけるラックより9-10と右につないだ後、京大12がインターセプトするが取りこぼし、関大14がピックアップ。11へとパスしそのまま独走。右中間ヘトライ。

[9c-o]【0-33】

5分 京大 関大陣22m左におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで前進し、ラックになったところから9-10-12-14と右へ大きく展開。余った14新林がそのまま走りこみ右中間ヘトライ。

[12c-o]【7-33】

13分 関大 負傷交代：5→18

14分 関大 京大陣22m外右におけるラックより、9-12と右へ回し、12DFかいくぐり走りこんで右中間ヘトライ。

[9c-x]【7-38】

20分 関大 関大陣10m右中間における京大ラックから9がこぼしたボールを関大19がピックアップ。7へと右に回しそのまま独走。左ヘトライ。

[9c-o]【7-45】

26分 関大 京大陣10m左中間における密集からこぼれたボールを13がピックアップ。8へと右に回し、DFかいくぐり中央付近ヘトライ。

[9c-o]【7-52】

33分 関大 負傷交代：19→17

37分 関大 京大陣22m外右におけるラックより9-10-7と右へ回し、7が空いたところをついて中央に飛び込みトライ。

[9c-o]【7-59】

41分 京大 関大陣22m内右におけるラックより9-10-12と右へ回し、12がゴール前へ蹴りだしたボールを14新林がピックアップ。右隅ヘトライ。

[12c-x]【12-59】

NO SIDE (12-59)

スコアラー：田中崇恵

-----【コメント】-----

・湯谷 博 監督

スクラムやラインディフェンスの出足は良かったが、微妙にタックルポイントをずらされ、またラックのドライブでも劣勢となった結果、相手に継続的にボールを支配された。キックの攻防でも相手のスキルが上回っていた。

残念な結果であったが、上位になる可能性を残しながら最後まで緊張感を持ってリーグ戦を戦えたのは幸いでした。

ご声援ありがとうございました。

・岡市 光司 コーチ

リーグ戦の最終戦を勝利で納めることができず、残念であった。しかし、今シーズンはとにかく学生が自ら律して練習に取り組んだことで昨年よりもよい成績を残すことができたし、上位との差も埋めることができるという確信がもてたのではないかと思うので、今後もっと上に目標を置いてがんばってほしい。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB

リーグ戦最後の試合だった。残念な結果だったが、最後の最後まで入替戦をかけた試合をできてよかった。リーグ戦の最後のほうは息切れした感があるが、とにかく目の前の一試合一試合を勝つために必死にやってきた結果なので、全く後悔はしていない。

3回生以下にとって入替戦出場という目標が本当に真実味を増したシーズンになったと思う。3回生以下には俺らが果たせなかった目標を是非とも達成してほしい。リーグ戦は終わったが、まだ今シーズンは3週間残っている。この仲間やれる非常に貴重な時間だ。最後の最後までラグビーを楽しみたい。もちろん定期戦2試合とも勝利し、有終の美を飾りたいと思う。となっております。遅くなりまして申し訳ございませんでした。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo

昨日の試合は大学最後のリーグ戦だったので、なんとしても勝ちたかったのですが、残念な結果になりました。

接点のところで負けていたことが、敗因の一つだと思います。

ただ、スクラムが前回より改善されたことは評価出来る点です。

残り3週間、悔いのないよう練習したいと思います。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) FL

リーグ戦、初めてのスタメンでめっちゃ緊張しました。個人的な内容は最悪でチームの足を引っ張ってしまいましたが、なんだかんだでけっこう楽しかったです。

あと3試合、完全燃焼できるようにがんばります。

・山田 真也 (3回生 六甲) HO

相手のコンタクトの強さ、球だしのスピードに翻弄されディフェンスが我慢できずずっと自陣に攻めこまれた。最終戦ということもありなにがなんでも勝ちたかったが勝てなかったのは残念だ。

このチームでプレーできるのも残りわずかなので定期戦は

快勝したいと思う。

・新林 佑介（4回生 高槻）WTB

リーグ戦最後の試合に勝てなかったのは残念です。シーズンはあと3週間なので4回生は悔いのないように、残り3試合全勝で終わりたいです。

・森田 暢謙（2回生 天王寺）CTB

勝てばかなり上位にいける、というすごく楽しめる舞台になった最終戦でしたが負けてしまい悔しいです。個々の接点の強さ、状況判断力で劣っていました。得点差ほど力の差はないと思うので来年はリベンジします！

残り二つの定期戦をABともに勝って終われるようにこれからも練習頑張ります。

☆今週の予定☆

12月10日（日）

練習試合vs神戸大学医学部 @宇治G

14:00キックオフ

となっております。

リーグ最終戦は残念ながら黒星となりましたが、5勝4敗という結果を残しました。

またこのリーグ戦での4回生の頑張りはすばらしいものでした。

マネージャーとして側から見ても、胸を打たれるものがありました。

あと3戦悔いの残らないよう部員・マネージャー一同挑みますので、

ご声援の程よろしくお願い致します。

MG：田中崇恵

2006・12・10(日)

神戸大学医学部

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.)

発行日 2006年12月10日

[試合結果]-----

2006/12/10(日) レフリー:土田 豊

練習試合 対 神戸大学医学部ラグビー部 14:00 K.O 30分×2

先蹴:京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	22	-	12	神戸大学医学部ラグビー部
前/後				前/後
3/ 1	T			0/ 2
1/ 0	G			0/ 1
0/ 0	PG			0/ 0
0/ 0	DG			0/ 0
17/ 5	計			0/12
4/ 4	P			4/ 2
0/ 0	F			0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | |
| 2 守谷 隆一 (1) 海城 | 船瀬 悠太 (4) 四条畷 |
| 3 稲垣 貴行 (3) 砺波 | 松江 大吾 (3) 茨木 |
| 4 今井 英之 (2) 清真学園 | 守谷 隆一 (1) 海城 |
| 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | |
| 6 船瀬 悠太 (4) 四条畷 | 木内 悠介 (2) 天王寺 |
| 7 高橋 一誠 (1) 北野 | |
| 8 竹内 広悟 (4) 六甲 | 油田 澄 (4) 茨木 |
| 9 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 宮田 朋弥 (1) 麻布 |
| 10 小林 晋 (3) 海城 | 柳 良治 (1) 天王寺 |
| 11 橋本 八洋 (1) 洛南 | 志野 敬久 (4) 西大和学園 |
| 12 佐藤 洋行 (4) 旭丘 | |
| 13 竹賀 章悟 (2) 六甲 | |
| 14 西本 健哉 (2) 明治学園 | |
| 15 長谷川 弘樹 (1) 灘 | 小林 晋 (3) 海城 |

<試合経過>

1分 京大 ハーフウェイライン中央で10がハイパントし、神医陣2.2m外内右でとりこぼしたボールを14西本がピックアップ。そのまま走りこみ右隅にトライ。

[10c-O] (7-0)

7分 京大 神医陣2.2m左におけるラックから15長谷川が持ち出しDFぬって左隅にトライ。

[10c-X] (12-0)

18分 京大 神医陣2.2m内右におけるラックから9-10-14-15-11-14と

左に大きく展開し、14西本が左隅にトライ。

[10c-x] (17-0)

22分 京大 負傷交代：11橋本→11柳

HALF TIME (17-0)

3分 神医 京大陣ゴール前右中におけるラックから9-3と右にパスし、3が中央にトライ。

[15c-O] (17-7)

15分 神医 京大陣ゴール前右でモール形成。そのまま押して6がトライ。

[15c-x] (17-12)

16分 神医 戦術交代：1→2

30分 京大 神医陣2.2m右中におけるラックから9-10-12-15-14と右に展開し、14西本が右隅に飛び込んでトライ。

[9c-x] (22-12)

NO SIDE (22-12)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

雨上がりの悪いコンディションだったが、久しぶりのBチームの試合とあって好タックルやラインの鋭い突破など随所に意欲的にプレーが見られた。コンタクトの際に倒れずにボールを保持すること、ハンドリングの精度を上げることが望まれる。後半はオープン展開に偏重した攻撃だったが、キックを効果的に使えばもっと試合運びが楽になったはず。

・岡市 光司 コーチ

前の試合ではディフェンスがよかったので今日はオフェンスに期待してみたが、継続しきれず、チャンスを確実にトライに必ずびつけることができなかった。試合中のメリハリを意識すればもっと点がとれると思うので残り2試合頑張ってもらいたい。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) FL ゲームキャプテン

定期戦に向けて攻撃の継続を課題として臨んだ。だがポイントを捨ててくる相手だったにもかかわらずターンオーバーされる場面もありまだまだ継続ができていないと思う。しかし今日はバックスがいいアタックをしかけてくれたので次につながるいい試合だった。あと2週間もっと精度をあげていきたい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB バックスキャプテン

グラウンドの状態は良くなかったが、バックスで大きく展開し、トライを取れたのは良かった。ディフェンスもよく前にでてゲインを切らせなかっただけに、自分含め不用意なオフサイドで陣地をやったのが勿体なかった。修正して最後の定期戦ふたつは必ず勝ちたい。

・柳本 大介 (4回生 六甲) Pro

今日の試合は相手に同じ高校の出身者が三人もいたので個人的には楽しめました。タックルが甘くてモールをつくられてしまったことは反省しています。次は改善します。

・小笠原 奨悟 (3回生 天王寺) Lo.

久しぶりというもあるが、オフENS中心のゲームで楽しかった。
ただFWのディフェンスの甘さが目立った気がする。チームとしてもっと
組織的に考えたディフェンスができるようになりたい。
このチームでできるのもあと2試合なので、1年の練習の成果がでたと
言えるようにいいゲームがしたい。

・西本 健哉 (2回生 明治学園) WTB

試合早々トライを取ることができたが、後半は集中力が切れてしまい追い
上げられてしまった。頑張れば、3トライどころではなく、もっとトライを
量産して、相手の心を折れ、楽に勝てるはずだった。

・柳 良治 (1回生 天王寺) SO

同志社戦のときより味方へのコールができ、スムーズに試合を運べたことは
よかったと思います。あと今シーズン残り2試合、さらにいい試合ができる
ように頑張りたいと思います。

☆次週の予定☆

12月16日(土)

定期戦vs九州大学 @貝塚G

A 12:00、 B 13:45 キックオフ

続いては遠征で九州大学との対戦です。

残り2試合、A・Bチーム共に悔いの残らないよう全力で戦ってほしいと思います。

OBの皆様方ご声援の程よろしくお願い致します。

MG:宮田留衣

2006・12・16 (土)

九州大学B

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.32)

発行日 2006年12月16日

[試合結果]-----

2006/12/16 (土) レフリー：古賀 靖弘

定期戦 対 九州大学 13：45 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.九大貝塚G

<試合結果>

京都大学	10	-	12	九州大学
前/後				前/後
0/ 2		T		1/ 1
0/ 0		G		1/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
0/10		計		7/ 5
2/ 3		P		7/ 7
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | 1 岩本隆志 (4) 修猷館 |
| 2 守谷 隆一 (1) 海城 | 2 福島吉孝 (4) 熊本第二 |
| 3 大淵 哲 (1) 明治学園 | 3 関屋雄太 (1) 修猷館 |
| 4 木内 悠介 (2) 天王寺 | 4 西本篤史 (2) 上田 |
| 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 5 吉永憲人 (2) 福岡 |
| 6 柳 良治 (1) 天王寺 | 6 伊地知彬人(3) 甲南 |
| 7 高橋 一誠 (1) 北野 | 7 高橋英樹 (4) 九産大付属 |
| 8 竹内 広悟 (4) 六甲 | 8 南優児 (4) 明善 |
| 9 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 9 岩下裕幸 (4) ラ・サール |
| 10 小林 晋 (3) 海城 | 10 中尾泰三 (3) 長崎西 |
| 11 橋本 八洋 (1) 洛南 | 11 新留頌一郎(1) 筑紫丘 |
| 12 福江 怜 (4) 砺波 | 12 山口和也 (1) 修猷館 |
| 13 竹賀 章悟 (2) 六甲 | 13 ミゲル (M2) ポルトガル |
| 14 窪田 峻 (2) 東海 | 14 寿福心洋 (4) 甲南 |
| 15 長谷川 弘樹 (1) 灘 | 15 隈慧史 (1) 八幡 |
| 16 () | 16 木村直哉 (1) 筑紫丘 |
| 17 () | 17 宮地優樹 (2) 長崎東 |
| 18 今井 英之 (2) 清真学園 | 18 小野瑛志 (1) 福岡 |
| 19 油田 澄 (4) 茨木 | 19 古里卓也 (1) 筑紫 |
| 20 宮田 朋弥 (1) 麻布 | 20 寺本健二 (1) 修猷館 |
| 21 () | 21 中尾浩平 (1) 福岡 |
| 22 新林 佑介 (4) 高槻 | |

<試合経過>

18分 九大 ゴール前中央におけるラックより連続縦攻撃。押し合いの末、9が持ち

出し中央にトライ。

[1 4 c - O] 【 0 - 7 】

25分 京大 負傷交代：14窪田→20宮田

HALF TIME (0 - 7)

0分 京大 戦術交代：10小林→6柳、6柳→4木内、9志野→20宮田、

4木内→18今井

0分 九大 戦術交代：OUT(2、3、4、5、7)

→IN(16、17、19、20、22)

4分 九大 京大陣ゴール前右隅におけるモールより、13が持ち出し右隅にトライ。

[1 4 c - X] 【 0 - 1 2 】

11分 京大 九大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。7高橋が持ち

出し右隅にトライ。

[2 0 c - X] 【 5 - 1 2 】

18分 京大 戦術交代：18→19

22分 九大 シンピン：ハイタックルによる。15OUT

23分 京大 九大陣10m外右におけるラインアウトよりモール形成。そこから20-

6-15-11と左に回し、11橋本がDFかわし左隅にトライ。

[2 0 c - X] 【 1 0 - 1 2 】

NO SIDE (10 - 12)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Bチームにとっては今シーズン初めての公式戦であり、気合いの入った好ゲームとなった。バックス攻撃では度々突破するなど1回生の成長ぶりも窺えた。Aチーム同様、ゲームを十分楽しんでくれたと思う。来年度はぜひとも新入部員を多く獲得して、Bチームもこういった試合を数多く経験して欲しい。

・岡市 光司 コーチ

個人の技術ではまだまだ足りないところはあるけれど、自分のできることは出し切れていると思う。今日は勝ちきれなかったけれど来週は最終戦となるので勝負に拘って是非とも勝利をおさめてほしい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB ゲームキャプテン

Aに続いて必勝を期したが、ゴール差で届かなかった。後半はウイングで出場したが、窪田に報いるプレーも、チームを引っ張ることもできず情けない。最終戦は今までの四年間を全てぶつけたい。勝って終わりたい。

・柳本 大介 (4回生 六甲) PR フォワードキャプテン

今日は皆、本当によく前にでてくれた。ディフェンスはしっかり前にでていたし、攻撃でも随所に積極的なプレーがみられた。いいリズムの攻撃ができたと思う。スクラムは序盤はまとまりがなく乱れてしまったが、途中からは安定させられたのもよかった。

負けてしまったことは悔しいが、Bチームは確実に強くなってきている。

この悔しさを東大戦にぶつけたい。

・木内 悠介 (2回生 天王寺) Lo

僅かなところで負けてしまったのはとても悔しいです。

先週よりも走れなさは少し改善されたので、今シーズン最後の東大戦は、走れることと、機能することを意識して望みたいです。

・大淵 哲 (1回生 明治学園) Lo

はじめてのプロップは散々な結果に終わった気がする。スクラムでの消耗に引きずられてフィールドプレーも満足できない内容だった。あらゆる面で課題が見つかったと思うので修正し、自分を高めていきたい。

故郷九州での試合は勝ちたいところであったので負けたのが本当に悔しい。

・高橋 一誠 (1回生 北野) FL

とりあえず大学初トライがうれしかったです。チームとしては反則、ポイント際の荒さなどの積み重ねで結果として負けてしまったような気がします。

次の東大戦では今回の雪辱をはらせるよう来週の練習でしっかり修正していきたいです。

・竹賀 章悟 (2回生 六甲) CTB

内容云々よりもとにかく勝ちたかったので、負けて残念でした。

しっかり反省して来年こそは勝ちたいです！

・長谷川 弘樹 (1回生 灘) FB

今日は勝てなくて本当にくやしかったです。

しかしチームとして、みんながまとまり、意図的なプレーができるようになってきていると感じました！

次の東大戦は必ず勝ち、ほくもチームの勝利に貢献したいと思います！

☆次週の予定☆

12月23日(土)

定期戦vs.東京大学 @宝ヶ池G

A・13：00キックオフ

B・14：45キックオフ

となっております。

いよいよ北原組最終戦です。

九大戦は勝ち星をあげるも、なかなか納得の行くような試合展開ではありませんでした。

東大戦では一人一人が納得の行く試合をして、この北原組の集大成としてもらいたいと思います。

OBの皆様方も北原組最後の勇姿を是非見いらしてください。

MG 田中崇恵KIU DIGITAL NEWS(2006 No.32)

発行日 2006年12月16日

[試合結果]-----

2006/12/16(土) レフリー：古賀 靖弘

定期戦 対 九州大学 13：45 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.九大貝塚G

<試合結果>

京都大学	10 - 12	九州大学
前/後		前/後
0/2	T	1/1
0/0	G	1/0
0/0	PG	0/0

0/0	DG	0/0
0/10	計	7/5
2/3	P	7/7
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 柳本 大介 (4) 六甲 | 1 岩本隆志 (4) 修猷館 |
| 2 守谷 隆一 (1) 海城 | 2 福島吉孝 (4) 熊本第二 |
| 3 大淵 哲 (1) 明治学園 | 3 関屋雄太 (1) 修猷館 |
| 4 木内 悠介 (2) 天王寺 | 4 西本篤史 (2) 上田 |
| 5 小笠原 奨悟 (3) 天王寺 | 5 吉永憲人 (2) 福岡 |
| 6 柳 良治 (1) 天王寺 | 6 伊地知彬人(3) 甲南 |
| 7 高橋 一誠 (1) 北野 | 7 高橋英樹 (4) 九産大付属 |
| 8 竹内 広悟 (4) 六甲 | 8 南優児 (4) 明善 |
| 9 志野 敬久 (4) 西大和学園 | 9 岩下裕幸 (4) ラ・サール |
| 10 小林 晋 (3) 海城 | 10 中尾泰三 (3) 長崎西 |
| 11 橋本 八洋 (1) 洛南 | 11 新留頌一郎(1) 筑紫丘 |
| 12 福江 怜 (4) 砺波 | 12 山口和也 (1) 修猷館 |
| 13 竹賀 章悟 (2) 六甲 | 13 ミゲル (M2) ボルトガル |
| 14 窪田 峻 (2) 東海 | 14 寿福心洋 (4) 甲南 |
| 15 長谷川 弘樹 (1) 灘 | 15 隈慧史 (1) 八幡 |
| 16 () | 16 木村直哉 (1) 筑紫丘 |
| 17 () | 17 宮地優樹 (2) 長崎東 |
| 18 今井 英之 (2) 清真学園 | 18 小野瑛志 (1) 福岡 |
| 19 油田 澄 (4) 茨木 | 19 古里卓也 (1) 筑紫 |
| 20 宮田 朋弥 (1) 麻布 | 20 寺本健二 (1) 修猷館 |
| 21 () | 21 中尾浩平 (1) 福岡 |
| 22 新林 佑介 (4) 高槻 | |

<試合経過>

18分 九大 ゴール前中央におけるラックより連続縦攻撃。押し合いの末、9が持ち出し中央にトライ。

[14c-O] 【0-7】

25分 京大 負傷交代：14窪田→20宮田

HALF TIME (0-7)

0分 京大 戦術交代：10小林→6柳、6柳→4木内、9志野→20宮田、4木内→18今井

0分 九大 戦術交代：OUT(2、3、4、5、7)
→IN(16、17、19、20、22)

4分 九大 京大陣ゴール前右隅におけるモールより、13が持ち出し右隅にトライ。

[14c-X] 【0-12】

11分 京大 九大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。7高橋が持ち出し右隅にトライ。

[20c-X] 【5-12】

18分 京大 戦術交代：18→19

22分 九大 シンビン：ハイタックルによる。 15OUT

23分 京大 九大陣10m外右におけるラインアウトよりモール形成。そこから20-6-15-11と左に回し、11橋本がDFかわし左隅にトライ。

[20c-x] 【10-12】

NO SIDE (10-12)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

Bチームにとっては今シーズン初めての公式戦であり、気合いの入った好ゲームとなった。バックス攻撃では度々突破するなど1回生の成長ぶりも窺えた。Aチーム同様、ゲームを十分楽しんでくれたと思う。来年度はぜひとも新入部員を多く獲得して、Bチームもこういった試合を数多く経験して欲しい。

・岡市 光司 コーチ

個人の技術ではまだまだ足りないところはあるけれど、自分のできることは出し切れていると思う。今日は勝ちきれなかったけれど来週は最終戦となるので勝負に拘って是非とも勝利をおさめてほしい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB ゲームキャプテン

Aに続いて必勝を期したが、ゴール差で届かなかった。後半はウイングで出場したが、窪田に報いるプレーも、チームを引っ張ることもできず情けない。最終戦は今までの四年間を全てぶつけたい。勝って終わりたい。

・柳本 大介 (4回生 六甲) PR フォワードキャプテン

今日は皆、本当によく前にでてくれた。ディフェンスはしっかり前にでていたし、攻撃でも随所に積極的なプレーがみられた。いいリズムの攻撃ができたと思う。スクラムは序盤はまとまりがなくなりましたが、途中からは安定させたのもよかった。

負けてしまったことは悔しいが、Bチームは確実に強くなってきている。

この悔しさを東大戦にぶつけたい。

・木内 悠介 (2回生 天王寺) Lo

僅かなところで負けてしまったのはとても悔しいです。

先週よりも走れなさは少し改善されたので、今シーズン最後の東大戦は、走れることと、機能することを意識して望みたいです。

・大淵 哲 (1回生 明治学園) Lo

はじめてのプロップは散々な結果に終わった気がする。スクラムでの消耗に引きずられてフィールドプレーも満足できない内容だった。あらゆる面で課題が見つかったと思うので修正し、自分を高めていきたい。

故郷九州での試合は勝ちたいところであったので負けたのが本当に悔しい。

・高橋 一誠 (1回生 北野) FL

とりあえず大学初トライがうれしかったです。チームとしては反則、ポイント際の荒さなどの積み重ねで結果として負けてしまったような気がします。

次の東大戦では今回の雪辱をはらせるよう来週の練習でしっかり修正していきたいです。

・竹賀 章悟 (2回生 六甲) CTB

内容云々よりもとにかく勝ちたかったので、負けて残念でした。

しっかり反省して来年こそは勝ちたいです！

・長谷川 弘樹 (1回生 灘) FB

今日は勝てなくて本当にくやしかったです。

しかしチームとして、みんながまとまり、意図的なプレーができるようになってきていると感じました！

次の東大戦は必ず勝ち、ほくもチームの勝利に貢献したいと思います！

☆次週の予定☆

12月23日(土)

定期戦 vs. 東京大学 @宝ヶ池G

A・13：00キックオフ

B・14：45キックオフ

となっております。

いよいよ北原組最終戦です。

九大戦は勝ち星をあげるも、なかなか納得の行くような試合展開ではありませんでした。

東大戦では一人一人が納得の行く試合をして、この北原組の集大成としてもらいたいと思います。

OBの皆様方も北原組最後の勇姿を是非見いらしてください。

MG 田中崇恵

九州大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.)

発行日 2006年12月16日

[試合結果]-----

2006/12/16(土) レフリー：野口和泰

定期戦 対 九州大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.九大貝塚G

<試合結果>

京都大学	19 - 14	九州大学
前/後		前/後
1/2	T	0/2
1/1	G	0/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/12	計	0/14
9/13	P	7/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾(3) 茨木
- 2 山田 真也(3) 六甲
- 3 稲垣 貴行(3) 砺波
- 4 今井 英之(2) 清真学園

【九州大学】

- ① 野田 亮(4) 福岡
- 2 島田 快(3) 筑紫
- 3 山元 昭人(1) 福岡
- 4 国松 浩志(4) 筑紫丘

- | | |
|------------------|-------------------|
| 5 油田 澄(4) 茨木 | 5 内川 宗幸(4) 福岡 |
| 6 船瀬 悠太(4) 四条畷 | 6 庄島 雄三(1) 修猷館 |
| 7 與吾 栄三(3) ラ・サール | 7 神田 賢一(4) 甲南 |
| 8 足立 圭佑(3) 六甲 | 8 高良 真矢(1) 福岡 |
| 9 寺木 悠人(4) 札幌南 | 9 坂本 泰弘(2) 福岡 |
| 10 大脇 克也(2) 旭丘 | 10 小林 陽介(4) 長崎西 |
| 11 西本 健哉(2) 明治学園 | 11 大和 良輔(3) 福岡 |
| 12 森田 暢謙(2) 天王寺 | 12 浜崎 洋志(4) 長崎西 |
| 13 前田 賢謙(4) 六甲 | 13 森山 恭輔(3) 筑紫丘 |
| 14 新林 佑介(4) 高槻 | 14 近木 俊介(2) 修猷館 |
| ⑯ 北原 広大(4) 福岡 | 15 井上 大志郎(4) 修猷館 |
| 16 柳本 大介(4) 六甲 | 16 岩本 隆志(4) 修猷館 |
| 17 大淵 哲(1) 明治学園 | 17 井上 耕介(3) 福岡 |
| 18 小笠原 奨悟(3) 天王寺 | 18 南 優児(4) 明善 |
| 19 高橋 一誠(1) 北野 | 19 金光 亮太(2) 倉吉東 |
| 20 志野 敬久(4) 西大和 | 20 岩下 裕幸(4) ラ・サール |
| 21 福江 怜(4) 砺波 | 21 湯元 孝治(4) 福岡 |
| 22 小林 晋(3) 海城 | 22 隈 慧史(1) 八幡 |

〈試合経過〉

24分 九大 負傷交代：5→19

27分 九大 戦術交代：13→21

35分 京大 九大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前左においてラックになり、そこから9-15-11と左へ回し11西本が左隅へトライ。

[12c-O]【7-0】

HALF TIME (7-0)

4分 九大 京大陣ゴール前左中間における密集から1が持ち出し、左中間にトライ。

[15c-O]【7-7】

9分 京大 負傷交代：11西本→21福江

18分 京大 九大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して左隅で7與吾が押さえてトライ。

[12c-O]【14-7】

21分 京大 九大陣22m右中間におけるラックより7-1と右にパス。1松江がDF隙間をついて右隅へ飛び込みトライ。

[12c-X]【19-7】

31分 九大 京大陣22m内右中間におけるラックより、9-21と右へつなぎ21がDF振りきり右中間にトライ。

[15c-O]【19-14】

NO SIDE (19-14)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

キック攻撃が不調で反則も多く、なかなか敵陣に入れなかったが、数少ないゴール前のモール、ラックを基点に得点できた。前後半を

通じてディフェンスのプレッシャーが良く効き、相手のバックス攻撃を封じることができた。

スクラムが押されたが、これまでになく球出しが良かったことは評価できる。

来週は最終戦だが、今シーズンの集大成となるベストゲームを期待したい。

なお、試合後には、九州在住OBの皆様方が交歓会を開いて下さり、現役代表、スタッフをご招待いただきました。有り難うございました。

・岡市 光司 コーチ

リーグ戦が終わった緊張感の緩みがあるのか今日の試合は不用意な反則（しっかり立っていることができないための倒れこみや戻るのをさぼったことによるオフサイド等）が多く、タックルも捕まえにいくだけで相手の攻撃の継続をゆるすことになった。

来週の本戦（東大戦）は今日の反省を経て今年やってきたことをすべて出し切るようにがんばってほしい。

・北原 広大（4回生 福岡）FB ゲームキャプテン

このメンバーでやれるのも残り1試合。東大に勝ってシーズンを終えたい。

・油田 澄（4回生 茨木）Lo. フォワードキャプテン

とりえず勝てて嬉しかったです。ただ、内容は決して良いものではありませんでした。DFで前に出続けられたことは評価できますが、販促が非常に多く、セットも安定しない等、様々な課題が浮かび上がりました。

今日の試合を次の東大戦に生かし、なんとしても勝利を手に入れたいと思います。

・松江 大吾（3回生 茨木）Pro

大事な場面で反則をしてしまい申し訳ないです。スクラムは低く組むことが出来ませんでした。4回生との最後の試合、しっかりと組みたいと思います。

・與吾 栄三（3回生 ラ・サール）FL

度重なるノックオンとスローミスでチームに迷惑かけちゃいました。すみません。ディフェンスについて、ところどころナイスタックルはあったけどフォワードサイドでトライをとられたことは反省すべき所だと思います。

残り少ない練習ですが集中して、東大戦は抜け目のない試合にしたいです。

・寺木 悠人（4回生 札幌南）SH

チーム全体としては、反則が多すぎた。よく勝てたと思う。

個人としては、判断ミス、イージーミスが多かった。

上記の2点を次の東大戦では改善して、気持ちよくシーズンを終えたい。

・前田 賢謙（4回生 六甲）CTB

今日は反則が多く自滅した試合だったが、それでも勝てたことは評価できる。この一年やってきた前に出るDFがしっかり機能した

証拠だと思う。ただ反則を減らせばもっと楽に勝てた試合だった
と思うので、そこを修正して東大戦快勝したい。

☆次週の予定☆

12月23日(土)

定期戦vs. 東京大学 @宝ヶ池G

A・13:00キックオフ

B・14:45キックオフ

となっております。

いよいよ北原組最終戦です。

九大戦は勝ち星をあげるも、なかなか納得の行くような試合展開では
ありませんでした。

東大戦では一人一人が納得の行く試合をして、この北原組の集大成
としてもらいたいと思います。

OBの皆様方も北原組最後の勇姿を是非見にいらしてください。

MG 田中崇恵

2006・12・23 (土)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.34)

発行日 2006年12月23日

[試合結果]-----

2006/12/23 (土) レフリー：中村文宣

定期戦 対 東京大学A 13：0 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学A	27	-	31	東京大学A
前/後				前/後
1/4	T			3/1
0/1	G			3/1
0/0	PG			1/0
0/0	DG			0/0
5/22	計			24/7
3/4	P			3/8
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 松江 大吾 (3) 茨木
- 2 山田 真也 (3) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (3) 砺波
- 4 今井 英之 (2) 清真学園
- 5 油田 澄 (4) 茨木
- 6 飯島 佳英 (3) 明和
- 7 與吾 栄三 (3) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (3) 六甲
- 9 寺木 悠人 (4) 札幌南
- 10 大脇 克也 (2) 旭丘
- 11 福江 怜 (4) 砺波
- 12 森田 暢謙 (2) 天王寺
- 13 前田 賢謙 (4) 六甲
- 14 新林 佑介 (4) 高槻
- 15 北原 広大 (4) 福岡
- 16 柳本 大介 (4) 六甲
- 17 船瀬 悠太 (4) 四条畷
- 18 小笠原 奨悟 (3) 天王寺
- 19 大淵 哲 (1) 明治学園
- 20 志野 敬久 (4) 西大和学園
- 21 佐藤 洋行 (4) 旭丘
- 22 小林 晋 (3) 海城

【東京大学A】

- 1 須賀 悠介 (3) 茗溪
- 2 金子 泰典 (4) 巢鴨
- 3 木村 真也 (3) 県立浦和
- 4 畑田 英憲 (4) 福岡
- 5 日諸 一樹 (4) 開成
- 6 寺岡 篤志 (4) 国立
- 7 山本 達也 (3) 時習館
- 8 池田 光隆 (4) ラ・サール
- 9 井上 友 (2) 桐蔭学園
- 10 紺野 勝弥 (3) 城北
- 11 石渡 陽一 (2) 横須賀
- 12 工藤 孝明 (4) 公文国際学園
- 13 作山 拓也 (1) 国立
- 14 上田 北斗 (2) 清真学園
- 15 塩崎 亮介 (4) 静岡聖光学院
- 16 松川 貴志 (1) 長崎北
- 17 浅岡 浩平 (2) 学習院
- 18 日浦 進吾 (3) 東大寺学園
- 19 河岸 文希 (2) 静岡
- 20 太田 康公 (3) 栄光学園
- 21 吉田 大祐 (2) 灘
- 22 藤田 大志 (3) 国立

<試合経過>

3分 東大 京大陣10m付近中央におけるラックより9-10と右へ回し、10がDF

かわして中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 7 】

7分 京大 負傷交代：2山田→17船瀬

12分 京大 東大陣2.2m内中央におけるラックより9-10-12-15-14と右へ大きく展開し14新林がDF振り切り右隅ヘトライ。

[1 2 c - X] 【 5 - 7 】

19分 東大 京大陣ゴール前左におけるスクラムから9-8-9-10と右へつなぎ10がDF空いたところをついて中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 1 4 】

22分 東大 東大陣1.0m中央付近のラックから9-10-13-14とつなぎ14が2.2m右地点からゴール前中央付近ヘキック。ゴール前でバウンドしたボールを15がキャッチしそのまま中央ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 2 1 】

31分 東大 京大陣2.2m内中央地点から10がPG成功。 【 5 - 2 4 】

34分 京大 負傷交代：5油田→18小笠原

HALF TIME (5 - 2 4)

5分 東大 負傷交代：11→22

9分 東大 負傷交代：1→16

10分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が持ち出し右中間へ飛び込みトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 2 4 】

13分 東大 京大陣2.2m左におけるラックより9-2とブラインドをつき、2がそのまま走りぬぎ左ヘトライ。

[1 0 c - O] 【 1 2 - 3 1 】

19分 京大 東大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6飯島が左中間で押さえトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 3 1 】

28分 京大 京大陣1.0m左地点から11がキック。東大陣2.2m左中間付近で東大14が取りこぼしたところを、京大11福江がゴール左中間付近にキック。自ら追いかけるゴール左中間で押さえトライ。

[1 2 c - X] 【 2 2 - 3 1 】

37分 京大 東大陣ゴール前左中間におけるラックから9-12-11と右へ回し、11福江がDFぬって中央付近にトライ。

[1 2 c - X] 【 2 7 - 3 1 】

NO SIDE (2 7 - 3 1)

スコアラー：田中崇恵

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

A戦では、前半は東大の強い風を利したキックで自陣に押し込まれることが多く、ラック中心の速い連続攻撃にも後れを取ってディフェンスミスを生じた。

風上に立った後半は、ロングキックとドライビングモールで追い上げたが及ばなかった。

A、Bチームとも良く健闘したが、リーグ戦の時より個々の基本ス

キルの精度が落ちていた。B戦では、4回生の活躍とともに下級生のスピードあるプレーが随所に見られ、今シーズンの成長ぶりが窺えた。

最終戦では残念な結果になりましたが、これで今シーズンに積み上げた戦績や勝ったときの感動が帳消しになるわけではありません。リーグ戦では上への入れ替え戦の展望も見えたし、全体としてみれば良いシーズンだったのではないのでしょうか。

卒業して行く4回生をはじめ、部員はラグビーを存分に楽しんでくれたものと思います。

今シーズン、物心両面にわたり様々なご援助をいただいた関係者、OBの皆様には、厚くお礼申し上げます。

・岡市 光司 コーチ

ポイントにはいる勢いの差、キックの有効性の差がそのまま前半の点差となり大きなビハインドとなった。後半に少しは立て直すことができたが、追いつくまでには至らず最終戦を飾ることができなかった。

今シーズンは終盤に怪我人が続出し、少しペースダウンしてしまっただが、来年以降に希望のもてるシーズンとなったと思う。

・北原 広大 (4回生 福岡) FB ゲームキャプテン

勝ちたかった。今の僕の心情を表現できる言葉なんてないような気がする。

三回生以下の後輩たちには、リーグ戦での悔しさ、今回の悔しさをバネにして是非とも来年こそはAリーグ昇格を果たしてほしい。しかし、そのためには全員の丸となった気持ちや日々の練習が必要であるということを肝に銘じ、来シーズンもがんばってほしい。期待してます。

最後になったけど、ほんとと頼りないキャプテンでした。全員の力でやってきたシーズンでした。ほんとにありがとう。

特に春摘をはじめとするマネージャーには、陰にひなたにサポートしてもらいました。そのおかげでこんなにも素晴らしいシーズンを送ることができました。日頃あまり言えないので、この場を借りてお礼を言いたいと思います。ほんとにありがとう。

ラグビーってほんとに楽しいスポーツです。

・油田 澄 (4回生 茨木) Lo. フォワードキャプテン

やはり勝てなかったことが悔しいです。ただ、それ以上に最後まで出場出来なかったことが、本当に悔しいです。

これで、副将としてやってきた一年が終わりました。ちゃんと出来ていたかはわかりませんが、自分なりに頑張ることは出来たと思います。関係者の皆様、お世話になりました。

ラグビー部のみんな、本当にありがとう。

・寺木 悠人 (4回生 札幌南) SH

最後の試合、勝てなかったことは本当に本当に悔しい。

ポイントで東大に微妙なプレッシャーをかけられ、球出しが思うよう

にできなかった。そこがどうにかなれば勝てたと思う。

来年は絶対勝って俺らの悔しさをはらして欲しい。

・福江 怜 (4回生 砺波) WTB

今日はシーズンを通して一番のパフォーマンスができたと思います。焦りもなく気負いもないいい精神状態でした。ミスもしましたが今の自分の実力を発揮できたと思います。チームの勝利に結びつかなかったのは残念ですが悔いはありません。

・前田 賢謙 (4回生 六甲) CTB

きょうは最終戦で絶対勝ちたかったが勝ちをおさめることができず非常に残念な試合だった。東大は際立った選手がいるわけではなく一人一人の個人の能力だけみれば京大のほうが勝っていたように感じたが、東大には勝ちに対する執念で負けた気がする。後輩たちには来年雪辱をはたしてほしい。最後に監督、コーチ、部員、マネージャーのみなさん四年間お世話になりました。ありがとうございます。

・新林 佑介 (4回生 高槻) WTB

最後の試合、勝てなかったのは残念でした。今までラグビー楽しかったです。最高の仲間に出会えた4年間でした。今までありがとうございました！！

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

残念ながら勝ち星をあげることはできませんでしたが、一人ひとりが真剣に戦いその胸に深く刻むことの出来る試合だったのではないかと思います。

今日の試合が北原組最終戦だったわけですが、これまで築いてきた絆をいつまでも大切にしていってほしいと思います。

応援してくださったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：田中崇恵

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2006 No.35)

発行日 2006年12月23日

[試合結果]-----

2006/12/23 (土) レフリー：真継 丈友紀

定期戦 対 東京大学 14：45 K.O 30分×2

先蹴：東京大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	19 - 28	東京大学
前/後		前/後
2/ 1	T	2/ 2
2/ 0	G	2/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0

14/ 5	計	14/14
6/ 7	P	4/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | | | | |
|----|--------|-----------|-------|-----------|
| 1 | 柳本 大介 | (4) 六甲 | 伊藤 健 | (2) 浅野 |
| 2 | 船瀬 悠太 | (4) 四条畷 | 大野 洋平 | (1) 北嶺 |
| 3 | 大淵 哲 | (1) 明治学園 | 星 永晃 | (3) 巢鴨 |
| 4 | 守谷 隆一 | (1) 海城 | 浅岡 浩平 | (2) 学習院 |
| 5 | 小笠原 奨悟 | (3) 天王寺 | 日浦 進吾 | (3) 東大寺学園 |
| 6 | 木内 悠介 | (2) 天王寺 | 笹井 章弘 | (2) 桐蔭学園 |
| 7 | 高橋 一誠 | (1) 北野 | 河岸 文希 | (2) 静岡 |
| 8 | 竹内 広悟 | (4) 六甲 | 松川 貴志 | (1) 長崎北 |
| 9 | 志野 敬久 | (4) 西大和学園 | 太田 康公 | (3) 栄光学園 |
| 10 | 小林 晋 | (3) 海城 | 吉田 大輔 | (2) 灘 |
| 11 | 橋本 八洋 | (1) 洛南 | 小栗 亮 | (4) 麻布 |
| 12 | 佐藤 洋行 | (4) 旭丘 | 村田 鉱一 | (3) 灘 |
| 13 | 竹賀 章悟 | (2) 六甲 | 藤田 大志 | (3) 国立 |
| 14 | 木村 肇 | (3) 旭丘 | 常深 良太 | (4) 東大寺学園 |
| 15 | 長谷川 弘樹 | (1) 灘 | 森井 清仁 | (2) 明石高専 |
| 16 | 松林 拓磨 | (4) 旭丘 | 松林 周磨 | (2) 旭丘 |
| 17 | 古賀 純隆 | (4) 栄光学園 | 伊藤 寛 | (4) 北嶺 |
| 18 | () | | 手塚 耕平 | (3) 宇都宮 |
| 19 | () | | 池田 雄一 | (1) 桐蔭学園 |
| 20 | 宮田 朋弥 | (1) 麻布 | 川口 勝 | (1) 修猷館 |
| 21 | 柳 良治 | (1) 天王寺 | 深町 洋介 | (2) 桐蔭学園 |
| 22 | () | | 畔柳 亮 | (1) 宇都宮 |

<試合経過>

- 5分 東大 京大陣 2.2m外右中におけるラックより9-10-13-11と左にまわし
11がディフェンス振り切り左隅にトライ。
[15c-O] 【0-7】
- 8分 京大 東大陣 2.2m外左中におけるラックより3-9-10-12と右に展開。
12がゴール前まで走り、8竹内にパスし、中央に飛び込んでトライ。
[15c-O] 【7-7】
- 17分 東大 京大陣 2.2m外におけるラインアウトよりモール形成。2.2mまで押し、
5-9-10-12と左にパスし、12が左隅にトライ。
[14c-O] 【7-14】
- 30分 京大 東大陣 2.2m中央におけるラックより9-10-2-13と右に回し、
13竹賀がディフェンス縫ってインゴール回りこんでトライ。
[15c-O] 【14-14】
- HALF TIME (14 - 14)
- 0分 京大 戦術交代：4→17、2→4、10→21、13→10、9→20
- 0分 東大 戦術交代：3、6、11、14→16、18、20、21
- 9分 京大 東大陣 2.2m外右中におけるラックより20-21-14と右にパス。

14 木村がディフェンス振り切りインゴール回りこんで中央にトライ。

[15c-X] 【19-14】

14分 東大 京大陣ゴール前左中でモール形成。18が持ち出し左中にトライ。

[15c-O] 【19-21】

15分 京大 戦術交代：3→6、8→3

15分 東大 戦術交代：1、7→17、19

22分 京大 負傷交代：11→9

24分 東大 京大陣22m内中央におけるラックから20が持ち出し10に左へパス。

インゴール回りこんで中央にトライ。

[15c-O] 【19-28】

25分 東大 戦術交代：9→22

29分 東大 負傷交代：10→14

NO SIDE (19-28)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・岡市 光司 コーチ

いいリズムでボールが継続できている場面もあったが、詰めのところまで反則等により点をとりきることができずに最終戦を飾ることができなかった。

しかし、シーズン当初から考えるとかなりよくなっている。特に今日は1回生の積極的なプレーが目についたので、今後はAチームを目指してがんばってほしい。

・志野 敬久 (4回生 西大和学園) SH.WTB ゲームキャプテン

現役として最後の試合を終えた気がしません。これから手持ち無沙汰に過ごす毎日で、もう本気でラグビーすることがないのを実感するんだと思います。

結果は残念でしたが、下級生の活躍が光る良いゲームでした。大学からラグビーを始めて四年、本当に良い環境と仲間恵まれました。

支えてくださった多くの方々、どうもありがとうございました。

・船瀬 悠太 (4回生 四条畷) HO フォワードキャプテン

今日は疲れました。けど全て出しきれたという感じではありません。もうこれ以上このチームでラグビーをすることはないという実感は全然わかないのですが、最後に負けてしまって本当に悔いが残ります。1、2、3回生にはそういう思いをしてほしくないし全て出し切ったと思えるような試合をこれからしてほしいです。

けどAもBもほとんど下級生のおかげでここまで来れました。みんな頼りになるやつばかりで今後が楽しみです。お世話になりました。

ありがとうございました。

・柳本 大介 (4回生 六甲) PR

悔しかった。

今日の試合に関してはそれだけです。

それと現役みんな、頼りない主務を支えてくれたマネージャーのみんな、

OBの皆さんにこの場を借りてお礼をさせていただきたいと思います。

本当にありがとうございました！

・佐藤 洋行 (4回生 旭丘) CTB

人生最悪の出来でした。

負けたの僕のせいです。

ごめんなさい。

今までご声援ありがとうございました。

人生のいい教訓になりました。

・松林 拓磨 (4回生 旭丘) PR

フォワード、バックス共に一、二、三回生がいいプレーを見せてくれた。来年につながる試合だったと思う。特に一回生のフォワードは、今年、本当に頑張ってくれたので、彼らのためにも、勝ってこの一年やってきたことの正しさを証明したかったが、残念な結果に終わってしまい、申し訳なく思う。

最後に、十五分だけ出場というわがままを通させてもらって、ホントありがとうございました。

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

残念ながら勝ち星をあげることはできませんでしたが、一人ひとりが真剣に戦いその胸に深く刻むことの出来る試合だったのではないかと思います。

今日の試合が北原組最終戦だったわけですが、これまで築いてきた絆をいつまでも大切にしていってほしいと思います。

応援してくださったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：田中崇恵

2007・02・18(日)

新年度の三役

主将 : 飯島佳英(明和 FL)

副主将 : 足立圭佑(六甲 NO.8)

主務 : 小笠原奨悟(天王寺 LO)

秋の定期戦結果

日付

結果

試合区分

9/2

京都大学

29 - 40

同志社大学

定期戦

12/16

京都大学

19 - 14

九州大学

定期戦

〃 B

10 - 12

〃 B

12/23

京都大学

27 - 31

東京大学

定期戦

〃 B

19-28

〃 B

今シーズンを振り返って 湯谷博監督

今シーズンの目標はリーグ優勝でしたが、結果は5勝4敗の6位と残念ながら遠く目標に及びませんでした。しかし、優勝チームに続き6勝の4チームが並立する混戦のBリーグで、それに次ぐ成績を確保できました。上位チームのうち3チームとは互角に渡り合え、Aリーグとの入れ替え戦に出場した2位のチームに勝てたこと、リーグ戦最終戦まで入れ替え戦に出る可能性を残しながら緊張感を持って戦えたことに手応えを感じています。この経験はきっと来シーズンに生かすことができると思います。

一般にBリーグは、Aリーグと比べるとゲームでのプレッシャーが弱く、精度の劣ったスキルやスローテンポの試合運びでも通用するようです。優勝あるいはAリーグに昇格するためには、Aリーグレベルのプレッシャーの中でも生かせる高い基本スキル、フィットネス、スピードが要求されます。この

ため、まず今シーズンは徹底して基本スキルを高めることに重点を置きました。強いプレッシャーの中でも個々の選手が基本スキルをミスなく正確に使えれば、チームとしても相当の力を発揮できるはずです。戦路面では自陣、中盤、敵陣の地域ごとに選択すべき戦法を絞り込み、選手の判断を統一できるよう配慮しました。

8月の練習開始以降、竹森アドバイザーが指導の中心となって、本格的に基本スキルの向上とゲームのスピードアップに取り組み、9月末のリーグ戦開幕前まで、かなり体力的に負荷の重い練習を消化しました。その結果、リーグ戦の前半から中盤では上位チームとも互角に渡り合え、リーグ戦を勝ち越す結果につながりました。具体的にはバックスのシャローディフェンスにより相手に強いプレッシャーをかけ、ラックからの速い球出しによりゲームのテンポを上げて優位に立ちました。主な得点源はドライビングモール、敵陣に攻め込んでからの大外への展開、およびPKによるもので、この期間は安定して30点前後の得点が見込めました。一方、それ以上の失点があると負けるケースが多かったようです。

シーズン後半には、主力選手の怪我や病気が相次いだため、思うような成績に至りませんでした。長いシーズンにあっても一定の戦力を維持・強化するには、やはり年間を通して系統的に一貫した方針で個々の選手の基本スキルとフィットネスを強化し続けることが肝要ですが、この教訓を来シーズンの強化計画に反映して行くつもりです。また、怪我が多くても戦力補充が効く体制が必要ですが、そのためには多くの新入部員の獲得が鍵となります。施設設備については、OBの皆様から多大の援助をいただき、ビデオ装置、シャワールーム、トレーニング設備、散水設備などが改善され、練習環境が着実に向上しています。

シーズンを終えるにあたり、物心両面に亘り応援していただいたOBの皆様には厚くお礼申し上げますと共に、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

東大定期戦（12月23日、宝ヶ池）27-31 ●

湯谷博監督

A戦では、前半は東大の強い風を利したキックで自陣に押し込まれることが多く、ラック中心の速い連続攻撃にも後れを取ってディフェンスミスを生じた。風上に立った後半は、ロングキックとドライビングモールで追いつけたが及ばなかった。A、Bチームとも良く健闘したが、リーグ戦の時より個々の基本スキルの精度が落ちていた。B戦では、4回生の活躍とともに下級生のスピードあるプレーが随所に見られ、今シーズンの成長ぶりが窺えた。

九大定期戦（12月16日、九大貝塚）19-14 ○

湯谷博監督

キック攻撃が不調で反則も多く、なかなか敵陣に入れなかったが、数少ないゴール前のモール、ラックを基点に得点できた。前後半を通じてディフェンスのプレッシャーが良く効き、相手のバックス攻撃を封じることができた。スクラムが押されたが、これまでになく球出しが良かったことは評価できる。試合後には、九州在住OBの皆様が交歓会を開いて下さり、現役代表、スタッフをご招待いただきました。有り難うございました。

岡市光司コーチ

リーグ戦が終わった緊張感の緩みか、しっかり立っていることができないための倒れこみや、戻るのがさぼったことによるオフサイドなど不用意な反則が多く、タックルも捕まえにいくだけで相手の攻撃の継続を許すことになった。来週の最終戦（東大戦）は、今年やってきたことをすべて出し切ってほしい。

2007・04・01 (日)

神戸大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.1)

発行日 2007年4月1日

[試合結果]-----

2007/4/1 (日) レフリー：内藤 彰治

練習試合 対 神戸大学 15：00 K.O 30分×2

先蹴：神戸大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	22	-	19	神戸大学
前/後				前/後
2/ 2		T		2/ 1
1/ 0		G		2/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
12/10		計		14/ 5
5/ 4		P		5/ 6
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 木内 悠介 (3) 天王寺
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 松江 大吾 (4) 茨木
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 大淵 哲 (2) 明治学園
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 小林 晋 (4) 海城
- 13 藤代 昌彦 (M2) 灘
- 14 橋本 八洋 (2) 洛南
- 15 柳 良治 (2) 天王寺
- 16 守谷 隆一 (2) 海城

<試合経過>

4分 神大 ハーフウェイライン付近左中におけるラックから9-13-14-21と右に展開。21が蹴り出し、自らピックアップしてインゴール回り込んで中央にトライ。

[15c-O]

9分 京大 神大陣22m内におけるラックから9-2-8と右にパスし、8大淵がDFがいぐりポスト右にトライ。

[10c-X]

16分 京大 神大陣2 2m内左中より連続縦攻撃。ゴール手前でラックになったところを
6 飯島が持ち出し左中に押し込んでトライ。

[1 0 c - O]

24分 神大 京大陣2 2m内右中におけるラックより9-4-9-7-1 1と左に大きく
展開。1 1がDFぬって左隅にトライ。

[1 5 c - O]

HALF TIME (12 - 14)

6分 京大 神大陣左中におけるラックより9-7-3と左にパスし、3松江がDF
切り抜け左隅に飛び込んでトライ。

[1 0 c - X]

17分 神大 京大陣2 2m内左における神大ラインアウトより、キャッチミスした
ボールを6がピックアップし左中にトライ。

[1 0 c - X]

24分 京大 神大陣2 2m左中におけるラックより9-1 0-1 2-1 3-1 4と大きく
右に展開。1 4橋本が右中に走りこんでトライ。

[1 0 c - X]

NO SIDE (22 - 19)

スコアラー:宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

部員数がもともと少ない上に怪我人多発で、リザーブメンバーが1人しか取れない
メンバー構成となった。ゲームのテーマは、正確な個人スキルと、接点でのボール
支配と突破・継続、ディフェンスでの強い圧力。このためキックを抑制した。

スクラムとモールで圧力を受けて接戦となったが、敵ゴール前での速い連続攻撃から
得点するなど目標に照らして一定の成果がみられた。重点課題は、接点でのボディー
& ボールコントロール、ハンドリングの精度を上げること、部員数を増やすこと。

・竹森 弘泰 ヘッドコーチ

春シーズンの初戦、意図したことを出来たと言う点で、まずは合格点が取れたと思い
ます。攻撃における接点でのスピードをつけた縦の仕掛け、ディフェンスでの速い
プレッシャー、につて練習の成果が十分に発揮されました。

ミスや反則をしない事については反省すべき所が多くありましたが、これはもう少し
時間を掛けて克服して行きたいと思います。

怪我による欠場者が多く、リザーブを含めて16名の陣容で挑みましたが、若手選手も
しっかりと課題のプレーにチャレンジし、勝利に貢献してくれていたと思います。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

チームの初陣として、3月に練習でやってきた課題をしっかりと意識して試合に挑む
ことができた。今年のスローガンである『FIGHT HARD』をもっと試合の中で意識して
もっと楽しい試合にしていきたい。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

3月の厳しい練習の成果が随所に見られる良い試合だった。でもまだまだ接点付近での
精度が低いのでしっかり練習して関学慶應でさらにレベルの高いラグビーをできるよう
に頑張りたい。自分達のやっていることは間違っていないので自信を持ってこれからも
精進していきたい。怪我人の復帰が楽しみだ◎

・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL

シーズン初戦、なにはともあれ勝ててよかったです。3月にひたすらやってきた接点での強さが個人的にまだまだで倒れるのも早かったと思います。今日の試合をムダにせず課題をみつけて4月からもがんばっていきたいです。。

・大淵 哲 （2回生 明治学園）No.8

シーズン初の試合、そして久々の試合に出させてもらえたことがとにかく嬉しかったです。プレーに関しては3月に練習してきたことを意識しながらプレーできたという点ではよかったですと思いますが、プレーに出せなかった点、雑な点なども多かったのでしっかり修正して、試合に出させてもらったメンバーとして恥ずかしくないプレーをできるようにしていけるよう頑張ります。

・小林 晋 （3回生 海城）CTB

個人としてはFIGHT HARDというスローガンはできてはいたと思う。が、これは最低限の課題で、ハンドリングミスやペナルティをとられてしまったことが悔やまれます。自分が当たった時によりきれいに球がでるよう接点で勝つことと、オーバーの正確さを重点的に強化していこうと思う。

・橋本 八洋 （2回生 洛南）WTB

去年の九大戦以来のトライが勝ちにつながって良かったです。個人的には後半に決めたタックルが良かったと思います。チームとしては、反則は多かったものの、3月の練習でやってきた接点の強さの成果が出たのが収穫だったと思います。

1日だけのWTB復帰でしたが、明日からはまたFWとして努力していきます。

☆次週の予定☆

定期戦 vs. 関西学院大学

4月14日(土) 13:00キックオフ @宇治G

となっております。

シーズン初戦、怪我人が多くメンバーも16人という厳しい条件の中素晴らしい試合をみせてくれたと思います。3月の厳しい練習を黙々とこなし、確実に吸収し、本日の試合ではチーム全体の成長を感じました。次週は定期戦となっております。

引き続き、ご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：宮田留衣

2007・04・14 (土)

関西学院大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.2)

発行日 2007年4月14日

[試合結果]-----

2007/4/14 (土) レフリー：糸山 康浩

定期戦 対 関西学院大学 13:00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	0 - 92	関西学院大学
前/後		前/後
0/0	T	4/10
0/0	G	3/8
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	26/66
4/3	P	7/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 堂山 泰宏 (3) 東福岡 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 松田 竜輔 (2) 八尾 |
| 3 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 3 藤井 琢真 (2) 関西学院 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 松岡 良 (2) 修猷館 |
| 5 足立 圭佑 (4) 六甲 | 5 鶴川 慎之介 (3) 関西学院 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 西川 征克 (2) 東海大仰星 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 後藤 慶太 (3) 大分舞鶴 |
| 8 大淵 哲 (2) 明治学園 | 8 松川 太郎 (2) 長崎北 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 片渕 啓介 (3) 修猷館 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 高橋 茂太 (3) 天理 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 土 岳史 (3) 報徳学院 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 竹内 裕哉 (3) 東筑 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 田中 健太 (2) 大工大 |
| 14 柳 良治 (2) 天王寺 | 14 片岡 将 (2) 高松北 |
| 15 長谷川 弘樹 (2) 灘 | 15 塩月 恵介 (3) 大分舞鶴 |
| 16 木内 悠介 (3) 天王寺 | 16 増尾 友甫 (2) 東海大仰星 |
| 17 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 17 岡本 龍太郎 (2) 國學院久我山 |
| 18 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 18 山本 有輝 (2) 大阪桐蔭 |
| 19 橋本 八洋 (2) 洛南 | 19 多田 陽一 (4) 大分舞鶴 |
| 20 守谷 隆一 (2) 海城 | 20 松本 大樹 (4) 筑紫 |
| 21 藤代 昌彦 (M2) 灘 | 21 西尾 風太郎 (4) 啓光学園 |
| 22 窪田 峻 (3) 東海 | 22 平岡 翔太郎 (2) 千種 |

<試合経過>

5分 関学 京大陣ゴール前左中におけるラックより9-14と左にパス。14が

左隅にトライ。

[10c-X]

13分 関学 京大陣2.2m右における京大ラックから15がターンオーバー。11にパスしDFぬって右隅にトライ。

[10c-O]

20分 関学 関学陣2.2m外左中におけるモールより10-9-12-14と右に展開し、14がDF振り切り独走。ポスト中央にトライ。

[10c-O]

35分 関学 京大陣2.2m中央におけるラックより9-12-14と左にパス。14がDFかわしてインゴール回りこんで中央にトライ。

[10c-O]

HALF TIME (0 - 26)

0分 関学 戦術交代：1→17、5→19、3→16、14→21、9→22

2分 関学 京大陣2.2m外右におけるラックから9-10-16-6と左に大きく展開。6がDFかいくぐり左中にトライ。

[10c-O]

9分 関学 京大陣1.0m左中におけるラックより20-10-7-21-22と右に大きく展開。22が右隅にトライ。

[10c-O]

9分 関学 戦術交代：4→18

17分 関学 関学陣1.0m右中におけるラックから15-18-22と右にパス。22がそのまま独走し中央にトライ。

[10c-O]

17分 関学 戦術交代：8→5

20分 関学 ハーフウェイライン中央で12森田がキックしたボールを関学陣1.0m内左中で15がキャッチ、21にパス。DFぬって独走し右中にトライ。

[10c-O]

23分 関学 京大陣1.0m外中におけるラックより9-10-22-15-13と右に展開。13がDFきりぬけ右中にトライ。

[10c-X]

25分 京大 負傷交代：7與吾→18丹羽

25分 京大 戦術交代：8大淵OUT、5足立がNo.8に。 No.8へ17小笠原がIN。

27分 関学 ハーフウェイライン左中におけるモールから22がターンオーバーし7にパス。そのまま独走して右隅にトライ。

[10c-O]

29分 関学 関学陣1.0m右中における京大スクラムより7がインターセプト。そのまま独走し左中にトライ。

[10c-O]

32分 京大 戦術交代：9宮田OUT。 14柳がSHに、19橋本がWTBにIN。

32分 関学 京大陣1.0m左中におけるラックから20-10-21と左にパスし21がDFぬって左隅にトライ。

[10c-X]

35分 関学 負傷交代：10→9

37分 関学 ペナルティから速攻。関学陣1.0m内から21がDFかわしインゴール

回り込んで中央にトライ。

[1 0 c - O]

40分 関学 ハーフウェイライン中央におけるラックから9-20-22-13-15と大きく右に展開。15がポスト右に飛び込んでトライ。

[1 0 c - O]

NO SIDE (0 - 92)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・田代 芳孝 代表幹事

キックオフからのモール、スクラム、タックル、前進した時のコンタクトなど、すべての接点で前に出る力が弱いために今一步のところで攻撃・防御が有効になっていない。

これは、低い姿勢で当たる構えが出来ていないことによる、と見受けた。

練習をふくめ、接点で腰を割った低い姿勢で当たる、押す、という基本動作に徹する必要がある。

また、相手にゲインラインを突破された後、如何に組織的なディフェンスをするか、そういう場面を設定した練習が必要だ。

・湯谷 博 監督

神戸大戦と同様、接点でのボールの確保と継続をテーマに試合を進めた。

時には攻め込む場面も見られたが、接点で簡単に倒されてボールを有効支配できず、再三ターンオーバーから逆襲されて大量失点の結果となった。

Aリーグのチームを相手に多くの弱点が露呈したが、これを材料に強化を進めたい。

・岡市 光司 コーチ

ディフェンスでは激しくヒットできないと今日のような相手にたいしてはこのような結果になるということがわかったと思う。

また、攻撃の継続についても練習での精度、プレッシャーをもっとあげていがないといけないこともわかったと思う。

来週も厳しい試合になると思うが、今日やりきれなかったことをできるようにがんばってほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

初めて格上の相手と試合をして、一方的な試合になってしまった。個人能力の差もあるけど、接点ではもっと戦えたはず、練習でやってきたことは試合でもっと挑戦していきたい。今日の課題をしっかりと意識して練習していきたい。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) Lo No.8 フォワードキャプテン

点差が大きく開いてしまった試合でした。

今日は、やろうとしたことは明確な試合でしたが、関学の強いプレッシャーで、やろうとしたことが全然出来ていなかった。それが負けた事よりも、点差のことよりも、1番悔しかったです。

課題が見えたので、次の慶応戦までにまた1つレベルアップしたいと思います。

・今井 英之 (3回生 清真学園) Lo

三月から取り組んできた練習の成果を出したかったが、個々の強さで圧倒されてしまい、やりたいことが全然できなかった。慶応戦ではもっと良い内容の試合ができる

ように練習から頑張っていきたい

・森田 暢謙 （3回生 天王寺）CTB バックスキャプテン

Aリーグの1本目とできたことは個人的にもチームにとっても非常によかった！

本当にいい刺激になりました。この悔しさをバネに絶対絶対強くなります！

もっと強く、キレのあるセンターになります！

あと、こんなにも大差がついてしまったガリザーブを含みみんなの心が一つに

まとまっていたのはすごくよかった！

・西本 健哉 （3回生 明治学園）WTB

ここ最近では、神戸大戦・ユニチカとの練習と、タックルミスが続き、選手団からの信用を失い、首脳陣の期待を裏切り、城田さんに小言を言われる日々で辛かった。

今日は久しぶりに何回か相手の攻撃を潰すタックルができたと思う。そして、

城田さんから御褒めの言葉もいただくことができた。

しかし、抜かれることもあり、トライを取られ、点差を広げてしまった。僕も含めて、

各自がキチンと止めることができれば、もっと食らいつくことができたと思う。

その点を反省したいと思う。

・柳 良治 （2回生 天王寺）WTB SH

今回の試合でAリーグとの力の差をひしひしと感じました。特に接点での強さが

全然違ったのでこれからそこを意識して練習していきたいと思います。

☆次週の予定☆

定期戦 vs 慶應義塾大学

4月22日(日) 12:20キックオフ @宝ヶ池球技場

となっております。

本日は格上であるAリーグの関西学院大学との試合で、選手にとって非常に

良い経験が出来たのではないかと感じました。

これをバネに今後の試合に繋げて行って欲しいと思います。

次週は定期戦となっております。

引き続き、ご声援の程宜しく願いいたします。

MG：宮田留衣

2007・04・22 (日)

慶應義塾大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.3)

発行日 2007年4月22日

[試合結果]-----

2007/4/22 (日) レフリー：田中 義人

定期戦 対 慶應義塾大学 12：20 K.O 40分×2

先蹴：慶應義塾大学 AT.宝ヶ池G

<試合結果>

京都大学	22	-	81	慶應義塾大学
前/後				前/後
3/ 1	T			3/10
1/ 0	G			3/ 5
0/ 0	PG			0/ 0
0/ 0	DG			0/ 0
17/ 5	計			21/60
4/ 8	P			2/ 4
0/ 0	F			0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【慶應義塾大学】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 1 加藤 博之 (4) 桂 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 森 健太郎 (2) 慶應N Y |
| 3 松江 大吾 (4) 茨木 | 3 福岡 良樹 (3) 清真学園 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 小坂 謙太郎 (4) 慶應 |
| 5 大淵 哲 (2) 明治学園 | 5 橋本 知明 (4) 慶應N Y |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 渡辺 達也 (4) 磐城 |
| 7 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 7 小林 孝彰 (4) 成蹊 |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 豊田 健一 (1) 清真学園 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 小松 守 (3) 國學院栃木 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 川崎 大造 (3) 明和 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 杉山 幸輔 (2) 慶應 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 篠原 健悟 (3) 慶應 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 藤本 直哉 (2) 茗溪学園 |
| 14 木村 肇 (4) 旭丘 | 14 新良 望 (2) 慶應 |
| 15 長谷川 弘樹 (2) 灘 | 15 森脇 義之 (2) 慶應 |
| 16 木内 悠介 (3) 天王寺 | 16 川村 慎 (2) 慶應 |
| 17 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 17 藤本 啓太郎 (2) 桐蔭学園 |
| 18 橋本 八洋 (2) 洛南 | 18 堀切 輝一 (4) 國學院久我山 |
| 19 守谷 隆一 (2) 海城 | 19 大口 哲広 (3) 國學院久我山 |
| 20 窪田 峻 (3) 東海 | 20 藤代 尚彦 (2) 啓光学園 |
| | 21 宮永 祐輔 (2) 神戸 |
| | 22 河村 泰三 (3) 湘南 |

<試合経過>

8分 慶應 京大陣22m内におけるラックより9-11と右にパスし、11がイン

- ゴール回り込んで中央にトライ。
[9 c - O] 【 0 - 7 】
- 15分 京大 京大陣 10 m外左中におけるスクラムより9-12と右にパス。12がDFかわし慶應陣 2.2 mまで独走、13にパス。13小林がDFおしきりポスト左にトライ。
[1 2 c - O] 【 7 - 7 】
- 20分 京大 慶應陣 10 m内左中におけるスクラムより9-10-13-15-14と右に大きく展開。14木村がDFかわし右中に飛び込んでトライ。
[1 2 c - X] 【 1 2 - 7 】
- 33分 京大 慶應陣 2.2 m内におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで押して6飯島が右中に飛び込んでトライ。
[1 2 c - X] 【 1 7 - 7 】
- 36分 慶應 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。番号不明が右隅にトライ。
[9 c - O] 【 1 7 - 1 4 】
- 40分 慶應 京大陣 2.2 m内におけるラックより7が持ち出しDFぬってポスト左にトライ。
[9 c - O] 【 1 7 - 2 1 】
HALF TIME (17 - 21)
- 0分 慶應 戦術交代：2→16、7→19、15→22
- 1分 慶應 京大陣 2.2 m右におけるラインアウトより9-10-6-12-19と左に大きく展開。19が中央にトライ。
[9 c - O] 【 1 7 - 2 8 】
- 4分 慶應 京大陣 10 m内中央におけるラックより9-10-22-11と右にまわし11が右隅にトライ。
[9 c - X] 【 1 7 - 3 3 】
- 7分 慶應 戦術交代：1→17
- 9分 慶應 京大陣ゴール前右中で連続縦攻撃。ラックになったところから9が持ち出し右中にトライ。
[9 c - O] 【 1 7 - 4 0 】
- 15分 京大 慶應陣ゴール前右でのモールによる激しい押し合いの末、ラックになったところを6飯島が右隅に押し込んでトライ。
[1 2 c - X] 【 2 2 - 4 0 】
- 15分 慶應 戦術交代：5→18、9→20、14→21
- 17分 京大 シンビン：危険なタックルによる。11西本退場。28分に戻る。
- 18分 慶應 京大陣 2.2 mにおけるラインアウトよりモール形成。20-11と右にパスし、11がインゴール回りこんで右中にトライ。
[2 1 c - O] 【 2 2 - 4 7 】
- 21分 慶應 京大陣 2.2 m中央におけるラックより20-21-16-10と左に展開し、10が左隅にトライ。
[2 1 c - X] 【 2 2 - 5 2 】
- 22分 慶應 慶應陣 10 m内右における京大ラックより20がターンオーバー。21-17-11と左にパスし11がDF振り切り独走、右中にトライ。
[2 1 c - X] 【 2 2 - 5 7 】

- 26分 京大 負傷交代：8足立→18小笠原
- 31分 慶應 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま
押して16が右中にトライ。
[21c-X] 【22-62】
- 36分 慶應 京大陣22m左中でのペナルティーから速攻。20-4と左にパスし、
4がインゴール回り込んで中央にトライ。
[21c-X] 【22-67】
- 38分 京大 負傷交代：3松江→17小笠原
- 40分 慶應 京大陣ゴール前右中におけるスクラムから3が右中で押さえてトライ。
[21c-O] 【22-74】
- 40分 慶應 京大陣10m内でのペナルティーから速攻。8-18内返して21へ右に
パスしDFかわし右中にトライ。
[21c-O] 【22-81】
NO SIDE (22-81)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は、ディフェンスの出足が鋭く、また攻撃ではポイントの遠近、左右を
バランスよく攻めた結果、うまく得点に結びついた。

しかし、特に後半は接点へのサポートが遅れて、ボールキャリアーが孤立し、
ターンオーバーから得点されるケースが多かった。一次ディフェンスが甘く
なったことも影響している。

前後半を通じて、厚いサポート、カバーディフェンス、強いタックルを続ける
ことが必要。

レセプションでは、35年前の慶応戦でトイメンだった田中さんと会い、旧交
を暖めることができました。

・岡市 光司 コーチ

スクラムがしっかり組めなかったのが敗因のひとつです。春シーズンの間に
スクラムを自信のもてる域まで仕上げていきたい。

先週、今週と強い相手との試合が続いたが、この時期にそういった相手とできる
ことは伝統校の特権であるので、今後は肌で感じたそういった相手との差を
埋めていくようにして行ってほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

先週の試合の課題を強く意識して一週間練習をして、前半はその成果がでて内容、
結果にもつながった。

ただ後半になると個々のタックルが極端に甘くなりボールを思い通りに継続され、
フローターディフェンスのリセットが遅れるなど80分通してやりきることができ
なかった。ただセット安定など課題はまだまだ多いけど、部員全員がその課題を
しっかり意識できていると感じたので、またしっかり練習をして次回の試合こそ
成果を出したい。

・山田 真也 (4回生 六甲) HO

前半は全員のタックルがバシバシ決まりましたゲーム展開であったが後半に
入るとタックルを外されつながらトライされるという関学戦の再現のように
なっていました。

個人的にはまたもスクラムを押され、スクラムトライもとられるという悩める試合が続いている。練習量を上げてなんとかBリーグで渡り合えるスクラムを作っていきたい。

・森田 暢謙 （3回生 天王寺）CTB バックスリーダー

前半は反則も少なくほぼ互角に戦うことができたが後半は反則が増えDFの出足・タックルが甘くなり得点差が開いてしまった。肉体的・身体的にしんどくなっても反則や妥協を許さない忍耐強さが必要だと感じた。これは日々の練習で培っていき

しかない。
関学、慶應戦で出た課題をこれからの試合に活かせるように頑張っていきたい。

・足立 圭佑 （4回生 六甲）No.8

後半はタックルがたかく、受けていたので相手を倒すことが出来ず、一人倒すのに数人かかってしまっていたし、ポイントで前に出られていたので、相手に思うようにプレーされてしまいました。

課題が残る試合でした。

・木村 肇 （4回生 旭丘）WTB

ウイングの動きがまだあまりわかっていなくて、仕事量が少なくなりました。ディフェンスでは詰めるか流すかの判断が冷静にできなかったのもっと経験を積まなければならないと思った。

課題はたくさんあるけど久しぶりに試合にでて楽しかったです。

・長谷川 弘樹 （2回生 灘）FB

今日の試合は、ディフェンス面では、ほく個人の技術、スタミナ、それと特にパワーが根本的に足りないと感じました。オフense面では、時間は少なかつた

ですが意図をもって攻められたのではないかと思います。
残りの春シーズンは体力面のレベルアップに励みます！

☆次週の予定☆

新歓試合 vs 京都工芸繊維大学

4月29日(日) 14:00キックオフ @宇治G

となっております。

伝統ある一戦、本日の慶應義塾大学との試合はとても印象深いものとなりました。前に出るディフェンス・タックルは見ているこちらにも熱くなる、そんなプレーを見せてくれたと思います。

試合を重ねる度に成長する飯島組から目が離せません。

次週は新歓試合となっております。新入生の記念すべき第一戦を

是非ご覧にいらしてください。

引き続き、ご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：宮田留衣

2007・04・29（日）

京都工芸繊維大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.4) 発行日 2007年4月30日

[試合結果]-----

2007/4/29（日）

新歓試合 対 京都工芸繊維大学 14：00 K.O 20分×2

先蹴：京都工芸繊維大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学 45 - 0 京都工芸繊維大学

前/後 前/後

4/ 3 T 0/0

2/ 3 G 0/0

0/ 0 PG 0/ 0

0/ 0 DG 0/ 0

24/ 21 計 0/0

0/ 0 P 7/ 3

0/ 0 F 0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 中越 邁 (1) 湘南
- 3 木内 悠介 (3) 天王寺
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 谷本 俊朗 (1) 嵯峨野
- 6 森 春樹 (1) 長崎東
- 7 佐倉 影昭 (1) 嵯峨野
- 8 山本 洋祐 (1) 明和
- 9 安井 裕紀 (1) 明和
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 井口 達也 (1) 六甲
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 小堀 充雄 (1) 膳所
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 16 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 17 小林 晋 (4) 海城
- 18 窪田 峻 (3) 東海

<試合経過>

?分 京大 工織陣 2 m中央における京大ラックから9-10-13-11と右に回し、
11井口が右隅にトライ。

[13 c - X]

?分 京大 工織陣 2 m右における京大ラックから9-10-12と左に回し、
12米今が浮かしたボールを13小堀がキャッチして左隅にトライ。

[13 c - ×]

?分 京大 工織陣中央での相手ペナルティより速攻で9-7とつなぎラック形成。
9-10-13と右に展開し、13小堀がDF振り切り10mゲインし、左に付いた12にパス。
12米今走りきって右中にトライ。

[13 c - O]

?分 京大 10m中央で1風岡がゲインし、ラック形成。9-10と回し、10大脇がDFかわし、
13にパス。13小堀DFの隙を抜け、30m独走して中央にトライ。

[13 c - O]

HALF TIME (24 - 0)

0分 京大 戦術交代：10→16、13→17

8分 京大 負傷交代：11→18

?分 京大 ハーフウェイライン左におけるラインアウトより、モール形成、9-16とつなぎ、
右中に蹴りこみ、相手がキャッチしたところに18窪田がつぶし、ターンオーバー。
17-1と左に回して1風岡が右中にトライ。

[16 c - O]

?分 京大 工織陣10m内中央におけるFKからラック形成。9-16-17と展開。
17小林DFかき分け、サポートについてきた6森にパス。6-4とつなぎ、4酒井が中央に
トライ。

[16 c - O]

20分 京大 工織陣22m外中央で相手ペナルティから縦についてラック形成。
6森がピックアップし、そのまま右隅にトライ。

[16 c - O]

NO SIDE (45 - 0)

スコアラー：川畑 友紀子

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

多くのOBの皆様のご尽力と現役部員の努力が実り、今年は多数の有望な新入生が入部しました。
体格、運動能力、スキルともに優れた選手が多く、今日は華麗なオープン攻撃を披露してくれました。
絶好の晴天のもと、ゲームを大いにエンジョイしてくれたと思います。

受験勉強で弱った体力が回復してくれば、近いうちに第一線で活躍できる様になるでしょう。

・南出 聡 リクルート部会長

新人13人が試合に臨みました。

開始から元気一杯のプレーが続き、個々の走力、タックル、パワーにおいても、とても新人初戦
とは思えない試合運びでした。また、ラグビー経験者が多く、体格も優れた者も多数いて、
今後大いに期待できる新人達です。

とにかく、今日の試合の出来は上級生の影が薄れるほどの新人の活躍でした。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL 主将

新入生のみながとてもイイ顔をして楽しくラグビーをしていて、見ている自分も楽しかった。
自分たちもああいう楽しい試合ができるように頑張りたい。

とても頼もしい新入生たちとのとても楽しい新歓合宿でした。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) Lo No.8 副将

ほぼ新入生だけのチームであったのにも関わらず、体を張ったいいタックルが目立ちました。
オフェンス面でもフォワードが非常によくがんばり、継続して攻撃することが出来ていたし、
常にボールに対して仕掛けることができていました。

実力、雰囲気共にとても楽しい学年が入って来たと思います。

新1回生の今後の活躍に期待しています。

・風岡 諒哉 (1回生 明和) PR

今日は勝てることができ楽しかったです。ただ、個人的にはスクラムがノーコンテストだったにも関わらず走れていなかったり、ボールキャリアでちゃんと玉がだせなかったりしたのが残念でした。早くこのチームの戦力になれるように体を大きくしたいと思います。

・中越 邁 (1回生 湘南) HO

久しぶりの試合で全然動けませんでした。スクラムがノーコンテストでなかったら更に酷いことになっていたと思います。数回得点に結びつくプレイができたことはよかったです。

これからレギュラー目指して頑張ります。

・酒井 俊太郎 (1回生 長崎北) LO

久々のラグビーの試合で疲れたけど新入生みんなで試合ができてとても楽しかったです。

・谷本 俊朗 (1回生 嵯峨野) LO

試合は楽しかったです！ただそれは元気な最初だけで後半はしんどすぎて楽しむ余裕は全くなかったです。

体力がもっとあればもっと楽しめたのだと思います。

・森 春樹 (1回生 長崎北) FL

久しぶりの試合ということもあり、体力がすぐに切れてしんどかったです。けど、初めて大学ラグビーを体感できてとても楽しかったです。これから練習して早く試合に出れるように頑張っていきたいと思います。

・佐倉 影昭 (1回生 嵯峨野) FL

昨日の試合はチームとしては0封で流れよく勝って非常に良かったと思います。

しかし個人的にはかなりパタパタで動きも悪かったので良くなかったです。

まだ自分は使いものにならないなといった印象でした。これからラグビー部で

やっていけるのか、という不安が増大したため入部宣言はできませんが、

京大ラグビー部のファンにはなりました。これからも頑張ってください。

・山本 洋祐 (1回生 明和) No.8

今日の試合はもう少し活躍したかったのですがあまりボールに触れず残念でした。

スクラムからの持ち出しもあまりゲイン出来ず課題が残る内容の試合でした。

・安井 裕紀 (1回生 明和) SH

今日は非常に疲れました。

ポイントに行くのに精一杯で周りの状況が全然見えなかったです。

試合にはみんなが活躍して勝つことができたのでよかったです。

・井口 達也 (1回生 六甲) WTB

今日はありがとうございました☆

ラグビーの試合久しぶりでしたけど、たのしかったです(^-^)

がんばってスタンドやりたいんで、いろいろ教えてください★

・米今 勇輝 (1回生 神戸) CTB

新歓試合はとにかく楽しかったです！

高校時代はFWだったので初BK Sということで不安だったのですが、今日の試合はとりあえず自分に合格点をあげたいと思います。チームとしてもかなりいい試合ができて大満足でした。

・小堀 充雄 (1回生 膳所) CTB

スッゴイ疲れたけど、やっぱりラグビーは楽しいなあと思った(^O^)

もっとメンバーを増やしてもっと練習して、いろんなことができるようになって、もっとラグビーを

楽しみたい(>_<)

・岡本 大和 (1回生) FB

今日はFBとして試合にでましたが体力の無さをすぐに実感させられました
FBをしたことがなかったのでチームメイトの足を引っ張ってしまって心苦しいです
でも器用なプレーヤーを目指したいのでどんなポジションもできるようになればなあ、と思います
ウィングが『余っている』の声を出しているにもかかわらず逆サイドに展開、という場面が多かった
のでチーム内の試合中のコミュニケーションがもっと必要と感じました

☆次週の予定☆

近畿地区国立大学体育大会 vs 大阪大学

5月6日(日) 14:00キックオフ @宇治グラウンド

となっております。

新入生の若々しいプレーが目立ち、結果、快勝と幸先のよいスタートとなりました。

これからの成長がとても楽しみです。

上回生も新入生を迎え入れ、また新たな気持ちで秋のリーグ優勝に向け、

より一層チーム一丸となって日々精進してまいります。

次週は近畿地区国立大学体育大会となっております。

引き続き、ご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：川畑友紀子

チーム強化状況報告：湯谷監督

今シーズンの目標はBリーグ優勝であり、昨シーズンの分析を踏まえ、目標の達成に向けて、監督団として以下3点の重点強化項目を設定しました。それぞれの項目について具体的な改善項目を設け、目標値を設定して日々の練習と試合を通じて強化を図る方針です。重点強化項目をまとめると次のようになります。

1. ボールの獲得および支配力の強化
 - 1.1 セットプレーでの生きたボールの獲得
 - 1.2 ハンドリングミス、タッチの削減
 - 1.3 ターンオーバーの回数の削減
 - 1.4 反則の抑制
2. 局地戦での攻撃・防御の強化
 - 2.1 接点での突破力向上
 - 2.2 テンポの早い連続攻撃
 - 2.3 CTB～FW間の防御力の強化
3. キックによる攻撃・防御の強化
 - 3.1 各種戦術キックの効果的な活用
 - 3.2 地域を獲得するキック力の向上
 - 3.3 キックオフでのボール獲得率の向上
 - 3.4 カウンターアタックの強化

これらの各項目について具体的に練習プランを作成し強化を進めています。春シーズンの試合においては焦点を絞って強化を図るため、例えば、神戸大戦や関西学院大学戦では、項目2の接点での攻撃に重点を置き、キックやドライビングモールを抑制しています。

残念ながら、関西学院大学、慶応大学との定期戦では続けて大敗を喫しました。関学戦については、A、Bリーグの力の差がそのまま点差に表れた試合と思います。昨シーズンのA B入れ替え戦、Aリーグ7位（天理大）対Bリーグ2位（大阪産大）のスコアが72-0でしたから、レギュラーメンバーを揃えた関学と京大ではそれ以上の実力差があると思います。慶応大はレギュラーメンバーではありませんが、Aリーグレベルに近いチームと思います。これら強豪との試合を通じて、各項目に関する問題点が顕在化しましたが、その分析と対策を次の様に考えています。

（項目1）

関学戦、慶応戦では攻撃の最重要起点であるスクラムがひどく押され、その後の攻撃がまともに仕掛けられていません。先ず第1列のメンバーが不足しているため、その要員確保と強化が課題です。春シーズンは毎月1回程度ユニチカと合同練習を企画しており、スクラムの強化レベルを確認します。一方、ラインアウトでのボール獲得は比較的安定しており、今年もラインアウトからのドライビングモールは有効な得点源の一つになります。

試合中のハンドリングミスは頻発しており、許容範囲を越えています。強いプレッシャー下でのハンドリングの反復練習とともに、試合中のコミュニケーションの促進がミスを減らす対策となります。

（項目2：攻撃）

密集のサイドをユニットで鋭くテンポ良く突破する攻撃はかなり威力を増し、神戸大戦では一定の成果が見られました。ただ慶応、関学戦では、接点でのボディー&ボールコントロールの力不足のため、ボールを奪われたり、何とかボールを確保できても人数を掛けすぎて後の展開でサポートが不足するなど、その後の攻撃が有利に展開されません。このことが1.3のターンオーバーを招く要因にもなっています。実際、慶応戦では、攻撃を継続するにつれてサポートが次第に少なくなり、ボールキャリアーが孤立してターンオーバーとなる場面がしばしば見られました。

先ずは1人ひとりがコンタクト時において、体格のハンディーを補うだけのしっかりとしたコントロール能力を身に付けることが肝要です。更には厚いサポートを裏付ける体力と状況判断力の養成が課題となります。

バックスについては、接点での球際のスピードが不足しており、Aリーグレベルの防御網を破る域には未だ達していないようです。ランニングスピードの向上と共に、ポジショニング、ランニングコース、タイミングの改善が課題です。また、防御側には絞らせない多彩な攻撃が必要ですが、攻撃の方法、位置についての判断力の養成も重要となります。

（項目2：防御）

ディフェンスの基本はまず相手に厳しくプレッシャーを掛けることであり、春のシーズンでは、鋭く飛び出して強く当たるシャローディフェンスの体制をまず確立する方針で臨んでいます。

関学戦、慶応戦の前半は、ラインおよびサイドのディフェンスがともに機能し、強いプレッシャーをかけることに成功しました。ただ、相手は後半、中央突破を避けて大外をオーバーラップしてきましたが、こちらのカバーディフェンスが十分機能せず大量失点の結果となりました。オープンのスペースを確実に埋める2次以降のディフェンスを強化すると共に、次のステップとしてシャローディフェンスを補完する新たなディフェンスシステムを試みることも検討しています。

個々のタックルについては、時に強いタックルが見られるものの、全般にはヒット、バインド、ドライブが不足しています。タックルスキルを構成するこれらの要素を着実にレベルアップしないと、体格で劣る京大にとって勝ち目はありません。

（項目3）

今の時点では各チームともパス攻撃の養成に重点を置くため、試合でカウンターアタックの機会はあまりありませんが、徐々にキックによる攻防に重点が移ることになります。また、マイボールキックオフのボール獲得率が低いことが、連続して失点する原因にもなっていますのでこの点も克服しなければいけません。

(フィットネス)

体力については定期的に測定を行い、そのデータに即してトレーニングプランを再構築し強化を進めています。特に3月に重点的に負荷の重い走り込みを行いました。慶応、関学戦では終盤の20分に大量失点を喫するところからも、なお一層のトレーニングが必要なようです。

現時点で2回生以上の選手が24名であり、けが人を除くとリザーブメンバーも満足に確保できず、部員不足が最大の悩みです。しかし幸いにして、新人勧誘やそのためのパンフレット作成などでは、総務委員会、強化委員会、並びに各地のOBの皆様の大変なご尽力を賜り、そのおかげで有望な1回生も徐々に入部して来ています。

今後とも、OBの皆様方には引き続きご支援をお願いするとともに、上記の強化方針をご理解いただき、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

宇治グラウンドの芝生化計画進む！

「芝生の上でラグビーができれば・・・」という永年の夢が、今年の秋、実現します！

芝生化をスタートに、その他施設の充実も含めた宇治グラウンド総合整備計画を進めるため、OBの皆様に京都大学への寄付をお願いしています。

募金の申込みも順調に滑り出しており、現在のまでのところで、6月下旬予定の芝の植え付けおよびその関連工事に必要な資金は確保出来る見通しとなりました。

大学側も、KIU R.F.C.の計画にそった工事発注を行ってくれる見通しであり、今春シーズンの終了時にあわせて、ポットで生育させたパーミューダ芝の苗の植え付け作業が、京大宇治のラグビーグラウンドにおいて、現役・OB有志を動員して行われます。

パーミューダ芝は、ラグビー場の芝生化にも実績のあるNPO法人「グリーンスポーツ鳥取」の指導を受けて植え付けます。一定の養生期間を経て、9月末のシーズンから使用可能となります。生育の盛んな天然芝ですから、水遣りと芝刈りの作業を丹念に行なっていく必要があります。水遣りは、スプリンクラーを配管しますが、芝刈りは、購入する芝刈り機を使って、現役・OB有志が夏場は毎週1回程度行うこととなります。

このように自分達のグラウンドを自分達で維持管理することにより低コストで芝生化を実現する「鳥取方式」は全国の小中学校のグラウンド芝生化のモデルとしても注目されているとのこと。

今回の宇治グラウンド総合整備募金は、目標金額を5000万円としています。芝生化の他にも、クラブハウスのような機能を目指した更衣室、合宿所、集会室の整備やメインスタンドの設置、照明の整備など、環境整備の課題はさまざまあります。今回の募金でどこまで進めることができるか、詳細は未定ですが、大学側の整備計画とも併せて、優先順を判断しつつ、順次取組みたいと考えています。

既に募金の申込みを行なっていただいた方、誠にありがとうございました。まだ、申込みがお済でない方、金額の多寡に拘らず、お申込み頂きますようお願い申し上げます。

また、OBの皆様の芝生の植え付け作業や維持管理活動への積極的参画をお願いします。また、9月下旬の「芝生化グラウンド開き」につきましても、別途ご案内する予定です。

2007・05・06 (日)

大阪大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.5)

発行日 2007年5月6日

[試合結果]-----

2007/5/6 (日) レフリー：小島 光明

近国 対 大阪大学 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	22	-	0	大阪大学
前/後				前/後
2/ 2		T		0/ 0
1/ 0		G		0/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
12/10		計		0/ 0
4/ 5		P		3/ 3
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 1 樋上 直輝 (3) |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 徳満 龍太郎(4) |
| 3 松江 大吾 (4) 茨木 | 3 正田 英徳 (2) |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 河本 亘司 (3) |
| 5 大淵 哲 (2) 明治学園 | 5 濱 大祐 (3) |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 菅野 義経 (4) |
| 7 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 7 縄船 真志 (3) |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 加藤 嘉孝 (3) |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 安藤 悟 (4) |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 山口 賀人 (4) |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 増井 翔平 (3) |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 原田 大輔 (4) |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 近藤 洸生 (3) |
| 14 木村 肇 (4) 旭丘 | 14 平井 裕一郎(2) |
| 15 長谷川 弘樹 (2) 灘 | 15 大西 崇之 (3) |
| 16 木内 悠介 (3) 天王寺 | 16 野瀬 昌城 (4) |
| 17 橋本 八洋 (2) 洛南 | 17 天野 真吾 (4) |
| 18 油田 澄 (M1) 茨木 | 18 渡辺 真史 (4) |
| 19 森 春樹 (1) 長崎東 | 19 加藤 穂高 (3) |
| 20 安井 裕樹 (1) 明和 | 20 仲田 善満 (3) |
| 21 佐藤 洋行 (M1) 旭丘 | 21 服部 直人 (3) |
| 22 窪田 峻 (3) 東海 | 22 柴田 祐介 (2) |

<試合経過>

4分 京大 阪大陣 2 2 m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま

ゴール前まで押して、6 飯島が持ち出し左中にトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 0 】

12分 京大 阪大陣ゴール前中央における阪大ペナルティよりスクラムとなり、
9 - 1 0 - 1 1と左にパス。1 1 西本がDFの隙をついて左中にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 2 - 0 】

18分 阪大 負傷交代：1 2 → 7、3 → 2 1

HALF TIME (1 2 - 0)

0分 阪大 戦術交代：1 4 → 2 2

1分 京大 ハーフウェイライン中央で阪大2 1がキャッチミスしたボールを1 3小林
がターンオーバー。DF振り切り独走し、右中にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 0 】

16分 京大 負傷交代：2 山田 → 1 7 橋本

16分 京大 戦術交代：7 丹羽 → 1 9 森

20分 京大 戦術交代：5 大淵 → 1 8 油田

1 5 長谷川OUT、1 4 木村が長谷川のポジションへ。

2 2 窪田IN、1 4 木村のポジションへ。

1 1 西本 → 2 1 佐藤

21分 阪大 出血一時：5 → 1 9 2 5分に5戻る。

29分 京大 阪大陣1 0 m外左におけるラックから2 1 - 2 - 9 - 1 0と右に展開。

1 0がハーフウェイライン中央付近でゴール前右へ蹴り込み、2 2 窪田
がピックアップして右隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 2 2 - 0 】

NO SIDE (2 2 - 0)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

夜来の雨でグラウンドが非常に悪かったこともあるが、攻撃では接点で
倒れることが多く、ドライブできていないためスペースが生まれず、展開
しても効果的に防御を突破できなかった。接点でのドライブの他、ハンド
リングの精度、厚いサポートとコミュニケーション、カウンターアタック
におけるボール支配と地域獲得といった点が強化ポイントとなる。

一方、防御では一次ディフェンスの出足とタックルが良く、スクラムでも
一貫して圧力をかけており安定していた。

・岡市 光司 コーチ

試合前に「ノートライで抑えること」「オフenseでTOされないこと」
「スクラムを押すこと」を課題としてあげましたが、結果的にシャット
アウト勝ちしていたので1つめはクリア。

スクラムもスクラムトライを奪うことができなかったが、相手ボールに
プレッシャーをかけたのでまあまあ及第点でしたが、オフense
でのTOについてはグラウンドコンディションが悪かったこともあるが、
満足できる内容ではなかった。その結果、圧倒的に攻めているながらトライ
に結びつかなかった。

次戦では攻撃を継続させて得点力を高めてほしい。

・飯島 佳英 (4 回生 明和) FL ゲームキャプテン

雨で自分たちのやりたいことができなくてストレスのたまる試合になってしまったけど、ハンドリングやボールを大切に扱う姿勢はもう少し練習から改善していきたい。

零封できたことはよかった。

- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
今まで戦って来た相手に比べてプレッシャーの弱い相手でしたが、ミスが多かった点やスクラムでプレッシャーをかけきれなかった点など、思うように攻めきれなかったです。
まだまだ改善点があると思います！
- ・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro
スクラムである程度プレッシャーはかけられたが、Bリーグ上位レベルと組み合わせにはほど遠い。どんな状況でもしっかり組めるように練習していく。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
攻め込むが取り切れないケースが多かった。グラウンドコンディションが悪かったせいもあるが確実に継続するスキルがまだまだ不足していると感じた。
来週はいいゲームをして勝ちにいきたい。
- ・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO
久しぶりの勝利でうれしかったです。しかし雨とはいえあまりにもハンドリングミスが多かった、しかも無理なパスからのミスなど意識で無くせるものが多かった。次は必ず減らしたい。個人的にはサインを出すのがかなり遅かった。もっとその場の判断力を高めなければならぬと感じました。
- ・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB
何度も余った状態でボールが回ってきたが、足の速さに自信がないので、内返しのみパスばかりしていたら、試合後、木内君に駄目出しされました。次に出場する試合では、長谷川君のように、もっと自分で勝負しようと思う。

☆次週の予定☆

近畿地区国立大学体育大会 二回戦 vs 大阪教育大学
5月13日(日) 14:30キックオフ @宇治グラウンド
となっております。

大雨の中ぬかるみに足を取られ、選手たちにとっては最悪のグラウンドコンディションだったと思いますが、相手に激しいプレッシャーをかけるなど前にでるディフェンスで無事ノートライに押さえることができました。各々の課題を修正し、来週の大教戦に備えてほしいと思います。

次週は、近畿地区国立大学体育大会 二回戦 となっております。

引き続きご声援の程宜しく願いいたします。

MG : 宮田 留衣

2007・05・13 (日)

大阪教育大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.6)

発行日 2007年5月13日

[試合結果]-----

2007/5/13 (日) レフリー：内藤 彰治

近国 対 大阪教育大学 14：30 K.O 30分×2

先蹴：大阪教育大学 AT:宇治G

<試合結果>

京都大学	12	-	36	大阪教育大学
前/後				前/後
2 / 0	T			3 / 3
1 / 0	G			1 / 2
0 / 0	PG			0 / 0
0 / 0	DG			0 / 0
12 / 0	計			17 / 19
4 / 4	P			3 / 2
0 / 0	F			0 / 0

<メンバー>

【京都大学】

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1 稲垣 貴行 | (4) 砺波 | 1 中嶋 謙太郎 | (3) 四条暁 |
| 2 橋本 八洋 | (2) 洛南 | 2 河合 友介 | (3) 三田学園 |
| 3 松江 大吾 | (4) 茨木 | 3 武林 元太 | (3) 旭 |
| 4 今井 英之 | (3) 清真学園 | 4 蒲原 慎太郎 | (4) 佐世保西 |
| 5 大淵 哲 | (2) 明治学園 | 5 吉川 洋志 | (2) 松山東 |
| 6 飯島 佳英 | (4) 明和 | 6 奥村 英生 | (3) 高津 |
| 7 丹羽 政雄 | (3) 旭丘 | 7 上月 景嗣 | (4) 星陵 |
| 8 足立 圭佑 | (4) 六甲 | 8 茅原 真人 | (4) 富田林 |
| 9 宮田 朋弥 | (2) 麻布 | 9 島崎 淳之介 | (4) 北摂三田 |
| 10 大脇 克也 | (3) 旭丘 | 10 平田 哲也 | (2) 東海大仰星 |
| 11 長谷川 弘樹 | (2) 灘 | 11 田中 哲 | (3) 神戸 |
| 12 森田 暢謙 | (3) 天王寺 | 12 長田 真正 | (2) 桃山学院 |
| 13 小林 晋 | (4) 海城 | 13 宇都宮 靖人 | (3) 柳 |
| 14 西本 健哉 | (3) 明治学園 | 14 津村 壮浩 | (4) 神戸 |
| 15 木村 肇 | (4) 旭丘 | 15 石井 悠太 | (5) 高津 |
| 16 風岡 諒哉 | (1) 明和 | 16 三輪 雄輝 | (2) 川越 |
| 17 山田 真也 | (4) 六甲 | 17 豊山 秀和 | (1) 近大付属 |
| 18 油田 澄 | (M1) 茨木 | 18 高橋 栄博 | (1) 高津 |
| 19 森 春樹 | (1) 長崎東 | 19 井濱 友輔 | (1) 高津 |
| 20 安井 祐 | (1) 明和 | 20 土井川 功 | (1) 茨木 |
| 21 佐藤 洋行 | (M1) 旭丘 | 21 松原 弘志 | (1) 星陵 |
| 22 米今 勇輝 | (1) 神戸 | 22 中西 勇貴 | (1) 大手門 |

<試合経過>

2分 大教 京大陣 2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。9 - 1 0 - 1 3 -

15-14と右に大きく展開し、14が右隅にトライ。

[10c-x] 【0-5】

6分 大教 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。しばらく停滞した後、7が持ち出し右中へトライ。

[10c-x] 【0-10】

22分 京大 大教陣22m内右におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール直前まで押し、6飯島が持ち出し右隅に押し込んでトライ。

[12c-x] 【5-10】

25分 大教 京大陣22m中央におけるラックより10が出して13に右へパスし、13が右中にトライ。

[10c-O] 【5-17】

28分 京大 大教陣22m左中におけるラックより9-10-12と右にパス。12森田がDFの間をついて中央にトライ。

[12c-O] 【12-17】

HALF TIME (12-17)

0分 京大 戦術交代：14西本→21佐藤

6分 大教 京大陣ゴール前左中におけるラックより12-4と右にパス。4がDFめってポスト左にトライ。

[10c-O] 【12-24】

11分 京大 負傷交代：15木村→22米今

15分 京大 戦術交代：4今井→18油田、7丹羽→19森

20分 大教 京大陣22m左におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで押し、4が持ち出して左中にトライ。

[10c-O] 【12-31】

24分 大教 戦術交代：4→19

29分 大教 京大陣22m左中におけるラックから9-13と右にパス。13が右隅に飛び込んでトライ。

[10c-x] 【12-36】

NO SIDE (12-36)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

先週の阪大戦と同様、攻撃では接点で倒れることが多く、ドライブできていないため、生きたボールが出ず、展開しても防御網を突破できなかった。防御では、連携やタックルのミスで敵の連続攻撃を許した。引き続き課題の克服に努め、秋の対戦では雪辱を果たしたい。

・岡市 光司 コーチ

ハンドリングスキル、ランニングスキルの高い相手に勝つには接点の強さ、運動量で勝ることが必要だが、今日はそこできなかった。

負けたことによって2週間試合の予定が空くが、その間にもう一度、春にやろうとしていることを鍛えなおして6月の定期戦に臨んでほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

勝たなければいけない試合だったけど、ふがいない試合でした。負けることはないだろうと思っていた自分には、今日の試合は本当にいい薬になりました。

今週、来週と練習に専念できるので、基礎からチームを作り直したいと思います。

- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
キャプテンが怪我をしていたので、今日の試合をもり立て、引っ張らなければならぬのは僕だったのですが、いまいち盛り上げられなかったです。
負けましたが、チームとしての課題や、個人としての課題がたくさん出て来たので、次にかさないと、春シーズンの意味事態が薄くなってしまいますので、敗戦をこれからは活かしたいと思います。
- ・橋本 八洋 (2回生 洛南) HO
始めてフッカーでAの試合にフル出場ということで、かなり緊張しました。
試合に関しては負けてしまい、とても残念です。プレーに関しては、正フッカーの山田さんを始め、色々と指導をされたので、これからはおして行きたいと思います。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
負けて本当に悔しい。この負けを真摯に受け止めて変わらないといけない。
今日一番感じたのは試合中の修正力のなさ。試合中にもっとコミュニケーションをとらないといけない。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
チームも自分もディフェンスがとにかく悪かった。
セット、2次以降の建て直しどちらもできなかった。負けたのは悔しいが、今回の課題をこの時期に与えられたことを幸運と思い、来週から克服していきたい。
- ・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH
課題としていた指示を出すことができず、相手の速いテンポにやられてしまった。
しんどい状況の中でも声を出せる様にしたい。

☆次回の試合予定☆

定期戦 vs 立命館大学

6月3日(日) ※時間未定 @宇治グラウンド

となっております。

近畿地区国立大学体育大会2回戦で敗退となってしまいました。

各々が課題を見つけ、更なる発展を心に誓ったようです。

この悔しさをバネに頑張ってもらいたいと思います。

次回は定期戦となっております。

引き続きご声援の程宜しくお願いいたします。

MG : 宮田 留衣

2007・06・03 (日)

立命館大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.7)

発行日 2007年6月3日

[試合結果]-----

2007/6/3 (日) レフリー：真継 丈友紀

定期戦 対 立命館大学 14：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	27 - 24	立命館大学
前/後		前/後
2/3	T	1/3
1/0	G	1/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
12/15	計	7/17
3/6	P	6/5
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 西本 健哉 (3) 明治学園
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 松江 大吾 (4) 茨木
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 19 森 春樹 (1) 長崎東
- 20 安井 裕紀 (1) 明和
- 21 窪田 峻 (3) 東海
- 22 米今 勇輝 (1) 神戸

【立命館大学】

- 1 上田 篤志 (2) 関西大倉
- 2 丸本 哲 (1) 筑紫
- 3 菅野 智之 (3) 京都成章
- 4 煤田 貴之 (1) 大分舞鶴
- 5 神農 政晃 (3) 立命館宇治
- 6 内屋 和樹 (3) 大手前
- 7 益田 大輔 (4) 啓光学園
- 8 浅野 洋平 (3) 夢野台
- 9 平野 将司 (2) 筑紫
- 10 尾松 大輔 (1) 大分舞鶴
- 11 森本 将太 (3) 洛北
- 12 林 泰基 (4) 大阪桐蔭
- 13 高岸 亮太 (1) 西海学園
- 14 佐藤 太郎 (1) 立命館慶祥
- 15 塩田 彬 (2) 立命館宇治
- 16 筒井 克弥 (1) 東福岡
- 17 佐藤 誠 (1) 天理
- 18 辻本 雄起 (2) 滝川
- 19 篠原 健二 (2) 筑紫
- 20 浅葉 翔平 (3) 嵯峨野
- 21 永井 翔平 (2) 鹿児島玉龍
- 22 高田 英成 (1) 筑紫

<試合経過>

8分 京大 立命陣 10m外左におけるラックより9-10-5-13と右に展開。

- 1 3がゴールまで蹴り込み 1 4西本がキックチェイスレインゴール
左で押さえてトライ。
[1 2 c - X] 【 5 - 0 】
- 14分 立命 京大陣 2 2 m外左におけるラインアウトより 9 - 1 0 - 1 1 - 1 3 - 6と右
に回し 6が右中にトライ。
[1 1 c - O] 【 5 - 7 】
- 31分 京大 立命陣 2 2 m右におけるラックから 9 - 7 - 8と左にパスし、8がDF
縫ってゴール前中央までゲイン。ラックとなったところを3大淵が持ち
出し、左中に押し込んでトライ。
[1 2 c - O] 【 1 2 - 7 】
HALF TIME (12 - 7)
- 3分 京大 立命陣 2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで
押し進め、6飯島が左隅で押さえてトライ。
[1 2 c - X] 【 1 7 - 7 】
- 7分 立命 京大陣ゴール前右におけるラックより4が持ち出しモール形成。7が
右中で押さえてトライ。
[1 1 c - X] 【 1 7 - 1 2 】
- 8分 京大 戦術交代：7與吾→18丹羽
- 8分 立命 戦術交代：1→17
- 19分 立命 負傷交代：11→22
- 27分 立命 京大陣 1 0 m左中におけるモールから 9 - 1 0 - 1 2 - 1 3と左にパス
し、13がブラインドについてインゴール回りこんで中央にトライ。
[1 4 c - O] 【 1 7 - 1 9 】
- 30分 京大 立命陣 1 0 m中央におけるラックから 9 - 1 0 - 1 2と右にパス。12森田
が2 2 m右まで蹴り込み、転がったボールを自ら右隅で押さえてトライ。
[1 2 c - X] 【 2 2 - 1 9 】
- 30分 京大 負傷交代：3大淵→16松江
- 34分 京大 立命陣 2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前
まで押し進め、6飯島が左隅にトライ。
[1 2 c - X] 【 2 7 - 1 9 】
- 40分 立命 京大陣 2 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。2が左隅に押し
込んでトライ。
[1 4 c - X] 【 2 7 - 2 4 】
NO SIDE (27 - 24)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

スクラム、ラインアウトが安定し、モールでドライブすることも多く、その後の展開を有利に仕掛けることができた。この3週間チームスキルを重点的に練習した結果、攻撃方法の選択と意思統一、FW・BKの連携などが幾分改善された。

ディフェンスではプレッシャーを強くかけて、敵の攻撃ミスを誘発できたが、こちらの不用意なハンドリングミスも多すぎた。

・岡市 光司 コーチ

大教大に敗戦した後、3週間ぶりの試合となったが、選手全員がこれまでの反省点を克服する意識をもって試合臨んだ。対戦相手もその真価を問うのに格好の相手であり、緊迫したゲームとなったが、最後まで集中力を持ち続け勝利することができた。

ただ、本日の結果に満足するのではなく、新たな課題を持って春シーズンの残り2週間に臨んでほしい。

- ・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン
 久しぶりにアツイ試合ができました。楽しかったス。大教戦の課題克服を目標に3週間厳しい練習をしてきて、ようやく練習のイメージと試合のイメージを重ねられるようになってきた。
 いつもずるずるやられる後半も集中力を欠くことなく戦えた。
 L.O.のモールDF、パッキングランやサポートランなど、今日できなかったことをまた来週からしっかりと修正していきます。
- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
 勝ててよかったです。
 チーム全体の勝利への意識が高く、終盤まで途中で切れなかったことが、とてもよかったと思います。特に今日はプロップの2人そして、フッカーの山ちゃんがカッコよかった。まだまだいいスクラムではないけれど、気持ちの面でとてもよかったと思います。
 春シーズンも残りわずかです。これからも今日のような試合をやっていきたいです。
- ・山田 真也 (4回生 六甲) HO
 15人全員が一試合を通して身体をはることができた試合だったと思う。刺さるタックル、前に進む意識と練習してきたことができ本当にいい試合だった。
 スクラムは新しく組むフロントで立命相手にどうなるか心配だったが、低い姿勢とつっかけを試合通してほとんどでき大体安定させることができたので及第点をあげたい。
 十年ぶりの勝利ということらしいので今日はうまい酒飲まさせていただきます。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
 BKはDFの練習を主にやってきた成果が今日の試合でできました。前でとめて相手のリズムをくずせました。さらに精度を高めてDFを武器にしたいです。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
 全員のディフェンスがよくて勝てたのがよかった。個人的課題であるドライブの意識がまだまだ低いのでこれから修正していきたい。
- ・小堀 充雄 (1回生 膳所) FB
 京大のAとして初めての試合だったので、試合前は緊張してたけど、試合が始まると、チームの方の手厚いフォローのおかげで思い切ってプレーできました。
 怠慢やミスもいっぱいあったし個人的な課題は多いけど、楽しかったし、勝てたし、まあ今日はこんなもんでいいかなって感じです。
 これからもフィットネス中心に頑張っていきたいです。

★次回の試合予定★

※次回の試合予定は未定となっておりますので見通しがつき次第連絡させていただきます。

大教戦から3週間厳しい練習をこなし続け、その成果が存分に発揮

できた試合だったと思います。

勢いがあり見ごたえのあるプレーでした！

OBの皆様も是非この成長ぶりを見にいらして下さい。

MG：宮田 留衣

2007・06・09 (土)

大阪府立大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.8)

発行日 2007年6月9日

[試合結果]-----

2007/6/9 (土) レフリー：志賀 英友

練習試合 対 大阪府立大学 15：15 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.大府大G

<試合結果>

京都大学	12 - 31	大阪府立大学
前/後		前/後
2/ 0	T	2/ 3
1/ 0	G	2/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/ 0	計	14/17
3/ 5	P	5/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 山本 洋祐 (1) 明和
- 5 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 6 守谷 隆一 (2) 海城
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 11 井口 達也 (1) 六甲
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 窪田 峻 (3) 東海
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 下原 良輔 (4) 旭丘
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 小堀 充雄 (1) 膳所
- 19 岡本 大和 (1) 岡山城東

<試合経過>

9分 京大 大府大陣ゴール前左で連続縦攻撃。14日原がディフェンス押し切り
左中に飛び込んでトライ。

[15c-x] 【5-0】

15分 大府大 京大陣ハーフウェイライン中央付近でラック形成。9-13と左にパスし

13がブラインドを突き独走。ゴール中央にトライ。

[10c-O] 【5-7】

20分 大府大 京大陣10m内右におけるスクラムより9-10-16-14-11-15と左に大きく展開。15がディフェンス縫って左中にトライ。

[10c-O] 【5-14】

26分 京大 大府大陣22m内左におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで押し進め停滞したところで9が持ち出し、10-12と右に繋いで12米今がディフェンスかいくぐって中央にトライ。

[15c-O] 【12-14】

HALF TIME (12-14)

0分 京大 戦術交代：2橋本→17中越、1風岡→16木内

9安井→15下原、15下原→18小堀

0分 大府大 戦術交代：5→17

3分 大府大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み4が右隅にトライ。

[10c-O] 【12-21】

12分 大府大 京大陣ゴール前左中におけるラックより9-10-12と右にパスし12が右中にトライ。

[10c-X] 【12-26】

15分 京大 戦術交代：14日原→19岡本

22分 大府大 負傷交代：7→19

29分 大府大 京大陣22m右におけるスクラムより9-10-14と右に繋ぎ、9に内返して17-11-3-12-15と左に大きく展開。余った15が左隅にトライ。

[10c-X] 【12-31】

NO SIDE (12-31)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半はセットが安定し、FWがラックサイドをテンポ良く攻めて上手く得点に結び付けたが、後半はスクラムが押されラインアウトやバックス攻撃にもミスが多く劣勢となった。

ディフェンスでは、ラインの不揃いとプレッシャーの弱さが目立った。

1、2回生中心の編成でチームとしての練習が少なく、攻防の連携にミスが出るのはある程度仕方がないが、特に低くて強いタックルと正確なハンドリングスキルを磨いて欲しい。

・岡市 光司 コーチ

久しぶりのBの試合であり、1回生もはつらつとプレーしていたが、勝利には結びつかなかった。

直接的な敗因としては後半にセットプレーが安定しなかったため、リズムを悪くしたことである。また、全体的には攻撃にしても防御にしても相手への激しさが少し足りなかった。

来週で春シーズンも終わるので最後の2試合までに修正してほしい。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB ゲームキャプテン

今日は、ゲームキャプテンとしてチームを引っ張らなければいけないのに足を引っ張ってしまって申し訳ないです。

ただ、バックスのフロントスリーの詰めがしっかりしていたらかなり締まった試合になったと思うから課題がはっきりしてる分次の防衛戦ではしっかりプレッシャーをかけて勝ちたいです。

・大淵 哲 (2回生 明治学園) Pro フォワードリーダー

試合後に指摘されたようにバテるのが早かったことと、声による意思疎通という面は反省すべき点である。個人的にも多くの反省が残る試合だった。春シーズンももう終わるが今日の結果を真摯に受けとめ個人としてもチームとしてもステップアップしていきたい。

・酒井 俊太郎 (1回生 長崎東) Lo

今回は久々の試合で試合にでれることが楽しくて仕方なかったです。でも、練習でしてたことが全くできず自分自身の練習の時の意識の低さを感じた。課題は見つかったからとりあえず来週の試合に向け頑張ろうと思う。

・森 春樹 (1回生 長崎東) No.8

今日の試合はまず自分の体力の無さを痛烈に感じました。前半途中から徐々に走れなくなり、後半はディフェンス・オフェンス共に自分のプレーをすることができませんでした。来週の試合は1試合通して自分のプレーができるように頑張りたいと思います。

・下原 良輔 (4回生 旭丘) SH FB

本当に久しぶりの試合だった。タックルやスタミナ、パスなど個人的な課題に加えチームでの意思統一(二次以降の攻撃方法)などが出来ていなかったが、なによりもまず試合に出れた事を感謝します。

オフの間も筋トレやフィットネスを欠かさず、秋シーズンにはAに出場出来る様がんばります。

・米今 勇輝 (1回生 神戸) WTB

今日の試合は前半は攻めれていたが、後半になるとミスが多発し、流れが悪くなってしまった。バックスのディフェンスなど課題がはっきりと見えてきたので、防衛大戦に向けて修正していきたい。

☆次週の予定☆

・定期戦 vs 防衛大学

6月 16日(土) A 13:00キックオフ

B 14:40キックオフ @宇治G

・招待試合 vs 名古屋大学

6月 17日(日) 13:00キックオフ @トヨタスポーツセンター

となっております。

天候が怪しく雨の心配がされましたが、試合が始まるころには雲ははれ、

日差しが強いくらいの中でのキックオフとなりました。

久々のBチームの試合、新入生にも勢いがついてきたように感じます。

次週は土曜が定期戦・日曜が招待試合となっております。

引き続き、ご声援の程宜しく願いたします。

MG：宮田留衣

2007・06・16 (土)

防衛大学校

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.9)

発行日 2007年6月16日

[試合結果]-----

2007/6/16 (土) レフリー：中村 文宜

定期戦 対 防衛大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学A	21	-	22	防衛大学A
前/後				前/後
2/ 1		T		2/ 2
2/ 1		G		1/ 0
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
14/ 7		計		12/10
6/ 2		P		4/ 3
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学A】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 西本 健哉 (3) 明治学園
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 風岡 諒哉 (1) 明和
- 18 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 19 森 春樹 (1) 長崎東
- 20 下原 良輔 (4) 旭丘
- 21 米今 勇輝 (1) 神戸
- 22 木村 肇 (4) 旭丘

【防衛大学A】

- 1 西森 智章 (4) 土佐
- 2 本坊 将樹 (4) 鶴丸
- 3 三輪 晃大 (3) 宇部
- 4 貝森 航 (4) 名寄
- 5 大野 弘樹 (3) 横手
- 6 櫻木 敬士 (3) 小倉
- 7 中元 次朗 (4) 国学院久我山
- 8 大木 浩義 (2) 鶴丸
- 9 緒方 陽介 (3) 宮崎大宮
- 10 井上 翔太郎 (2) 八幡兵
- 11 古賀 大智 (1) 本郷
- 12 山中 嵩裕 (2) 小倉
- 13 横山 翔太 (3) 旭川東
- 14 高橋 拓 (2) 佐野
- 15 宮木 司 (3) 口加
- 16 戸木田 圭久 (4) 久留米
- 17 須加崎 諭 (4) 束早
- 18 葛木 陽志 (3) 秋田南
- 19 菊池 充宏 (3) 松山
- 20 三原 雄大 (4) 富士
- 21 松井 薫平 (3) 巾着
- 22 横田 拓也 (4) 島原

<試合経過>

11分 京大 防衛陣10m内中央でのペナルティより速攻。12-10と右につなぎ、

13 小林に内返してDFかわしポスト左にトライ。

[12c-O] 【7-0】

18分 防衛 京大陣ゴール前中央におけるラックより9-10-8-12と左に展開。
12が左隅にトライ。

[15c-X] 【7-5】

25分 防衛 京大陣22m外右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み番号不明が右隅で押さえてトライ。

[15c-O] 【7-12】

38分 京大 負傷交代：3稲垣→16大淵

40分 京大 防衛陣22m右中におけるラックよりモール形成。そのままゴール前まで押し進め、6が持ち出し2に内返し、1-15と右にパス。15小堀が右隅に飛び込んでトライ。

[12c-O] 【14-12】

HALF TIME (14 - 12)

0分 京大 戦術交代：11長谷川→22木村

5分 京大 防衛陣22m中央におけるラックより9-12-22と右にパスし、余った22木村が右中にトライ。

[12c-O] 【21-12】

19分 防衛 戦術交代：12→22

20分 防衛 京大陣10m内右におけるラインアウトよりモール形成。9-10-13-11-15と大きく左に展開。15が左隅に走り込んでトライ。

[15c-X] 【21-17】

20分 京大 戦術交代：9宮田→20下原、2山田→18丹羽

26分 防衛 京大陣ゴール前左中でモールとなり、そのまま押し込んで番号不明が左中で押さえてトライ。

[15c-X] 【21-22】

28分 京大 負傷交代：12森田→21米今

NO SIDE (21 - 22)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

特にラインアウトが劣勢で、反則やハンドリングミスも重なって地域を奪われ、ゴール前ではモールを押し込まれた。単純なタックルミスからも得点されている。こちらの得点はPKなどからラックサイドを素速く仕掛けたもので、練習の成果も見られた。

反則とミスを減らし、少ないマイボールでもバックスが効果的に突破、前進できれば、試合の流れは大きく変わるはず。

・岡市 光司 コーチ

セットプレーが安定せず、リズムをつかみきれなかった。また、ハンドリングミス、反則等によりキックで相手に地域を渡してしまった。それでも後半途中まではリードを保ったのだが、暑さもあって集中力を欠き、敗戦となった。

明日も試合があるので、今日の反省点を修正して春シーズンをしめくくってほしい。

- ・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン
 先々週の立命館より接点、コンタクト、スキルともに劣るチームに負けてしまつてとても悔しい。課題意識をしっかりと選手全員に持たせることができなかった自分の責任で、ふがないゲームになってしまった。
 応援して下さったOBの方々に申し訳なかったです。もっといいチームにするので応援引き続きお願いします。
- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
 負けてとても悔しいです。ラグビーは負けるとやっぱり面白くありません。
 春シーズンの最終戦だし、明日は必ず勝ちます。
- ・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo.
 今日の試合はセットとポイントでのプレッシャーで防衛大に負けてしまった。
 特にセットについては、秋のリーグ戦ではこのくらいもしくはこれ以上のレベルのチームばかりなので、安定できるように練習していきたい。せっかくAチームでプレイさせてもらっているの、明日の試合もアピールできるように頑張りたい。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
 今日はBKの1次DFがよくなかつたし、セットが安定せず敵陣で試合を進めることができなかった。反則も多くともしんどい試合になった。
 明日は同じ過ちを繰り返さないようにして勝ちたい。
- ・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO
 今日は集中力がなかつたです。明日は頑張ります。
- ・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB
 立命館に勝つたことで、気持ちが浮ついていたのかもしれないが、攻撃時防御時ともにチーム全体が前に出ることができていなかったように思う。
 得点も取れる時はあっさり取っていたので、いつでも逆転できる心持ちでいたら、試合終了だった。明日の試合は、今までのような必死でのぞみたい。

防衛大学校B

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.9)

発行日 2007年6月16日

[試合結果]-----

2007/6/16 (土) レフリー：西村 純

定期戦 対 防衛大学B 14：40 K.O 30分×2

先蹴：防衛大学B AT.宇治G

<試合結果>

京都大学B	7 - 29	防衛大学B
前/後		前/後
0/ 1	T	1/ 4
0/ 1	G	0/ 2
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
0/ 7	計	5/24
4/ 1	P	2/ 4
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 山本 洋祐 (1) 明和
- 5 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 11 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 下原 良輔 (4) 旭丘
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 守谷 隆一 (2) 海城
- 18 中越 邁 (1) 湘南
- 19 川崎 裕文 (2) 県立千葉
- 20 木村 肇 (4) 旭丘

【防衛大学B】

- 1 島内 友彬 (3) 北筑
- 2 森嶋 康介 (2) 明和
- 3 天野 圭貴 (3) 名古屋西
- 4 小笠原 強 (4) 盛岡第一
- 5 高橋 孝幸 (3) 学芸
- 6 富田 幸隆 (1) 航空生徒
- 7 枝元 孝史 (4) 鹿屋
- 8 本多 歩 (3) 都立豊多摩
- 9 平野 公貴 (2) 海上生徒
- 10 吉村 達朗 (1) 明星学園
- 11 従二 光平 (3) 郁文館
- 12 椎原 尚輝 (4) 竹田
- 13 竹下 雄 (4) 宇土
- 14 岩田 寛志 (2) 大成
- 15 太田 慎二 (4) 豊橋東
- 16 茂木 翔大 (3) 少年工科学校
- 17 戸木田 圭久 (4) 久留米
- 18 葛木 陽志 (3) 秋田南
- 19 菊池 充宏 (3) 松山
- 20 山下 敦士 (4) 白根
- 21 三原 雄大 (4) 富士
- 22 前田 展宏 (3) 束早
- 23 那須 大旗 (1) 所沢北

<試合経過>

12分 防衛 京大陣22m中央におけるラックより9-10-7と左にパスし、7がDF押し切り左中にトライ。

[10c-x] 【0-5】

HALF TIME (0-5)

0分 京大 戦術交代：7高橋→17守谷、2橋本→18中越

0分 防衛 戦術交代：13→18、15→21、14→19、1→16、9→22

7分 防衛 戦術交代：8→20、3→17

11分 防衛 京大陣10m中央で京大15がハイパントし、防衛12がキャッチ。

10-11と左にパスし、11がDFめって独走、左隅にトライ。

[10c-O] 【0-12】

11分 京大 戦術交代：9安井→15下原、FBに11岡本、WTBに19川崎IN

10長谷川→13井口、CTBに20木村がIN

23分 京大 防衛陣ゴール前左中で連続縦攻撃。1風岡が左中に押し込んでトライ。

[15c-O] 【7-12】

26分 防衛 京大陣10m左中におけるスクラムより8-9-21と右に回し、21が

DFかわし独走。インゴール回りこんで中央にトライ。

[10c-O] 【7-19】

29分 防衛 京大陣ゴール前左でスクラムを形成し、そのまま押し進めて8が左隅

で押さえてトライ。

[1 0 c - X] 【 7 - 2 4 】

30分 防衛 京大陣ゴール前右中で連続縦攻撃。番号不明が持ち出して右隅に
トライ。

[1 0 c - X] 【 7 - 2 9 】

NO SIDE (7 - 29)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

時に強いタックルや粘り強いカバーディフェンスも見られ、府大戦よりディフェンスの出足も良くなった。攻撃に関して、今のところチームプレーはあまり練習していないが、まずは接点でドライブ、突破できる個人スキルを磨いて欲しい。

・岡市 光司 コーチ

先週の試合よりは積極的に動いていたと思う。もう少しで逆転できるという雰囲気になったところで逆に相手に得点され、そこから気持ちが切れ、連続してとられてしまった。

全体的におとなしい感じがするので、もっと激しさを前面に出してほしい。

・長谷川 弘樹 (2回生 灘) SO ゲームキャプテン

今日の試合はセットプレーが安定せず、ディフェンス、オフェンス両方とも苦しい展開になってしまいました。

春シーズンのB戦は今日で最後ですが、今日の試合をよく反省して秋の練習、試合にいかしていきたいと思います。

・大淵 哲 (2回生 明治学園) Pro フォワードリーダー

何よりもまずセットプレーが安定しなかったところが反省すべき点である。

次にBの試合があるのは合宿になるがそれまでに修正し、よりよいチームへと成長していきたいと思う。

・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) FL

個人的にポイントからの出とパッキング、タックルを目標にしていました。

出場は前半だけでしたが、何本か気持ちのよいタックルも出来ました。

しかし暑いとはいえパッキングに走り続けるフィットネスは全く足りないと感じました。Aの試合で使って貰えるよう秋に向けて頑張ります。

・風岡 諒哉 (1回生 明和) Pro

スクラムトライされてしまったのが残念でした。

・井口 達也 (1回生 六甲) C T B

今日は人生初センター&スタンドだったので試合開始して十分くらいは緊張がひきませんでした。ボックスでありつづけるためにも、個人的な課題が山盛りなので一つずつ直して、頑張りたいと思います。

・日原 由博 (1回生 甲陵) WTB

試合前に、「相手がダイサンを使ってくるからブラインドウィングにつめる」と言われていたのに、一度もつめられませんでした。他にもキックのキャッチミスや味方のフォローについていなかったことなど、良い点がありませんでした。OFF練で夏合宿までにできるだけ改善していきたいです。

☆次回の予定☆

招待試合 vs 名古屋大学

6月 17日(日) 13:00キックオフ @トヨタスポーツセンター

となっております。

日差しが強く体力の消耗が激しい中、最後まで諦めずに走りきろうとしていた姿が印象的でした。Bチームはシーズン最後の試合となりましたが、これを糧に秋に向けて調整して行ってほしいと思います。

春シーズンも残すところ一試合となりました。厳しい練習の成果を見せてくれることを願います。

引き続き、ご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：宮田留衣

2007・06・17(日)

名古屋大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.10)

発行日 2007年6月17日

[試合結果]-----

2007/6/17(日) レフリー:藤塚 光浩

招待試合 対 名古屋大学 13:00 K.O 35分×2

先蹴:名古屋大学 AT.トヨタスポーツセンター

<試合結果>

京都大学	12	-	26	名古屋大学
前/後				前/後
1/1		T		0/4
1/0		G		0/3
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
7/5		計		0/26
3/8		P		4/2
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 西本 健哉 (3) 明治学園
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 17 風岡 諒哉 (1) 明和
- 18 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 19 森 春樹 (1) 長崎東
- 20 下原 良輔 (4) 旭丘
- 21 米今 勇輝 (1) 神戸
- 22 木村 肇 (4) 旭丘

【名古屋大学】

- 1 林 知宏 (4) 東筑
- 2 熊谷 真吾 (M2) 飯田
- 3 辻 琢磨 (4) 大野
- 4 内川 直和 (3) 岡崎北
- 5 安藤 正樹 (4) 一宮
- 6 若杉 亮太 (1) 旭野
- 7 森 貴昭 (4) 岡崎西
- 8 加藤 圭祐 (4) 浜名湖南
- 9 伊佐山 勉 (M1) 鶴丸
- 10 飯島 涉 (4) 長野
- 11 吉尾 昇 (4) 畝傍
- 12 野村 仁志 (2) 砺波
- 13 竹内 友岳 (D3) 飯田
- 14 安藤 寿孝 (4) 岐阜
- 15 中村 太一 (3) 東邦大付
- 16 竹内 広将 (3) 横須賀
- 17 水谷 俊 (3) 名東
- 18 増池 亮太 (3) 津西
- 19 金田 晃 (1) 時習館
- 20 仁井矢 亮太(M2) 時習館
- 21 山中 貴順 (3) 名東
- 22 木地 裕貴 (1) 千種

<試合経過>

27分 京大 名大陣2.2m外左中におけるラックより9-10-12-15と大き<左に

展開。15小堀がDF押し切り右隅に飛び込んでトライ。

[12c-O] 【7-0】

34分 京大 負傷交代：6飯島→18丹羽

HALF TIME (7-0)

0分 京大 戦術交代：18丹羽→6飯島、11長谷川→22木村、3大淵→16稲垣
7與吾→18丹羽

0分 名大 戦術交代：13→22

6分 名大 負傷交代：7→18

7分 名大 京大陣10m中央で京大10がキックしたボールを名大18がチャージ、
こぼれ球を18が拾って22-11と左につないで11が左中にトライ。

[9c-O] 【7-7】

15分 京大 名大陣10m外左中におけるラックより名大9-10-12と右にパスした
ところを14西本がインターセプト。そのまま独走し右中にトライ。

[12c-X] 【12-7】

18分 名大 負傷交代：4→19

23分 名大 京大陣22m左中におけるラックより19-10と右にパスし、10がDF
ぬってインゴール回りこんで中央にトライ。

[9c-O] 【12-14】

24分 京大 戦術交代：1松江→3大淵

32分 名大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し
込み3が右隅で押さえてトライ。

[9c-X] 【12-19】

35分 名大 ハーフウェイライン中央におけるラックより9-10-12と右に回して
12がブラインド突き独走、右中にトライ。

[9c-O] 【12-26】

NO SIDE (12-26)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

良く健闘したと思うが、前日の試合の疲れか、接点への最初の
サポートが遅れ、決定的な場面でのハンドリングミスにタックル
ミスが重なり残念な結果となった。

8月2日から始まるシーズンには、弱点を克服してリーグ戦に
臨みたい。

なお、名古屋地区のOBの皆様には、現役共々激励会にご招待
いただき、有り難うございました。

・岡市 光司 コーチ

ハンドリングミスや反則で点を取りきることができず、こちら
にくる流れをみすみす手放してしまい最後は暑さの中での連戦
の疲れから相手に連取されてしまった。

チャンスに取りきれないというのはたまたまのことではないと
思うので、オフ明けからは意識改革も含めてそれに取り組んで
いきたい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

シーズン最終戦ということで、昨日の修正を課題としてゲームに挑んだが、1日では簡単に修正することができなかった。

本来であれば圧倒できるであろうチームに自滅という形で連敗を喫ってしまっていて、とても残念だったが、接点でのファイトに関しては優位に戦っていたので、夏シーズン中に長所を伸ばし、短所を撲滅させ、秋シーズンを戦っていきたい。

- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
決して格上ではない相手に試合に勝てないのは問題だと思います。
これからオフに入りますが、防衛、名大に試合で勝てなかったことを真摯に受け止め、オフを過ごす必要があると思います。
- ・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL
今日の試合は前半しかでてませんが、セットプレーの不安定、一発で仕留めるタックルができなかったこと、それがチームの反省だと思います。個人的にはオーバーガシよかったです。てか最悪でした。これからオフに入りますが、秋に向けて気を抜かず体づくりなど頑張っていきたいと思います。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスキャプテン
完全に自滅した試合だった。取り切るべきところで取れず勝てる試合を落として悔しい。BKのDFは改善されたが反則もミスも多かった。これでは格上のチームに勝てないので練習から直していきたい。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
開始5分と敵陣での集中力が足りなかった。フィットネスも接点も勝っているにもかかわらず、トライをとるべきところでとれず苦しい試合だった。
春で鍛えた肉体をおとすことなく、オフで体を作って夏に臨みます。
- ・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH
暑い中連戦でしんどい試合でした。個人的にはタックルの回数が多く、出てきたボールを出すことはできました。

☆オフ練の予定☆

6月30日(土)～ @宇治G 時間は未定です。

春シーズン最後の試合は選手にとっても悔しい結果となってしまいました。
これからオフになりますが、気持ちを切り替えて夏に臨んでほしいと思います。
OBの皆様、引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

2007・07・30（月）

春シーズンの結果

日付

対戦相手

結果

試合区分

4/1

神戸大学

22-19

練習試合

4/14

関西学院大学

0-92

定期戦

4/22

慶應義塾大学

22-81

定期戦

5/6

大阪大学

22-0

近畿国立大学大会

5/13

大阪教育大学

12-36

近畿国立大学大会

6/3

立命館大学

27-24

定期戦

6/10

成城大学

中止

定期戦

6/16

防衛大学A

21-22

定期戦

6/17

名古屋大学

12-26

招待試合

以下Bチーム

4/29

京都工芸繊維

14 : 00

新歓試合

6/9

大阪府立大学

12-31

練習試合

6/16

防衛大学B

7-29

定期戦

春シーズンの総括：湯谷監督

多くのOBの皆様から多額のご芳志とご協力を賜り、シャワールームやグラウンドの改修および芝生
化などが実現し、部員の練習環境が着実に改善されつつあります。OBの皆様のご厚意に対して厚くお
礼を申し上げます。

春シーズンの戦績につきましては、立命館大学との定期戦で11年ぶりに勝てたものの、その他の試
合では芳しい成果が得られず多くの課題を残しています。既にお知らせした通り、今シーズンの強化目
標として以下の項目を設定しています。

1. ボールの獲得および支配力の強化
2. 局地戦での攻撃・防御の強化
3. キックによる攻撃・防御の強化

(項目1)

ボールの獲得に関しては、攻撃の起点で敵に圧力をかけながら安定したボールを確保することが満足
にできていません。特にスクラムは、立命戦では良かったものの、全般には安定したボールが獲得でき
ず、攻撃が効果的に続かない要因になっています。ユニチカやレッドエポリューションズとの合同練習
を始めていますが、秋には継続的に実施するとともに、地道に数多くスクラムを組んで強化に努める方
針です。また、ハンドリングミスや、コンタクトの際にボールを失うミスが依然として許容範囲を越え
ており、連続攻撃を支える基本スキルの精度がまだまだ不足しています。ドライビングモールは、他の
攻撃を優先的に強化するため抑制したこともあり、攻撃力が幾分落ちていますが、今後合宿などを通じ
て十分補強が可能と考えています。

(項目2：攻撃)

ラックからの速い球出しから継続的に攻撃を仕掛ける戦術が度々成功し、有効な得点源になっていま
す。一方、バックス攻撃については、様々なサインプレーを試していますが、ラインを突破してトライ
に至るケースは少なく、全般には成功率が低くてボールを失う場面が多発しています。ラインの素速い
形成とタイミングの調整、球際のスピード、突破後のサポートとハンドリングなど、ユニットプレーを
構成する多くの側面について精度を上げることが課題です。またそれ以前に、相手を抜く、あるいは
ギャップを作り出すためのサイドステップなど個人スキルのレベルアップが不可欠と考えています。

(項目2：防御)

ラインディフェンスの出足は良いものの、ギャップができたり、個々のタックルのスキル不足が原因
でしばしば突破される、タックルしてもボールを再獲得できない、といった弱点が見られました。ここ
でも個人スキルのレベルアップが優先事項と思います。大きく外へオーバーラップされた時にカバー

ディフェンスで止め切れない課題は、改善されつつあるものの今後とも継続的な強化が必要です。Bリーグ各チームとも、当然ながら昨年度の経験をもとに、京大のシャローディフェンスに対抗した戦略を取って来ますので、CTB-FW間とともに外のゲートを確実に閉じるディフェンスの成否が防御の鍵となります。

(項目3)

キック攻撃では、SOやセンターから相手ライン裏へのキックによりトライを奪う場面が何回か見られました。SOの大脇君は距離が伸びる優れたキッカーなので、チェイサーの出足とスピードが向上すればキック攻撃はシンプルで強力な武器になるはずで。

なお、フィットネスについては、特に春の前半に負荷の重い走り込みを行いました。8月からシーズン開幕までの走力強化がシーズンの成功の大きな鍵を握ると考えています。

(JAPANの戦略に関して)

ところで、9月からのワールドカップに臨むカーンJAPANは、次の重点強化目標を設定し、各項目で世界一になることを提唱しています。

- (1) ディフェンスラインのスピード
- (2) ゲーム展開のスピード
- (3) 低く速く激しいラック
- (4) キック攻撃による得点

体格と経験で劣るJAPANの世界ラグビーに対する位置と、京都大学の大学ラグビー界における位置が相似形にあることは度々指摘されるのですが、これらの目標は体格が大きな弱点にならない局面で優位に立とうとする戦略であり、私達が取り組んできたことと大きく重なります。

各目標について京大の現状を評価しますと、(1)のディフェンスラインの出足では、確かにBリーグでトップレベルにありますが、タックルの個人スキル、ディフェンスのユニットスキルについて前述の解決すべき課題も残っています。

(2)のゲーム展開のスピードはBリーグで平均レベルと思いますが、PKから速く仕掛けて得点を取るなど一定の成果も見られます。スクラム、ラインアウト、バックスラインなどのセッティングを迅速にして、あらゆる局面で素早く仕掛け、相手に圧力をかけ続けることによりゲームの主導権を奪いたいものです。速い展開は高いフィットネスと時間を制約された中での正確なスキルが要求されますが、それは毎日の練習のテンポアップから生まれると考えています。

(4)について、SOのキック力はBリーグでトップクラスにありますが、判断力やチェイスが改善されればユニットとしてもトップレベルの攻撃力を持つはずで。

なお、監督団としてコーチングの重点は、試合を構成している個々の基本スキルやフィットネスの部分に置いて来ました。試合においては、それらの基本スキルを駆使して、選手たち自身で創造性を発揮しゲームをクリエイティブにしたいと考えています。

今後とも、OBの皆様から忌憚のないご意見とご支援を賜りますようお願いいたします。

2007・08・17 (金)

北海道大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.11)

発行日 2007年8月17日

[試合結果]-----

2007/8/17 (金) レフリー：渡辺 治信

練習試合 A 対 北海道大学 A 14 : 00 K.O 15分 × 2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘 9番 G

<試合結果>

京都大学 A	5	7	北海道大学 A
前/後			前/後
1/0	T		1/0
0/0	G		1/0
0/0	PG		0/0
0/0	DG		0/0
5/0	計		7/0
8/0	P		5/0
0/0	F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 木村 肇 (4) 旭丘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所

<試合経過>

17分 北大 負傷交代：14→14(リザーブ)

21分 京大 北大陣 2 m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み 6 飯島がインゴール回りこんで中央にトライ。

[1 2 c - ×] 【 5 - 0 】

26分 北大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。4 が DF ついて左中にトライ。

[1 0 c - ○] 【 5 - 7 】

30分 北大 シンピン：5 ノットリリースによる。

NO SIDE (5 - 7)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

- ・湯谷 博 監督
 久しぶりの試合とあってタックルが心配されたがミスが少なく、防衛体制の確認ができた。FW・BKの連帯、BKの攻撃裏での整備が当面の課題。
- ・岡市 光司 コーチ
 本日の課題である個々のタックルは前に出られていて良かったが、ペナルティーを含めた細かなミスが多くリズムがとれなかった。もう一つのテーマであるセットプレーについては課題が残った。
- ・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン
 今日は久しぶりの試合でなかなか試合感がつかめなかったけど、やっぱり試合は楽しい。
 長所と短所がたくさん見つかった試合だった。
 明日からも楽しい合宿にできるように、内容のいい試合をしていきたい。
- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
 スクラム、モールDF、ラインアウトDF等セットプレーに課題が残る試合でした。個人的にも怪我をしまして、チームに迷惑をかけてしまい申し訳ないです。
- ・稲垣 貴行 (4回生 砺波) Pro
 ラインアウト、モールといったセットプレーはまあまあ上手くいったので良かった。しかしスクラムでは安定して組むことができなかったので今後より安定できるよう努めたい。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
 夏に入ってから取り組んできたツメDFとドリフトDFの使い分けはまずまずうまくできていたと思う。アタックに関してはテンポは速かったがラインが流れたりして前へのプレッシャーがかけられなかったので、明日は修正したい。
- ・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH
 合宿での初試合ということで、良い緊張感で望めた。ケガが長引かないように合宿の残りを過ごしたい。
- ・小堀 充雄 (1回生 膳所) FB
 バックスのラインブレイクが無かった。タックルをずらしたところに相手の一人目の早いサポートがなければ上手くいったと思う。

☆明日の試合予定☆

8月18日(土)

定期戦 v s 成城大学 @サニアパーク3番グラウンド 13:30キックオフ
 となっております。

昨日無事菅平に到着しましたが、インターネット接続が出来ず連絡が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

いよいよ始まった菅平合宿、秋に向けて強化していただきたいと思います。

引き続きご声援の程よろしくお願ひいたします。

MG一同

北海道大学B

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.11) 発行日 2007年8月17日

[試合結果]-----

2007/8/17 (金) レフリー：宮本 昌樹

練習試合 対 北海道大学B 14：40 K.O 30分×2

先蹴：北海道大学B AT.佐久山荘9番G

<試合結果>

京都大学	14 - 0	北海道大学B
前/後		前/後
2/0	T	0/0
2/0	G	0/0
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
14/0	計	0/0
8/4	P	8/6
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 山本 洋祐 (1) 明和
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 守谷 隆一 (2) 海城
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 柳 良治 (2) 天王寺
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 窪田 峻 (3) 東海

<試合経過>

9分 京大 ハーフウェイライン中央におけるスクラムより2-15-14と右にパス。14長谷川がDFふりきり独走、右中にトライ。

[15c-O] 【7-0】

19分 京大 負傷交代：2橋本→2中越

21分 京大 京大陣10m外中央におけるラックから9-10-8と右に展開。8がDFぬって北大陣10m内左中まで独走、サポートについた13にパス。13井口がDFかわし左中にトライ。

[15c-O] 【14-0】

25分 京大 負傷交代：3大淵→1木内（リザーブ）

HALF TIME（14 - 0）

10分 京大 戦術交代：1風岡→1木内

26分 京大 負傷交代：9安井→9宮田

NO SIDE（14 - 0）

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

個々のタックルが良く、バックスの個人技による突破から2つのトライが生まれた。接点で倒れる場合が多かったが、立ってドライブすることが大切。

・岡市 光司 コーチ

選手全員がハツラツとプレーしており好感のもてる試合であった。Aチームの課題としてあげていたセットプレーとタックルがBチームではできていた。

・丹羽 政雄 （3回生 旭丘）FL ゲームキャプテン

久しぶりの試合でしたがケガもなくよかったです。タックルした後もっと早く立ち上がることを意識してタックルしていきたいです。

・小笠原 奨悟 （4回生 天王寺）Lo.

久しぶりの試合だったので、疲れたが楽しかった。この合宿でリーグ戦におけて成長できるように頑張っていきたい。今年は多くの試合ができるのでいい経験になると思う。

・風岡 諒哉 （1回生 明和）Pro

ファーストスクラムでボールゲットできたのはよかった。“エンゲージ”の出は良くなかったのでその後の姿勢をよくしたい。

・窪田 峻 （3回生 東海）WTB バックスリーダー

思った以上にディフェンスが出来ていてとてもよかったです。バックスに関しては1年生センターコンビが思い切りのよいディフェンスができていてよかったです。ただ、敵陣でマイボールキープがなかなかできていなかったのは課題です。

・米今 勇輝 （1回生 神戸）CTB

今日の試合は二度ほどラインブレイクができ、一回目はトライにつながってよかったと思う。ただ二回目はあまり周りが見えていなかった。ディフェンスはもっとセットを早くしたい。

・井口 達也 （1回生 六甲）CTB

今日の試合はなかなか自分の仕事ができたとと思うけど、後半足が止まってしまったのが悔しい。

2007・08・18(土)

成城大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.12)

発行日 2007年8月18日

[試合結果]-----

2007/8/18(土) レフリー:河村 健治

定期戦 対 成城大学 13:30 K.O 40分×2

先蹴:京都大学 AT.サニアパークG

<試合結果>

京都大学	19	-	22	成城大学
前/後				前/後
1/2		T		2/2
0/2		G		0/1
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
5/14		計		10/12
2/2		P		5/4
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 木村 肇 (4) 旭丘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 風岡 諒哉 (1) 明和
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 大淵 哲 (2) 明治学園
- 19 小笠原 奨悟(4) 天王寺
- 20 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 21 長谷川 弘樹(2) 灘
- 22 柳 良治 (2) 天王寺

<試合経過>

2分 成城 京大陣2.2m内右中におけるラックから9-1.0と右にパス。3に内返して右中に飛び込

んでトライ。

【15c-x】 【0-5】

19分 成城 京大陣ゴール前左における京大モールから7がターンオーバー。ディフェンスの隙をついて左隅にトライ。

【15c-x】 【0-10】

21分 京大 成城陣10m内中央におけるラックより9-10-12と左にパス、12が22m左中に蹴り込んだボールを11西本がピックアップしDFかいくぐりインゴール回り込んで中央にトライ。

【12c-x】 【5-10】

32分 成城 負傷交代：11→21

HALF TIME (5-10)

0分 京大 戦術交代：2與吾→17橋本、11西本→21柳、14木村→22長谷川

7丹羽→2與吾

0分 成城 戦術交代：1→16、9→20、5→17

4分 京大 成城陣22m内右におけるラックより9-10-6と左につなぎ、6飯島が右中に飛び込んでトライ。

【12c-O】 【12-10】

15分 京大 成城陣22m内左におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで押して9が持ち出し10大脇に右へパス。ブラインドをついて左中にトライ。

【12c-O】 【19-10】

16分 京大 戦術交代：3稲垣→18大淵、5油田→19小笠原

20分 京大 戦術交代：9宮田→20安井

24分 京大 負傷交代：20安井→9宮田

29分 成城 京大陣ゴール前左中で連続縦攻撃。7が持ち出しインゴール回り込んで中央にトライ。

【15c-x】 【19-15】

39分 成城 ハーフウェイライン付近中央におけるラックより12-3-17-13と左に大きく展開。13がディフェンスめって独走。インゴール回り込んで中央にトライ。

【15c-O】 【19-22】

NO SIDE (19-22)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

目標としているディフェンスライン、ゲーム展開のスピードがともに遅く

主導権を握れなかった。

タックルミスやライン攻撃のミスも多かった。

・竹森 弘泰 コーチ

全般に荒削りな内容のゲームであった。

状況判断が不適切なプレーやミスが多く、チームとしてゲームを組み立てることができなかった。

個々のプレーについては、局面々々によりムラがあるので現実性を高めることが課題となる。

合宿を通してひとつひとつ改善していきたい。

・岡市 光司 コーチ

試合開始後や終了前アタックでの最後のツメなど集中しなければならないときにそれができていなかった。個々のプレーではやろうとしていること

が出来ているのだからもっと意識する必要がある。今後の合宿で例え練習試合であっても勝負へのこだわりは持ってほしい。

- ・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン
今日はたくさんOB方が観戦してくださっていたのでいい試合を見せたかったけど、そう簡単にはいきませんでした。毎試合いいところはたくさんあると思うけどいまいちかみ合っていない、もどかしい試合が続いているので、明日はスカッとする試合ができるよう朝の練習からもリリリ頑張りたい。
- ・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro
課題のスクラムを勝負どころで安定させることができなかった。明日の試合では必ず安定した球を供給させたい。
- ・森 春樹 (1回生 長崎東) No.8
初めて80分フル出場をしましたが、体力・技術・筋力がいろいろ劣っていると思いました。合宿で試合を経験して、今後のレベルアップにつなげていきたいです。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
組織としてディフェンスが成り立っていない場面が多かったのでそこを修正したい。
- ・木村 肇 (4回生 旭丘) WTB
ほとんどがプレーに絡めず残念でした。もっと積極的にプレーするよう頑張ります。
- ・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO
今日は軽いプレーが多く、ミスが目立った。プレー選択もよくなかった。

☆明日の試合予定☆

8月19日(日) 練習試合vs学習院 14:30キックオフ
@佐久山荘9番G

となっております。

今日の試合で見つかった課題を各々が反省し、チームとしてさらに意識を高めたプレーが展開されることを期待しています。

OBの皆様、今後ともご声援の程よろしく願いいたします。

MG一同

2007・08・19（日）

学習院大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.13)

発行日 2007年8月19日

[試合結果]-----

2007/8/19（日） レフリー：西村 純

練習試合 対 学習院大学 14：30 K.O 35分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘9番G

<試合結果>

京都大学	31 - 19	学習院大学
前/後		前/後
1/ 4	T	2/ 1
0/ 3	G	1/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/26	計	12/ 7
1/ 0	P	3/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 飯島 佳英 (4) 明和
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 柳 良治 (2) 天王寺
- 15 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 16 橋本 八洋 (2) 洛南
- 17 大淵 哲 (2) 明治学園
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 森 春樹 (1) 長崎東
- 20 木村 肇 (4) 旭丘

<試合経過>

12分 京大 学習陣ゴール前右におけるラインアウトからモール形成。そのまま押し込み8 飯島が右隅で押さえてトライ。

[1 2 c - ×] 【 5 - 0 】

27分 学習 京大陣10m内中央におけるラックより9-10-15-11と右にパス。15に内返し、DFぬって右隅にトライ。

[15c-x] 【5-5】

35分 学習 京大陣ハーフウェイライン付近中央におけるスクラムより9-10-14と右にパス。14がブラインドを突いて独走し、インゴール回り込んで中央にトライ。

[15c-o] 【5-12】

HALF TIME (5-12)

0分 京大 戦術交代：14柳→20木村、2山田→16橋本

0分 学習 戦術交代：9→19、7→9

4分 学習 京大陣ゴール前右中におけるラックより19-21と右にパス、21がインゴール回り込んで右中にトライ。

[15c-o] 【5-19】

14分 京大 学習陣10m外中央におけるスクラムより9-10-12と左につなぎ、12がDFかいくぐり独走。サポートについた15長谷川が左隅にトライ。

[12c-x] 【10-19】

15分 京大 戦術交代：3稲垣→17大淵

23分 京大 学習陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み8飯島が左隅で押さえてトライ。

[12c-o] 【17-19】

29分 京大 学習陣10m内中央におけるラックより9-10-12-20と右に大きく展開。20木村がDF押し切り右隅にトライ。

[12c-o] 【24-19】

34分 京大 学習陣ゴール前右中で連続縦攻撃。ラックからスクラムを形成し、8飯島が持ち出して右中にトライ。

[12c-o] 【31-19】

NO SIDE (31-19)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前日の試合よりキック攻撃の精度、FWの集散が改善された結果、地域獲得およびボール支配率が向上した。

ライン突破から2本のトライがきまったが、更に突破のスピードアップを図りたい。

・竹森 弘泰 コーチ

チームとしてまとまりのあるゲームができた。

15人全員がしっかり走ってより多くのプレーに参加していくこと、タックルは相手の下半身に入ることなどが昨日より改善され、勝利につながったと思う。

後半ラスト10分で相手をスタミナで上回って逆転できたのは、春から頑張ってきてきた走り込みの成果であろう。

・岡市 光司 コーチ

一時点差を広げられたが、そこで集中力を切らさなかったのが逆転し、勝利することができた。いい形で点を取ることもできたが、個々のコンタクトでは負けていた感じである。また、FWの運動量

でも相手の方が上回っていたのでそれらは今後向上して欲しい。

- ・飯島 佳英 (4回生 明和) No.8 ゲームキャプテン
成城や甲南大に勝った相手と聞いてとてもやる気が出た。
やろうとした課題をチーム皆がしっかり意識できていたので、試合をしていてとても楽しかった。後半から積極的に交替したりザーブもとても頑張ってくれたし、収穫の多い試合だった。明日からも楽しい試合を目指して頑張りたい。
- ・今井 英之 (3回生 清真学園) Lo
勝ててよかった。でもオフェンスや攻撃パターンに課題が残るので、合宿中に修正したい。
- ・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) FL
ポイントにトップスピードで入ること、ひたむきに前へでること、バックインに走ることを意識しました。Aの試合で前後半出させてもらったのは久しぶりで完全にバテましたが、身体が小さいなりに自分にできる仕事を一生懸命やりたいと思います。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
最近、勝てる試合を落としてばかりなので、今日はチャレンジしてみたいことよりもゲームに勝つことを優先したゲーム展開をした。競った試合に勝ててよかったが、中盤でのミス、反則が多く、反省すべき点が多かった。中盤で強く戦えるチームにしたい。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
課題はいつも同じ。すぐ倒れない、ドライブを激しくする。明日からしっかり練習して試合につなげていきたい。
- ・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH
後半になって涼くなった分だけディフェンスに走ることができた。
パスとタックルの精度をあげたい。

☆明日の試合予定☆

8月20日(月) 練習試合B v s 愛知大学B 15:00キックオフ
@佐久山荘第1G

となっております。

本日の試合はAチームにとって菅平で初の勝利となりました。
毎日厳しい練習メニューをこなし、心身ともに鍛えられていく部員の姿を見て、私たちが力が入ります。

残りの試合もこの流れに乗って頑張りたいと思います。

OBの皆様、今後ともご声援の程よろしくお願いいたします。

MG一同

2007・08・20 (月)

愛知大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.14)

発行日 2007年8月20日

[試合結果]-----

2007/8/20 (月) レフリー：西村純

練習試合 対 愛知大学 15：00 K.O 35分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘9番G

<試合結果>

京都大学	24	-	14	愛知大学
前/後				前/後
1/3		T		2/0
0/2		G		2/0
0/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
5/19		計		14/0
2/1		P		3/4
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 守谷 隆一 (2) 海城
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 柳 良治 (2) 天王寺
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 木村 肇 (4) 旭丘
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 19 山本 洋祐 (1) 明和
- 20 佐藤 洋行 (M1) 旭丘
- 21 川崎 裕文 (2) 県立千葉
- 22 西本 健哉 (3) 明治学園

<試合経過>

1分 京大 愛大陣ゴール前左における連続縦攻撃より、3大淵が持ち出し左隅にトライ。

[1 5 c - X] 【 5 - 0 】

17分 愛大 負傷交代：5→5リザーブ

24分 愛大 京大陣2.2m内右隅でモール形成。そのまま押し込み番号不明がトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 7 】

35分 愛大 京大陣ゴールポスト右におけるスクラムから9-10-12-11と左に大きく展開。11がディフェンスかわし左中にトライ。

[1 0 c - O] 【 5 - 1 4 】

HALF TIME (5 - 1 4)

0分 京大 戦術交代：3大淵→16木内、6守谷→19山本、8森→4酒井、11日原→21川崎、13井口→13竹賀

10分 京大 戦術交代：2橋本→17中越

12分 京大 負傷交代：13竹賀→13井口

戦術交代：16木内→18稲垣、5小笠原→20佐藤

25分 京大 愛大陣ゴール前左中での愛大ペナルティよりモール形成。そのまま押し込み1風岡が左隅で押さえてトライ。

[1 5 c - X] 【 1 0 - 1 4 】

28分 京大 愛大12のキックを22がチャージした後、ディフェンスかわしハーフウェイライン付近で16川崎にパス。そのまま独走し、左中にトライ。

[1 5 c - O] 【 1 7 - 1 4 】

32分 京大 愛大陣2.2m付近におけるラインアウトからモール形成するもラックとなり、12-19-4-1と右にパス。1風岡が飛び込んでトライ。

[1 5 c - O] 【 2 4 - 1 4 】

NO SIDE (2 4 - 1 4)

スコアラー：細田 千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半はキックによる攻撃・防御のミスが多く、自陣で戦うことが多かったが、後半はキックにも次第に対応でき、敵の攻撃を粘り強く防いだ結果、終盤に優勢に立てた。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo. ゲームキャプテン

暑くてしんどいゲームだったが勝ててよかった。春に比べるとチームとしてかなり成長していると思う。ただ、もっとディフェンスのコミュニケーションをもっといけるようになりたい。個人的には、タックルミス、ラインアウトのミスなどがあったので修正したい。Aチームでプレイできるように頑張っていきたい。

・高橋 一誠 (2回生 北野) FL

とりあえず勝ててよかったです。試合の後半はフィットネスの差が出てたかな、と思いました。個人的にはあまりプレーに絡めていない気がしてどこか不満が残る内容でした。あと、スローの精度をまだまだあげていきたいです。

・風岡 諒哉 (1回生 明和) Pro

終盤にフォワードでつないで最終的に自分で走りこんでトライできたことが良かった。後半の最初にスクラムホイールをとられたことが反省点。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB

今日の失点はバックスが原因だったので、頑張ってくれた
フォワードには感謝です。大きな課題にキック処理と自陣脱出が
あったのですが、反省というよりこういった課題が早くできて
良かったです。明日からの練習で頑張りたいです。

・川崎 裕文 WTB

ディフェンスやキック処理でミスがでてしまったことが反省点だが、
初トライがとれて良かった。これからも頑張ってもっとトライを量産
したいと思う。

・安井 裕紀 (1回生 明和) SH

今日は自分のパスミスが相手のトライにつながってしまったので
もっと練習しなければならないと思いました。また、パスのスピード
が遅くてキックをうまく蹴らせることができなかったのも反省しな
ければなりません。フォワードがよく頑張ってくれて試合に勝つことが
できて良かったです。

☆明日の試合予定のお知らせ☆

8月21日(火) 練習試合 v s 東海大学

B 14:00 A 15:30キックオフ

@東海大第37G

となっております。

昨日のAチームに引き続き、Bチームも勝利を収めることができました。

合宿も折り返し、あと3日となりましたが、気持ちを切らさず

残りの試合も頑張してほしいと思います。

MG一同

2007・08・21 (火)

東海大学F

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.15)

発行日 2007年8月21日

[試合結果]-----

2007/8/21 (火) レフリー：真崎 智央

練習試合 対 東海大学F 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.東海37番G

<試合結果>

京都大学	0 - 50	東海大学F
前/後		前/後
0/0	T	4/4
0/0	G	3/2
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	26/24
0/3	P	6/7
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 守谷 隆一 (2) 海城
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 柳 良治 (2) 天王寺
- 10 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 窪田 峻 (3) 東海
- 15 木村 肇 (4) 旭丘
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 山本 洋祐 (1) 明和
- 19 佐藤 洋行 (M1) 旭丘
- 20 前田 賢謙 (M1) 六甲
- 21 川崎 裕文 (2) 県立千葉

<試合経過>

1分 東海 京大陣ハーフウェイライン内左におけるマイボールスクラムのキャッチミスで12がピックアップ。ラックとなり9-10-12-13-11とパス展開し、11が中央にトライ。

[14 c - O] 【 0 - 7 】

12分 東海 京大陣 2.2mライン内中央のラックより9-4-14と左にパス。14が飛び込み左中にトライ。

[14 c - O] 【 0 - 14 】

15分 東海 京大陣 1.0mライン中央から8-9-3-2と縦にパス。2がディフェンスかわしゴールポスト左に飛び込んでトライ。

[14 c - O] 【 0 - 21 】

20分 東海 京大陣 2.2mライン内における京大スクラムより2がターンオーバー。ラックとなり、2が飛び込み右隅にトライ。

[14 c - X] 【 0 - 26 】

HALF TIME (0 - 26)

0分 京大 戦術交代：4酒井→18山本、10長谷川→2前田、15木村→21川崎

3分 東海 京大陣 2.2mライン内右におけるラックより9-10-11-14と左に大きく展開し、14が左中にトライ。

[14 c - X] 【 0 - 31 】

9分 東海 東海陣ハーフウェイライン付近における京大ペナルティよりモール形成するもラックとなり、9-10-11-10と左にパス。そのまま10独走で中央にトライ。

[14 c - O] 【 0 - 38 】

10分 京大 戦術交代：5小笠原→19佐藤

15分 東海 京大陣ゴール手前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み6がトライ。

[10 c - X] 【 0 - 43 】

15分 京大 戦術交代：1風岡→16木内

15分 東海 戦術交代：3→3リザーブ

28分 東海 京大陣 2.2mライン付近左中におけるラックより9-10とパス。10がディフェンスかわし回り込んでゴールポスト左にトライ。

[14 c - O] 【 0 - 50 】

NO SIDE (0 - 50)

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

セットでのボール獲得率が低く、タックルが弱くてボールを取り戻せず、相手にボールを支配された。

個人技による数回のラインブレイクが見られたのは収穫。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo. ゲームキャプテン

大差で負けた試合だったが強い相手でいい経験になった。

明日も格上の相手になると思うが勝ちにいきたい。とりあえずディフェンスからリズムを作れるゲームをしたい。

・橋本 八洋 (2回生 洛南) HO

相手が格上ということで、楽しむつもりで試合に臨みましたが、途中でバテて楽しむ余裕がありませんでした。この合宿でスクラムは前よりマシになったつもりでしたが、今日の試合でボコボコにされたので、また明日から気合を入れて練習していこうと思います。

・守谷 隆一 (2回生 海城) FL

格上相手の対戦で勉強になりました。

相手の個々の当たりの強さなどはさすがだと思います。

まだまだ未熟ながらもいい目標ができ、高いモチベーションを持って

頑張りたいです。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB バックスキャプテン

・柳 良治 (2回生 天王寺) SH

大差がついてしまい、力の差をとて感じた試合でしたBリーグで優勝する

ためにはこういった相手に勝てるようにならなければいけないと思うので、

これから更に頑張っていきたいと思います。

・長谷川 弘樹 (2回生 灘) SO

高いレベルのチームと対戦できて、課題がたくさん見つかった試合でした。

・米今 勇輝 (1回生 神戸) CTB

今日の対戦相手は今まで戦った中で一番強い相手だったので、

苦しい試合ではあったけれど、やりがいのある試合でもあった。

ドリフトディフェンスはある程度通用したので、

ドリフトディフェンスでしっかりタックルに入って、

敵をとめられるようにしたい。

東海大学D

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.15)

発行日 2007年8月21日

[試合結果]-----

2007/8/21 (火) レフリー：西村 純

練習試合 対 東海大学D 15：30 K.O 35分×2

先蹴：東海大学D AT.東海大37番G

<試合結果>

京都大学	0 - 52	東海大学D
前/後		前/後
0/0	T	4/4
0/0	G	3/3
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	26/26
2/1	P	1/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|---------|----------|
| 1 松江 大吾 | (4) 茨木 |
| 2 山田 真也 | (4) 六甲 |
| 3 稲垣 貴行 | (4) 砺波 |
| 4 今井 英之 | (3) 清真学園 |
| 5 油田 澄 | (M1) 茨木 |
| 6 丹羽 政雄 | (3) 旭丘 |

7 與吾 栄三	(4) ラ・サール
8 飯島 佳英	(4) 明和
9 宮田 朋弥	(2) 麻布
10 大脇 克也	(3) 旭丘
11 西本 健哉	(3) 明治学園
12 森田 暢謙	(3) 天王寺
13 小林 晋	(4) 海城
14 木村 肇	(4) 旭丘
15 長谷川 弘樹	(2) 灘
16 小笠原 奨悟	(4) 天王寺
17 森 春樹	(1) 長崎東
18 佐藤 洋行	(M1) 旭丘
19 柳 良治	(2) 天王寺

<試合経過>

5分 東海 京大陣2.2m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して6が左隅にトライ。

[15c-x] 【0-5】

13分 東海 京大陣1.0m右中におけるラックより9-6-8-12-11と左に展開。11がブラインド突きインゴール回り込んでトライ。

[15c-o] 【0-12】

20分 東海 京大陣2.2m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、4が左隅で押さえてトライ。

[15c-o] 【0-19】

26分 京大 負傷交代：6丹羽→17森

35分 東海 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。4が持ち出し左隅にトライ。

[15c-o] 【0-26】

HALF TIME (0-26)

0分 京大 戦術交代：14木村→19柳

0分 東海 戦術交代：1→16、9→21、6→20

3分 京大 負傷交代：5油田→16小笠原

5分 東海 京大陣2.2m外右中におけるラックより5が持ち出しゴールポスト右にトライ。

[15c-o] 【0-33】

11分 東海 戦術交代：4→17

13分 東海 京大陣ゴール前右中で連続縦攻撃。ラックより21-11-20と左に回し、余った20がポスト左にトライ。

[15c-o] 【0-40】

20分 東海 京大陣2.2m左中におけるラックより2-1と左にパスし、1がブラインド突き左中にトライ。

[15c-o] 【0-47】

35分 東海 京大陣2.2m右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押して2がポスト右にトライ。

[15c-x] 【0-52】

NO SIDE (0-52)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

強くて早い東海大FWにボールを支配されたが、セットではある程度ボールを確保できていたので、バックス攻撃の機会を有効に生かせれば、もう少し違った展開になったはず。自陣に蹴りこまれたボールの処理も課題。

・飯島 佳英 (4回生 明和) No.8 ゲームキャプテン
未

・山田 真也 (4回生 六甲) HO

毎日練習でスクラムを組んだ成果がほとんどのスクラムをキープすることができた。しかし、良かったことと言えばそれくらいであり、防戦一方のゲーム展開で非常にタイトなゲームであった。

・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro

試合中はスクラムを安定させることができたと感じていたが、ビデオではまだ高く相手に合わせている様な印象を受けた。どんな相手でも低く組めるように組み込んでいきたい。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

数回ラインブレイクされたが、練習の成果が出て、BKの組織的なDFは確実に機能してきている。しかし、今日は強い相手に対して低いタックルで一発で倒すことができず、前で止めることができなかった。どれだけシステムが良くなってもタックルが甘いと意味がないので修正したい。

・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO

今日は、アタックはやりたいことは何もできなかった。DFでは課題がはっきりしたので今後修正していきたい。

・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH

対戦相手が強くて自分たちのやりたいことができなかった。勉強になる試合だった。

★明日の試合予定★

8月22日(水) 練習試合A v s 東京農業大学 14:00キックオフ
練習試合B v s 仙台大学 15:30キックオフ
@佐久山荘第1G

となっております。

本日は東海大学という格上の相手との試合で圧倒される場面もみられましたが、A・B両チームにとって非常に良い経験となりました。明日は午前中の練習がオフということなので、疲れた身体を癒して午後の試合に臨んでほしいと思います。

引き続きご声援の程よろしく願いいたします。

MG一同

2007・08・22 (水)

東京農業大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.16)

発行日 2007年8月22日

[試合結果]-----

2007/8/22 (水) レフリー：伊藤 隆史

練習試合 対 東京農業大学 14：00 K.O 35分×2

先蹴：東京農業大学 AT.佐久山荘第1G

<試合結果>

京都大学A	19	-	14	東京農業大学
前/後				前/後
0/3	T			1/1
0/2	G			1/1
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
0/19	計			7/7
2/2	P			1/2
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 木村 肇 (4) 旭丘
- 15 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 16 佐藤 洋行 (M1) 旭丘
- 17 柳 良治 (2) 天王寺
- 18 橋本 八洋 (2) 洛南

<試合経過>

23分 東農 京大陣2.2m中央におけるラックよりモール形成。そのまま前進して2が中央にトライ。

[10c-0] 【0-7】

HALF TIME (0-7)

0分 京大 戦術交代：5小笠原→16佐藤、14木村→17柳

2分 京大 負傷交代：2山田→18橋本

5分 京大 負傷交代：16佐藤→5小笠原

7分 京大 東農陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。左に押し進め6飯島が左中にトライ。

[12c-O] 【7-7】

24分 京大 東農陣10m内におけるラインアウトより9-10と左にパス。10大脇がディフェンスかいくぐり右中に飛び込んでトライ。

[12c-O] 【14-7】

29分 東農 京大陣ゴール前中央におけるラックよりモール形成。そのまま押して1がポスト右にトライ。

[10c-O] 【14-14】

32分 京大 東農陣22m左における東農ラインアウトで、取りこぼしたボールを9がターンオーバー。10-13-17と右に大きく展開し、17柳がディフェンスめって右隅にトライ。

[15c-X] 【19-14】

NO SIDE (19-14)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前日の東海大戦よりキック処理は良くなった。バックスの突破による2本のトライにより優位に立てたが、ライン攻撃の精度、フォワードの集散が改善されれば、もっと楽な展開になるはず。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

疲れた中での苦しいゲームになったが、勝ててよかった。もっと圧勝しなければいけない相手だったけど、ケガ人で主力が次々にアウトする中、交代メンバーがとてもよく頑張ってくれて頼もしかった。

合宿も残り1試合、楽しみたいと思う。

・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro

強い相手ではなかったのに、何度かスクラムを押される部分があり常に全員が集中してスクラムを組まなければならないと感じた。試合後、スクラムのコーチングを受け、非常に参考になったので是非取り入れていきたいと思う。

・稲垣 貴行 (4回生 砺波) Pro

とりあえず、勝てて良かった。しかしながら、スクラムなどのセットプレーについて、確実に決めることができなかったので、明日こそはより良いセットプレーを行いたいと思います。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB

チーム全体が集中力が欠けていて面白くない試合だった。収穫は柳がいいディフェンスをしていたこと。また、キック処理は課題だ。明日は集中力あるいいゲームをして勝ちたい。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

ミスが多い試合の中で、ディフェンスだけはしっかり止めたかったが、フロントスリーの出足の部分で送れてタックルミスをする事があった。

明日の最終戦でしっかり修正したい。

- ・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB
インゴールでボールを押さえてトライのはずが、レフリーの影になるように押さえてしまい、認められなかった。確実にトライを取っていることをわからせるのも技術であることを痛感した。

☆明日の試合予定☆

8月23日(木) 練習試合 v s 国士館 @佐久山荘9番グラウンド
15:00キックオフ

となっております。

合宿も終盤をむかえ、疲れもピークに達する中、集中力を切らさず最後までやり切る部員の姿は頼もしく、秋リーグに向けて着実に成長しているように感じます。

いよいよ明日は最終戦です。悔いが残らぬよう、思いっきりプレーして欲しいと思います。

引き続きご声援の程よろしく願いいたします。

MG一同

仙台大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.16) 発行日 2007年8月22日

[試合結果]-----

2007/8/22 (水) レフリー：峠田佑志郎
練習試合 対 仙台大学 15:30 K.O 30分×2
先蹴：仙台大学 AT.佐久山荘第9G

<試合結果>

京都大学	0 - 66	仙台大学
前/後		前/後
0/0	T	6/6
0/0	G	2/1
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	34/32
5/3	P	2/3
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 木内 悠介 (3) 天王寺
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太 (1) 長崎東
- 5 山本 洋祐 (1) 明和
- 6 守谷 隆一 (2) 海城
- 7 高橋 一誠 (2) 北野

- 8 風岡 諒哉 (1) 明和
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 柳 良治 (2) 天王寺
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 窪田 峻 (3) 東海
- 15 木村 肇 (4) 旭丘
- 16 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 川崎 裕文 (2) 県立千葉
- 19 長谷川 弘樹 (2) 灘

＜試合経過＞

6分 仙大 京大陣ゴール前右における京大ペナルティより4が飛び出し右中にトライ。

[10c-O] 【0-7】

8分 仙大 ハーフウェイライン付近におけるラックから9-8-15と左にパス。15がディフェンス振り切り右中にトライ。

[10c-X] 【0-12】

12分 仙大 京大陣2.2m内におけるラックから9-10-15とパス。15がディフェンスかわし回り込んで中央にトライ。

[10c-O] 【0-19】

21分 仙大 京大陣ゴール手前における仙大スクラムより、9-13-15とパスしモール形成。そのまま押し込み番号不明がトライ。

[10c-X] 【0-24】

25分 仙大 京大陣2.2m付近から9-10-15と右にパス展開。15が飛び込み右隅にトライ。

[10c-X] 【0-29】

30分 仙大 京大陣ゴール前におけるラックより、体勢崩しながら9が持ち出すもパスミス。10守りきれず12に押さえられ右隅にトライ。

[10c-X] 【0-34】

HALF TIME (0 - 36)

0分 京大 戦術交代：2橋本→17中越

2分 仙大 京大陣ゴール前における仙大ラインアウトよりモール形成。2が飛び出し右隅にトライ。

[10c-X] 【0-39】

4分 仙大 ハーフウェイライン内におけるラックより9-10-13-11と左にパス展開。11がディフェンスかわし左中にトライ。

[10c-X] 【0-44】

8分 仙大 京大15のキックを10がチャージし、ディフェンスかわして15にパス。そのまま独走し中央にトライ。

[10c-O] 【0-51】

10分 京大 戦術交代：11日原→18川崎

12分 仙大 負傷交代：6→7

14分 仙大 負傷交代：5→4

19分 仙大 京大陣2.2m外より9-10-13-9-10-11-15と左に大きく展開。15がディフェンスかわし左中に飛び込んでトライ。

[1 0 c - ×] 【 0 - 5 6 】

23分 仙大 京大陣ゴール前におけるラックより7が飛び出し左中にトライ。

[1 0 c - ×] 【 0 - 6 1 】

28分 仙大 京大陣ゴール前における仙大ラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み8がトライ。

[1 0 c - ×] 【 0 - 6 6 】

NO SIDE (0 - 66)

スコアラー：細田 千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

個々の相当力の差があり大敗となったが、確実に成長している部分もあるので、失望せずタックルなど基本スキルの習得に努めて欲しい。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB ゲームキャプテン

昨日と同様苦しい試合だった。特にスクラムとラインアウトで毎回相手ボールになるのはきつかった。しかし、何が一番残念かという点、数少ないチャンスを生かせなかったことや、タックルミス、中途半端なプレーがあったことです。秋は東大戦まで合宿の練習を生かして頑張りたい。

・木内 悠介 (3回生 天王寺) LO

まだまだセットの能力が低いことを痛感した試合だった。しかし、これにめげることなくすこしずつでも前進していきたい。

・橋本 八洋 (2回生 洛南) HO

昨日の試合に引き続き、Bチームの課題はセットプレーであると感じさせられました。スクラムを組んだ瞬間にフッキングする技術や、スクラムを押されてもスクラムからボールを出せる技術を身につけたいです。

・風岡 諒哉 (1回生 明和) No.8

初めてNo.8をやらせてもらったのですが、アタックでスクラムサイドから2本突破することができて、素直に嬉しかったし良かった。反省点を挙げると、Proより走れるのでタックルシチュエーションが多かったにも関わらず、タックルにあまり入れなかったことと、ゴールライン手前5mのペナルティで不用意なプレーをしてしまったことです。

・日原 由博 (1回生 甲陵) WTB

キックを何本もキャッチミスしたので練習したい。パッキングにしっかり走れなかった。

・米今 勇輝 (1回生 神戸) FB

今日の試合はアタックチャンスが少なく残念だった。ディフェンスはこれからもしっかりとタックルに入れるように練習したい。

2007・08・23 (木)

国士舘大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.17)

発行日 2007年8月23日

[試合結果]-----

2007/8/23 (木) レフリー：長谷川 学

練習試合 対 国士舘大学 15：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.佐久山荘9番G

<試合結果>

京都大学	22 - 40	国士舘大学
前/後		前/後
1/3	T	3/3
0/1	G	2/3
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
5/17	計	19/21
8/6	P	2/5
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 松江 大吾 | (4) 茨木 |
| 2 橋本 八洋 | (2) 洛南 |
| 3 稲垣 貴行 | (4) 砺波 |
| 4 今井 英之 | (3) 清真学園 |
| 5 油田 澄 | (M1) 茨木 |
| 6 飯島 佳英 | (4) 明和 |
| 7 與吾 栄三 | (4) ラ・サール |
| 8 森 春樹 | (1) 長崎東 |
| 9 宮田 朋弥 | (2) 麻布 |
| 10 大脇 克也 | (3) 旭丘 |
| 11 西本 健哉 | (3) 明治学園 |
| 12 森田 暢謙 | (3) 天王寺 |
| 13 小林 晋 | (4) 海城 |
| 14 柳 良治 | (2) 天王寺 |
| 15 長谷川 弘樹 | (2) 灘 |
| 16 山田 真也 | (4) 六甲 |
| 17 大淵 哲 | (2) 明治学園 |
| 18 小笠原 奨悟 | (4) 天王寺 |
| 19 高橋 一誠 | (2) 北野 |
| 20 安井 裕紀 | (1) 明和高校 |
| 21 米今 勇輝 | (1) 神戸 |
| 22 木村 肇 | (4) 旭丘 |

<試合経過>

2分 国士 京大陣10m右におけるラインアウトよりモール形成。8-10-14と右につなぎ14

がDF押し切り右中にトライ。

[10c-x] 【0-5】

9分 京大 京大陣22m内左におけるラインアウトよりモール形成。6が左中に飛び込んでトライ。

[10c-O] 【0-12】

30分 京大 京大陣10m内におけるラックより9-10と右にパスしたところを8森がインターセプト。ブラインド突きそのまま独走、右隅にトライ。

[10c-x] 【5-12】

37分 京大 京大陣22m中央におけるラックより9-7と右にパス。7がDFぬってポスト右にトライ。

[10c-O] 【5-19】

HALF TIME (5-19)

0分 京大 戦術交代：14柳→22木村

9分 京大 京大陣10m中央におけるラックより1-10-11と左にパス。11がブラインド突き走り込んで左隅にトライ。

[10c-x] 【10-19】

11分 京大 京大陣10m中央におけるラックより9-14と右にパス。14がDFぬって独走。右中にトライ。

[10c-O] 【10-26】

17分 京大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し6飯島が持ち出し右中にトライ。

[10c-x] 【15-26】

25分 京大 京大陣ゴール前右で連続縦攻撃。7が持ち出し右中にトライ。

[10c-O]

25分 京大 戦術交代：3稲垣→17大淵

31分 京大 負傷交代：17大淵→3稲垣

35分 京大 負傷交代：5油田→18小笠原

35分 京大 京大陣ゴール前左中で連続縦攻撃。10が押し込み左中にトライ。

[10c-O] 【15-40】

42分 京大 京大陣22m内右中におけるラックより9-10-12と左につなぎ、12がDFぬってインゴール回りこみ中央にトライ。

[10c-O] 【22-40】

NO SIDE (22-40)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

合宿最終戦だったのでいい試合をしたかった、内容は悪くなかったけど勝てなかったのは残念。FWは京大レベル相手に勝てればリーグ戦でも通用すると思う。橋本や森など下級生と一緒に楽しい試合ができてよかった。京都に帰ってから頑張ります。

・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL

今日の試合はチームの課題が露呈した試合だったと思います。FWのサイドディフェンス、モールのディフェンスとアタックともに今後鍛えていかなければならないところだと思いました。個人的にはタックルミスを試合中に一度もしないことを今後も

課題にしていかなければならないと思いました。

- ・森 春樹 （1回生 長崎東）No.8
今日はトライすることができてとても嬉しかったです。
しかし、まだまだ未熟な部分がたくさんあるのでこれからも頑張っていきたいです。
- ・森田 暢謙 （3回生 天王寺）CTB バックスリーダー
セットプレーが安定せず苦しいゲーム展開になったが合宿で取り組んできたことが随所に出ていて最終戦としてふさわしい試合だった。合宿で出た課題をリーグ戦までに修正して秋シーズンを迎えたい。
- ・西本 健哉 （3回生 明治学園）WTB
試合には勝てませんでしたが、バックスリーの連続が良くなったのが収穫でした。
- ・長谷川 弘樹 （2回生 灘）FB
今日の試合では、昨日の課題をある程度修正でき、成果があったと思います。
しかし試合には負けてしまい、不用意な反則など、もっと改善できることが自分のプレーの中に発見できたので、次の試合にいかしていきたいと思います。

☆次回の試合予定☆

9月2日（日） 定期戦 v s 同志社大学 @同志社G ※時間は未定です。
となっております。

今日は菅平合宿最終戦で、悔しい結果となってしまいましたが内容としては充実したものだったのではないかと感じました。
この合宿で新たに見つけた課題に取り組んで、秋シーズンを乗り切ってほしいと思います。

MG一同

2007・09・02 (日)

同志社大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.18)

発行日 2007年9月2日

[試合結果]-----

2007/9/2 (日) レフリー：真継 丈友紀

定期戦 対 同志社大学 15：00 K.O 40分×2

先蹴：同志社大学 AT.同志社京田辺G

<試合結果>

京都大学	7 - 28	同志社大学
前/後		前/後
1/ 0	T	0/ 4
1/ 0	G	0/ 4
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
7/ 0	計	0/28
4/ 3	P	7/ 6
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 飯島 佳英 (4) 明和
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 柳 良治 (2) 天王寺
- 15 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 森 春樹 (1) 長崎東
- 20 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 21 米今 勇輝 (1) 神戸
- 22 木村 肇 (4) 旭丘

【同志社大学】

- 1 菅原 崇聖 (2) 函館ラサール
- 2 諸隈 知也 (4) 東福岡
- 3 岩下 和弘 (4) 日川
- 4 牟田 慎太郎 (1) 東福岡
- 5 矢澤 達也 (2) 熊本西
- 6 加藤 剛史 (3) 同志社香里
- 7 西山 和宏 (2) 同志社香里
- 8 桑原 一将 (2) 長崎北陽台
- 9 杉山 寛英 (3) 東福岡
- 10 松岡 慎介 (2) 同志社香里
- 11 比山 梓人 (3) 同志社国際
- 12 石川 貴浩 (3) 清真学園
- 13 金 嚮宇 (2) 大阪朝鮮
- 14 廣田 揚亮 (4) 長崎南山
- 15 才口 將太 (3) 大分舞鶴
- 16 岩崎 恭兵 (4) 伏見工業
- 17 松本 光司 (1) 同志社
- 18 植村 始 (3) 東海大仰星
- 19 中井 淳一 (4) 同志社香里
- 20 東松 健介 (4) 同志社香里
- 21 田中 裕也 (3) 同志社香里
- 22 村岡 弘資 (3) 報徳学園

<試合経過>

12分 京大 同大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなりそこから9-1

0 - 1 2 と右にパス。余った 1 2 森田がインゴール回り込んで中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 0 】

HALF TIME (7 - 0)

0分 京大 戦術交代：1 4 柳→2 2 木村

4分 同大 京大陣ゴール前右中におけるラックより 4 が持ち出し右中に押し込んでトライ。

[1 0 c - O] 【 7 - 7 】

9分 同大 京大陣ゴール前右中で連続縦攻撃。2 が右中で押さえてトライ。

[1 0 c - O] 【 7 - 1 4 】

12分 同大 戦術交代：1 → 1 6

19分 京大 負傷交代：3 稲垣→1 7 大淵

20分 同大 戦術交代：8 → 1 9

27分 同大 負傷交代：1 4 → 2 2

30分 同大 戦術交代：9 → 2 0

33分 同大 負傷交代：5 → 1 8

36分 同大 京大陣 1 0 m 中央におけるラックより 2 0 が持ち出しゴール前まで独走。サポートについて 1 9 にパスし、D F ぬって中央にトライ。

[1 0 c - O] 【 7 - 2 1 】

38分 同大 トライ後の京大ドロップキックを同志社陣 1 0 m 中央で同大 7 がキャッチ。3 - 2 2 と右にパスし、2 2 がブラインド突いて独走。インゴール回りこんで中央にトライ。

[1 0 c - O] 【 7 - 2 8 】

NO SIDE (7 - 2 8)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

後半の終盤までは個々のタックルが良く、ディフェンスもスクラムのサイドアタックを除いては概ね対応できた。

攻撃では、今のところラインブレイクできるポイントが限られるので、ディフェンス側の対応が容易になっている。

突破できるポイントがもう少し増えれば、攻撃の幅が広がり得点力も増すはず。

・清 史彦 コーチ

後半の中頃まで敵が数で余っていても練習通り中からの押し上げを待って落ち着いて D F できていた。密集サイドの F W の D F もねばり強くタックルしていた。

最後の 5 分間 D F に穴があいたのが惜まれるが、今の方向で自信を持って練習していけばよいと思う。

一方、B K のアタックは練習の余地が大きくある。特にボールの受け手のランニングがまだまだ受け身である。一瞬のタイミングは作れているので、そこにコースやスピードを変えて、自分の方からパスに働きかけてキャッチするランニング（コース）の練習が必要だと思う。

・飯島 佳英 （4 回生 明和） No.8 ゲームキャプテン

リーグ戦前最後の試合だったので、結果にこだわらなかつたけど、勝てなかつたのは残念。

でも自信につながるゲームになった。昨年同様ラスト 10 分に 2 トライ

取られてしまったのは課題だと思う。

FW、BKともにリーグ戦までの課題はわかっているので、しっかり修正して、あと3週間みんなで突っ走ってリーグ戦に突入します！

- ・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro
セットプレーが悪すぎた。
残り三週間悔いの残らないようにしっかり練習していく。
- ・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL
ともかく勝ちたかったです。
今日できなかった自分のやるべきことをリーグ戦までに絶対修正していきたいと思います。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
BKのDFは練習の成果が出て一度もラインブレイクをされることがなかった。余られてもコミュニケーションを取りながらしっかりとめられていたので非常に評価できる。
しかしアタックは有効なライン攻撃ができず決定力に欠けていた。
足りない部分はわかっているのでこの2週間で修正してリーグ戦に臨みたい。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
いい流れのうちに自分達がとりきれなかったのが敗因。
トライパターンをもっと増やして得点力をつけないといけない。
そのためにも個々の力を強くしないといけない。
- ・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB
試合の点差は同志社と京都の集中力の差だと思います。
同志社は少ないフェーズの攻撃で連続トライを取り、京都は長時間、相手陣で攻め続けながら得点できなかった。それが後半開始10分間と終了10分間の失点につながったのではないのでしょうか。
個人的な課題は、深めのポジショニングからスピードをつけてパスを受ける術を身につけることだと感じました。

★次回の試合予定★

9月23日(日) 定期戦vs 摂南大学 @摂南G 14:40キックオフ
となっております。

本日は同志社大学との試合で、結果は残念でありましたが部員にとっては自信につながるものとなりました。

さて、いよいよリーグ戦を目前におかえた飯島組。

各々の力を最大限に発揮し、チーム一丸となって戦いぬいてほしいと思います。

OBの皆様、彼らの勇姿を是非ご覧にいらしてください。

MG 宮田留衣

2007・09・09（日）

三菱東京UFJ

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.19)

発行日 2007年9月9日

[試合結果]-----

2007/9/9（日） レフリー：西村純

練習試合 対 三菱東京UFJ 13：30 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学B	26	-	40	三菱東京UFJ
前/後				前/後
1/3	T			5/1
0/3	G			4/1
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
5/21	計			33/7
2/2	P			2/4
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 山本 洋祐 (1) 明和
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 守谷 隆一 (2) 海城
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 柳 良治 (2) 天王寺
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 窪田 峻 (3) 東海
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 19 木村 肇 (4) 旭丘
- 20 川崎 裕文 (2) 県立千葉

<試合経過>

3分 京大 三菱陣22mライン内における京大ラインアウトよりモール形成し、2-9-10-15と左にパス展開。15小堀がディフェンスかわしゴールポスト左にトライ。

[15c-X] 【5-0】

8分 三菱 京大陣ゴール手前におけるラックから連続縦攻撃。番号不明が飛び込んで右中にトライ。

[15c-O] 【5-7】

11分 三菱 京大陣22mライン内におけるラックから9-2とパス。2がディフェンスふりきりゴールポスト右にトライ。

[15c-O] 【5-14】

15分 三菱 京大陣ハーフウェイライン付近における三菱ラインアウトから9-10-8-5-7-2と大きくパス展開。ラックになるも2が押し込んでポスト左にトライ。

[15c-O] 【5-21】

18分 三菱 負傷交代：8→17

22分 三菱 京大陣22mライン外における三菱ラインアウトからモール形成。そのまま押し込み番号不明が左隅にトライ。

[15c-X] 【5-26】

28分 三菱 京大陣ゴール手前におけるモールより6が持ち出しゴールポスト左に飛び込んでトライ。

[15c-O] 【5-33】

HALF TIME (5-33)

0分 京大 戦術交代：1風岡→16木内、2橋本→17中越、4山本→18酒井、10柳→19木村、11日原→20川崎

16分 三菱 戦術交代：10→11

17分 三菱 京大陣ゴール手前におけるラックより19が持ち出し13にパス。そのまま13がディフェンスかわし右中にトライ。

[14c-O] 【5-40】

22分 京大 三菱陣ゴール手前におけるラックからの連続縦攻撃より3大淵が飛び込んで右隅にトライ。

[15c-O] 【12-40】

25分 京大 京大陣10mライン内におけるラックより18-6とパス。6守谷がディフェンス縫ってそのまま独走し、回り込んでセンターにトライ。

[15c-O] 【19-40】

29分 京大 京大陣22mライン外におけるラックより9-19-15とパス展開。15小堀がブラインドを突いて左隅に飛び込みトライ。

[15c-O] 【26-40】

NO SIDE (26-40)

スコアラー：細田 千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

完成した緑の芝生のもと、スクールや中学生の皆さんとともにBチームも大いにラグビーをエンジョイしてくれたと思います。

夕方からの激励会でも貴重な意見交換が出来ました。

OBの皆様、ありがとうございました。

・岡市 光司 コーチ

久しぶりのBの試合であったが、グラウンド開きの準備などがあったため、前半のはいりがよくなく、タックルが受けに回ってしまった。

後半はそれを修正することが出来、良い形で終わる事ができた。しかし、サイドのディフェンス、コンタクト時のボールの扱い方など、課題が

残っているので次のゲームまでには修正してほしい。

- ・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo. ゲームキャプテン
 せっかくの芝のグラウンドでの初めての試合だったので、ラグビーを楽しもうと試合に望んだ。
 ゲームについては前半、相手の個々の力に負けてしまい、まったくタックルが決まらなかった。後半は相手がばててくれたのでトライをとることが出来たが、やはりDF力は課題だと思う。
 こんなグラウンドでラグビーができるのは本当に幸せなので、OBの方々には感謝します。
- ・高橋 一誠 (2回生 北野) FL
 前半は特にタックルがあまりよくなかったですが、後半何とか立て直せてよかったです。
 個人的には次はスローのミスをゼロに出来るように頑張っていきたいです。
- ・守谷 隆一 (2回生 海城) FL
 今回の試合で、大学ラグビーでの初トライをとることができてとてもうれしかったです。
 これからも精進して日々の練習に励んでいきたいです。
- ・窪田 峻 (3回生 東海) WTB バックスリーダー
 後半は、チームとしてとてもいい雰囲気だったと思います。どんどんトライがとれそうな感じがしました。
 ただ、前回の仙台大学より当たりとか強くなかったので前半の大量失点は正直集中力がなかったと思います。
 自分もタックルミスをして反省です。
 後半も相手が疲れたせいでもあるし楽観できません。
 タックルとセットプレーさえしっかりすればとてもいいチームになると思うし次の試合までその点を頑張りたいです。
- ・小堀 充雄 (1回生 膳所) FB
 復帰後の試合だったので不安も大きかったが、摂南戦を前にいい刺激になりました。まだ課題も多いのでできることはやり尽くしたいです。
- ・日原 由博 (1回生 甲陵) WTB
 ディフェンスサインの声が少なかったのもっとだせるようにしたい。キックされたとき、キャッチする人に指示が出せなかった。逆目にこられたときのディフェンスが遅れた。

タックルをもっとしっかりはいれるようにしたい。

☆次回の試合予定☆

9月23日(日) 定期戦 vs 摂南大学 @摂南G 14:40キックオフ
 となっております。

本日は宇治での芝グラウンドで行われる初めての試合でした。

結果は悔しいものとなりましたが、Bチームのさらなる可能性が見出せたと思います。

綺麗な芝のグラウンドで練習や試合ができるのはとても幸せなことであり、部員・マネージャー共々OBの皆様に感謝しております。

引き続き、ご声援の程よろしくお願いいたします。

MG：宮田 留衣

2007・09・21 (金)

見えなかった ドロップ・ゴール！

今から41年前私は秩父宮ラグビー場において、全国大学選手権 京大対早大のレフェリーを務めておりました。

大学選手権初出場の京大は関西リーグ第三位、対戦する早大（その後、八幡製鉄を破り日本一になったチーム）に10人FWで早大FWを押しまくった、前半を6 - 11で折り返し後半早々SO中村孝太郎選手（S44卒）が、見事なドロップゴール（9 - 11）を決めましたが、小生残念乍らボールが太陽の中にすっぽり入り、（当時は秩父宮近くにはまったくビルが建っておらず）、まったく見えなかったのですが観衆のものすごい拍手でしたので、つい「ゴール！」とコールしました。

ゲーム後あれは素晴らしいドロップゴールだとレフェリー仲間から云われホッとしました。（現在はタッチジャッジがいるから安心）ノーサイドまで京大の捨身のディフェンスでスコアこそ9 - 25でしたが、素晴らしいゲームでした。ちなみにこのゲームの反則は京大0 早大8でした。

成城大学ラグビー部OB
 関東ラグビーフットボール協会
 レフェリーソサイティ・コーチ
 松尾勝吾（72才）

はじめての試みとして、成城の松尾勝吾氏に京大OBの中村さんにまつわる話を寄稿していただきました。今後もチームやKIURFCの状況報告だけでなく、クラブ内外のラグビーにかかわる話題を、コラムとして扱っていきたいと思います。コラムのアイデア、執筆者の推薦（自薦・他薦）など、組織委員会白石（S54）までお知らせください。

9月2日定期戦 vs.同志社大学 の結果

2007年9月2日（日）15時キックオフ @京田辺グラウンド

40分×40分

【同志社大学】		【京都大学】
0	《前半》	7
2 8	《後半》	0
2 8	《合計》	7

現役部員より - 今シーズンの展望・決意

【1】主将・飯島佳英

3月から練習を本格始動した今年のチームも、いよいよリーグ戦本番まで残り1ヶ月を切りました。4回生として、そして主将として、迎える最後のリーグ戦が始まるのをとてもワクワクしながら待っています。

チーム始動直後は、昨年の主力メンバーが大勢引退してしまい、頼もしかった先輩たちのいないグラウンドがとても寂しく感じられましたが、たくさんの元気あふれる新入部員を加え、現在、夏合宿を経てぐんぐん成長を続けるこのチームが、関西Bリーグの強豪校を相手にどこまで通用するか、チャレンジできる喜びを思う存分楽しんでいます。

今年は春からとことん走り込みをして、またとことん天候に恵まれ練習が中止になることもなく、たっぷり練習をすることができました。またOBの皆様の尽力により宇治グラウンドの天然芝化も実現し、

現役部員にとっては幸せすぎる環境で練習することができます。春から頑張ってきた自分のためにも、苦しいときに共に支えあってきた仲間のためにも、そして現役のために尽力くださったOBの皆様のためにも、目標であるリーグ制覇を成し遂げたいです。

今年はリーグ戦序盤に昨年のリーグ上位校と対戦します。まずはそこにすべてをぶつけます。最高のリーグ戦にします。

【2】副主将兼FWリーダー・足立圭祐

夏合宿・同志社との定期戦を終え、リーグ戦へ向けての最終調節が始まりました。

幸いなことに今年は、去年のレギュラー8人のうち松林さんを除く7人がプレーを続けます。ですから、去年よりも強く、そしてよく走るFWになることが求められます。しかし、PRである松林さんの抜けた穴は大きく、春シーズンでスクラム・モールなどのセットプレーに大きな課題が残りました。夏合宿でスクラムはだいぶ改善されたといえますが、モールはまだまだ意思統一が取れず、去年のように、モールが武器のチームとなるにはまだまだ練習が必要です。

これから初戦までの2週間、セットプレーの練習をこなし、セットプレーにこだわりとプライドを持ったいいFWになるよう、がんばりたいと思います。

【3】BKSリーダー・森田暢謙

今年のBKは去年のリーグ戦を経験したメンバーが少なく春は経験不足を感じていましたが、夏合宿で例年より試合を多く組み、コミュニケーションを取る機会を増やすことでうまく連携を取ることができるようになってきました。特にディフェンスは合宿後半から目を見張る成長ぶり、同志社戦では一度もラインブレイクを許しませんでした。

一方、アタックはライン攻撃の精度が低く、有効な攻撃があまりできていない状況です。しかしBK全員で攻撃のイメージを共有できるようになっており、個々が勝手に動くのではなくBKのラインとして動けるようになってきているので、リーグ戦までに修正して万全の状態開幕戦に臨みたいです。

器用さはないですが全員がひたむきに、がむしゃらにプレーするいいチームです。応援よろしくお願いします。

芝生化とシーズン展望/監督・湯谷博

OB各位のご尽力により、今年度当初より宇治グラウンドの芝生化工事が鋭意進められて来ました。6月末に植え付けた芝生は天候に恵まれて順調に育ち、8月終わりには見事な天然芝のグラウンドが完成しました。

9月からは、この素晴らしい環境のもとで、部員は毎日元気に練習に励んでいます。天然芝は、特にタックルや試合形式の練習を安全かつ効果的に行う上で大きな威力を発揮します。来春にはこの優れた環境が多くの新入生を入部に導き、中長期的にチーム発展の基盤を作ってくれることでしょう。

昨年度までは、散水や給水も不十分な堅いグラウンドで、部員は練習を強いられてきました。この劣悪な環境が飛躍的に向上したのは、ひとえにOB各位から寄せられた多額の募金とご厚意のおかげであり、スタッフ、部員一同、心より感謝申し上げます。ぜひ宇治グラウンドにお越しいただき、完成した緑の絨毯をご高覧いただきたく存じます。

9月23日からは、いよいよリーグ戦が始まります。昨年度に卒業した多くの4回生の穴を埋めるのは容易なことではなく、一方ではBリーグ上位校は外国人選手を揃えるなど強化が著しく、予断を許さない厳しい状況にあります。現在持っている個々のスキルを前提に、その長所を生かし戦力を高めて行かなければなりません。

この素晴らしいグラウンド環境を力として、部員はリーグ戦に向けて走り込み中心の練習を続けています。リーグ戦では、多くのOBの皆様のご観戦をお待ちしています。

待望の宇治グラウンド開きを開催！

宇治グラウンドの天然芝化を記念するグラウンド開きが、9月9日（日）に開催されました。以下ご報告いたします。

去る6月24日に植えた宇治グラウンドの芝は、87日間の養生で立派な芝生に成長し、グラウンド開きの式典が行われました。

グラウンド開き当日は、午前11時からの式典に先立って、まず午前9時からラグビースクール交流試合が行われました。この試合では、芝植えに協力していただいた南京都ラグビースクールや、豊中ラグビースクールの子供たちや父兄が大勢集まり、練習やゲームで芝生の感触を楽しんでもらいました。

そして、午前11時から宇治グラウンド開き記念式典が行われました。

当式典では、主催者の京都大学ラグビーフットボールクラブを代表して、石田副会長の挨拶、そしてラグビー部部長清野氏からの挨拶があり、また京都大学から代表として来られた佐野学生センター長にお話をいただきました。佐野センター長は、「5月の近畿国公立大会の時には、泥田のようなグラウンドであったが、このようなすばらしい緑の芝生に生まれ変わったことは非常に感銘深い」と語り、感慨深げに天然芝に目を細めていました。

これに加えて、はるばる鳥取からNPO法人「鳥取グリーンスポーツ」のニール・スミス代表・中野淳一氏を当式典にお招きました。

スミス代表からは、「この芝は非常に成長力があるので、芝を痛める心配をせずどんどん使ってよい。芝生の上で練習すれば足も速くなるし、ラグビーもうまくなる」と部員に対し力強く激励をしていただきました。

お二人のごあいさつの後、スミス・中野両氏に対し、京都大学ラグビーフットボールクラブから感謝状とペナントが贈呈されました。

式典の最後に、ラグビー部の現役代表として飯島主将が御礼のあいさつに立ち、「こんな立派な芝生のグラウンドにしてもらったので、しっかり練習してリーグ戦に臨む」との決意の言葉を、OB諸氏を前に話してくれました。

式典の後は、当日参集したOBによるタッチフットゲームが行われました。これは正確に言うと、キック・パスでゴールポストに蹴りこむオーストラリア式(?)フットボールゲームで、OB諸氏は芝生の上を存分に走り回り、芝生がしっかり育っていることを実感していました。

OBタッチフットゲームの後は、グラウンド開きの最後を飾る催しとして、京大B vs. 三菱東京UFJ銀行チームのエキシビジョン・マッチが行われました。

試合の結果は京大Bの選手の面々の活躍も随所に見られながら、三菱UFJ銀行に惜敗しました。

当日の天候は、雨上がりの好天で気温が30度を越えていましたが、グラウンドは水はけがよく、グラウンドコンディションも上々で、グラウンド開きの行事を滞りなく行うことができました。

参加していただいたOBの方々、ありがとうございました。

尚、この芝生化は、宇治グラウンド総合整備計画の一環であり、この募金に応募していただいた皆様の資金によって実現することができました。改めて御礼申し上げます。

グラウンド総合整備計画は、芝生化にとどまらず、クラブハウスの建設や、周辺施設の改善も目指します。まだ募金に応じておられない方は、趣旨ご理解の上、金額の多少に拘わらず、ご応募いただけますよう、この場を借りてお願い申し上げます。

2007・09・23 (日)

摂南大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.20)

発行日 2007年9月23日

[試合結果]-----

2007/9/23 (日) レフリー：小泉 陽平

リーグ戦 対 摂南大学 14：40 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.摂南G

<試合結果>

京都大学	7 - 81	摂南大学
前/後		前/後
0/ 1	T	10/ 3
0/ 1	G	7/ 1
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
0/ 7	計	64/17
6/ 4	P	2/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大刈 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 柳 良治 (2) 天王寺
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 米今 勇輝 (1) 神戸

【摂南大学】

- 1 服部 高明 (2) 伏見工業
- 2 金 成龍 (1) 大阪朝鮮
- 3 小川 寿康 (4) 布施工業
- 4 西平 竜司 (2) 田辺
- 5 文 志憲 (4) 大阪朝鮮
- 6 市野 純弥 (4) 啓光学園
- 7 高田 真平 (1) 報徳学園
- 8 イオンギ・シオエリ(2)トゥポウ・カレッジ
- 9 山尾 崇智 (4) 島本
- 10 小畑 有司 (3) 伏見工業
- 11 内海 武士 (4) 伏見工業
- 12 岸本 典大 (2) 神戸甲北
- 13 トウイネアウ・リシモリ(2)トンガ
- 14 新原 大助 (3) 東住吉工
- 15 後藤 弘樹 (2) 履正社
- 16 鹿庭 啓 (4) 都島工業
- 17 樫本 敦 (2) 大商学園
- 18 河 勇吉 (3) 大阪朝鮮
- 19 武者 洋平 (1) 島本
- 20 梅村 亮平 (4) 大工大
- 21 池上 広規 (1) 大工大
- 22 竹内 亮 (3) 川西明峰

<試合経過>

1分 摂南 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。8が持ち出して左隅にトライ。

[1 0 c - X] 【 0 - 5 】

6分 撮南 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成し、そのまま右方向へ押し込み8が左中で押さえてトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 1 2 】

10分 撮南 ハーフウェイライン右中におけるラックより9-10-15-12-15と左に大きく展開。15がディフェンス縫って左中にトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 1 9 】

17分 撮南 撮南陣10m左におけるラインアウトより9-10-12-11と右に回し7に内返して7がブラインド突いて独走。ゴール中央にトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 2 6 】

20分 撮南 京大陣10m内中央におけるラックより9-10と左にパス。11に内返しディフェンス縫って左中にトライ。

[1 0 c - X] 【 0 - 3 1 】

23分 撮南 撮南陣10m内右における京大ラックより8がターンオーバー。15-2-9と左につなぎ、9がブラインド突いて独走。左中にトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 3 8 】

26分 撮南 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなり、9が持ち出し12につなぎ右中で押さえてトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 4 5 】

30分 撮南 京大陣22m外左中におけるラックより8が持ち出し、ディフェンス押し切り左中にトライ。

[1 0 c - X] 【 0 - 5 0 】

34分 撮南 京大10のハイパントをハーフウェイライン付近右で撮南12がキャッチ。8-9と左にパスし、9がディフェンスふり切りインゴール回りこんで中央にトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 5 7 】

38分 撮南 京大陣22m左中におけるスクラムより8が持ち出しDF押し切り左隅飛び込んでトライ。

[1 0 c - O] 【 0 - 6 4 】

HALF TIME (0 - 6 4)

0分 撮南 戦術交代：2→17、8→22、13→21

1分 撮南 京大陣10m中央におけるラックより9-12-21-14と右に展開。14が右隅にトライ。

[1 0 c - X] 【 0 - 6 9 】

11分 撮南 戦術交代：3→16

14分 撮南 京大陣ゴール前右中で連続縦攻撃。9が持ち出し右中で押さえてトライ。

[1 0 c - X] 【 0 - 7 4 】

14分 撮南 戦術交代：9→20

15分 京大 戦術交代：3稲垣→16大淵

18分 撮南 戦術交代：4→18

20分 撮南 戦術交代：10→19

25分 京大 撮南陣22m右におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで前進し、6飯島が右隅で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 7 4 】

38分 撮南 京大陣22m外左中におけるラックより20-21-6-12-14と右に大きく展開。1

4 がディフェンス切り抜け右隅にトライ。

[1 9 c - O] 【 7 - 8 1 】

NO SIDE (7 - 8 1)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は、相手選手の強い当たりとスピードに負けてタックルミスが相次ぎ、2次防御も機能せず大量失点を喫した。こちらがボールを支配する局面もあったが、スピード不足のため深く攻め込むまでに至らなかった。

心配したセットピースが比較的安定していたのは好材料。

・岡市 光司 コーチ

昨年の優勝チームに対して勝つつもりで試合に臨んだのだが、相手の攻守の切り替えの早さや留学生のパワーに圧倒されて前半を折り返した。後半は相手の主力が交替したので、後半だけでも得点で上回れたかったが、それもかなわなかった。

しかし、すべてが圧倒されていたわけではなく自分たちのやりたいことも随所でできていたと思う。また、決定力のある相手に対してはもっと研ぎ澄ました集中力が必要であることもわかったと思う。

リーグ戦は、まだはじまったばかりなので、今日の教訓を今後の試合に活かしてほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

大切な初戦だったのに、集中力を欠いた試合になってしまった。後半はかなり改善されたが、チャンスでの集中力は相手のほうが上だった。

格上のチームを倒すために、来週から気持ちを入れ直していく。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

立ち上がりから反則でリズムを崩してしまいました。

スクラムはかなり安定して出せたのでよかったです。

コーチ団に指摘された点を改善して、次の関大戦こそは勝ちたいと思います。

・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro

関東の強豪大学とスクラムで互角に渡り合うチームに押すことはできないまでも押されずボールを出せたことは評価していいと思う。個人的な課題としてはチャンスでモールを押し切れなかったこと。練習します。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

キーマンを止めきれなかったのが大差を付けられた原因。

ずらしてオフロードで繋ぐのが上手く京大が見習わないといけなプレーだ。

負けて悔しいがまだまだリーグ戦は始まったところなので気持ちを切り替えて頑張っていきたい。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

前半はとにかくみんなのタックルが悪かった。

関大には去年も悔しい思いをしたので、立ち上がりのタックルで
圧倒して勝利をもぎ取りたい。

・長谷川 弘樹 (2回生 灘) WTB

今日の試合は、こんなはずじゃないのと思っている間に次々と
得点されてしまったと感じました。

点数はひらいてしまいましたが、マイボールはキープできましたし、
練習してきたことは間違いではないと思いました。

気持ちを切り替えて一戦一戦頑張っていきたいとおもいます！

☆次戦の予定☆

9月30日(日) 13:00キックオフ

リーグ第2戦 vs 関西大学 @西京極G (第1試合)

なお、当日同会場で行われます他の試合は、

第2試合：神戸大学vs.花園大学 14:40キックオフ です。

本日の試合は去年Bリーグ1位の摂南大学が相手でしたが、スクラム
などの力の差はほとんど見られず、随所で各々の力が発揮できていた
と思います。今日の惜敗を胸に次週の関大戦に臨んでほしいと思います。

本日も多くのOBさまにご来場頂きまして、誠に有難うございました。

引き続き、ご声援の程、宜しく願いいたします。

MG：宮田留衣

2007・09・30 (日)

関西大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.21)

発行日 2007年9月30日

[試合結果]-----

2007/9/30 (日) レフリー：田中 義人

リーグ戦 対 関西大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：関西大学 AT.西京極G

<試合結果>

京都大学	15 - 12	関西大学
前/後		前/後
1/ 1	T	1/ 1
0/ 1	G	1/ 0
0/ 1	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
5/10	計	7/ 5
10/ 4	P	2/10
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【関西大学】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 小澤 幸士 (2) 啓光学園 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 合川 純一 (4) 啓光学園 |
| 3 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 3 菊池 裕明 (4) 大分舞鶴 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 本田 誠司 (4) 上宮太子 |
| 5 油田 澄 (M1) 茨木 | 5 岡田 陽介 (4) 摂陵 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 星野 昌太 (2) 東海大仰星 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 鄭 充星 (2) 報徳学園 |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 野嶋 周平 (4) 啓光学園 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 西尾 佳弘 (3) 啓光学園 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 小林 直史 (3) 啓光学園 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 中谷 有宏 (2) 江の川 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 村田 将平 (4) 東外大仰星 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 高畑 良太 (2) 鳴尾 |
| 14 柳 良治 (2) 天王寺 | 14 清水 一幸 (3) 啓光学園 |
| 15 小堀 充雄 (1) 膳所 | 15 西川 周佑 (2) 都島工業 |
| 16 大淵 哲 (2) 明治学園 | 16 森藤 大輔 (4) 高津 |
| 17 橋本 八洋 (2) 洛南 | 17 岩崎 信之 (1) 江の川 |
| 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 18 川下 健太 (3) 金沢二水 |
| 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 19 竹田 剛 (1) 報徳学園 |
| 20 安井 裕紀 (1) 明和高校 | 20 山下 陽平 (3) 貞光工業 |
| 21 木村 肇 (4) 旭丘 | 21 中井 孝洸 (1) 東海大仰星 |
| 22 米今 勇輝 (1) 神戸 | 22 藤田 拓矢 (2) 啓光学園 |

<試合経過>

8分 関大 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなり、ゴール前左

中での激しい攻防の末、9が持ち出し左中にトライ。

[9c-O] 【0-7】

14分 京大 関大陣2.2m左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し6飯島が左隅で押さえてトライ。

[12c-X] 【5-7】

19分 関大 負傷交代：8→19

HALF TIME (5-7)

1分 関大 ハーフウェイライン付近右中におけるラックより9-10-12-14-13-15と左に大きく展開。15がディフェンスめって左中にトライ。

[9c-X] 【5-12】

12分 関大 負傷交代：5→18、1→16

15分 京大 関大ペナルティより12森田がゴールを狙い、2.2m内左中よりキック。ペナルティーゴール成功。

[12PG-O] 【8-12】

21分 京大 戦術交代：3稲垣→16大淵

27分 京大 シンビン：13小林 ノーボールタックルによる。

37分 京大 関大陣ゴール前右中における連続縦攻撃の末、関大ペナルティーより速攻。モールとなつて6飯島がディフェンス押し切り中央に飛び込んでトライ。

[12c-O] 【15-12】

NO SIDE (15-12)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

スクラム、ラックモール、ラインディフェンスなど防御の局面で厳しくプレッシャーをかけた結果、敵の展開力を押さえることができ、終了間際の逆転につながった。

特に、FWは時にはスクラムを押し込むなど徐々に優勢に立てたが、これは春から続けて来たハードな練習の成果。

天然芝のグラウンドだったが、宇治グラウンドの芝生化効果も表れた。

特に攻撃についての問題点を着実に解決して、チーム力を向上させて行きたい。

・岡市 光司 コーチ

ラグビー有名校出身者が名を連ねる相手チームに対してラグビーへのひた向きさだけでは絶対に負けないように選手たちを送り出したが、選手たちはそれを見事実践してくれた。今日の勝利は自信になるだろうし、今後の励みにも繋がることだと思う。

まだリーグ戦2戦目なので、修正すべきところは修正していった今日のよい「いい思い」をもっとしてほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

今日は勝てたことが最大の収穫です。まだまだ修正しなきゃいけないことも多いけど、まずは今年の初勝利をつかむことができてよかった。

まだまだ先は長いので、チーム一丸となって、リーグ戦1試合ずつ成長していけるチームにしたい。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

今日の試合もセットプレーを安定させることができ、とてもよかった
と思います。

とにかく勝ててよかった。次も勝てるようにがんばります！

・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL

今日はまずとにかく勝ててよかったです！

チームでこれまでがんばってきたことが結果として表れたことが何より
嬉しかったです。けど個人的にはタックルミスやハンドリングミスが
何度もあったので、今日の試合の反省をまたしっかりして次も弛まぬ
努力をつづけて絶対に勝ちたい！

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

展開力を武器にする関大に対し今日は雨でグラウンドコンディションは
最悪。京大のシャローディフェンスで相手のリズムを崩し、ロースコア
に持ち込めば絶対に勝てると思っていました。

BKで数回ラインをブレイクを許したがカバーディフェンスも良くとライ
まで持って行かせませんでした。

全員がよく走って相手の運動量を越えていたと思います。

この調子で次の大経にも勝ちに行きます！

・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO

今日は勝ててよかったです！

悪かったところはきちんと反省してまた次も頑張ります。

・宮田 朋弥 (2回生 麻布) SH

勝ててよかった。細かいミスと試合運びを修正したい。

☆次週の試合予定☆

10月6日(土) 14:40キックオフ

リーグ第3戦 vs 大阪経済大学 @大阪経済大学(第2試合)

なお、同日同会場で行われます試合は

第1試合：大阪産業大学vs神戸大学 13:00キックオフ です。

対摂南戦の雪辱をはらすべく本日の試合に臨んだ飯島組。

雨が降る中での試合でしたが、両チーム一歩も譲らない
緊張したゲームでした。

勝ちたい一心で最後の最後まで戦い抜き、ラスト3分で
得たトライにはチーム全員の想いが込められていました。

本日は雨の中、多くのOBさまにご来場頂きまして誠に有難うございました。

引き続き、ご声援の程宜しくお願いいたします。

MG：宮田 留衣

2007・10・06 (土)

大阪経済大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.22)

発行日 2007年10月6日

[試合結果]-----

2007/10/6 (土) レフリー：落田 佳宏

リーグ戦 対 大阪経済大学 14：40 K.O 40分×2

先蹴：大阪経済大学 AT.大経G

<試合結果>

京都大学	41 - 38	大阪経済大学
前/後		前/後
4/ 1	T	1/ 5
4/ 1	G	0/ 1
1/ 1	PG	2/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
31/10	計	11/27
6/11	P	4/ 2
0/ 0	F	0/ 1

<メンバー>

【京都大学】

【大阪経済大学】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 内田 知哉 (3) 八幡工業 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 板野 博之 (3) 関西創価 |
| 3 飯島 佳英 (4) 明和 | 3 山田 尚毅 (3) 京都成章 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 寺地 義典 (1) 大阪桐蔭 |
| 5 油田 澄 (M1) 茨木 | 5 小畑 健太郎(3) 履正社 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 城本 章彦 (4) 和歌山北 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 国守 央幹 (4) 啓光学園 |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 丸野 純兵 (2) 九州産業 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 井上 裕希 (3) 近大附属 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 山本 潤一 (1) 伏見工業 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 山下 泰宏 (3) 伏見工業 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 仲津 喜之 (3) 池島 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 山田 康介 (3) 近大附属 |
| 14 柳 良治 (2) 天王寺 | 14 井筒 英夫 (4) 報徳学園 |
| 15 小堀 充雄 (1) 膳所 | 15 梅本 裕貴 (3) 大阪桐蔭 |
| 16 大刈 哲 (2) 明治学園 | 16 細川 佳補 (2) 京都成章 |
| 17 橋本 八洋 (2) 洛南 | 17 金村 健太 (4) 浪速 |
| 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 18 北川 幸平 (1) 伏見工業 |
| 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 19 古木 浩治 (3) 京都成章 |
| 20 安井 裕紀 (1) 明和高校 | 20 繁田 和也 (2) 報徳学園 |
| 21 木村 肇 (4) 旭丘 | 21 権藤 毅史 (2) 九州産業 |
| 22 米今 勇輝 (1) 神戸 | 22 前田 慎次朗(2) 啓光学園 |

<試合経過>

1分 京大 経大陣10m内中央におけるラックよりモール形成。9-10-12と右にパスし、12

森田がディフェンスぬってポスト右に飛び込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 0 】

6分 大経 京大陣 2.2m内右におけるラックより9-10-11と大きく左に展開。あいた11が左中にトライ。

[1 0 c - X] 【 7 - 5 】

13分 京大 大経陣 2.2m右中におけるラックより9-7-1と右につなぎ、1松江がディフェンス押し切り右隅で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 1 4 - 5 】

19分 大経 京大陣 1.0m内中央における京大ペナルティーよりゴールを狙う。ペナルティーキック成功。

[1 0 P K - O] 【 1 4 - 8 】

22分 大経 京大陣 1.0m内中央におけるペナルティーよりゴールを狙う。ペナルティーキック成功。

[1 0 P K - O] 【 1 4 - 1 1 】

24分 京大 大経陣 2.2m中央における大経ペナルティーより12森田がゴールを狙う。ナルティーキック成功。

[1 2 P K - O] 【 1 7 - 1 1 】

25分 大経 戦術交代：8→20

35分 京大 大経陣 1.0m内中央におけるラックより9-10-12と左へつなぎ、12森田がブライント突きインゴール回り込んでポスト左へトライ。

[1 2 c - O] 【 2 4 - 1 1 】

39分 京大 大経陣 1.0m右中におけるラックより9-10と右にパス。10大脇がディフェンスかわしながら独走。ゴール中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 3 1 - 1 1 】

HALF TIME (31 - 11)

0分 大経 戦術交代：11→21

3分 京大 大経陣 1.0m内左における大経ラックより10がターンオーバーし、2.2mでサポートについた13小林にパス。そのまま走りこみ左隅にトライ。

[1 2 c - O] 【 3 8 - 1 1 】

4分 京大 出血一時：7與吾→19丹羽

5分 大経 戦術交代：10→19

負傷交代：1→16

6分 大経 京大陣 2.2m右中におけるラックより9-13-15-21と大きく左に展開。21がディフェンスかいくぐり左隅にトライ。

[1 4 c - X] 【 3 8 - 1 6 】

21分 大経 京大陣ゴール前中央における京大ペナルティーより速攻。9-13-20と左に回し、13に内返して右隅にトライ。

[1 4 c - O] 【 3 8 - 2 3 】

26分 大経 京大陣 2.2m外、右における京大ペナルティーより速攻。21がディフェンスかわして独走、右隅にトライ。

[1 4 c - X] 【 3 8 - 2 8 】

35分 京大 戦術交代：3稲垣→16大淵

36分 大経 京大陣 2.2m外、左中における京大ラックより20がターンオーバー。あいた15にパスし、左隅にトライ。

[1 4 c - X] 【 4 1 - 3 3 】

39分 京大 大経陣 2 2 m外、中央における大経ペナルティーより 1 2 森田がゴールを狙う。ペナルティーキック成功。

[1 2 P K - O] 【 4 1 - 3 3 】

39分 京大 戦術交代： 1 1 西本→ 2 1 木村

40分 大経 京大陣 1 0 m内中央におけるラックより 9 - 2 0 - 1 4 と右にパスし、 1 4 がディフェンス振り切り右隅にトライ。

[1 4 c - X] 【 4 1 - 3 8 】

NO SIDE (4 1 - 3 8)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半はタックルを受けても倒れずに攻撃を継続できる意識があっただいへん良かった。

後半はタックルが次第に甘くなって、攻撃の起点を支配された。

確かなキックやキックチェイスより地域を支配したい。

・岡市 光司 フォワードコーチ

前半は練習から取り組んできたプランどおりに試合を進めることができた。後半は少しディフェンスが受けてしまい決定力のある相手に走られてしまい詰め寄られたが、なんとか逃げ切ることができた。大経大に勝利するのは私が3回生の時以来だと思うので25年ぶりである。昨年の5位、4位の相手に勝つことができたのでさらに上を目指してがんばってほしい。

・竹森 弘泰 総合コーディネーター

後半の3分までは、ほぼ理想的なゲーム運びができた。

その後は大経大の返撃に苦しんだが、結果的に勝てた事は大きな成果であるし、自信になったと思う。

シーズン中盤以降に向けて大きくはズミがついた。

・清 史彦 バックスコーチ

練習は正直だということがはっきり表れた試合。

特に前半、ゲームをコントロールしたFWプレーは練習どおりでもよかった。BKも個人でラインブレイクできることが身体でよくわかって、良い経験になったと思う。

後半はSOのノータッチキックでリズムをくずしてピンチをまねいたが、しびれるPGを入れたり最後までねばれたのも春からの練習の成果である。これからセカンドクールだが、練習量を落とさずチャレンジを続け、ファイトハードしていこう。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

先週の関大戦の勝利の余韻を捨てて、練習から部員みんなが大経戦に気持ちを切り替えることができたことが今日の勝利につながったと思う。

前半はアタックもDFもいいリズムだったが、後半は相手の猛攻を完全にシャットアウトすることができなかった。まだまだ修正すべきことは多いと感じた。

でも何はともあれ勝てたことは自信になる。一戦一戦着実に成長していると実感できているので、これからもそんな試合をしていきたい。

- ・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー
勝ててよかった！
フォワードも、セットプレーは引き続き安定していたし、ディフェンス、
オフェンスともに順目にはよく走っていたのでとてもよかった。
- ・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro
上位チームは本当に簡単に勝たせてくれないということを痛感した試合
だった。
スクラムは強かったが普段通りに組めばマイボールキープできると思った
が、セットが悪かった2本をしっかりとターンオーバーされた。次クールまで
にチームの精度を高めていきたい。
- ・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー
今日は前半がうまいいきすぎで後半少し浮つきそこをつかれて本当に苦しい
試合になりました。でもなんとか逃げ切れて本当に良かったです。
後半、中盤で消極的になったのと、反則が増えたのが苦しくなった原因です。
次からは修正して、さらに勝ち星を増やしていきたいです！
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
勝ててよかった。予想通り後半にピンチがきて逆転されかけたが前でとめ
られることも多く、成長を感じた。
勝利をめざしてチーム一丸となってがんばりたい。
- ・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB
2週続けて、強敵であり前年負けた相手に勝て、満足いく第1クールであった、
と思う。また、OB方は久しぶりの大阪経済大学戦勝利を現役以上に喜んで
いられたようで、多大な御支援に少しでも応えることができ、良かった。
ただ、前半で大量リードを奪いながら、終了間際は冷や汗をかかされる試合に
なったのは、第2クールの戦う上、また、来年以降の大経戦を考えれば、まづ
かったのでは、と思います。
今日、完勝しておけば、他校は京大と対戦する際に、プレッシャーを感じるよう
になり、そうすれば、今後の試合が楽になったはず。あんなに後半、点を取られ
たのも、全員が集中した状態を保てなかったことにある、と思う。
もっと上を目指すなら、最後まで真摯に戦わねばならない、と思う。

☆次週の試合予定☆

来週はリーグ戦はお休みとなり、Bチームの練習試合を予定しております。

10月14日(日)

練習試合 vs 京都大学医学部 @宇治G

14:00キックオフ

となっております。

リーグ戦第1節の最終戦は見事白星をおさめることができました。

春から行われてきた厳しい練習の成果が、ここで開花したのだと
感じられる試合でした。

2週間の練習・調整の後、迎える第2節も勢いに乗って勝ち星を
あげていてもらいたいものです。

OBの皆様も引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG：宮田留衣

2007・10・14 (日)

京大医学部

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.23)

発行日 2007年10月14日

[試合結果]-----

2007/10/14 (日) レフリー：光井達也

練習試合 対 京大医学部 14：00 K.O 30分×2

先蹴：京大医学部 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	19	-	12	京大医学部
前/後				前/後
2/ 1		T		1/ 1
1/ 1		G		0/ 1
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
12/ 7		計		5/ 7
2/ 1		P		2/ 6
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 佐藤 洋行 (5) 旭丘
- 5 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 木村 肇 (4) 旭丘
- 11 井口 達也 (1) 六甲
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 山本 洋祐 (1) 明和
- 19 守谷 隆一 (2) 海城
- 20 高橋 一誠 (2) 北野
- 21 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 22 日原 由博 (1) 甲陵
- 23 川崎 裕文 (2) 県立千葉

<試合経過>

5分 京大 医学陣ゴール手前右におけるラックよりモール形成。7小笠原が持ち出し右隅にトライ。

[15c-x] 【5-0】

21分 医学 京大陣22m内左におけるラックより9-10-20-15-11と縦にパス展開。11ディフェンスふりきり左隅に飛び込んでトライ

[6c-x] 【5-5】

25分 京大 医学陣22m外右におけるラックより9-3-2-8-1-11と左に大きく展開。11井口ディフェンスかいくぶりゴール回り込んで左中にトライ。

[15c-O] 【12-5】

HALF TIME (12-5)

0分 京大 戦術交代：2橋本→17中越、3大淵→16木内、4佐藤→18山本、5酒井→20高橋、14長谷川→22日原

2分 京大 負傷交代：8森→19守谷

3分 医学 ハーフウェイライン付近右におけるラックより9-17-1214-20と大きくパス展開。20ディフェンスかわして独走しゴール回り込んで中央にトライ。

[6c-O] 【12-12】

15分 京大 戦術交代：9安井→21岡本

24分 京大 医学陣10m右内における医学ペナルティーより速攻。21-10-12-16とつなぎ、16木内がブライント突き右隅にトライ。

[15c-O] 【19-12】

25分 京大 戦術交代：13竹賀→23川崎

NO SIDE (19-12)

スコアラー：細田 千尋

-----【コメント】-----

・湯谷 博 監督

ラックサイド、ラインのディフェンスの圧力が強かったが、ときにはライン裏へのキックや、モールを押し込むなどの攻撃を交えれば、もう少し楽に崩せたと思う。

高いタックルが多かったが、ボールを奪える低くて強いタックルを練習して欲しい。

・岡市 光司 フォワードコーチ

Bチームとしては1月ぶりの試合だったにもかかわらず、少し覇気が足り

なく感じられたのは残念であった。今日のような相手には接点での当たり、スタミナでは圧倒してほしかったが、接点を捨てて防御をはる相手に対して、接点のところで圧力をかけることができなかつたため、ボールは繋げるがトライを取りきることができなかつた。

シーズンにはいりAチーム中心の練習となっているが、Bチームも上を目指してがんばってほしい。

・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) FL ゲームリーダー

久しぶりのBチームの試合で、思いきり出し切ろうという意気込みでしたが、全体的に不完全燃焼でした。

これから残りのリーグ戦、さらには来シーズンに向けてBチームから体力・技術の底上げができるよう気を引き締めて練習していきたいと思います。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) FL

久しぶりの試合で楽しかった。もっと圧勝したいゲームだったが、接点での

ドライブ、アタックの判断、ディフェンスのコミュニケーション等まだまだ課題があり接戦になってしまった。来週からまたリーグ戦がはじまるので、上で試合に出て活躍できるように頑張っていきたい。

・木内 悠介 (3回生 天王寺) PR

久しぶりの試合なのですごく緊張した。トライを取ったものの、セットプレーの安定を欠いてしまい、個人的にも全体的にも課題の多い試合になってしまったと思う。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB バックスリーダー

オフェンスでは結構いい攻めが出来ていて攻め続ければ圧倒できてたと思います。

しかし、ミスなどで相手ボールになると一転こっちが攻める勢いと同じくらいで攻められていました。

攻撃は最大の防御であるようにミスやターンオーバーされることなく試合を進めることが重要と思いました。

・木村 肇 (4回生 旭丘) SO

なんとか勝てたが、ボックスはハンドリングミスやタックルミスが多くてよくなかった。しっかり練習して次の試合までに克服したい。

・井口 達也 (1回生 六甲) WTB

今日は勝ったのに勝った気がしなかった。

けど、二回追い付かれたのに最後に取り切れたのはよかったと思う。

個人的には、試合後、まだまだ走れる元気が残ってたから、試合中もっと走ればよかった。

あと後半残り5分に集中力が切れてノックンしてしまったのがぐやしい。

試合後の飯島さんのコメントを肝に銘じてこれからもがんばりたい。

☆明日の試合予定☆

10月21日(日) 13:00キックオフ

リーグ第4戦 vs 花園大学 @大阪経済大学(第1試合)

なお、同日同会場で行われます試合は

第2試合：大阪経済大学vs大阪教育大学 14:40キックオフ です。

今リーグ戦で調子を上げているAチームの雰囲気を引き継ぎ、勢いのある展開といきたいところでしたが、課題の多く残る試合となりました。

しかし、接戦の中でも気持ちを切らすことなく互いに声を掛け合う姿には、来年への期待も感じさせられました。

OBの皆様も引き続きご支援の程よろしくお願い致します。

MG：細田 千尋

2007・10・21(日)

花園大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.24)

発行日 2007年10月21日

[試合結果]-----

2007/10/21(日) レフリー：岡田 欣久

リーグ戦 対 花園大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：花園大学 AT.大経G

<試合結果>

京都大学	29	-	51	花園大学
前/後				前/後
3/ 2		T		4/ 5
1/ 1		G		1/ 2
0/ 0		PG		0/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
17/12		計		22/29
3/ 8		P		4/ 6
0/ 0		F		0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 柳 良治 (2) 天王寺
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟(4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 米今 勇輝 (1) 神戸

【花園大学】

- 1 北村 大志 (4) 嵯峨野
- 2 保月 隆紀 (4) 伏見工業
- 3 野口 朋紘 (4) 伏見工業
- 4 西村 勇亮 (3) 報徳学園
- 5 中尾 茂明 (4) 京都外大西
- 6 操上 義彦 (4) 淀川工業
- 7 武本 浩司 (3) 上宮太子
- 8 高杉 勇大 (2) 鴨斤
- 9 戸田 雄大 (4) 東海大仰星
- 10 坂根 慶憲 (4) 花園
- 11 伊藤 新輔 (2) 京都外大西
- 12 林 洋介 (3) 東海大仰星
- 13 稲田 修一 (3) 京都外大西
- 14 サミソニ・ポンギ(2)トンガ
- 15 中西 有 (4) 江の川
- 16 シアレ バサ(2)トンガ
- 17 相良 修平 (4) 岐阜工業
- 18 岡 幸太郎 (4) 柏原
- 19 倉畑 雄太 (4) 花園
- 20 中野 敬章 (3) 太成学園
- 21 島村 廉 (1) 京都外大西
- 22 大杖 大悟 (3) 太成学園

<試合経過>

4分 花大 京大陣2.2m右中におけるラックより9-6と右にパスし、6がディフェンスめって右中

にトライ。

[1 2 c - O] 【 0 - 7 】

9分 花大 京大陣ゴール前左中で連続縦攻撃。攻防の末、2が左隅へトライ。

[1 2 c - X] 【 0 - 1 2 】

18分 京大 花大陣ゴール前左におけるラックよりモール形成。そのまま押し込み6飯島が左隅に押し込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 5 - 1 2 】

21分 花大 シンピン：12 スタンピングによる。

25分 花大 京大陣10m中央におけるラックより9-15-10-4と右に展開。余った4が右中に走り込んでトライ。

[6 c - X] 【 5 - 1 7 】

28分 京大 花大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま右方向へ押し込み、6飯島が左中で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 1 7 】

34分 京大 ハーフウェイライン中央におけるスクラムより9-10-12-11と左に回し、12がディフェンスぬって22m外左中まで独走。サポートについた11にパスしラックとなり、そこから9-6-10-13と左に大きく展開。13小林がディフェンス突いて右隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 1 7 】

37分 花大 京大陣10m外右中におけるラックより9-10-13-14-11と大きく左に展開。11がディフェンスかいくぐり左隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 2 2 】

HALF TIME (17 - 22)

0分 花大 戦術交代：7→16

6分 花大 京大陣ゴール前右中におけるラックより9-10-15-11と左に回し余った11が左中にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 2 7 】

17分 京大 戦術交代：3稲垣→16大淵

19分 花大 京大陣10m左中におけるペナルティより速攻。9-13-10-4-12と右に繋ぎ、12がディフェンスかわして右隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 3 2 】

21分 京大 花大陣22m内左中におけるラックより9-10-12-13-11と右に展開。11がディフェンスぬってゴール前中央まで独走、ラックとなったところを9宮田が持ち出して中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 4 - 3 2 】

30分 花大 京大陣10m内中央におけるラックより9-10-13と右にパス。13がディフェンス突いて独走、中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 4 - 3 9 】

34分 花大 京大陣22m左中におけるラックより9-10-14-15と右に繋いで15が右隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 2 4 - 4 4 】

39分 京大 花大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み6飯島が左隅で押さえてトライ。

[1 2 c - X] 【 2 9 - 4 4 】

40分 花大 京大陣ゴール前左中におけるラックより9-10と右にパスし、10が中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 9 - 5 1 】

NO SIDE (29 - 51)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

開始早々は緊張のためミスが多く、先行される展開となった。追いつける時間帯はあったが、勝負どころの接点でボールを確保できず競り負けた。失点の多くは、速い連続攻撃からライン大外へ展開されて突破されたもの。ディフェンスラインの素早いセットと圧力、ボールを奪い返す強く確実なタックルが課題。一方、セットピースは概ね安定し、バックス攻撃でも突破点が増えたことは収穫。

・岡市 光司 コーチ

昨年の上位チームに連勝しようとゲームに臨んだが、個々の局面で1試合通してプレッシャーをかけきることができず、スピードある相手を止めきることができなかった。また、細かいミスを犯しこちらにきかけた流れを掴むことができなかった。次戦も昨年の上位チームとの対戦となるが、今日の実戦相手とはタイプが違うので、気持ちを切り替えて勝利を目指してがんばってほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

全体としては悪い試合ではなかったけど、試合のペースをうまくつかめないうま所でトライをとられてずるずるとやられてしまった。

とても悔しいけど、この悔しさを来週の試合にぶつけたい。

FWは課題にしていたモールでのトライに自信がついたし、BKもカウンターアタックなど修正できるようになってきているので、今日の試合を糧にまたチームが成長できるように頑張ります。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

花大は、やはり接点で強かったです。

勝負がわからないまま後半に入り、立て続けにトライをとられてしまったこと、チャンスでのミスが多かったことが敗因です。

しかし、ラインアウトモールスクラムなどのセットプレーが安定していたのはとてもよかったと思います。

・今井 英之 (3回生 清真学園) Lo

前半、後半共に先取点は花大がとっていたのに対し、京大はチャンスで取り切れないことが何度かあった。そういった部分が勝負を分けたと思う。

来週の試合でいかに立て直すかが、リーグ戦の最終順位に大きく関わってくるので、一週間良い練習をして大産に勝ちたい。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

今日は継続した攻撃ができなかったし、マイボールがほとんどなかった。

それでも食らいついたが勝負所で相手の集中力が上回っていた。

点差はついたが去年よりも力の差は縮まったと思う。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

個人的には成果と課題がそれぞれあらわれた試合だった。

オフェンスではバックス全体としても個人としても一定の成果がみられたと思う。

しかし、前半終了間際のトライをとられたところ、後半のペナルティー、それぞれ自分のせいで流れを止めてしまったことが非常に悔やまれる。

今日のバックスはそれ以外にもラインブレイクされる機会が多く、自分達がこたわってきたディフェンスにまだまだ問題があることがわかった。

非常に悔しい試合だったが、この敗戦でできた課題を克服して残り5戦全勝という目標へチャレンジしたい。

・小堀 充雄 (1回生 膳所) FB

DFもOFも悪くなかったが、キック処理のミスや、反則からトライを取られたのが敗因だと思う。

花園は早く仕掛けるところと時間をかけるところの意思統一がしっかりしていて、外まで展開できるパススキルもあった。

防げるトライを防がないと、OF力で上回るチームには勝てない。

☆次週の試合予定☆

10月28日(日) 14:40キックオフ

リーグ第5戦 vs 大阪産業大学 @関大千里山G (第2試合)

となっております。

なお、同日同会場で行われます試合は

関西大学 vs 大阪経済大学 13:00キックオフ(第1試合) です。

強豪相手に二勝一敗と好成績で終えた第一節に引き続き、

勝ち星を増やすため、意気込んで望んだ第二節初戦。

体格で勝る花園大学に対し、果敢なタックルで挑む、京大らしい熱い試合でした。

惜しくも後半中盤以降、反則からリズムを崩し、点差は開いてしまいましたが、

同時に課題も再確認できたように思います。

この悔しさを糧に、来週の大阪産業大学戦では更に熱い試合を見せてくれる事としたいと思います。

OB様方には引き続き、多大なご声援の程よろしくお願い致します。

MG:川畑

2007・10・28(日)

大阪産業大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.25)

発行日 2007年10月28日

[試合結果]-----

2007/10/28(日) レフリー：武田 周作

リーグ戦 対 大阪産業大学 14：40 K.O 40分×2

先蹴：大阪産業大学 AT.関大千里山G

<試合結果>

京都大学	6 - 49	大阪産業大学
前/後		前/後
0/0	T	3/5
0/0	G	3/0
1/1	PG	1/0
0/0	DG	0/0
3/3	計	24/25
3/5	P	9/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪産業大学】

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 西島 晶宏 (4) 東海大仰星 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 行武 大輔 (4) 興国 |
| 3 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 3 山田 祐司 (4) 八幡工 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 高島 隆輔 (3) 姫路工 |
| 5 油田 澄 (M1) 茨木 | 5 白神 昌志 (3) 岡山工 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 金 吉洵 (4) 大阪朝鮮 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 タウモエピアウ・エフォーティ(1)トンガ |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 永濱 義隆 (4) 鹿児島実業 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 大友 健太郎 (3) 報徳学園 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 竹内 修作 (4) 岡山工 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 黒川 宗太郎 (3) 阪南大高 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 嶋田 洋平 (3) 八幡工 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 タウモエピアウ・シリベヌシィ(1)トンガ |
| 14 柳 良治 (2) 天王寺 | 14 末崎 慎 (1) 大分東 |
| 15 小堀 充雄 (1) 膳所 | 15 金 圭補 (4) 大阪朝鮮 |
| 16 大刈 哲 (2) 明治学園 | 16 新潟 諭 (3) 大阪大附 |
| 17 橋本 八洋 (2) 洛南 | 17 加村 太一 (1) 神戸科学技術 |
| 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 18 門池 光星 (4) 啓光学園 |
| 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 19 田頭 翔太 (4) 藤井寺 |
| 20 安井 裕紀 (1) 明和高校 | 20 後藤 大輝 (1) 神戸科学技術 |
| 21 木村 肇 (4) 旭丘 | 21 金 剛典 (3) 神戸朝鮮 |
| 22 長谷川 弘樹 (2) 灘 | 22 松元 直樹 (4) 大商学園 |

<試合経過>

4分 大産 京大陣 2 2 m内中央におけるラックより9-10-12-15と左にまわし15がディ

フェンス押し切り左中にトライ。

[15 c - O] 【 0 - 7 】

12分 大産 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み6が左隅で押さえてトライ。

[15 c - O] 【 0 - 14 】

31分 大産 京大陣2.2m外左中におけるラックより9-13-6と右にパスし、6がディフェンスぬって中央にトライ。

[15 c - O] 【 0 - 21 】

38分 京大 大産陣10m中央における大産ペナルティーよりペナルティーキック。12森田、ゴール成功。

[12 PK - O] 【 3 - 21 】

40分 大産 京大陣10m内中央における京大ペナルティーよりペナルティーキック。ゴール成功。

[15 PK - O] 【 3 - 24 】

HALF TIME (3 - 24)

2分 京大 大産陣10m内左中における大産ペナルティーよりペナルティーキック。12森田、ゴール成功。

[12 PK - O] 【 6 - 24 】

5分 大産 京大陣ゴール前左中におけるラックより5がピックアップし、左中に飛び込んでトライ。

[15 c - X] 【 6 - 29 】

21分 大産 戦術交代：2→16、5→18

23分 大産 戦術交代：11→22

24分 大産 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。右方向に押し進め、9が持ち出しブラインドついて左中へトライ。

[15 c - X] 【 6 - 34 】

26分 大産 戦術交代：13→21、7→19

31分 大産 京大陣2.2m右中におけるラックより9-10-21-22-15と大きく左に展開。15が左隅にトライ。

[15 c - X] 【 6 - 39 】

32分 大産 戦術交代：9→20、1→17

36分 大産 京大陣ゴール前右におけるラックより20-10-12-15-14と大きく左に展開、余った14が左隅にトライ。

[15 c - X] 【 6 - 44 】

40分 大産 京大陣10m左中における京大ラックより14がターンオーバー、ディフェンスかわし左隅にトライ。

[15 c - X] 【 6 - 49 】

NO SIDE (6 - 49)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

セットを中心に強い圧力を受けて、ディフェンスやハンドリング、キック

処理などのミスが相次ぎ、ボール支配、地域ともに劣勢となった。

攻撃では、接点でボールを確実にコントロールできず、目標とするテンポの速い連続攻撃ができなかった。

防御では、ラインの鋭い出足からチャンスも作ったが、全般には相手を完全

に倒せていないため攻撃を継続された。

このレベルで通用するよう、各ポジションで基本スキルの精度、強さをもう一段上げたい。

・岡市 光司 コーチ

最後の詰めのところミスが出てトライを取りきることができず、ノートライでの敗戦となってしまった。

リーグ戦も折り返しとなるが、厳しいプレッシャーの下でも精度のよいプレーができるようもう一度基本から取り組んでほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

ほんの少しのプレーの差が、今日の点数の差になって表れた。

流れをつかめないまま、DFの甘くなったところをつかれた。課題をしっかりと修正していく。

来週からはBリーグ下位チームとの試合が続くので、しっかりしたゲームでチーム力を向上させていきたい。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

高いプレッシャーの中で、自分たちのプレーが出来ず、このような結果になってしまいました。

まだまだリーグ戦は続くので、これから全勝できるように頑張ります。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスキャプテン

大産は接点での二人目の入りやセットプレーが強く上手かった。

やりたいことが全くできず本当に悔しい試合だった。ブレイクダウンの大事さを改めて感じた。

残りの試合、全勝で終わるためにこれからも頑張ります。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

試合全体を通して攻撃してる時間が少なかった。前半の敵陣にいる時間にトライがとれていれば、勝敗はわからないが、もっと競った試合ができていたと思う。チーム全体としては立ち上がりがいっぱい悪いので前半10分の戦い方をしっかり意思統一してのぞみたい。

バックスとしては、ディフェンスは全体としてはよかったがゴール前のディフェンスで相変わらずとりきられてしまう点とキック処理でゲインされる点・オフサイド気味の飛び出しと課題は未だに残っているので次戦には修正してのぞまないといけない。

残り4戦、いずれも順位が下のチームであるがここで勝たなければ今までの2勝の価値がなくなってしまうので絶対に勝てるよう気を引き締めていきます。

・柳 良治 (2回生 天王寺) WTB

接点でのプレッシャーが相手の方が強く全然意図したプレーが出来なかった試合でした。

リーグ戦残り4試合必ず全勝できるように気持ちを切り替えて頑張っていきたいと思います。

☆来週の試合予定☆

11月4日(日) 13:00キックオフ

リーグ第6戦 v s 大阪大学 @大阪経済大学G (第1試合)

となっております。

なお、同日同会場で行われます試合は

大阪産業大学 v s 大阪経済大学 14 : 40キックオフ(第2試合) です。

リーグ戦も折り返し地点となり、気持ちを新たに本日の試合に臨みましたが、なかなか流れを掴むことができず悔しい結果となってしまいました。

残りの試合で白星を挙げることができますよう、私共も全力でサポートしていきたいと思います。

今後ともご声援の程、よろしくお願い致します。

MG : 宮田 留衣

2007・11・03 (土)

同志社大学 (練習試合)

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.26)

発行日 2007年11月3日

[試合結果]-----

2007/11/3 (土) レフリー：光井達也

練習試合 対 同志社大学 12:00 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	0 - 75	同志社大学
前/後		前/後
0/0	T	3/8
0/0	G	3/7
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
0/0	計	21/54
4/0	P	6/2
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 中越 邁 (1) 湘南
- 3 木内 悠介 (3) 天王寺
- 4 山本 洋祐 (1) 明和
- 5 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 6 高橋 一誠 (2) 北野
- 7 守谷 隆一 (2) 海城
- 8 佐藤 洋行 (5) 旭丘
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 柳 良治 (2) 天王寺
- 11 井口 達也 (1) 六甲
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 橋本 八洋 (2) 洛南
- 20 木村 肇 (4) 旭丘
- 21 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 22 川崎 裕文 (2) 県立千葉

<試合経過>

4分 同大 京大陣22m内左におけるラインアウトよりモール形成。9-10-12とパス展開し、

12がディフェンスかわして左中にトライ。

[8c-O] 【0-7】

12分 同大 京大陣22m外左におけるラックよりボックス展開。12がディフェンスかわして9にパスし、そのまま逃げ切り左中にトライ。

[8c-O] 【0-14】

16分 同大 京大陣10m内右におけるラックより9-10-13-12-7と大きくパス展開。7がブラインドつき右中に押さえてトライ。

[8c-O] 【0-21】

HALF TIME (0-21)

0分 京大 戦術交代：10柳→20木村、14日原→22川崎

3分 同大 京大陣ゴール手前における同大スクラムより18が持ち出し、ディフェンス振り切ってポスト右にトライ。

[14c-O] 【0-28】

8分 同大 京大陣10m内右におけるラックより19-18とパス。18がディフェンスかいくぐり、そのまま独走でゴール中央にトライ。

[14c-O] 【0-35】

11分 同大 戦術交代：11→20、9→19、8→18

12分 京大 戦術交代：22川崎→21岡本

13分 同大 京大陣10m外左におけるラックより7がターンオーバーして14にパス。そのままディフェンスかわして独走し、ゴール回り込んで中央にトライ。

[14c-O] 【0-42】

14分 同大 ハーフウェイライン付近におけるラックより11-14とパス。14がディフェンス振り切って独走し、ゴール回り込んで中央にトライ。

[8c-O] 【0-49】

15分 同大 戦術交代：19→11、10→21、6→16、7→8

17分 同大 京大陣10m外左におけるラックより11-21-15-8-19-18と [8c-O] 【0-56】

23分 同大 ハーフウェイライン付近におけるラックより11-12-14と右に大きく展開。14が逃げ切り右中にトライ。

[8c-O] 【0-63】

27分 同大 京大陣22m内左においてモール形成し、そのまま押し込んで番号不明が左隅にトライ。

[8c-X] 【0-68】

29分 同大 京大陣22m内右におけるラックより21-20と左にパス展開。20がブラインドつきゴール回り込んで中央にトライ。

[8c-O] 【0-75】

NO SIDE (0-75)

スコアラー：細田千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

同志社大学は、昔も今もボールの有効支配に対する意識とスキルの高いチーム。今日のように、タックルが高くバインドが弱いと、攻撃を継続されて一方的な展開になる。

正確に相手を倒す、突破する、パスを通すといった基本スキルを磨いてほしい。

・岡市 光司 コーチ

前半はなんとか持ちこたえていたが、後半相手にパワーのある選手がはいって
きてから一方的となった。

パワーやスピードのある相手に対しては捕まえに行くのではなく、一歩踏み込んだ
タックルが必要となるが、それができなかった。

来週もBチームの試合があるので、次は修正してほしい。

・窪田 峻 (3回生 東海) WTB ゲームキャプテン

これだけ点差をつけられると相手が一枚上と認めざるをえないのですが、
練習試合なのでなにかを残したかったです。

前半は、攻め込むこともあり、トライをとられたのも相手の個人技でやられてた
だけで、チームのまとまりはよかったけど、後半は息切れもありチームが
ばらばらになっていた。これは単にフィットネス不足ではないと思う。
疲れた時こそコミュニケーションをしなければいけないと感じた。

・木内 悠介 (3回生 天王寺) PR フォワードリーダー

今日は練習の成果を出すためにチャレンジしていこうとゲームに臨んだが、
あと一歩徹底しきれなかった。

特にモールは練習中から手応えがあっただけにモールでトライを取れな
かったのは悔しい。

・酒井 俊太郎 (1回生 長崎東) Lo

今回の同志社戦は前の医学部戦からの成長が見られた試合だったと思う。

前半に関しては全体的に集中できていてコンタクトプレーもそこそこ
よかった。しかし、後半はFWの足が止まりDFができていなかった。
FWはゴール前のモールを押し込めず、終盤走れずと課題が多かった。
理由としては先を読んで走ることができていなくてプレーにメリハリが
なかったということが考えられる。これは毎日の試合を意識した実戦的な
練習と試合経験を積むことによって改善できるはずなので、日々の練習
及び各自の自主練にもっと高い意識を持って取り組もうと思う。

・佐藤 洋行 No.8

久しぶりに右足を駆使したので、すぐふくらはぎがパンパンになって全然走れ
ませんでした。

でもだんだん動けるようになってきたので、鍛え直して次はもっと役に立てる
ように頑張ります。

・安井 裕紀 (1回生 明和) SH

今日の試合はもっと点数を抑えることができたと思います。

ディフェンスで一人目がタックルで倒せなかったのが原因だと思います。

自分も戻りで走っていたのに何回か抜かれてしまいました。

来週も試合があるので今日の反省を生かして頑張りたいです。

・竹賀 章悟 (3回生 六甲) CTB

確かに相手は格上であったと思うが、試合中のコミュニケーション不足で
止められたはずの所を取られたというのも少なくなかった。

個人の能力不足はもちろんだが、練習からそういった部分を改善して
いきたい。

☆明日の試合予定☆

11月4日(日) 13:00キックオフ
リーグ第6戦 v s 大阪大学 @大阪経済大学G (第1試合)
となっております。
なお、同日同会場で行われます試合は
大阪産業大学 v s 大阪経済大学 14:40キックオフ(第2試合) です。

前回の反省点を生かせるようにと意気込んで望んだ今回の試合でしたが、
相手の勢いを止めることができず、1トライも許されないという大変悔しい結果に
なっていました。

その中でも、選手それぞれが課題を再確認でき、チームとしてはよい機会だった
ようにも感じます。

今後とも、ご声援の程よろしくお願い致します。

MG：細田 千尋

2007・11・04 (日)

大阪大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.27)

発行日 2007年11月4日

[試合結果]-----

2007/11/4 (日) レフリー：志水 慎治

リーグ戦 対 大阪大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：大阪大学 AT.大経G

<試合結果>

京都大学	46	-	3	大阪大学
前/後				前/後
2/ 5		T		0/ 0
1/ 3		G		0/ 0
1/ 0		PG		1/ 0
0/ 0		DG		0/ 0
15/31		計		3/ 0
8/ 5		P		4/ 2
0/ 0		F		0/ 0

【京都大学】

【大阪大学】

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 樋口 直輝 (3) 大手前 |
| 2 橋本 八洋 (2) 洛南 | 2 渡辺 真史 (4) 長野 |
| 3 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 3 天野 真吾 (4) 姫路東 |
| 4 今井 英之 (3) 清真学園 | 4 河本 亘司 (3) 高槻 |
| 5 油田 澄 (M1) 茨木 | 5 菅野 義経 (4) 豊中 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 縄船 真志 (3) 北野 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 徳満 龍太郎 (4) 修猷館 |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 加藤 嘉孝 (3) 千葉東 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 安藝 悟 (4) 大手前 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 山口 賀人 (4) 茨木 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 増井 翔平 (3) 三国丘 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 大西 崇之 (3) 六甲 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 服部 直人 (3) 北野 |
| 14 長谷川 弘樹 (2) 灘 | 14 原田 大輔 (4) 北野 |
| 15 小堀 充雄 (1) 膳所 | 15 三宮 佑太 (1) 札幌南 |
| 16 大淵 哲 (2) 明治学園 | 16 正田 英徳 (2) 北野 |
| 17 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 17 弥永 祐樹 (1) 畝傍 |
| 18 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 18 小林 洋平 (1) 茨木 |
| 19 柳 良治 (2) 天王寺 | 19 矢野 真司 (2) 出雲 |
| 20 木村 肇 (4) 旭丘 | 20 鈴木 晃洋 (1) 磐城 |
| 21 竹賀 章悟 (3) 六甲 | 21 近藤 洸生 (3) 四条畷 |
| 22 佐藤 洋行 (5) 旭丘 | 22 仲田善満 (3) 岡山 |

<試合経過>

2分 京大 阪大陣 2.2m内中央における阪大ペナルティーよりペナルティーキック。1.2森田キック

成功。

[1 2 P K - O] 【 3 - 0 】

7分 阪大 京大陣 2 2 m外左中における京大ペナルティーよりペナルティーキック。キック成功。

[1 1 P K - O] 【 3 - 3 】

14分 京大 阪大陣 2 2 m左中におけるラックより3 - 6と左にパス。6 飯島がディフェンス押し切り左隅にトライ。

[1 2 c - X] 【 8 - 3 】

31分 京大 阪大陣 2 2 m内左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、6 飯島が左中で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 1 5 - 3 】

HALF TIME (1 5 - 3)

0分 京大 戦術交代：3 稲垣→1 6 大淵、5 油田→1 7 小笠原、1 4 長谷川→2 0 木村

0分 阪大 戦術交代：1 →1 6

9分 京大 阪大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。6 飯島が持ち出し右中に飛び込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 2 0 - 3 】

18分 京大 阪大陣 1 0 m内左中におけるラックより9 - 1 0 - 1 5 - 1 1と左に大きく展開。余った1 1 西本が独走、インゴール回りこんで中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 7 - 3 】

21分 京大 阪大陣 1 0 m内中央におけるラックより、6 - 1 6 - 2と右に繋ぎ、2 橋本がディフェンスめって独走。右中にトライ。

[1 2 c - O] 【 3 4 - 3 】

22分 京大 戦術交代：7 與吾→1 8 丹羽

24分 京大 負傷交代：1 5 小堀→1 9 柳 (F B 木村、柳 W T B)

26分 京大 阪大陣 2 2 m外左中でモール形成し、2 2 m内まで前進したところでラックとなり、そこから9 - 1 0と左にパス。1 0 大脇がディフェンスがいくぐり左中にトライ。

[1 2 c - X] 【 3 9 - 3 】

26分 京大 (1 9 柳→S H、9 宮田→W T B)

28分 阪大 戦術交代：9 →2 0

33分 京大 阪大陣 2 2 m外中央におけるラックより1 9 - 1 1と右につないだところで再びラック。6 飯島がピックアップしディフェンスかわしてゲイン、ゴール手前でタックル受けるも前進し、ポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 4 6 - 3 】

33分 京大 戦術交代：9 柳→2 2 佐藤

NO SIDE (4 6 - 3)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

ラックからのボール出しが遅れてスペースを作り出せず、反則も多くて前半は上手く得点を取れなかった。ディフェンスは、連携が良くなかったが時に激しいタックルも見られノートライに抑えることができた。

この試合で新たに加わったメンバーが活躍したことは大きな成果。

これからも難しい試合が続くが、真摯なプレーで着実に勝ち抜いて欲しい。

・岡市 光司 コーチ

相手をノートライに抑えられたことは評価出来るが、反則の繰り返しによりいいリズムで攻撃することができなかった。

レフェリングについても試合中で順応していく必要がある。

また、本日はこれまで控えにまわっていた選手が多く出場したが、皆、積極的にプレーしており、今後に期待がもてる。

リーグ戦も残すところ3試合となったが、これからは肉体的にも精神的にもタフでなければ勝つことができないので、気を引き締めて臨んでほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

ノートライに抑えることができたのはよかったし、リザーブもみんないいプレーをしてくれた。が、自分たちでゲームを苦しくしてしまった。ゲーム中に修正できなかったのが残念。チームの反則への意識も、練習からブレイクダウンに焦点を絞りすぎたせいで甘かった。

これは主将のボクの責任。しっかり修正していきたい。

残りたった3試合なので、いい試合ができるよう全力を尽くす。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

圧倒しなければいけない相手に、反則が多すぎて、しんどい試合でした。

残り3試合修正して、全勝したい。

・橋本 八洋 (2回生 洛南) HO

リーグ戦初出場が初スタメンということで、緊張もあり、前半はあまり走れませんでした。また後半の最後10分ぐらいも足がつって思うように走れませんでした。フィットネスで改善していきたいと思います。スクラムでは全てマイボールキープできたこと、後半の30分は走れたこと、トライが取れたこと、個人としてノーペナルティだったのは良かったと思います。

次また出番があれば頑張りたいと思います！！

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

今日は前半に相手のシャローディフェンスでミスが増えたことと、反則がかさなりリズムが悪かったが後半に修正できたのはよかった。

残りの3試合は厳しい試合になるがなんとしても勝ちます。

・木村 肇 (4回生 旭丘) WTB

トライをとられなかったのは良かったけど、気持ちに隙のあるプレーでリズムに乗り切れず、反省の多い試合だった。

ラスト3試合に全勝するため気持ちを入れ直して頑張りたい。

・長谷川 弘樹 (2回生 灘) WTB

今日は久しぶりの公式戦だったので少し緊張しました。

でも、一戦一戦を懸命に頑張るという目標は達成できたかなと思っています。

課題もたくさんできましたが、試合に出ていると、なかなかかわらないことなので、前向きにとらえて次回までに修正できるように練習していきたいです！

☆来週の試合予定☆

次週はリーグ戦はお休みとなり、Bチームの練習試合を予定しております。

11月10日(土) 13:00キックオフ

練習試合 B vs 関西大学 @宇治G

となっております。

リーグ戦第2節最終戦は見事白星をおさめることができました。

前にでるディフェンス、激しいタックルで相手を圧倒し、後半は特に京大らしいプレーが多く見られました。

リーグ戦最終章もこの勢いに乗って勝ち進んでほしいと思います。

OBの皆様方、引き続きご声援の程よろしくお願い致します。

MG：宮田留衣

2007・11・10 (土)

関西大学 (練習試合)

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.28)

発行日 2007年11月10日

[試合結果]-----

2007/11/10 (土) レフリー：西村 純

練習試合 対 関西大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	7 - 91	関西大学
前/後		前/後
1/0	T	7/8
1/0	G	1/7
0/0	PG	0/0
0/0	DG	0/0
7/0	計	37/54
2/6	P	3/4
0/0	F	0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 佐藤 洋行 (5) 旭丘
- 9 柳 良治 (2) 天王寺
- 10 木村 肇 (4) 旭丘
- 11 井口 達也 (1) 六甲
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 山本 洋祐 (1) 明和
- 19 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 20 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 21 日原 由博 (1) 甲陵
- 22 川崎 裕文 (2) 県立千葉
- 23 守谷 隆一 (2) 海城

<試合経過>

3分 京大 関大陣2.2m外中央付近における京大スクラムより9-10-12とパス。1.2米今がディフェンスかわし中央に飛び込んでトライ。

[11c-O] 【7-0】

7分 関大 京大陣2.2m外右におけるラックより9-10-11-20と左に展開し、2.0がディフェンスかわしながら再び1.1にパス。そのまま逃げ切り左隅にトライ。

[10c-X] 【7-5】

12分 関大 関大陣2.2m外左におけるラックより9-8-11とパス。1.1がブラインド突いて独走し、左隅にトライ。

[11c-X] 【7-10】

20分 関大 ハーフウェイライン付近におけるラックより8-10-11と左につないだところで再びラックとなり、9-2.0とパスして2.0が左中に走り込んでトライ。

[20c-X] 【7-15】

23分 関大 京大陣1.0m内右におけるラックより9-10-12-16-8-6と左に大きく展開。6がディフェンスかいくぐり左隅にトライ。

[10c-X] 【7-20】

26分 関大 京大陣1.0m外右におけるラックより6-12-11と左に大きく展開。1.1がディフェンス振り切り左隅に飛び込んでトライ。

[10c-X] 【7-25】

31分 関大 関大陣1.0m外中央付近における関大スクラムより9-10-14-10-11と繋ぎ、1.1がディフェンスかいくぐりゴールポスト右にトライ。

[10c-O] 【7-32】

33分 関大 関大陣1.0m外右におけるラックより9-1.4とパス。そのまま1.4がディフェンスぬって独走し右中にトライ。

[14c-X] 【7-37】

HALF TIME (7-37)

0分 京大 戦術交代：9柳→1.9安井、4酒井→1.8山本、7高橋→2.3守谷、1.4長谷川→2.0岡本

0分 関大 戦術交代：5→1.6、6→1.7、7→1.8、1.0→2.0、1.1→2.8、1.2→2.1、1.4→1.9、1.5→2.2

1分 関大 京大陣1.0m内左における京大ペナルティーより速攻。2.8-1.9とつなぎ1.4が走り込んでゴールポスト左にトライ。

[11c-O] 【7-44】

7分 関大 京大陣2.2m外左におけるラックより9-8-2.1とパスし、2.1がディフェンスかわしてゴールポスト左にトライ。

[11c-O] 【7-51】

14分 京大 戦術交代：1.3竹賀→2.1日原

15分 関大 京大陣2.2m外左におけるラックより9-2.0-2.8-8-1.7と大きく右に展開。6がディフェンスかいくぐりゴール回り込んで中央にトライ。

[11c-O] 【7-58】

20分 関大 京大陣1.0m内右におけるキャッチミスで2.0がピックアップし、2.0-2.8-2.1とパスして2.1が左中にトライ。

[17c-O] 【7-65】

24分 京大 戦術交代：2.0岡本→2.3川崎

25分 関大 京大陣2.2m内右においてモール形成。そのまま前進し2.2が押さえて右中にトライ。

[1 1 c - ×] 【 7 - 7 0 】

26分 京大 戦術交代：1風岡→16木内、2橋本→17中越

32分 関大 京大陣22m内左においてモール形成。そのまま押し込み18が左中に飛び込んでトライ。

[1 1 c - ○] 【 7 - 7 7 】

34分 関大 関大陣10m外右におけるラックより9-20-28とパス。28がディフェンスかわしてゴールポスト左にトライ。

[1 1 c - ○] 【 7 - 8 4 】

37分 関大 京大陣22m外左におけるラックより9-20-28と左に大きく展開。28がディフェンスめって独走し、右隅にトライ。

[1 1 c - ○] 【 7 - 9 1 】

NO SIDE (7 - 91)

スコアラー：細田 千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

ラインの内側を押さえつつタッチラインに追い詰める、といったことができず、ラインの内も外も抜かれる展開となり大量失点を喫した。

タックルが高く、バインドが弱く、ランニングスキルとスピード、ラインのリセット、カバーディフェンスのスピードが劣っていた。

・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) FL ゲームキャプテン

Bチームとして技術、意識を高めていこうと練習後のアフターに取り組んできた皆の努力が結果に結びつかず、また3回生としてBチームを引っ張れずとても惨めな想いです。

このままではこのシーズン終わる訳にはいかないので、明日から気持ちを切り替えて修正し、次の試合勝ちます。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo

勝ちたい試合だったが、このような結果になってしまいとても可哀しい。試合開始から徐々にディフェンスが甘くなってしまった。あと、まだまだコミュニケーションも不足している。シーズンもあと少しだが、まだまだレベルアップできる時間があるのでチームとして成長できるように頑張っていきたい。

・大淵 哲 (2回生 明治学園) PR

私個人としてもチームとしても練習してきたこと、試合の中でしなければならなかったことを出来ていなかったと思う。スクラム、接点などしっかりと改善していきたい。

・木村 肇 (4回生 旭丘) SO

勝ちにいくつもりで試合に臨んだが、自分のミスでオフェンスをつぶしてしまった。ディフェンスは関大のテンポについていけず悔しい試合だった。

・井口 達也 (1回生 六甲) WTB

同志社戦の課題を消化しきれない試合だった。バックスに関して言うと、詰めのディフェンスはみんな出れて、プレッシャーををかけているシーンがいくつかあったけど、流しのディフェンスが全く機能していなかった。他にも、敵のFWサイドにスタンドが削られたときのノミネートのし直しをしなかったり、ラインのリセットが遅かったりとまたたくさんの課題が残った。練習のコンビでもっと意識を変えていかなければならないと思う。

個人的にはタックルのバインドが甘かったので、アフターなりで次の試合までに改善しようと思う。

・米今 勇輝 (1回生 神戸) CTB

今日の関西大学との試合はディフェンスが課題だったが、結果的にはかなり点差が開いてしまった。だからもっと個々のタックルの精度を高めて、そして組織的にディフェンスができるように練習したい。次の試合は勝てるように頑張ります。

☆来週の試合予定☆

11月18日(日) 13:00キックオフ

リーグ第7戦 v s 神戸大学 @大阪経済大学G (第1試合)

となっております。

なお、同日同会場で行われます試合は

大阪経済大学 v s 甲南大学 14:40キックオフ(第2試合) です。

前半3分で先制点を挙げ、良い雰囲気が始まったのもつかの間、ミスから徐々にリズムを崩し、巻き返すことができず相手に流れをつかまれてしまいました。

今度こそはと勝ちにいく姿勢で望んだ試合ただけに、選手達の悔しさも大きかったようです。

この気持ちをバネに、次こそは京大らしい熱い試合を見せてくれることを期待しています。

OBの皆様も、引き続きご声援の程よろしくお願いたします。

MG: 細田千尋

2007・11・18(日)

神戸大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.29)

発行日 2007年11月18日

[試合結果]-----

2007/11/18(日) レフリー:河村 隆史

リーグ戦 対 神戸大学 13:00 K.O 40分×2

先蹴:京都大学 AT.大経G

<試合結果>

京都大学	27	-	22	神戸大学
前/後				前/後
0/3		T		2/1
0/3		G		1/1
1/1		PG		1/0
0/0		DG		0/0
3/24		計		15/7
5/1		P		1/0
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 柳 良治 (2) 天王寺
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 佐藤 洋行 (5) 旭丘

【神戸大学】

- 1 豊島 慶雄 (4) 高槻
- 2 吉久 達宏 (3) 灘
- 3 芝野 大樹 (4) 高津
- 4 大谷 洋平 (4) 膳所
- 5 脇田 卓朗 (4) 愛光
- 6 篠田 和史 (3) 新潟
- 7 山口 陽亮 (2) 嵯峨野
- 8 林 知志 (2) 茨木
- 9 富安 貴弘 (4) 西南学院
- 10 石井 健一 (4) 千種
- 11 越前 祥生 (1) 高津
- 12 伊藤 真也 (4) 膳所
- 13 角野 達也 (3) 茨木
- 14 那須 弘一郎(3) 北野
- 15 刀禰 拓哉 (3) 神戸高専
- 16 金 成珠 (1) 千里
- 17 岩波 良典 (2) 膳所
- 18 石黒 哲朗 (1) 明和
- 19 水野 恒平 (3) 膳所
- 20 河合 祐二 (3) 六甲
- 21 佐々井 恒一(4) 高槻
- 22 奥田 政信 (4) 千里

<試合経過>

6分 神大 京大陣10m内中央における京大ペナルティーよりペナルティーキック。キック成功。

【15PK-O】 【0-3】

10分 神大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み7が右隅でトライ。

【15c-X】 【0-8】

17分 京大 神大陣10m内左中における神大ペナルティーよりペナルティーキック。12森田キック成功。

【12PK-O】 【3-8】

20分 神大 京大陣22m内左中におけるラックより11がピックアップ。ブラインドついて左中にトライ。

【15c-O】 【3-15】

HALF TIME (3-15)

4分 神大 出血一時：6→19

7分 神大 出血一時：19→6

7分 京大 神大陣22m内左中におけるスクラムより8が持ち出しモール形成するもラックとなる。連続縦攻撃によりゴール前までゲインし、再びモール形成。停滞したところで6飯島が左中に押し込みトライ。

【12c-O】 【10-15】

12分 京大 神大陣22m内右における神大ラインアウトより4がカットし京大ボールとなる。ディフェンス突いて4今井が右隅に飛び込んでトライ。

【12c-O】 【17-15】

17分 京大 神大陣22m左中における神大ペナルティーよりペナルティーキック。12森田キック成功。

【12PK-O】 【20-15】

21分 京大 神大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、6飯島が持ち出しインゴール回り込んで左中にトライ。

【12c-O】 【27-15】

40分 神大 京大陣22m左におけるラックより9-10-13と右にパス。13がディフェンスめって中央にトライ。

【15c-O】 【27-22】

NO SIDE (27-22)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は風の影響もあってキックが伸びず、地域を獲得できずに苦しい展開となった。風上の後半はキックが良くなり、深く攻め込んだ大事な局面ではミスがなく得点できた。

先行されても焦らず状況に良く適応し、後半の早い段階で逆転できた結果、試合の主導権を握ることができた。

攻撃の精度を上げて、リーグ戦残り2試合を完勝して欲しい。

・岡市 光司 コーチ

前半は強い向かい風のため攻撃のリズムが噛み合わずリードされたが、風上に立った後半は従来のリズムを取り戻し、逆転することができた。

リードされても落ち着いて逆転するだけのチーム力は確実についてきているが、今日のような粘り強い防御をする相手に対し、テンポ良く攻撃が継続

できていないので、リーグ戦残り2試合で修正してほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

立ち上がり、風下で相手のアタックを受けてしまった、また反則や単純なミスからリズムを作れなかった。後半はいいリズムが出たけど、前半からそのリズムを自分たちの力で作り出さないといけない。

あとはアタックのオプションの選択を、一つに固執しないようにするという課題を甲南戦までにしっかり修正します。

何はともあれ勝ってみんなで笑えて幸せだった。

このチームで戦うリーグ戦も残り2試合、悔いのない楽しい試合を目指してこれからも頑張りたい。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

勝ててよかったです。

しかし、最初の10分で、先制されたこと、モールでとられたことなど課題が残りました。

・稲垣 貴行 (4回生 砺波) Pro

今日の試合は、大部分の場面でスクラムにはかてていたので良かった。

ただラインアウトでのモールを押し切れなかったなのでその点は残念です。

あと最後の最後でトライを取られたのも今後はとられないようにしたい点です。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

神戸の早い出足にいいBKのアタックができなかったが、DFは抜かれる気がしなかった。大産戦以来、ブレイクされないDFラインを特に意識して練習してきた成果が出ていると思う。

BKのアタックがかなり分析されてきているので裏になるプレーの精度をあげてあとの2試合に臨みたい。

・西本 健哉 (3回生 明治学園) WTB

前半、完敗の内容ながら、後半、焦ることなく攻めながら、得点を重ね、勝つことができ、いい試合だった。

次からの2試合もしんどいものになると思うがしっかりと準備をして、試合に臨みたい。

次こそ、ミスひとつなく試合を終えたい。

・小堀 充雄 (1回生 膳所) FB

実力が均衡したチームどうしなのに、前半初めの10分で流れに乗られてしまった。

後半はフォワードで流れをつかむものの、バックス中心にミスは途絶えず、最後まで完璧な流れをつかめなかった。この先も激しいプレッシャーが予想されるので、

そんな相手でも浮き足立たず、しっかりゲームを運べる精神とスキルを磨きたい。

☆次週の試合予定☆

11月24日(土) 14:40キックオフ

リーグ第8戦 vs 甲南大学 @近鉄花園II G(第2試合)

となっております。

本日は冬を間近に思わせる程の冷え込みで、風も強く、前半に風下という不利な状況の中でのキックオフとなりました。

前半苦戦するも、後半になってようやくリズムを掴み、本来の勢いを取り戻したように思います。京大の直向さを感じる試合でした。

本日も多くのOBさまにご来場頂きまして、誠に有難うございました。
寒さ厳しい折から、御自愛のほどお祈り致します。

MG：宮田留衣

2007・11・24 (土)

甲南大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.30)

発行日 2007年11月24日

[試合結果]-----

2007/11/24 (土) レフリー：吉田 康平

リーグ戦 対 甲南大学 14：40 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.近鉄花園ラグビー場第ⅡG

<試合結果>

京都大学	46 - 10	甲南大学
前/後		前/後
1/ 5	T	0/ 1
1/ 4	G	0/ 1
2/ 0	PG	1/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
13/33	計	3/ 7
9/ 3	P	6/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 飯島 佳英 (4) 明和
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大淵 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 柳 良治 (2) 天王寺
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 佐藤 洋之 (5) 旭丘

【甲南大学】

- 1 沼田 顕大 (3) 京都成章
- 2 黒田 耕輔 (2) 甲南
- 3 松田 累児 (1) 大阪桐蔭
- 4 西谷 祥吾 (1) 甲南
- 5 荒木 雅考 (1) 大阪工大
- 6 斉藤 光徳 (3) 函館東
- 7 平嶺 好拡 (2) 天理
- 8 山本 拓海 (3) 東海大仰星
- 9 新井 孝典 (3) 甲南
- 10 黒田 将平 (1) 甲南
- 11 山本 亮太 (4) 甲南
- 12 西郷 隆仁 (3) 甲南
- 13 道満 裕介 (4) 甲南
- 14 谷川 弘晃 (4) 甲南
- 15 佐下谷 顕宏 (3) 市立尼崎
- 16 文 将基 (1) 京都成章
- 17 矢木 佑磨 (3) 甲南
- 18 武田 大輝 (1) 甲南
- 19 中島 明彦 (1) 報徳
- 20 岩磨 幸佑 (1) 甲南
- 21 楠 活壽 (4) 啓光
- 22 楠田 康隆 (1) 甲南

<試合経過>

15分 京大 甲南陣2.2m中央における甲南ペナルティーよりペナルティーキック。1.2森田キック成

功。

[1 2 P K - O] 【 3 - 0 】

19分 甲南 京大陣 10 m内左中における京大ペナルティーよりペナルティーキック。キック成功。

[5 P K - O] 【 3 - 3 】

22分 京大 甲南陣 2 2 m内左中におけるラックよりモール形成。そのまま押し込み 6 飯島がポスト右にトライ。

[1 2 c - O] 【 1 0 - 3 】

40分 京大 甲南陣 2 2 m内中央における甲南ペナルティーよりペナルティーキック。1 2 森田キック成功。

[1 2 P K - O] 【 1 3 - 3 】

HALF TIME (13 - 3)

3分 京大 甲南陣 1 0 m外右におけるラインアウトよりモール形成。2 2 m内までゲインしたところでラックとなり、そこから 9 - 1 0 - 1 2 と左につなぎ中央で再びモール形成。そのまま押し込み 6 飯島が中央でトライ。

[1 2 c - O] 【 2 0 - 3 】

9分 京大 甲南陣 2 2 m内左中における甲南ペナルティーより 1 がリスタートを仕掛け、モール形成。そのまま前進し、6 飯島が左中で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 2 7 - 3 】

10分 甲南 戦術交代：2 0 → 1 0

16分 京大 甲南陣 1 0 m内中央における甲南ペナルティーより速攻。6 - 1 2 と左にパスし、1 2 森田がディフェンスがいくぐりゴール中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 3 4 - 3 】

20分 甲南 戦術交代：1 → 1 6

23分 京大 戦術交代：2 山田 → 1 7 橋本、3 稲垣 → 1 6 大淵、1 1 西本 → 2 1 木村

29分 京大 甲南陣 1 0 m内中央におけるラックより 9 - 1 6 と左につなぎ、1 6 がディフェンスぬって 2 2 内までゲイン。サポートについた 1 5 小堀にパスし中央へ飛び込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 4 1 - 3 】

30分 京大 戦術交代：5 油田 → 1 8 小笠原、7 與吾 → 1 9 丹羽

32分 甲南 負傷交代：1 1 → 2 2

33分 京大 甲南陣 1 0 m内右における甲南ペナルティーより速攻。1 0 - 8 と左にパス、ラックとなる。そこから 9 が持ち出しディフェンスついてゴール前で 6 飯島にパス。ディフェンスかわしインゴール回り込んで左中にトライ。

[1 2 c - X] 【 4 6 - 3 】

34分 京大 戦術交代：9 宮田 → 2 0 柳

40分 甲南 京大陣 2 2 m内中央におけるラックより 9 - 2 0 - 1 4 と左に展開。あまった 1 4 が左隅にトライ。

[5 c - O] 【 4 6 - 1 0 】

NO SIDE (46 - 10)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

今シーズンのこれまでの試合でベストゲーム。

前半は反則が多くてリズムに乗れなかったが、セットが安定し、

接点で倒れず常にドライブしてボールを出せた結果、前後半を通じ

て有効にボールを支配できた。キックによる地域獲得、ディフェンスのプレッシャーも良かった。

・岡市 光司 コーチ

今日は試合前に「相手の防御ラインの手前でボールをつなぐのではなく、防御ラインの向こうでボールをつなぐつもりで行くように」と言って送り出したが、選手たちはそれを実践してくれ、今シーズンのベストゲームになったと思う。

来週はリーグ戦の最終戦となるが、最後まで気持ちを切らさず有終の美を飾ってほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

素晴らしいゲームができた。

練習してきたアタックのリズムも出せたとし、接点でのブレイクダウンも圧倒できた。試合をしていて、相手とのチームレベルの違いを実感できた。反則などまだまだチームとして修正点はあるので、また練習からしっかりと課題を克服していきたい。

次節の大教戦も接戦になると思うので、今日の快勝からしっかりと気持ちを切り替えて、今シーズンのベストゲームをして気持ち良くリーグ戦を締めくくりたい。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

今日の試合はラインアウト、スクラムなどセットプレーが安定していたこと。ブレイクダウンで試合を通してプレッシャーをかけ続けられたことがとてもよかったです。

次は、反則を減らし最後の試合をもっともっといいゲームにしたいです。

・山田 真也 (4回生 六甲) HO

スクラム、ラインアウト、ブレイクダウンとFW戦を完全に制しゲームを思い通りに動かし、完勝だった。

特に春先から課題だ課題だと言われ続けてきたスクラムで上位とは互角に組め、さらに下位チーム相手には圧倒できて嬉しい限りです。

来週は仲間とラグビーできる最後のリーグ戦。必ず勝って、去年を越える成績をあげたいと思います。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

先週の試合で接点でつなごうとしすぎてBKでポイントを下げたので、今日は繋ぐことよりもドライブすることを重視して試合に臨んだ。その結果ブレイクダウンで優位にたつことができゲームを制することができた。ゲームの立ち上がりには反則が多く、流れを掴むのに時間がかかったのは次の試合の修正点だ。

近国で大教に本当に悔しい負け方をしたので、叩きのめしてリーグ戦を終えたい。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

会心の試合だったと思う。

チームとしてはリザーブでできたメンバーがもっと気合いをみなぎらせてほしい。リザーブを入れてチームが再び引き締まり、いい流れになっていくのが強いチームだと思う。

個人的にはオフェンスでターンオーバーされてしまったが、今日は絶対相手センター陣に仕事をさせまいと思い、ディフェンスにターゲットをおいていたのでその成果はだせたと思う。とくにゴール前での防御からターンオーバーしたところは評価できる。

次は最後だし、春の雪辱があるので必ず倒します。

・長谷川 弘樹 (2回生 灘) WTB

今日は勝てて本当に嬉しかったです。

ぼくは高校時代に甲南高校と定期戦をやっていたのですが、三年間で一回も勝てず悔しい思いをしていました。高校時代の仲間がいい報告ができそうです!

内容は前半は力が入り過ぎて緊張してしまいましたが、先輩方の気持ちの強さに励まされ、後半は緊張もほぐれた感じがしました。次の試合は四回生の先輩方と最後の公式戦なので、絶対に勝てるよう練習から頑張っていきたいです!

 ☆次週の試合予定☆

12月2日(日) 13:30キックオフ

リーグ最終戦 vs 大阪教育大学 @宇治G

同日同会場で行われます試合はこの試合のみです。

試合開始から主導権を握り、最後まで相手を圧倒したゲーム展開でした。チーム一丸となって猛然とトライラインを目指すその姿は頼もしく、各々が自信に満ちていたように感じました。

次週はいよいよリーグ最終戦です。ホーム宇治で勝利をおさめることができますよう、万全の態勢で臨んでほしいと思います。

最終戦、OBの皆様方も熱い応援よろしくお願い致します。

MG: 宮田留衣

2007・12・02 (日)

大阪教育大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.31)

発行日 2007年12月2日

[試合結果]-----

2007/12/2 (日) レフリー：久保 修平

リーグ戦 対 大阪教育大学 13：30 K.O 40分×2

先蹴：大阪教育大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	29	-	24	大阪教育大学
前/後				前/後
1/3		T		3/1
1/2		G		1/1
1/0		PG		0/0
0/0		DG		0/0
10/19		計		17/7
3/3		P		6/4
0/0		F		0/0

<メンバー>

【京都大学】

【大阪教育大学】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 松江 大吾 | (4) 茨木 | 1 中嶋 謙太郎 | (3) 四条瞬 |
| 2 山田 真也 | (4) 六甲 | 2 河合 友介 | (3) 三田学園 |
| 3 稲垣 貴行 | (4) 砺波 | 3 武林 元太 | (3) 旭 |
| 4 今井 英之 | (3) 清真学園 | 4 蒲原 慎太郎 | (4) 佐世保西 |
| 5 油田 澄 | (M1) 茨木 | 5 吉川 洋志 | (2) 松山東 |
| 6 飯島 佳英 | (4) 明和 | 6 奥村 英生 | (3) 高津 |
| 7 與吾 栄三 | (4) ラ・サール | 7 上月 景嗣 | (4) 星陵 |
| 8 足立 圭佑 | (4) 六甲 | 8 茅原 真人 | (4) 富田林 |
| 9 宮田 朋弥 | (2) 麻布 | 9 島崎 淳之介 | (4) 北摂三田 |
| 10 大脇 克也 | (3) 旭丘 | 10 土井川 功 | (1) 茨木 |
| 11 西本 健哉 | (3) 明治学園 | 11 田中 哲 | (3) 神戸 |
| 12 森田 暢謙 | (3) 天王寺 | 12 松原 弘志 | (1) 星陵 |
| 13 小林 晋 | (4) 海城 | 13 宇都宮 靖人 | (3) 柳学園 |
| 14 長谷川 弘樹 | (2) 灘 | 14 津村 壮浩 | (4) 神戸 |
| 15 小堀 充雄 | (1) 膳所 | 15 石井 悠太 | (5) 高津 |
| 16 大淵 哲 | (2) 明治学園 | 16 三輪 雄輝 | (2) 川越 |
| 17 橋本 八洋 | (2) 洛南 | 17 豊山 秀和 | (1) 近大付属 |
| 18 小笠原 奨悟 | (4) 天王寺 | 18 井濱 友輔 | (1) 高津 |
| 19 丹羽 政雄 | (3) 旭丘 | 19 平田 哲也 | (2) 東海大仰星 |
| 20 柳 良治 | (2) 天王寺 | 20 長田 直真 | (1) 茨木 |
| 21 木村 肇 | (4) 旭丘 | 21 松浦 虎太郎 | (1) 天王寺 |
| 22 佐藤 洋行 | (5) 旭丘 | 22 中西 勇貴 | (1) 大手門 |

<試合経過>

2分 京大 大教陣 2 2 m中央における大教ペナルティーよりゴールを狙う。1 2 森田キック成功。

[1 2 P G - O] 【 3 - 0 】

12分 大教 京大陣ゴール前中央におけるラックより2が持ち出しポスト右にトライ。

[1 0 c - O] 【 3 - 7 】

17分 大教 京大陣10m内中央におけるラックより9-10-11-12と大きく左に展開。11がディフェンスかわし左隅にトライ。

[1 0 c - X] 【 3 - 1 2 】

31分 大教 京大陣22m内左におけるラインアウトよりモール形成。9-7と左につなぎ、左隅にトライ。

[1 0 c - X] 【 3 - 1 7 】

39分 京大 大教陣ゴール前中央で連続縦攻撃。激しい攻防の末、隙をついて6飯島がポスト左に押し込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 1 0 - 1 7 】

HALF TIME (10 - 17)

8分 大教 負傷交代：15→21

9分 京大 大教陣ゴール前中央における大教ペナルティーより速攻。8がリスタートを仕掛け、12森田に左へパス。ディフェンスぬって左中にトライ。

[1 2 c - X] 【 1 5 - 1 7 】

10分 京大 戦術交代：3稲垣→16大淵

14分 大教 負傷交代：11→22

20分 大教 京大陣ゴール前左中におけるラックから6-5と左につなぎ、5がディフェンス押しきり左中にトライ。

[1 0 c - O] 【 1 5 - 2 4 】

25分 京大 大教陣22m内中央での連続縦攻撃によってゴール前までゲインし、モール形成。そのまま押し込み6飯島がポスト右で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 2 2 - 2 4 】

26分 大教 戦術交代：3→16

31分 京大 大教陣22m左中におけるラックより9-10-12と右へ展開。12のロングパスが14長谷川につなぎ、ディフェンス押し切り右隅に飛び込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 2 9 - 2 4 】

35分 大教 負傷交代：5→18

NO SIDE (29 - 24)

スコアラー：宮田 留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

前半は攻防とも相手にかかるプレッシャーが甘くて先行を許したが、後半はラックサイドの突破を中心に本来の攻撃のリズムを取り戻すことができました。

最後まで走り負けなかったのは、飯島主将を先頭に春から続けてきた厳しい練習の成果だと思います。また、関大、甲南大、大教大戦と、天然芝のグラウンドで難しい試合をすべて制することができたのは、宇治グラウンド芝生化効果もあったようです。

これでリーグ戦6勝3敗の4位となり、平成年代では最高の成績を上げることができました。部員の努力とともに、コーチの皆さんや、様々な面で応援いただいたOBの皆さまのお陰です。

本当に有り難うございました。

・岡市 光司 コーチ

相手チームの気迫溢れるプレーに押され、序盤リードを許したが、逆転することが出来、ラスト 10 分の相手の猛攻を凌ぎきった。今年のチームは今日の試合が象徴するように精神的にも肉体的にも遅くなった。(試合での故障者が極端に少なくなった)これは偏にキャプテンをはじめ学生たちが普段の練習に厳しく取り組んだ結果であると思うので、誇りに思ってもらいたい。ただし、まだ定期戦が 2 試合残っているので、気持ちを切ることなく、有終の美を飾ってほしい。

・飯島 佳英 (4 回生 明和) FL ゲームキャプテン

ドキドキワクワクしながら、リーグ戦最終戦を勝利で飾ることができてよかった。みんながとても頼もしくて、80 分ハラハラしながらも楽しくラグビーできました。あと 3 週間で解散するのが残念だけど、悔いなくラグビー生活を終わられるよう、残りの時間を満喫します。

・足立 圭佑 (4 回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

試合開始早々から大教の気持ちの入ったディフェンス、速いテンポについていけず、しんどい試合になってしまいました。とにかく勝ててよかった。

・松江 大吾 (4 回生 茨木) Pro

勝ててよかったの一言に尽きる。前半は敵の早いテンポ、ターンオーバーからの早い展開にいいようにやられてしまった。また、自分の反則でチャンスを潰してしまい本当にもうしわけなかった。スクラムは少なかったが後半の苦しい時間帯にスクラムでターンオーバーでき流れを引き戻せた。最後の 10 分は全員が必死でタックルをしつづけ、勝つことができた。去年は東大戦で悔しい思いをしているので必ず勝てるように残り 3 週間練習していく。

・山田 真也 (4 回生 六甲) HO

大教の早いペースに前半は終始圧倒されればなしたが、後半 F W を中心に攻め込み見事逆転勝ちをおさめることができた。二回生から試合に出してもらっているが成績を含め今までで最高のシーズンを送れたと自負している。ひとえに最高の同回生と後輩たち、油田さん佐藤さん、監督コーチ陣、OB の皆様のおかげです。最後に九大東大と定期戦が残っているが、もちろん勝って引退したいと思う。

・稲垣 貴行 (4 回生 砺波) Pro

今日はとにかくにも、試合に勝つことが出来てよかった。一進一退の試合を勝ち取ることができたことがよかった。ただ途中で代えられたのが残念なので残りの 2 試合最後まで出場して勝てるように頑張っていきたいです。

・油田 澄 Lo.

とにかく勝てて嬉しい、それが一番大きな気持ちです。
 大教大には去年勝っていますが、未だに二年前に完敗したイメージが残っている状態で、前半、大教大らしい攻めに何度かやられたときはそれを思い出してしまいました。それだけに、後半、それを真っ向から打ち破った嬉しさは格別です。
 これで、五年目のリーグ戦を終えました。まさかここまでやることになるとは自分でも思っていませんでしたが、いい内容で終えることが出来て本当によかったです。

・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL

なにとはもあれ、リーグ最終戦を勝利で飾れてよかったです。
 相手の展開力に振り回されて、サイドでもトライをとられて、とても厳しい場面が何回もあったけど、その度にチームの結束を改めて感じました。ほんと色々な人に感謝しています。
 本日宇治にきてくださった皆様、ご声援ありがとうございました。

・小林 晋 (4回生 海城) CTB

過去3年、最後に悔しい思いをしたので、とにかくリーグ戦最終戦を勝って終われてよかったです。

大教はテンポの早いチームで苦戦を強いられたが、ブレイクダウンで勝っていたのが勝因だと思うし、一年かけて取り組んだことが出せた。

個人的にはタックルが高かったが、特に後半最後は走りまくってしつこいディフェンスができた。僕はディフェンスでチームに貢献することが、自分の責任だと思っているので、責任をはたせたとと思う。
 残り3週間、持てるものを後輩に教えながら、このチームでの残り少ない時間を楽しみたい。

☆次回の試合予定☆

12月16日(日)

定期戦 vs 九州大学 @宇治G

A 12:00キックオフ

B 13:40キックオフ

となっております。

リーグ最終戦は見事白星をかざることができました。戦績は6勝3敗、リーグ4位と好成績を残しました。

ラスト10分間、京大陣ゴール前での攻防は本当に激しく、両チーム一歩も譲らない展開となりましたが、忍耐強く最後までゴールを守り抜いた姿はまさに圧巻でした。

試合終了後の部員の笑顔は最高に輝いていたと思います。

残る試合も、部員・マネージャー一同全力で臨んでまいりますのでご声援の程よろしくお願い致します。

MG：宮田留衣

2007・12・09 (日)

時計台クラブ

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.32)

発行日 2007年12月9日

[試合結果]-----

2007/12/9 (日) レフリー：西村 純

練習試合 対 時計台クラブ 13：00 K.O 30分×2

先蹴：時計台クラブ AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	17 - 45	時計台クラブ
前/後		前/後
2/ 1	T	4/ 3
1/ 0	G	2/ 3
0/ 0	PG	0/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
12/ 5	計	24/21
1/ 3	P	4/ 5
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 高橋 一誠 (2) 北野
- 7 守谷 隆一 (2) 海城
- 8 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 木村 肇 (4) 旭丘
- 11 柳 良治 (2) 天王寺
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 16 窪田 峻 (3) 東海
- 17 川崎 裕文 (2) 県立千葉

<試合経過>

2分 時計 京大陣2.2m内右におけるモールより9-10-13-14-15と左に大きく展開。左隅にトライ。

[12c-x] 【0-5】

7分 京大 時計台陣2.2m左中におけるラックより2-9と左につなぎラックとなる。3大淵がピックアップし、ディフェンスかわしそのままインゴール左中まで走りこんでトライ。

[13c-x] 【5-5】

17分 時計 京大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなり、8が持ち出し左隅に飛び込んでトライ。

[1 2 c - ×] 【 5 - 1 0 】

19分 時計 京大陣 10 m 内左における京大ラックよりターンオーバー。9 - 15 と右へつなぎ、15 がディフェンスかいくぐって独走、右中にトライ。

[1 2 c - O] 【 5 - 1 7 】

22分 時計 京大陣 2.2 m 内左中におけるラックより 9 - 10 - 12 と右に展開し、12 がディフェンスめってポスト右へトライ。

[1 2 c - O] 【 5 - 2 4 】

28分 京大 時計台陣 2.2 m 外右中におけるスクラムより 9 - 10 と左へパス。10 がディフェンス振り切りゴール前中央までゲイン、ラックとなる。そこから 9 安井が持ち出し中央で押さえてトライ。

[1 3 c - O] 【 1 2 - 2 4 】

HALF TIME (12 - 24)

5分 時計 京大陣 2.2 m 内中央におけるラックより 9 - 11 - 3 右へパスし、3 がディフェンス押し切り右中にトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 3 1 】

10分 時計 京大陣 2.2 m 外左で京大 10 のハイパントを 11 がキャッチ、右についた 15 へパス。15 がディフェンスかわしながら独走、2.2 m 内中央でサポートについた 14 へつなぎ、そのまま走り込んで中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 3 8 】

15分 京大 戦術交代：15 岡本→16 窪田、14 日原→17 川崎

21分 京大 時計台陣 10 m 右におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで押し進め、8 丹羽が右隅で押さえてトライ。

[1 3 c - ×] 【 1 7 - 3 8 】

30分 時計 京大陣 2.2 m 左中におけるスクラムより 9 - 10 - 13 - 14 と右に展開。あまった 14 が右隅にトライ。

[1 2 c - O] 【 1 7 - 4 5 】

NO SIDE (17 - 45)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

時計台クラブは、北原前主将も参加しバックスは殆ど京大OBのチーム。

個人スキルのレベルが相当違うが、タックルは踏み込んでもっと強く当たってほしい。

攻撃では、ラインブレイクやドライブモールが再三成功するなど、これまでより良くなったが、接点でボールを保持できず攻撃を継続できなかった。

タックルを受けても安易に倒れないこと、ドライブしてボールをサポートに確実に繋ぐことができれば、もっとボールを支配できる。

・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) No.8 ゲームキャプテン

今日のB戦はFWに関しては特に、かなり来年度の布陣に近いメンバーでした。

今まで4回生に頼ってきた分、経験・技術共に未熟で、試合も負けましたが、モールを押してトライが取れたことなど、来シーズンに向けて良い収穫もあったと思っています。

残りの九大戦、東大戦、Bチームも勝ちにいけます。

- ・大淵 哲 (2回生 明治学園) Pro
なかなかうまくいかなかったモールでトライを取れたのは喜ばしいことである。
ただ、運動量など課題は多い。今シーズンもあと2試合を残すのみなので最後に悔いの残らぬよう、練習に励んでいきたい。
- ・風岡 諒哉 (1回生 明和) Pro
今日は自分にとって、良い面も悪い面も出た試合でした。良い面は、戻りのディフェンスで多くタックルに入れたこと、ジャッカルが3、4本成功したこと。
悪い面は、ボールの扱いがひどかったこと、トイメンの相手BKに抜かれてしまったことです。
- ・木村 肇 (4回生 旭丘) SO バックスリーダー
OBさん達はやっぱりうまかったです。バックスのディフェンスラインで抜かれるところが前試合から修正できてなくてFWには申し訳なかったです。
九大戦、東大戦には修正して勝てるよう頑張ります。
- ・井口 達也 (1回生 六甲) CTB
今日は残念な試合だった。
米今と二人でセンターをやらしてもらったけど、相手のセンターを全くとめることができなかった。
九大と東大までには二人でなんとかしたい。
- ・岡本 大和 (1回生 岡山城東) FB
今日の試合は前回に比べてみなノックンなどの初歩的なミスが減ってました。それはきっと集中力と日頃の練習を意識してしていたからです。それなのに声が少ないという、声を出すのには技術もなにもいらないのにそれでも声が少ないのは残念です。
個人的にはフルバックをしていて、ラインブレイクしてきた相手に、内に抜かれるのを恐れて前に詰めれなかったのが悔やまれます。しかし少しずつでもキックされた時の状況判断やバックスリーの連携がうまく働きだした点は成長したトコです。

☆次週の試合予定☆

12月16日(日)

定期戦 v s 九州大学 @宇治G

A 13:00 キックオフ

B 14:40 キックオフ

となっております。

本日は京大OBがほとんどを占める時計台クラブとの対戦でした。

先輩たちの胸をかりつつもりで臨み、前回の試合では見られなかった

成長ぶりを見ることができました。

まだまだ可能性を秘めたBチーム、残りわずかとなった4回生との

練習で、学べることをしっかり吸収してほしいと思います。

今後とも御声援のほど、よろしくお願い致します。

MG 宮田留衣

2007・12・16 (日)

九州大学B

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.33)

発行日 2007年12月16日

[試合結果]-----

2007/12/16 (日) レフリー：西村純

定期戦 対 九州大学B 13：40 K.O 30分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学	5	-	46	九州大学B
前/後				前/後
0/1	T			3/5
0/0	G			2/1
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
0/5	計			19/27
3/3	P			7/6
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 6 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 7 高橋 一誠 (2) 北野
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 11 柳 良治 (2) 天王寺
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 井口 達也 (1) 六甲
- 14 日原 由博 (1) 甲陵
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 山本 洋祐 (1) 明和
- 18 守谷 隆一 (2) 海城
- 19 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 20 岡本 大和 (1) 岡山城東

【九州大学】

- 1 川添 健史 (1) 福岡
- 2 庄島 雄三 (2) 修猷館
- 3 宮地 優樹 (3) 長崎東
- 4 吉永 憲人 (3) 福岡
- 5 西本 篤史 (3) 上田
- 6 伊地知 彬人 (4) 甲南
- 7 寺元 健二 (2) 修猷館
- 8 山口 和也 (2) 修猷館
- 9 中尾 浩平 (2) 福岡
- 10 西井 努 (1) 三島
- 11 隈 慧史 (2) 八幡
- 12 高良 眞矢 (2) 福岡
- 13 槇山 達朗 (1) 衆像
- 14 近木 俊介 (3) 修猷館
- 15 濱田 貴啓 (1) 小倉
- 16 小野 瑛志 (2) 福岡
- 17 川淵 雄大 (3) 修猷館
- 18 井上 耕介 (4) 修猷館
- 19 島田 快 (4) 筑紫
- 20 長堀 哲 (1) 小倉
- 21 大和 良輔 (4) 福岡
- 22 国松 浩志 (4) 筑紫丘

<試合経過>

4分 九大 京大陣2 2m内左における九大スクラムより9-10-12-14とつなぎ、14が

ディフェンス振り切り左隅に飛び込んでトライ。

[2c-O] 【0-7】

17分 九大 京大陣10m内右におけるラックより9-10-8-11と大きく左に展開。11がディフェンスかわして左中にトライ。

[2c-X] 【0-12】

20分 九大 京大陣10m内右における京大ラックより9-15とパス。15のキックを九大13がカット、はじかれたボールを5がキャッチしそのまま右中に走り込んでトライ。

[2c-O] 【0-19】

25分 京大 負傷：6丹羽（一時退場）

HALF TIME (0-19)

0分 京大 戦術交代：1風岡→16木内、5酒井→16山本、7高橋→18守谷、13井口→19竹賀、14日原→20岡本

0分 九大 戦術交代：2→7

2分 九大 ハーフウェイライン付近右におけるラックより9-10-14-15-13と左にパス展開。13がディフェンスかいくぐり左隅にトライ。

[8c-O] 【0-26】

7分 京大 九大陣ゴール前左における九大ペナルティーより10が蹴り出し京大ラインアウトとなる。モール形成して前進し、6丹羽が押さえ込み左中にトライ。

[15c-X] 【5-26】

11分 九大 戦術交代：9→20

16分 九大 負傷交代：1→19

20分 九大 京大陣22m内左におけるラックより20-13-11とつなぎ、11がディフェンス突いて左隅にトライ。

[8c-X] 【5-31】

22分 九大 京大陣22m内左におけるラックより9-10-8-14と右にパス展開。14がディフェンスめってそのまま独走し右中にトライ。

[8c-X] 【5-36】

25分 九大 京大陣22m内左におけるラックより11が持ち出し17にパス。ディフェンス振り切り左隅に飛び込んでトライ。

[8c-X] 【5-41】

28分 九大 戦術交代：11→21

30分 九大 京大陣22m内右における京大10のキャッチミスに九大10がピックアップ。7にパスしそのままディフェンス振り切り右中にトライ。

[21c-X] 【5-46】

NO SIDE (5-46)

スコアラー：細田 千尋

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

ここ数試合と同じく殆どのタックルが高くて弱く、防御ラインを度々破られて大敗した。

セットは安定しラックサイドの鋭い突破も何回があったので、基本的なタックルスキルが少し良くなれば、試合展開は大きく変わってくると思う。

・岡市 光司 コーチ

いいテンポで攻められている部分もあるのだが、体をはれていないプレーが

連鎖反応のように続くところがあり、大敗となった。

出場した選手たちは悔しい気持ちでいっぱいであるので、この悔しさを最終戦である東大戦にぶつけてほしい。

- ・丹羽 政雄 (3回生 旭丘) FL ゲームキャプテン
 F W ・ B K 共に完敗でした。シーズン後半からBチーム強化を掲げて頑張ってきましたが、弱いということです。この現実を受け入れ精神的にも技術的にも成長していかなくては来シーズンを戦えません。まだまだ粗削りな分、伸びるところも多いと思うので、今後のバネになる悔しい今日の試合は、今のチームにとっては良い負けだったのかもしれませんが。東大戦は勝ちます。
- ・今井 英之 (3回生 清真学園) Lo
 Bチームはここ数試合勝ててなかったなので、何とか勝ちたいと思って試合に臨んだが結果は完敗で非常に悔しい。自分のプレーでも何も出来ず、チームを引っ張っていくことも出来なくて本当に申し訳ないです。
 でも、落ち込んでいても仕方ないので、東大戦において残り四回しっかり練習して最後こそ勝ちたい。
- ・大淵 哲 (2回生 明治学園) PR
 まだまだ接点での力や、プレーの精度など課題は山積みであると感じた。
 今シーズンも残すところ一試合となってしまった。
 最後の東大戦では来シーズンにつながるような悔いの残らない試合をしたい。
- ・窪田 峻 (3回生 東海) FB バックスリーダー
 本当に残念です。
 今日、自分がミスをしてトライをとられてしまい悔しくてしょうがない。
 来週の東大戦では常に目の前にいるやつを仰向けにするような常に強い気持ちを持って挑みたい。
- ・長谷川 弘樹 (2回生 灘) SO
 今日は大敗でした。
 秋シーズンで得たものをこの試合で出そうと思っていたのですが、先週と同じような試合になってしまった気がします。
 ほか個人として、向こうに流れがいつてしまうプレーを多々してしまい、また体を張ってその流れを引き戻すプレーをすることができなかったという後悔が残ってしまった試合になりました。
 なぜ負けたのか、次の試合までに自分はどう変わるのか、どう変わるべきなのか、を考えたいと思います。
 また負けた。で終わっては絶対にいけないと思います。
- ・柳 良治 (2回生 天王寺) WTB
 フォワードは所々モールを押せていたし、セットプレーも安定して十分戦っていたのに、バックで完全に負けてしまった試合でした。とにかくアタックでのミスが多すぎたのでその点をできるだけ修正して次の東大戦に臨みたいと思います。

今週雨が続いた影響で、グラウンドコンディションは悪く気温もぐっと下がり、厳しい状況の中での試合となりました。

シーズン後半の練習試合では、まだひとつも白星を収めていないBチーム。

またもや反省点の多く残る苦しい試合展開となってしまいました。今シーズン

最後となる来週の東大戦では気持ちよく勝利を収め、笑顔で締めくくって欲しいと思います。

マネージャー一同、最後まで全力を尽くしてサポートして参りますので、OBの皆様もご声援の程よろしくお願い致します。

MG：細田千尋

九州大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.33)

発行日 2007年12月16日

[試合結果]-----

2007/12/16 (日) レフリー：新久 飛鳥

定期戦 対 九州大学 12：00 K.O 40分×2

先蹴：京都大学 AT.宇治G

<試合結果>

京都大学A	36 - 27	九州大学A
前/後		前/後
3/ 3	T	1/ 3
1/ 2	G	1/ 1
0/ 0	PG	1/ 0
0/ 0	DG	0/ 0
17/19	計	10/17
4/ 2	P	4/ 4
0/ 0	F	0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

【九州大学】

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 松江 大吾 (4) 茨木 | 1 宮地 優樹 (3) 長崎東 |
| 2 山田 真也 (4) 六甲 | 2 島田 快 (4) 筑紫 |
| 3 稲垣 貴行 (4) 砺波 | 3 関屋 雄太 (2) 修猷館 |
| 4 小笠原 奨悟 (4) 天王寺 | 4 国松 浩志 (4) 筑紫丘 |
| 5 油田 澄 (M1) 茨木 | 5 金光 亮太 (3) 倉吉東 |
| 6 飯島 佳英 (4) 明和 | 6 井上 耕介 (4) 福岡 |
| 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール | 7 庄島 雄三 (2) 修猷館 |
| 8 足立 圭佑 (4) 六甲 | 8 古里 卓也 (2) 筑紫 |
| 9 宮田 朋弥 (2) 麻布 | 9 坂本 泰弘 (3) 福岡 |
| 10 大脇 克也 (3) 旭丘 | 10 中尾 泰三 (4) 長崎西 |
| 11 西本 健哉 (3) 明治学園 | 11 大和 良輔 (4) 福岡 |
| 12 森田 暢謙 (3) 天王寺 | 12 森山 恭輔 (4) 筑紫丘 |
| 13 小林 晋 (4) 海城 | 13 隈 慧史 (2) 八幡 |
| 14 木村 肇 (4) 旭丘 | 14 近木 俊介 (3) 修猷館 |
| 15 小堀 充雄 (1) 膳所 | 15 横山 達朗 (1) 宗像 |
| 16 大淵 哲 (2) 明治学園 | 16 小野 瑛志 (2) 福岡 |
| 17 橋本 八洋 (2) 洛南 | 17 吉永 憲人 (3) 福岡 |
| 18 佐藤 洋行 (5) 旭丘 | 18 寺本 健二 (2) 修猷館 |
| 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘 | 19 中尾 浩平 (2) 福岡 |

- 20 柳 良治 (2) 天王寺 20 西井 努 (1) 三島
 21 長谷川 弘樹 (2) 灘 21 高良 眞矢 (2) 福岡
 22 今井 英之 (3) 清真学園 22 濱田 貴啓 (1) 小倉

〈試合経過〉

1分 京大 九大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま押し込み6飯島が右隅で押さえてトライ。

[1 2 c - X] 【 5 - 0 】

8分 京大 九大陣2.2m内左中でスクラム形成。右方向へ押し進み、8足立が持ち出し左中にトライ。

[1 2 c - O] 【 1 2 - 0 】

16分 九大 京大陣2.2m中央における京大ペナルティーよりゴールを狙う。7キック成功。

[7 P G - O] 【 1 2 - 3 】

26分 京大 九大陣2.2m右におけるラインアウトよりモール形成。そのままゴール前まで前進、停滞したところで6飯島が右中へ走り込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 1 7 - 3 】

30分 九大 京大陣ゴール前右中におけるラックより9-10-3-13と左に展開。あまった13が左中にトライ。

[7 c - O] 【 1 7 - 1 0 】

HALF TIME (17 - 10)

1分 九大 京大陣2.2m内左中におけるラックより9-11と右にパス。11がブラインドついてポスト左にトライ。

[7 c - O] 【 1 7 - 1 7 】

9分 京大 九大陣ゴール前中央における九大ペナルティーより1がリスタートを仕掛け、ラックとなる。そこからモール形成し、6飯島が中央で押さえてトライ。

[1 0 c - O] 【 2 4 - 1 7 】

10分 九大 戦術交代：4→16

15分 京大 京大陣1.0m内右中におけるスクラムより9-10と左にパス。10大脇がディフェンスかわしながら独走。ポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 3 1 - 1 7 】

16分 京大 戦術交代：5 油田→18 佐藤

20分 九大 京大陣2.2m外右における京大ラインアウトよりラックとなり、ターンオーバー。9-10-13-11と左に展開し11がディフェンスついて左中にトライ。

[7 c - X] 【 3 1 - 2 2 】

21分 九大 戦術交代：12→21

31分 九大 京大陣2.2m内中央における京大ラックよりターンオーバー。9-13-11と左につなぎ、あまった11がインゴール回り込んで左中にトライ。

[7 c - X] 【 3 1 - 2 7 】

39分 京大 九大陣2.2m外右におけるラインアウトよりモール形成。少し前進したところで6-9と右にパス。再び6飯島へ内返し、ディフェンスついて独走。右隅に飛び込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 3 6 - 2 7 】

NO SIDE (36 - 27)

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

今シーズンも残すところあと僅か。4回生の意気込みが伝わってくる試合だった。

九大の低いタックルを受けて、なかなか得意のモールに持ち込めなかったが、終盤はモールのドライブとモールサイドの突破から何とか逃げ切ることができた。ラインブレイク後のサポート、キック攻撃、タックル、ディフェンスの連携など、今日の課題を修正し、最終戦を勝って締め括って欲しい。

・岡市 光司 コーチ

ゲームのはいりの部分はよかったのだが、ロングゲインした後ターンオーバーされたり、ディフェンスで待ったりしたため、ラスト3分くらいまでもつれる展開となった。それでも最終的に勝利できるということは今年のチームの特徴でもあるが、最終戦となる東大戦はすっきり勝利してほしい。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

4年間を通じて初めて4回生の仲間全員がレギュラーで試合をできたことがとてもうれしかった。勝利できたこともあって、ずっとチームを支えてくれたみんななどの素晴らしい思い出がまた一つできた。

試合内容は良くないところもたくさんあったので、東大戦までにしっかりと修正します。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

試合開始の勢いを保ち続けることができず、競った試合になってしまいました。

モール、スクラムを押し込むことが出来たのはよかったと思いますが、敵陣に攻め込んだところでのミス、ターンオーバーが目立ちました。

来週の東大戦、飯島組最終戦を勝利で飾りたい。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo.

久しぶりにAの試合にフルで出て楽しかったし、4回生全員でラグビーができていい思い出になった。また、勝つことができてほんとによかった。

いよいよあと一試合なので、悔いの残らないようにいい試合にし、笑ってシーズンを終えたい。

・森田 暢謙 (3回生 天王寺) CTB バックスリーダー

3年間京大と一緒にラグビーをしてきた4回生と試合できたことが幸せでした。

4回生には今年には特にお世話になりっぱなしで、本当に感謝しています。

東大戦は4回生と一緒にプレーできる最後の試合だし、去年の雪辱を晴らすためにも絶対に勝ちます！

・木村 肇 (4回生 旭丘) WTB

4回生全員がでた試合で勝てたことは嬉しかった。

しかし個人的にはディフェンスで抜かれたり、悔しい内容だった。来週の最終戦はいい内容で気持ちよく終われるようにしたい。

・大脇 克也 (3回生 旭丘) SO

今日の試合は勝ててよかったです。

ボックスでは攻めが単調になったこと、ディフェンスでの意思統一があまりできていなかったことなどが課題だと思いました。

最後の東大戦に向けて頑張ります。

☆次週の試合予定☆

12月23日(日)

定期戦 vs 東京大学 @東大駒場G

Aチーム 13:00キックオフ

Bチーム 14：40キックオフ

となっております。

本日は4回生全員がレギュラーでフル出場を果たした試合でした。

去年に続き、九州大学を下すことができ、特に4回生部員にとっては

思い出深い試合となったのではないのでしょうか。

ここまで大きな怪我人も出ずに体力を維持できているのは、やはり

春からの練習の成果であると思います。

次週に控えた東大戦、一人一人が納得の行く試合をして、この飯島組の

集大成としてもらいたいと思います。

OBの皆様方も飯島組最後の勇姿を是非見にいらしてください。

MG：宮田留衣

2007・12・23 (日)

東京大学

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.34)

発行日 2007年12月23日

[試合結果]-----

2007/12/23 (日) レフリー：三宅 渉

定期戦 対 東京大学 13：00 K.O 40分×2

先蹴：東京大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学A	73	-	15	東京大学A
前/後				前/後
4/ 7	T			2/ 0
4/ 5	G			1/ 0
0/ 0	PG			1/ 0
0/ 0	DG			0/ 0
28/45	計			15/ 0
5/ 4	P			1/ 4
0/ 0	F			0/ 0

<メンバー>

【京都大学】

- 1 松江 大吾 (4) 茨木
- 2 山田 真也 (4) 六甲
- 3 稲垣 貴行 (4) 砺波
- 4 今井 英之 (3) 清真学園
- 5 油田 澄 (M1) 茨木
- 6 飯島 佳英 (4) 明和
- 7 與吾 栄三 (4) ラ・サール
- 8 足立 圭佑 (4) 六甲
- 9 宮田 朋弥 (2) 麻布
- 10 大脇 克也 (3) 旭丘
- 11 西本 健哉 (3) 明治学園
- 12 森田 暢謙 (3) 天王寺
- 13 小林 晋 (4) 海城
- 14 長谷川 弘樹 (2) 灘
- 15 小堀 充雄 (1) 膳所
- 16 大刈 哲 (2) 明治学園
- 17 橋本 八洋 (2) 洛南
- 18 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 19 丹羽 政雄 (3) 旭丘
- 20 柳 良治 (2) 天王寺
- 21 木村 肇 (4) 旭丘
- 22 佐藤 洋之 (5) 旭丘

【東京大学】

- 1 須賀 悠介 (4) 茗溪学園
- 2 池田 雄一 (2) 桐蔭学園
- 3 木村 真也 (4) 浦和
- 4 松林 周磨 (3) 旭丘
- 5 内田 晃弘 (2) 浦和
- 6 太田 康公 (4) 栄光学園
- 7 松川 貴志 (2) 長崎北
- 8 藤田 大志 (4) 国立
- 9 川口 勝 (2) 修猷館
- 10 作山 拓也 (2) 国立
- 11 上田 北斗 (3) 清真学園
- 12 吉田 大祐 (3) 灘
- 13 石渡 陽一 (3) 横須賀
- 14 森井 清仁 (3) 明石工業
- 15 紺野 勝弥 (4) 城北
- 16 山本 達也 (4) 時習館
- 17 星 永亮 (4) 巢鴨
- 18 日浦 進吾 (4) 東大寺学園
- 19 川畑 裕一郎(2) 水戸第一
- 20 井上 友 (3) 桐蔭学園
- 21 印藤 真嗣 (1) 旭丘
- 22 栗原 祥一 (3) 水戸第一

<試合経過>

2分 東大 京大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。そのまま前進し、2が右中にト

ライ。

[8 c - ×] 【 0 - 5 】

6分 京大 東大陣ゴール前中央におけるラックより9が持ち出しゴール目前までゲイン。2へパスしたところでラックとなり、モール形成。6飯島が中央で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 7 - 5 】

16分 東大 京大陣ゴール前左におけるラックより9-15と右にパス。15がブライントついてポスト左にトライ。

[8 c - O] 【 7 - 1 2 】

28分 京大 東大陣2.2m外右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで押し込み、ラックとなる。連続縦攻撃の末、8足立が中央へ押し込みトライ。

[1 2 c - O] 【 1 4 - 1 2 】

31分 東大 京大陣2.2m内中央における京大ペナルティーより8がゴールを狙う。ゴール成功。

[8 PG - O] 【 1 4 - 1 5 】

34分 京大 出血一時：1.4長谷川→2.1木村

36分 京大 東大陣ゴール前左におけるラインアウトよりモール形成するもラックとなり、再びモール形成。6飯島が左中で押さえてトライ。

[1 2 c - O] 【 2 1 - 1 5 】

40分 京大 ハーフウェイライン中央におけるラックより9-12と左につなぎ、1.2がディフェンスかわしながら独走。東大陣2.2m左中でサポートについた1.5小堀にパス。インゴール回り込んでポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 2 8 - 1 5 】

HALF TIME (28 - 15)

0分 東大 戦術交代：3→1.6

3分 京大 東大陣2.2m右におけるラインアウトよりモール形成。ゴール前まで前進し、ラックとなり東大ペナルティーにより6飯島がリスタートを仕掛ける。ディフェンスついて右中に飛び込んでトライ。

[1 2 c - O] 【 3 5 - 1 5 】

7分 京大 東大陣1.0m内左中におけるラックより9-10と右にパス。1.0大脇がディフェンスぬって独走、相手を引き離し、中央にトライ。

[1 2 c - O] 【 4 2 - 1 5 】

18分 京大 東大陣ゴール前左中におけるラックより9-10-1.2-1.5-1.3と大きく右へ展開。余った1.3小林が右中へ飛び込んでトライ。

[1 2 c - ×] 【 4 7 - 1 5 】

19分 京大 負傷交代：1.4長谷川→2.1木村

19分 京大 戦術交代：4今井→1.8小笠原

28分 京大 東大陣1.0m外中央におけるラックより9-10-1.2-1.5と右に展開。1.5小堀がディフェンスがいくぐり独走。インゴール回り込んでポスト左にトライ。

[1 2 c - O] 【 5 4 - 1 5 】

33分 京大 東大陣ゴール前右におけるラインアウトよりモール形成。ゴールライン前で停滞し、6飯島が持ち出しラックとなる。そこから9-10-1.2-1.1と左へつなぎ、1.1西本が左隅にトライ。

[1 2 c - O] 【 6 1 - 1 5 】

37分 京大 東大陣ゴール前左中で1.1西本がインターセプト。ディフェンスついて左中に走りこんでトライ。

[1 2 c - O] 【 6 8 - 1 5 】

39分 京大 ハーフウェイライン付近右中における東大ラックより、8がターンオーバー。15がピックアップし9へパス、更にサポートについた21木村へつなぎ、ディフェンスついて右タッチライン際を独走。右隅に飛び込んでトライ。

[1 2 c - X] 【 7 3 - 1 5 】

スコアラー：宮田留衣

----- 【コメント】 -----

・湯谷 博 監督

セットでの強い圧力を基点に、スピードのあるサイド攻撃、ラインブレイクが度々成功し、FW、BKバランスの良い攻撃を継続させることができた。

ディフェンスも良くコミュニケーションが取れていてミスが少なかった。

今シーズン最後のゲームを最高のゲームで締めくくることができた

のは、飯島主将を中心とした全部員の努力の成果。

応援いただいた皆様には、厚くお礼申し上げます。

・岡市 光司 コーチ

事情により、明日配信いたします。

・飯島 佳英 (4回生 明和) FL ゲームキャプテン

最終戦も勝つことができ、秋シーズン6連勝で学生生活最後のラグビーシーズンを締め括ることができてよかった。

ほんとにあつという間の1年だったけど、最高の仲間に囲まれた幸せな1年だった。

試合後にみんなで流したありがとうの涙を一生忘れません。

・足立 圭佑 (4回生 六甲) No.8 フォワードリーダー

東京大学を圧倒することができ、今シーズンの集大成となる試合でした。

しかし、個人的にはミスが多かったことが残念です。

何かと至らないところが多かったですが、1年間フォワードリーダーをつとめさせていただき、ありがとうございました。

今は今年一年にすごく満足しています。

・稲垣 貴行 (4回生 砺波) Pro

取りあえず最後の試合に最後まで出れて、さらに圧勝できたので良かったです。

スクラムも安定してできたので良かった。

最後の試合、とても良い試合になって本当に良かったです。

・小笠原 奨悟 (4回生 天王寺) Lo.

この京都大学で4年間思いっきりラグビーができてほんとにいい経験になったし、楽しかった。

今日はA、Bともに勝ってシーズンを締めくくりたかったがBチームが負けてしまい悔しい思いをした。今年Bチームで出てた後輩たちはほんとうにくやしいシーズンをおくれたと思うので、来年飛躍してくれることを期待したい。

最後に今までご支援くださったOBの方々にこの場を借りて感謝申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

- ・木村 肇 (4回生 旭丘) WTB
今日は最高の仲間と最高の時間を過ごすことができました。
京都大学ラグビーフットボールクラブに感謝します。
4年間ありがとうございました。
- ・小林 晋 (4回生 海城) CTB
最後にすばらしい試合ができたと思う。特に後半はなにをやってもうまくいく気がして楽しかったです。
飯島組としての最後の試合を楽しむこと、リードを広げて一年間共に戦った木村と小笠原をだし、4年全員が最後のピッチに立つという目標が達成できて、思い出に残せる自慢の試合となった。
特に、ともにバックスで頑張った木村くんがトライをとったシーンは、自分のトライなんかよりもうれしく、感慨ぶかかった。
一年間すばらしいチームを支えてくださったOBさん、頼りない俺達についてきてくれた後輩に感謝します。ありがとうございました。
- ・松江 大吾 (4回生 茨木) Pro
最終戦の勝利は格別でした。
チームとしてFWとしてプロップとして今年一年やってきたことが出せた試合だったと思います。本当にいいシーズンをいい形でしめくれました。
飯島組のみんな、先輩方そして支えてくれたOBの方々には本当に感謝の念がたえません。また、二回生の夏にBKから転向した下手くそな私をリーグ戦で使いつづけて育ててくださった前監督市口さんにもこの場を借りて、ありがとうございましたと言いたいです。
Bチームは残念ながら勝利できませんでしたが、レセプションでの飯島主将の言葉を胸に頑張っていってほしいと思います。
本当にありがとうございました。
- ・山田 真也 (4回生 六甲) HO
リーグ戦終わった後にも書かせてもらいましたが、本当に最高の一年でした。あの時ああすればよかったという悔いが全くありません。
きつい練習についてきてくれた後輩のみんな、裏から毎日支えてくれたマネージャーのみんな、多大な支援で設備を整え毎回応援してくださったOBの皆様本当にありがとうございました。
皆さんのおかげで最高のラグビー生活が送れました。
来年は僕もOBの一員としてラグビー部を支えて行きたいと思います。
本当にありがとうございました！
- ・與吾 栄三 (4回生 ラ・サール) FL
最後の試合に勝ててよかったです。
今日の試合はこの一年がんばってきた集大成が出せた試合になったと思います。
この一年がんばってきてよかった。
多くの方がご声援に来てくださったことはとても大きな力になりました。
京大ラグビー部に入ってから4年間、応援してくださった方々、ほんとにありがとうございました。
- ・油田 澄 Lo.

今日の試合はかなりいい出来だったと思います。
前半はいまいちでしたが、しっかり修正し、自分達のやりたいことが出来たことが嬉しかったです。
これで、院生としての一年が終わりました。院生が選手としてやったことが、良かったのが悪かったのかわかりませんが、個人的には充実した一年を過ごせました。
OBの方々、多大なご支援ありがとうございました。そして、部員のみんな、本当にありがとうございました。

・佐藤 洋行 WTB

春から飯島達の熱意に押されてきて、また自分としても現役時に完全燃焼しきれなかった事もあり、秋に復帰しました。
しかし、膝の怪我で満足に練習できない日々が続き、また練習を再開しても満足にプレーできず、結局リーグ戦でほとんど力になれず、四回生の期待に答えられませんでした。
一方で春に復帰した同期の油田は一年を通じてチームの主力として活躍し今年のチームの躍進の原動力となっており、自分の存在意義が見出せない時期もありました。
先日、飯島にBチームを絶対勝たせるためにBでフル出場してもらえませんか？と頼まれた時、自分の力で、つらい試合が続いているBチームに勝利の喜びを味わわせることが今年のチームに何かを残せる最後のチャンスだと思いました。
試合の数日前に膝の怪我を再発させるというアクシデントがありましたが、今日の試合は体がどうなってもチームのために戦い続ける覚悟で臨みました。しかし、結果として最後は逆に足を引っ張る形になってしまい、責任を感じている今の俺、がんばれ。

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

試合開始前に降っていた雨が止み、天候さえも京大を後押ししているかのように感じました。後半は東大を無得点でおさえ、圧倒的な強さでゲームを進めることができた素晴らしい内容だったと思います。
最後まで攻め続ける勇ましい姿を見て、今までの厳しい練習風景が次々と思い出され、胸が熱くなりました。
Bチームは今シーズン悔しい思いをしましたが、これを力に変えて頑張ってほしいと思います。
2007年度スローガン『Fight Hard』をかかげ、ラグビーの素晴らしさを伝え続けた飯島組。しっかりと受け止めて来年度に繋げていきたいと思えます。
応援してくださったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：宮田留衣

東京大学B

KIU DIGITAL NEWS(2007 No.34)

発行日 2007年12月23日

[試合結果]-----

2007/12/23 (日) レフリー：大國能彦
 定期戦 対 東京大学B 13：40 K.O 40分×2
 先蹴：京都大学 AT.東大駒場G

<試合結果>

京都大学B	5	-	25	東京大学B
前/後				前/後
1/0	T			1/4
0/0	G			0/0
0/0	PG			0/0
0/0	DG			0/0
5/0	計			5/20
5/3	P			8/4
0/0	F			0/0

<メンバー>

【京都大学B】

- 1 風岡 諒哉 (1) 明和
- 2 橋本 八洋 (2) 洛南
- 3 大淵 哲 (2) 明治学園
- 4 酒井 俊太郎 (1) 長崎東
- 5 小笠原 奨悟 (4) 天王寺
- 6 森 春樹 (1) 長崎東
- 7 佐藤 洋行 (5) 旭丘
- 8 森 春樹 (1) 長崎東
- 9 安井 裕紀 (1) 明和高校
- 10 木村 肇 (4) 旭丘
- 11 日原 由博 (1) 甲陵
- 12 米今 勇輝 (1) 神戸
- 13 竹賀 章悟 (3) 六甲
- 14 柳 良治 (2) 天王寺
- 15 窪田 峻 (3) 東海
- 16 木内 悠介 (3) 天王寺
- 17 中越 邁 (1) 湘南
- 18 山本 洋祐 (1) 明和
- 19 高橋 一誠 (2) 北野
- 20 守谷 隆一 (2) 海城
- 21 井口 達也 (1) 六甲
- 22 岡本 大和 (1) 岡山城東
- 23 今井 英之 (3) 清真学園

【東京大学B】

- 1 山本 達也 (4) 時習館
- 2 竹野 甲子夫 (4) 桐蔭学園
- 3 星 永亮 (4) 巢鴨
- 4 武智 佑一郎 (1) 松山東
- 5 日浦 進吾 (4) 東大寺
- 6 濱子 貴嗣 (1) 山朝日
- 7 川畑 祐一郎 (2) 水戸第一
- 8 大野 洋平 (2) 北嶺
- 9 井上 友 (3) 桐蔭学園
- 10 岡田 理志 (1) 静岡
- 11 合志 寛希 (1) 甲府南
- 12 栗原 祥一 (1) 水戸第一
- 13 村田 紘一 (4) 灘
- 14 相馬 瑛二 (1) 青森
- 15 印藤 真嗣 (1) 旭丘
- 16 笹井 章弘 (3) 桐蔭学園
- 17 谷本 芳朗 (2) 洛星
- 18 北村 隆幸 (1) 灘
- 19 谷口 貴洋 (1) 白陵
- 20 手塚 耕平 (4) 宇都宮

<試合経過>

11分 東大 京大陣ゴール前左におけるラックより7佐藤が持ち出し、そのまま飛び込んで左隅ヘトライ。

[15c-x] 【5-0】

17分 東大 負傷交代：2→16

19分 東大 負傷交代：16→2

23分 京大 京大陣22m内左における京大ペナルティーより東大10が蹴り出し、東大ラインアウトとなる。そこからモール形成して3がディフェンスついて左隅にトライ。

[15c-x] 【5-5】

HALF TIME (5-5)

0分 京大 戦術交代：8森→19高橋、13竹賀→21井口

3分 東大 京大陣ゴール手前左におけるラックより9-8-11と左へつなぎ、11がディフェンス振り切り左隅にトライ。

[15c-x] 【5-10】

9分 東大 京大陣22m内左における東大ラインアウトよりモール形成し、そのまま押し込んで6が左隅にトライ。

[15c-x] 【5-15】

9分 京大 戦術交代：5小笠原→23今井

16分 東大 戦術交代：14→19

17分 東大 京大陣22m内右における東大ラインアウトよりモール形成。8-5とパスし、5がディフェンスかわして右隅にトライ。

[15c-x] 【5-20】

17分 京大 戦術交代：1風岡→16木内、2橋本→17中越、4酒井→18山本、11日原→22岡本

18分 東大 戦術交代：6→20

26分 京大 戦術交代：19高橋→20守谷

31分 東大 京大陣22m内左におけるラックより9-2-15-12と左に展開し、ゴール手前で再びラックとなる。2がディフェンスついて左隅にトライ。

[15c-x] 【5-25】

32分 東大 戦術交代：2→16

36分 東大 戦術交代：7→17

38分 東大 戦術交代：1→18

NO SIDE (5-25)

スコアラー：細田 千尋

本日は多くのOBの皆様方に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

試合開始前に降っていた雨が止み、天候さえも京大を後押ししているかのように感じました。後半は東大を無得点でおさえ、圧倒的な強さでゲームを進めることができた素晴らしい内容だったと思います。

最後まで攻め続ける勇ましい姿を見て、今までの厳しい練習風景が次々と思い出され、胸が熱くなりました。

Bチームは今シーズン悔しい思いをしましたが、これを力に変えて頑張ってほしいと思います。

2007年度スローガン『Fight Hard』をかかげ、ラグビーの素晴らしさを伝え続けた飯島組。しっかりと受け止めて来年度に繋げていきたいと思えます。

応援してくださったOBの皆様方、本当にありがとうございました。

MG：宮田留衣

2007・12・31（月）

今年度Bリーグの概況（遠藤）

今年の関西大学リーグ戦Bは、全体としては摂南・大産・花園の3強に対し、各チームが挑戦していくという構図になった。

1位

摂南大

9勝0敗

入替戦で龍谷に勝利しA昇格

2位

大産大

8勝1敗

入替戦で近大に惜敗しB残留

3位

花園大

7勝2敗

3強の地位は守った

4位

京都大

6勝3敗

平成年度最高の戦績

5位

関西大

5勝4敗

リーグ序盤で京大に惜敗

6位

大経大

3勝6敗

京大・大教に不覚

7位

甲南大

3勝6敗

下位チームには総じて勝利

8位

神戸大

2勝7敗

大教に勝利し入替戦を回避

9位

大教大

2勝7敗

入替戦で大院大に辛勝しB残留

10

大阪大

0勝9敗

入替戦で帝塚山に敗北しC降格

◇摂南は序盤から他チームに対して圧倒的な強さで連勝していくと同時に、リーグ戦開幕の2週間前に昨年末A-B入替戦で戦った龍谷と練習試合を組むなど、その視線はすでにリーグ戦後の入替戦に照準を合わせていたといえる。そして、摂南はリーグ戦最終戦で大産に対し50点差近くの大差で勝利しBリーグ優勝を飾った。その後、A-B入替戦において昨年14-17で惜敗した龍谷に62-22で圧勝し、見事雪辱を果たして7年ぶりとなるAリーグ昇格を果たした。龍谷は、名将・記虎監督を擁しながらも19年ぶりにBリーグに降格することとなった。

◇大産はリーグ戦前から摂南に対する有力な対抗馬と目されていたが、その下馬評通り、最終節の摂南戦までは全勝で勝ち進んだ。摂南には大差で破れBリーグ2位に終わったものの、入替戦の切符を手に入れた。迎える相手は近畿大。体格では近大がやや上回っていたが、ゲームは最後まで接戦となり、一時大産は3点差まで詰め寄るも、最後は17-25で敗北し惜しくもBリーグ残留となった。

◇今リーグ戦で台風の目になったのは、やはり京大であろう。京大は昨年6位であったが、今リーグ戦で昨年6位以下のチームが同5位以上のチームに2勝以上挙げたのは京大以外になかった。京大は第2節・第3節で上位校の関大・大経大を破った。この2連勝は、他チームに脅威を与えた。結果、京大は平成年度で最高の成績を挙げ、3強に次ぐ第4のチームとなった。

◇昨年4位の大経大は、今年は些か不覚であった。京大のみならず、昨年8位の大教大にもまさかのトリプルスコアの敗北。かつてのAリーグ常連校は、近年徐々に順位を落とし続け、今年は6位に終わった。

◇下位チームは混沌とした争いとなったが、甲南大が一步抜け出して7位、神戸大が8位となった。大教大は、最終節の京大戦に勝利すれば最終順位を一気に6位にまで上げられるチャンスということもあってか、気迫を前面に押し出して戦い、京大は苦戦した。しかし、24-29の僅差で大教大は破れ、久々にB-C入替戦にまわった。入替戦の相手である大院大に対しては大差で勝つと目されていたが、結果は38-33の辛勝であり、辛うじてBリーグに残留した。

◇昨年25年ぶりにBリーグに昇格していた阪大は、今リーグ戦が始まる前から、入替戦を想定してCリーグの有力校である帝塚山大・大院大を入念に分析していた。しかし、阪大はリーグ戦後のB-C入替戦において帝塚山に3-31で破れてCリーグ降格となり、替って帝塚山がBリーグに昇格した。

来季のBリーグは、上位に龍谷・下位に帝塚山大という新たなチームが加わってのリーグ戦となる。龍谷は19年ぶりのBリーグであり、帝塚山は平成15年のD2リーグから4季を経てのBリーグへの昇格である。大産・花園はすでにトンガ人留学生を擁し、今年6位に終わったかつての強豪・大経大もトンガ人補強を検討していると言われ、関大も負けずに上位進出を虎視眈々と狙っている。こうしてBリーグは目まぐるしい動きを見せており、来季はさらに白熱さ・面白さの増したリーグ戦となりそうである。

秋の公式戦結果

日付

対戦大学

計

(前半)

(後半)

9/2

同志社(定期戦)

●7-28

7-0

0 - 28
9/23
摂南大
● 7 - 81
0 - 64
7 - 17
9/30
関西大
○ 15 - 12
5 - 7
10 - 5
10/6
大阪経済大
○ 41 - 38
31 - 11
10 - 27
10/21
花園大
● 29 - 51
17 - 22
12 - 29
10/28
大阪産業大
● 6 - 49
3 - 24
3 - 25
11/4
大阪大
○ 46 - 3
15 - 3
31 - 0
11/18
神戸大
○ 27 - 22
3 - 15
24 - 7
11/24
甲南大
○ 46 - 10
13 - 3
33 - 7
12/2
大阪教育大
○ 29 - 24

10 - 17

19 - 7

12/16

九大(定期戦)

○36 - 27

17 - 10

19 - 17

12/23

東大(定期戦)

○73 - 15

28 - 15

45 - 0

リーグ戦を振り返って 森田暢謙 バックスリーダー

Bリーグ制覇・打倒摂南を掲げて望んだ第1節、京大は摂南に完敗。BKは攻守ともにプレーを重ねる毎に連携が希薄になり何もできませんでした。今後のリーグ戦への不安がよぎり、リーダーとしての責任を感じました。第2節関大戦。去年関大にはBKでくずされ、大差で負けたので何としても負けられない、シャローディフェンスで勝負しようとBKに指示をしました。京大は激しいタックルと鋭いツメで関大の自由を奪い、勝利を得ることが出来ました。また、アタックでも数本のラインブレイクができ、自信と希望を持つことができました。

第3節から第5節、去年2・3・4位の大経・花園・大産に対して1勝2敗。大経に辛勝したが花園、大産には負けて上位校の強さを改めて感じさせられました。第6節から第9節の阪大・神大・甲南・大教戦は京大のプライドをかけて全勝を目指し、それを実行することができました。この4連勝は4回生が毎試合ビデオを何度も見て課題を分析し、修正するという地道な作業をしてくれたお陰であり、そういった勝つための努力が実を結んだ結果だったと思います。また4回生FWのお陰でBKは自由に動くことができ、本当に心強いFWでした。

9戦6勝3敗の4位。BKは、去年の4回生がたくさん抜け、春はどうなるかと思いましたが、苦しみながらも努力した成果が秋に花咲き、本当に嬉しかったです。

最後になりましたが、一年間応援して下さいましたOBの方々、本当にありがとうございました。グラウンドの芝化などを通してOBの方々の応援を肌で感じる事ができ、改めて京大ラグビー部の誇りを重く感じることができました。また、観戦に来られたOBさんが一緒に勝利を喜んで下さった事も本当に嬉しかったです。リーダーとして至らない部分が多かったですが、この1年間BKリーダーをさせてもらった事を心から感謝しています。飯島先輩たちが残してくれた自信と希望を糧に、来年こそは念願の「Bリーグ制覇」を実現します。

来年も応援よろしくお祈いします。

リーグ戦を振り返って 足立圭祐 フォワードリーダー

春シーズンからFWの課題はスクラムだと言われ続けてきました。摂南・大産に対してはマイボールスクラムでもディフェンスラインを引けば大丈夫だと言われていましたが、僕自身、スクラムがすべてターンオーバーされるかもしれないという不安をかかえたまま、夏合宿を迎えました。

しかし、この合宿でFWのメンバーはその不安を一掃するくらいの練習量を積むことができました。特にPRの稲垣は、スクラムのビデオを見て自ら進んでプレーの研究をするようになり、その後の彼の

伸びは目を見張るものがありました。彼3番として成長したからこそ、今年の京大があったといっても過言ではありません。また、合宿後の練習でFWはスクラム・モールを一日何十本も練習しました。今思えばこの時期にFWはものすごく成長していたと思います。現にスクラムは春から見違えるほどに強くなり、上位チームと互角に戦い、下位チームに対しては何回もターンオーバーすることができました。

そしてリーグ戦初戦の摂南戦を迎えました。

摂南戦は、前半にかなりの点差をつけられ、勝敗が見えてしまうゲームでした。摂南大学はやはり強かったのですが、試合の入りで立って続けに点を取られてしまったことは反省すべき点であったと思います。リーグ戦初戦の入りですから、もう少しタイトなゲームをしたかったです。しかし、後半はほぼ互角の勝負をすることが出来たことが次の試合以降の自信につながりましたし、摂南戦の後半があったからこそ、次の関大に勝つことが出来たのだと思います。

今年は関大、大経、そして神戸、大教と5点差以内の接戦が4試合もありました。僕自身、接戦で勝てるチームに所属するのが今季の京大が初めてで、今まで経験上格下のチームには勝てるが、同程度の実力を持つチームには競り負けていました。その試合すべてに勝つことが出来たのは、主将の飯島を筆頭に、チーム全員が春からずっと勝つために努力を惜しまなかったからだと思います。「努力によって接戦を制する」というラグビーの楽しさに初めて気づくことができました。

また、去年京大より下位だったチームすべてに勝つことが出来たこともとてもよかったと思います。フォワードがセットプレーでこれらのチームにプレッシャーをかけ続けた結果だと思います。

今年は、春に全くといっていいほど勝つことが出来ず、負けてばかりでしたが、厳しい練習に後輩たちがついてきてくれた。そのことが何よりうれしかったし、チームを強くした一番の原因だと思います。肝心なところでミスしてばかりの頼りないFWリーダーでしたが、FWの皆には本当に感謝しています。こんなに強いFWをどうもありがとう。

リーグ戦を振り返って 飯島佳英 主将

2ヵ月半に及ぶ長い長いリーグ戦がついに終わりました。

最上級生として、そして主将として戦った9試合で、京都大学ラグビー部は平成史上最高の戦績をあげ、仲間とたくさん感動し、笑うことができました。

この結果を残せたのは松下組、竹内組のときにリーグ戦で負け越す悔しさを体験していたからです。そして昨年、北原組でリーグ戦に勝てる自信を持っていたからです。先輩方の頑張りなしにはこの結果は残せませんでした。

12月2日、リーグ戦最終戦の後の油田さんの、『今年1年現役復帰してラグビーしてよかった』って言葉は絶対忘れない、昨年迷惑かけっぱなしだった油田さんからの、なによりうれしい言葉でした。

『ここまで頑張って本当によかった』

チームは今、そんなムードが充満しています。そしてそんなムードが、来年に向けてのさらなるモチベーションアップにつながると思います。そんな来年につながる結果が残せたことがとても幸せです。

もうすぐ引退する僕らにとっては少しせつないけれど、少しずつ、来年に向けて3回生が活動を開始しています。頼りになる3回生を中心に、きっと来年も今年以上のチームになると確信しています。

そして何より、リーグ戦毎試合におけるOBの皆様の応援は、僕だけでなく、部員全員にとって強烈な励みとなりました。試合をご覧になって、まだまだふがないチームと感じられたかと思いますが、部員みんなで精一杯頑張りました。来年以降、素晴らしい後輩たちがもっともったいいチームにしてくれることと思います。この一年、京都大学ラグビー部を応援し、支援してくださったOBの皆様、関係者の皆様、本当にありがとうございました。

リーグ戦総括 湯谷博 監督

年末の東大戦をもって、今シーズンを無事終えることが出来ました。リーグ戦では6勝3敗で4位の成績を上げ、東大戦にも優勝し、平成年代では最高の結果をご報告することができて安堵しています。これは飯島主将を中心に部員一同春から厳しい練習に取り組んできた成果であり、竹森コーチを初めとするスタッフ、ならびにOBの皆様からの種々のご支援が実を結んだものです。長いシーズンでしたが、部員諸君は内容のあるラグビーを十分エンジョイしてくれたことと思います。

春から夏にかけての近畿地区国立大学体育大会や定期戦で芳しい成果を出せなかったこともあり、秋のリーグ戦では不安な開幕戦を迎えました。初戦の摂南大はリーグ随一の実力を持つチームであり、大方の予想通り大敗を喫しました。しかしこの試合で安定したスクラムが組めたことで、心配されたスクラムについては今後のリーグ戦で十分に戦える目処が付きまして。

2戦目の関大戦では、前週に関大が100点ゲームで圧勝していたこともあり苦戦が予想されました。しかし関大はバックス主体のチームであり、幸いにして当日の激しい雨で展開力が封じられ、フォワード勝負の接戦となりました。終了間際にゴール前モールを押し込み、飯島主将のトライで劇的な逆転勝利となりました。この試合、時にスクラムを押し込むなどフォワードの頑張りが大きかったと思います。続く大経大戦では、この勢いでサイド、ラインからの突破が次々と成功し、前半で大量リード。後半の追い上げを振り切って上位チームから2勝目を上げることができました。第2クールの花園大・大産大戦では、外国人選手のパワーにも圧倒されて、セットやブレイクダウンでボールを獲得・支配できず残念な結果となりました。その後の神戸大、大阪教育大など下位チームとの対戦でも、苦しい試合が続きましたが、接戦を何とか競り勝つことができました。これは春から続けてきた負荷の重い走り込みの成果であり、終盤に走力で優位に立てたことが大きかったと思います。

今シーズンは、Aリーグとの入れ替え戦で1位の摂南大が龍谷大に大勝してAリーグに昇格、2位の大産大も健闘するなど、Bリーグのレベルの高いシーズンでした。その中にあって京大は良く健闘し、シーズンを通して高いチーム力を維持できたと思います。一方では、Bチームの組織的な強化、バックスの攻防のレベルアップなど多くの課題も残しましたが、オフ中に今シーズンの活動を評価点検し、来季シーズンに向けた強化策を作っていくこととなります。

最終戦の東大戦では、それまでの主要な得点源であるドライブングモールだけでなく、速い連続攻撃から、ラックサイド、ラインブレイクなど幅広く多彩な攻撃を仕掛けて得点できました。FW、BKバランスの良い理想的な攻撃が見られたのは今シーズン初めてのことであり、最高の仕上がりでシーズンを締めくくることができたことに満足しています。

今年度は、OBの皆様のご尽力により、グラウンドの芝生化、シャワールームの改修など、選手を取り巻く環境が著しく改善され、もうすぐ創部90周年を迎える伝統あるチームに相応しい活動環境が整いつつあります。芝生のおかげで、コンタクトスキルが向上し、怪我が激減して、リーグ戦を通じてほぼ全試合レギュラーメンバーで戦うことができました。また、このような優れた環境の中で、伝統あるチームのメンバーとしてのプライドが自然と生まれ、そのプライドがまた優れた選手を育てて行くことと思います。

天然芝の造成は、練習による芝生の疲弊や、天候、害虫、外部からの侵入などによる損傷など、経験したことのない未解決の課題が山積しており、人工芝と違ってリスクの高い事業です。しかし、価値あることなら難しくても敢えて失敗を恐れず、チャレンジして行くのが京大ラグビー部の伝統であり、芝生化のアイデアもその伝統の精神から生み出されたものに他なりません。

芝生化の事業は、失敗を恐れず敢えてリスクを賭けよ、積極的に斬新なプレーに取り組んでほしい、とのOB諸兄から寄せられたメッセージでもあり、部員の皆さんはそれに応じて新しい優れたラグビーに挑戦し続けてくれることと思います。東大戦で見られた素晴らしいプレーの数々は、そのことを予感させてくれるものでした。

今シーズンにOBの皆様からお寄せいただいた数々のご支援とご厚情に深謝申し上げるとともに、今後

とも引き続きご支援と忌憚のないご意見を賜りますよう、お願い申し上げます。

2008・03・01 (土)

新三役紹介

【主 将】森田 暢謙 (もりた・まさのり)

工学部工業化学科 天王寺高校 CTB, FB 180cm, 86kg

【副主将】今井 英之 (いまい・ひでゆき)

工学部物理工学科 清真学園高校 LO 180cm, 88kg

【副主将】大脇 克也 (おおわき・かつや)

工学部物理工学科 旭丘高校 SO 177cm, 80kg

【主 務】丹羽 政雄 (にわ・まさお)

法学部 旭丘高校 FL 175cm, 76kg

卒業生挨拶

※飯島佳英君、足立圭祐君は前号を参照してください。

◆小笠原 奨悟 LO 天王寺 主務

僕は1回生の夏を迎えて、充実した生活を送れていないと感じ、突然訪問するかたちでラグビー部に入学しました。今ではあの時の判断は間違っていなかったと強く感じています。この京都大学ラグビー部でしか得ることのできなかつた経験、友達を通して大きく成長することができました。さらに、今シーズンはいい結果を残すことができ、あまり試合に出ることができませんでしたが、チームの一員として満足しています。4年間ありがとうございました。

◆稲垣 貴行 PR 砺波

いろいろとしんどかった。ただ最終のクールでは6勝もできて良かった。最終学年において研究室関連で行けなかったり遅れたりして悪かったとは思う。プレーに関しては高校のときに基礎はあったとは思うけど大学生活でレベルがグリーンとあがったように思います。つらいこともあったけど楽しい四年かんでした。

◆木村 肇 WTB 旭丘

私は京都大学ラグビー部に一回生の11月頃に入りましたが、それまでのあまり面白くなかつた大学生活がラグビー部のおかげで楽しいものになりました。ラグビーは中学・高校としていましたが、自分はやっぱりラグビーが大好きだつたことに気がきました。現役として活動した中でも、4回生としての一年間は本当に充実しており、学んだことの多い一年間でした。偶然京大ラグビー部に入った自分は幸せ者だと思っております。

◆小林 晋 FB 海城

京大ラグビー部に入学して非常に濃い4年を送ることができました。特に4年目は成績も素晴らしいものでした。その背景には練習量があり、それを支えてくれたのはOBさんの期待、後輩の信頼、過去3年間の悔しさがありました。勝つ喜びだけでなく、ラグビー部に入って人間的に大きく成長することができ、とても良かったと思っています。

◆松江 大吾 PR 茨木

入学直後に入学して練習に参加していたのは小林足立松江とやめたもう一人だつたと思います。そして僕が怪我で離脱した後は稲垣飯島ゴゴ松江が行ったり行かなかつたりで実質三人の状態でした。そのあとひょっこり木村と小笠原と川畑さんが現れて二回生になってやせている山田が入部してきました。その後三回生で速藤がやってきました。こうやって振り返ってみると最初からずっといるメンバーは小林と足立だけというびっくり仰天の結果です。本当にラグビーが、そしてラグビー部が好きメンバーが集まって残つたのだと感じています。同級生のみなさん楽しいラグビーライフをありがとう!!

◆山田 真也 HO 六甲

こんにちは。三年間HOを務めさせていただいた山田です。私は二回生から入部しましたので実際プレーしたのは三年間なのですがこの三年間は人生22年いききて一番密度の濃いものでした。特に最後の一年は格別で、どの試合も鮮明に記憶に残っています。京都大学ラグビー部で私はどんな辛いことも耐える忍耐力、目標に向かって努力を続けることの重要性、そしてかけがえのない仲間を得ることができました。これからはOBとしてラグビー部を支えて行きたいと思います。多大なるご支援ご声援ありがとうございました。

◆與吾 栄三 FL ラ・サール

僕にとってのラグビー部の4年間は、非常に価値あるとても充実したものとなりました。僕をラグビー部に招いてくださった上3つの学年の方々、僕を4回生のひとりとしてついてきてくれた下3つの学年のみんな、一緒に最後まで頑張りつくれた同期のみんな、そして様々な面で支えてくださったOBの方々に、本当に感謝しています。本当にありがとうございました。この4年で最高の仲間ができました。やっぱりラグビーって素晴らしい！

◆川畑友紀子 MG 同志社

今年のリーグ戦で、強豪相手に戦うみんなの姿を見て、私はこのチームを四年間、そばで見てこられた事を心から幸せに思いました。でもその一方で、みんなが頑張ってきた姿を、私はどれだけ見過ごしてきただろう、みんなのためにもっと自分に出来ることがあったんじゃないか、と考えるようになりました。みんなは、私が四年前には想像もしなかった感動を味わわせてくれました。私は部員のみんなが大好きです。できればもう少し一緒にいて、もう少し手伝いたい、それができないと事はやっぱり悔しくて淋しいです。この京都大学ラグビー部での四年間は、私にとって後悔がいっぱいでやりきれない、でも最高に楽しくて幸せな四年間でした。

◆遠藤進一 WTB/TR 旭丘

イギリス滞在時にラグビーを観戦し、今始めなくていつやるんだ！という気持ちから、北原組始動とともにラグビー部に飛び込みました。あいにく途中で心が折れてしまった時期がありましたが、結果として飯島組のチームに帯同した経験は、自分にとって本当にかけがえのない財産になりました。4回生をはじめとして、部員の皆さんには感謝の気持ちで一杯です。2年間本当にありがとうございました。

DIGITAL NEWS 05~07

著 者：KIUR.F.C.

発行日：2022年01月31日

発 行：MyBooks.jp (www.mybooks.jp)

運 営：欧文印刷株式会社

〒113-8484

東京都文京区本郷1丁目17番2号

電話：03-3817-5910

<http://www.obun.jp>

組版・印刷・製本：欧文印刷株式会社

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが下記のアドレスにご連絡ください。

support@mybooks.jp

268715-20220131183051-CKD



268715-20220131183051-CKD